

SFIA 9



SFIA フレームワークレファレンス

内容

SFIAv9 の完全なフレームワークビュー 4

責任のレベル 7

SFIA 専門家スキル 49

スキル 51

A to Z スキルリスト 347

SFIAの使用およびライセンス 353

SFIAv9 の完全なフレームワークビュー

このビューでは、SFIA 8のすべてのスキルがカテゴリとサブカテゴリにグループ化されません。これは、SFIA完全レファレンスガイド、A3概要シート、および基本的ナビゲーションに使用されるビューです。

に使用されるビューです。これは、SFIA の完全なレファレンスガイドに使用するビューである、A3 サマリーシートと基本的ナビゲーションです。

- SFIA の完全なフレームワークビュー

特定のスキルを探しているときは、AからZのリストを使用してください。 [その名前を知っています。](#)

- すべてのSFIAスキルのAからZへ

スキル一覧 すべてのスキルと定義されているレベルの1ページ要約を提供します。

カテゴリ	サブカテゴリ	スキル	レベル	
戦略とアーキテクチャ	ビジネス戦略と計画	戦略企画 ITSP	4 5 6 7	
		情報システムの調整 ISCO	6 7	
		情報管理 IRMG	3 4 5 6 7	
		エンタープライズとビジネスのアーキテクチャー STPL	5 6 7	
		ソリューションアーキテクチャ ARCH	4 5 6	
		イノベーション・マネジメント INOV	5 6 7	
		最先端技術モニタリング EMRG	4 5 6	
		フォーマルリサーチ RSCH	2 3 4 5 6	
		持続可能性 SUST	4 5 6	
	財務・価値管理	財務管理 FMIT	4 5 6	
		投資評価 INVA	4 5 6	
		利益管理 BENM	3 4 5 6	
		予算編成と予測 BUDF	2 3 4 5 6	
		財務分析 FIAN	2 3 4 5 6	
		コスト管理 COMG	2 3 4 5 6	
		需要管理 DEMM	4 5 6	
		測定 MEAS	2 3 4 5 6	
		セキュリティとプライバシー	情報セキュリティ SCTY	2 3 4 5 6 7
	情報保証 INAS		2 3 4 5 6 7	
	情報およびデータコンプライアンス PEDP		4 5 6	
	脆弱性調査 VURE		2 3 4 5 6	
	脅威インテリジェンス THIN		2 3 4 5 6	
	ガバナンス、リスクとコンプライアンス	ガバナンス GOVN	6 7	
		リスク管理 BURM	2 3 4 5 6 7	
		人工知能 (AI) とデータ倫理 AIDE	3 4 5 6	
		監査 AUDT	2 3 4 5 6 7	
		品質管理 QUMG	2 3 4 5 6 7	
		品質保証 QUAS	2 3 4 5 6	
		助言と指針	コンサルタント業務 CNSL	4 5 6 7
			専門家の助言 TECH	4 5 6
			手法とツール METL	2 3 4 5 6
	変更と変革	変更実装	ポートフォリオ管理 POMG	5 6 7
			プログラム管理 PGMG	6 7
プロジェクト管理 PRMG			4 5 6 7	
ポートフォリオ、プログラムとプロジェクトのサポート PROF			2 3 4 5 6	
デリバリー管理 DEMG			3 4 5 6	
変更分析			ビジネス状況分析 BUSA	2 3 4 5 6
		実現可能性アセスメント FEAS	2 3 4 5 6	
		要件定義と管理 REQM	2 3 4 5 6	
		ビジネスモデリング BSMD	2 3 4 5 6	
変更計画		ユーザー受入テスト BPTS	2 3 4 5 6	
		ビジネスプロセスの改善 BPRE	2 3 4 5 6 7	
		組織能力開発 OCDV	5 6 7	

カテゴリ	サブカテゴリ	スキル	レベル
		組織計画と実装 ORDI	3 4 5 6 7
		組織変更管理 CIPM	2 3 4 5 6
		職務分析と設計 JADN	3 4 5
		組織変革支援 OCEM	4 5 6
開発と実装	システム開発	製品管理 PROD	2 3 4 5 6
		システム開発管理 DLMG	4 5 6 7
		システムおよびソフトウェアライフサイクルエンジニアリング SLEN	3 4 5 6 7
		システム設計 DESN	2 3 4 5 6
		ソフトウェア設計 SWDN	2 3 4 5 6
		ネットワーク設計 NTDS	2 3 4 5 6
		インフラストラクチャー設計 IFDN	2 3 4 5 6
		ハードウェア設計 HWDE	2 3 4 5 6
		プログラミング/ソフトウェア開発 PROG	2 3 4 5 6
		システム統合と構築 SINT	2 3 4 5 6
		機能テスト TEST	1 2 3 4 5 6
		非機能テスト NFTS	1 2 3 4 5 6
		プロセステスト PRTS	1 2 3 4 5 6
		ソフトウェア構成 PORT	2 3 4 5 6
		リアルタイム/組込みシステム開発 RESD	2 3 4 5 6
		安全工学 SFEN	2 3 4 5 6
		安全性評価 SFAS	4 5 6
		無線エンジニアリング RFEN	2 3 4 5 6
		アニメーション開発 ADEV	2 3 4 5 6
	データと分析	データ管理 DATM	2 3 4 5 6
		データモデリングと設計 DTAN	2 3 4 5
		データベース設計 DBDS	2 3 4 5
		データ分析 DAAN	2 3 4 5 6 7
		データサイエンス DATS	2 3 4 5 6
		機械学習 MLNG	2 3 4 5 6
		BI BINT	2 3 4 5
		データ工学 DENG	2 3 4 5 6
		データの可視化 VISL	2 3 4 5
	ユーザー中心設計	ユーザー調査 URCH	2 3 4 5 6
		カスタマーエクスペリエンス CEXP	2 3 4 5 6
		アクセシビリティとインクルージョン ACIN	2 3 4 5 6
		ユーザーエクスペリエンス分析 UNAN	2 3 4 5
		ユーザーエクスペリエンス設計 HCEV	2 3 4 5 6
		ユーザーエクスペリエンス評価 USEV	2 3 4 5 6
	コンテンツ管理	コンテンツデザインとオーサリング INCA	1 2 3 4 5 6
		コンテンツ公開 ICPM	1 2 3 4 5 6
		知識管理 KNOW	2 3 4 5 6 7
		グラフィックデザイン GRDN	1 2 3 4 5
	計算科学	科学的モデリング SCMO	4 5 6 7
		数値解析 NUAN	4 5 6 7
		ハイパフォーマンスコンピューティング HPCC	4 5 6 7
引渡と運用	テクノロジー管理	テクノロジーサービス管理 ITMG	5 6 7
		アプリケーションサポート ASUP	2 3 4 5
		インフラ運用 ITOP	1 2 3 4 5
		システムソフトウェア管理 SYSP	2 3 4 5
		ネットワークサポート NTAS	1 2 3 4 5
		システム導入と撤去 HSIN	1 2 3 4 5
		構成管理 CFMG	2 3 4 5 6
		リリース管理 RELM	2 3 4 5 6
		デプロイ DEPL	2 3 4 5 6
		ストレージ管理 STMG	2 3 4 5 6
		施設管理 DCMA	2 3 4 5 6
	サービス管理	サービスレベル管理 SLMO	2 3 4 5 6 7
		サービスカタログ管理 SCMG	2 3 4 5
		可用性管理 AVMT	3 4 5 6
		継続管理 COPL	2 3 4 5 6
		キャパシティ管理 CPMG	2 3 4 5 6
		インシデント管理 USUP	1 2 3 4 5 6

カテゴリ	サブカテゴリ	スキル	レベル
		問題管理 PBMG	2 3 4 5
		変更コントロール CHMG	2 3 4 5 6
		資産管理 ASMG	2 3 4 5 6
		サービスの受入れ SEAC	3 4 5 6
	セキュリティサービス	ID とアクセス管理 IAMT	1 2 3 4 5 6
		セキュリティ運用 SCAD	1 2 3 4 5 6
		脆弱性評価 VUAS	2 3 4 5
		デジタルフォレンジック DGFS	2 3 4 5 6
		サイバー犯罪調査 CRIM	2 3 4 5 6
		攻撃的なサイバーオペレーション OCOP	2 3 4 5 6
		侵入テスト PENT	2 3 4 5 6
	データとレコードの操作	記録管理 RMGT	1 2 3 4 5
		分析分類とコーディング ANCC	2 3 4 5 6
		データベース管理 DBAD	2 3 4 5
人材とスキル	人材管理	パフォーマンス管理 PEMT	4 5 6
		従業員経験 EEXP	4 5 6
		組織調整 OFCL	4 5 6
		専門性開発 PDSV	4 5 6
		要員計画 WFPL	4 5 6
		リソーシング RESC	2 3 4 5 6
	スキル管理	学習と能力開発の管理 ETMG	2 3 4 5 6 7
		学習設計と能力開発 TMCR	2 3 4 5
		学習の提供 ETDL	2 3 4 5
		コンピテンシ評価 LEDA	2 3 4 5 6
		認証スキームオペレーション CSOP	2 3 4 5 6
		指導 TEAC	2 3 4 5 6 7
		主体形成 SUBF	4 5 6 7
リレーションシップとエンゲージメント	ステークホルダー管理	調達 SORC	2 3 4 5 6 7
		サプライヤー管理 SUPP	2 3 4 5 6 7
		契約管理 ITCM	2 3 4 5 6 7
		ステークホルダリレーションシップ管理 RLMT	4 5 6 7
		顧客サービスサポート CSMG	1 2 3 4 5 6
		ビジネス管理 ADMN	1 2 3 4 5 6
	販売・入札管理	入札/提案管理 BIDM	3 4 5 6
		販売 SALE	3 4 5 6
		販売サポート SSUP	1 2 3 4 5 6
	マーケティング	マーケティング管理 MKTG	4 5 6 7
		マーケットリサーチ MRCH	3 4 5 6
		ブランド管理 BRMG	4 5 6
		顧客エンゲージメントとロイヤルティ CELO	3 4 5 6
		マーケティングキャンペーン管理 MKCM	3 4 5
		デジタルマーケティング DIGM	2 3 4 5

責任のレベル

このセクションでは、SFIAの7段階の責任と説明責任を特徴づける一般的な属性の概要を説明します。フレームワークの構造により、プロフェッショナルスキルの定義が明確に区別され、各責任レベルに合わせて調整され、あるレベルから次のレベルへの進歩的で認識可能なパスが提供されます。

責任レベルの効能

SFIAの7つの責任レベルは、キャリアアップをサポートするだけでなく、他のフレームワークや組織構造をSFIAのフレームワークにマッピングするための基盤を提供します。汎用的な属性により、これらのレベルはコアコンピテンシー、マッピング構造、キャリア開発段階の基礎として適しています。

- 既存のコア・コンピタンスや価値を持つ組織は、SFIAのプロフェッショナル・スキルと組み合わせることができ、SFIAレベルが提供する明確さと構造から利益を得ることができます。
- 独自の構造をSFIAにマッピングしたい組織、専門機関、または事業者団体は、汎用属性で定義された責任レベルを、そのようなマッピングの基盤として使用できます。

普遍的な適応性

SFIAは当初、デジタル、IT、およびソフトウェアエンジニアリングコミュニティ向けに設計されましたが、その専門スキルはこれらの分野以外にも関連しています。その普遍的な適用性により、さまざまな知識集約型または技術専門職に拡張できます。SFIAの責任レベルは、異なる専門業務の統合を容易にし、マッピングフレームワークの共通基盤を提供したり、組織の構造をSFIAフレームワークと連携させたりします。

責任 責任 レベル1-従う

レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

ガイダンスノート

SFIAレベルは、職場における責任のレベルを表します。連続する各レベルは、増加する影響、責任、説明責任を表します。

- 自律性、影響力、複雑さは、責任のレベルを示す一般的な属性です。
 - ビジネススキルと行動要因は、各レベルで効果を発揮するために必要な行動を記述します。
 - 知識属性は、仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅を定義します。
- これらの属性を理解することは、SFIAを最大限に活用するのに役立ちます。これらの属性は、SFIAのスキルの説明に記載されているレベルを理解し、適用するために重要です。

権限

指示に従い、綿密な指示の下で作業する。具体的な指示や指導を受け、作業内容を綿密に確認しています。

影響度

主に自分の仕事に取り組み、直属のチームとのみ交流する。自分の仕事が他者をどのようにサポートしているかを理解します。

複雑度

構造化された環境で日常的な作業を実行します。

知識

基本的な知識を適用して、明確に定義された予測可能な役割固有のルーチンタスクを実行します。

ビジネススキル / 行動要因

意志決定

- 問い合わせへの出席の決定権はありません。
- 想定外の事態で指導を求めることが予想されます。

プランニング

- 個々のタスクに必要な手順を確認します。

コラボレーション

- 主に自分の仕事に取り組み、直属のチームとのみ交流する。自分の仕事が他者をどのようにサポートしているかを理解します。

問題解決

- 問題を理解するために取り組み、予期しない問題の解決に支援を求めます。

改善の考え方

- 自身のタスクの改善機会を特定する。促されたら基本的な強化案を提案します。

創造力

- 促されたら新しいアイデアの創出に参加します。

通信

- 直属のチームとコミュニケーションをとり、与えられた仕事を理解し、遂行することができます。観察し、耳を傾け、励ましあいながら、情報を求めたり、指示を明確にするために質問をします。

リーダーシップ

- 自分の仕事のタスクと責任に対する理解を積極的に高めることができます。

適応性

- 変化を受け入れ、新しい働き方にオープンです。

学習と能力開発

- 新たに習得した知識を応用し、その役割に応じたスキルを磨く。自身の能力開発機会の特定に貢献します。

デジタルマインドセット

- アプリケーション、プロセス、ツールを自分の役割に合わせて学習し、使用できる基本的なデジタルスキルを持っています。

セキュリティ、プライバシー、倫理

- 自分の役割と組織のルールと期待に対する理解を深めます。

責任 責任 レベル2-アシストする

レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

ガイダンスノート

SFIAレベルは、職場における責任のレベルを表します。連続する各レベルは、増加する影響、責任、説明責任を表します。

- 自律性、影響力、複雑さは、責任のレベルを示す一般的な属性です。
 - ビジネススキルと行動要因は、各レベルで効果を発揮するために必要な行動を記述します。
 - 知識属性は、仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅を定義します。
- これらの属性を理解することは、SFIAを最大限に活用するのに役立ちます。これらの属性は、SFIAのスキルの説明に記載されているレベルを理解し、適用するために重要です。

権限

日常的な指示に従って作業します。指示とガイダンスを受け、作業は定期的にレビューされます。

影響度

直属のチームメンバーとのチームディスカッションに貢献することが期待されます。チームメンバーと共に働き、チームの意思決定に貢献する。職務上必要な場合は、社内の同僚や社外の連絡先など、チーム外の人と交流します。

複雑度

さまざまな環境で、さまざまな作業を行うことができます。

知識

職場での一般的な作業や実践に関する知識を応用し、指導の下でチーム活動をサポートすることができます。

ビジネススキル / 行動要因

意志決定

- 問題や問い合わせの解決に、限られた裁量権を使用します。
- 予期しない状況で指導を求めるタイミングを決定します。

プランニング

- 計画とは、短い時間軸の中で、組織的な方法で自分の仕事をする事。

コラボレーション

- チームとの連携の必要性を理解し、ユーザー/顧客のニーズを考慮します。

問題解決

- 日常的な問題を調査して解決します。

改善の考え方

- 自分の作業領域を改善するためのアイデアを提案します。
- 割り当てられた作業タスクについて、合意した変更を実施します。

創造力

- 創造的な思考を応用し、課題へのアプローチや問題解決の新しい方法を提案します。

通信

- 身近な情報を、自分の役割に直接関係するチームや関係者に伝えることができます。
- 理解を得るように耳を傾け、関連する質問をして、より明確にしたり、さらなる情報を求めたりします。

リーダーシップ

- 自らの職務経験を積むことに責任を持ちます。

適応性

- さまざまなチームのダイナミクスと作業要件に適応します。
- チームの適応プロセスに参加する。

学習と能力開発

- 新しい情報を吸収し、タスクに適用します。
- 個人のスキルや知識のギャップを認識し、それに対処する学習機会を求めることができます。

デジタルマインドセット

- 自分の役割に十分なデジタルスキルを持ち、適切な方法、ツール、アプリケーション、プロセスを理解し、使用します。

セキュリティ、プライバシー、倫理

- 自分の役割と組織のルールや期待をよく理解しています。

責任 レベル3- 適用する

レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ガイダンスノート

SFIAレベルは、職場における責任のレベルを表します。連続する各レベルは、増加する影響、責任、説明責任を表します。

- 自律性、影響力、複雑さは、責任のレベルを示す一般的な属性です。
 - ビジネススキルと行動要因は、各レベルで効果を発揮するために必要な行動を記述します。
 - 知識属性は、仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅を定義します。
- これらの属性を理解することは、SFIAを最大限に活用するのに役立ちます。これらの属性は、SFIAのスキルの説明に記載されているレベルを理解し、適用するために重要です。

権限

一般的な指示の下で作業し、割り当てられたタスクを完了します。ガイダンスを受け、合意されたマイルストーンで作業を確認してもらいます。必要に応じて、ルーチンタスクを自分のチーム内の他の人に委任します。

影響度

チームの意思決定に働きかけ、影響を与えます。社内の同僚や社外の担当者など、チーム外の人とトランザクションレベルで連絡を取ることができます。

複雑度

さまざまな環境で、時には複雑で非定型的なさまざまな作業を実行します。

知識

役割に固有のさまざまなプラクティスに関する知識を適用して、定義された範囲内でタスクを完了し、この知識が広範なビジネスコンテキストにどのように適用されるかを理解します。

ビジネススキル / 行動要因

意志決定

- 自分の任務に関連する複雑な問題を特定し、対応する際に裁量権を行使します。
- 問題を高いレベルにエスカレーションするタイミングを決定します。

プランニング

- 合意された時間尺度を満たすために、自分の仕事（および必要に応じて他の仕事）を整理し、追跡します。

コラボレーション

- ユーザー/顧客のニーズの分析を理解し、協力し合い、それを業務に表している。

問題解決

- 定型的で適度に複雑な問題を解決するために、選択肢を調査および評価する体系的なアプローチを適用します。

改善の考え方

- 自社の作業領域の改善点を把握し、実施します。
- チームレベルのプロセス強化に貢献します。

創造力

- 自分の仕事やチーム活動のために新しいアイデアを提供するために、創造的思考技法を適用し貢献します。

通信

- 組織内外のチームや関係者とコミュニケーションを取り、情報を明確に説明し提示することができます。
- 仕事に関連するさまざまな会話に貢献し、相手の話を聞いて理解を得る。また、自分の役割に関連するニーズを探る質問をします。

リーダーシップ

- 経験の浅いチームメンバーに対して、必要に応じて基本的な指導やサポートを行います。

適応性

- 変化に適応し、対応でき、新しい手法や技術の採用に率先して取り組む姿勢を示します。

学習と能力開発

- 同僚と学びを共有する能力で、新しい情報を効果的に吸収し、応用することができます。
- 個人の成長の適切な機会を認識し、上司と交渉することについて、積極的な姿勢を示します。

デジタルマインドセット

- 自分の役割に関連するデジタルツールとスキルを探求し、応用することができます。
- 適切な方法、ツール、アプリケーション、およびプロセスを理解し、効果的に適用します。

セキュリティ、プライバシー、倫理

- 適切なプロフェッショナリズムと作業慣行と知識を仕事に適用します。

責任 責任 レベル4-実現する

レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ガイダンスノート

SFIAレベルは、職場における責任のレベルを表します。連続する各レベルは、増加する影響、責任、説明責任を表します。

- 自律性、影響力、複雑さは、責任のレベルを示す一般的な属性です。
 - ビジネススキルと行動要因は、各レベルで効果を発揮するために必要な行動を記述します。
 - 知識属性は、仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅を定義します。
- これらの属性を理解することは、SFIAを最大限に活用するのに役立ちます。これらの属性は、SFIAのスキルの説明に記載されているレベルを理解し、適用するために重要です。

権限

説明責任の明確な枠組みの中で、全般的な指揮の下で働きます。かなりの個人的責任と自律性を行使します。

必要に応じて、計画、スケジュール、および委任は、通常、自分のチーム内で他の人に働きかけます。

影響度

プロジェクトやチームの目標に影響を与えます。社内の同僚や社外の担当者など、チーム外の人と戦術的なレベルで連絡を取ることができます。

複雑度

仕事には、さまざまな状況での広範囲にわたる複雑な技術的または専門的な活動が含まれます。

知識

自分の専門分野の異なる領域にわたって知識を適用し、この知識を統合して複雑で多様なタスクを実行します。組織のドメインに関する実用的な知識を適用します。

ビジネススキル / 行動要因

意志決定

- プロジェクトやチームの目標に関連する複雑な問題や課題を特定し、対応する上で判断力と実質的な裁量力を使用します。
- スコープが影響を受けるとエスカレーションされます。

プランニング

- 計画、スケジュール、およびモニターは、与えられた個人および/またはチームの目的とプロセスを満たすために作業し、時間と品質の目標を達成するための分析アプローチを示します。

コラボレーション

- 目的を共有するステークホルダー間の連携を促進します。
- 成果物/作業範囲全体にわたってユーザー/顧客のニーズが満たされていることを確認するために、部門横断的なチームと関わり、作業に貢献します。

問題解決

- 原因と影響を調査し、選択肢を評価し、広範囲にわたる複雑な問題を解決します。

改善の考え方

- 改善に向けた取り組みについて、チームでの議論を促し、支援します。
- 決められた作業範囲内で、手順の変更を実施する。

創造力

- 創造的な思考概念を適用、促進、発展させ、チームの成果にアプローチするための代替方法を見つけることができます。

通信

- 組織内外のチームや関係者など、技術系および非技術系の両方の対象者とコミュニケーションを取ることができます。
- 必要に応じて、複雑な概念を率先して説明し、意思決定を支援します。
- 相手の話に耳を傾け、洞察力のある質問をすることで、さまざまな視点を明らかにし、理解を確認することができます。

リーダーシップ

- チームメンバーをリード、サポート、指導する。
- 課題に関連する複雑な作業活動に対応するソリューションを開発できます。
- 業務におけるリスク要因を理解しています。
- 提案をサポートする際、要件定義に専門家としての専門知識で貢献します。

適応性

- 職場環境における課題や変化に応じて、他の人が適応し、変化できるようにします。

学習と能力開発

- 新しい情報を迅速に吸収して批判的に評価し、効果的に適用します。
- 新しいプラクティスとその適用についての理解を維持し、自分自身とチームメンバーの能力開発の機会を推進する責任を持ちます。

デジタルマインドセット

- 自分の役割に対するアプリケーション機能を最大化し、新しいテクノロジーとデジタルツールの使用を評価およびサポートします。
- 独自の専門分野に関連する適用可能な標準、方法、ツール、アプリケーション、およびプロセスから適切に選択し、変更の影響をアセスします。

セキュリティ、プライバシー、倫理

- チームの成果を達成する上での重要性を認識し、適用可能な標準を適応し適用する。

責任 責任 レベル5-確信し、忠告する

レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ガイダンスノート

SFIAレベルは、職場における責任のレベルを表します。連続する各レベルは、増加する影響、責任、説明責任を表します。

- 自律性、影響力、複雑さは、責任のレベルを示す一般的な属性です。
 - ビジネススキルと行動要因は、各レベルで効果を発揮するために必要な行動を記述します。
 - 知識属性は、仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅を定義します。
- これらの属性を理解することは、SFIAを最大限に活用するのに役立ちます。これらの属性は、SFIAのスキルの説明に記載されているレベルを理解し、適用するために重要です。

権限

広い指示の下で機能する。作業は自発的で、割り当てられた技術および/またはグループの目的を満たすための合意された運用および予算要件と一致します。タスクを定義し、担当エリア内のチームおよび個人に作業を委任します。

影響度

担当領域における重要な意思決定に影響を与えます。社内同僚や社外担当者との業務レベルの連絡が実行や実施に影響を与えます。プロジェクトの実施に必要なリソースの割り当てや管理に大きな影響を与えます。

複雑度

広範囲にわたる複雑な技術的および/または専門的な作業活動を行い、予測できない状況において基本原則の適用を必要とします。

知識

複雑な状況を解釈し、権威あるアドバイスを提供する知識を適用します。特定の分野で深い専門知識を適用し、業界/ビジネス全体にわたるより広い理解を提供します。

ビジネススキル / 行動要因

意志決定

- 目標の達成、期限、予算など、組織の成果を達成するための行動について、十分な情報に基づいて判断することができます。
- 目標が危ういときに問題提起します。

プランニング

- 分析、設計、計画、マイルストーンの設定を行い、時間、コスト、品質の目標に合わせて作業を実行および評価します。

コラボレーション

- 様々な目的を持ったステークホルダー間の連携を促進します。
- ユーザー/顧客のニーズを満たすために、作業のすべての段階を通じてコラボレーションによる作業方法を確保します。
- 組織全体、および顧客、サプライヤ、パートナーとの効果的な関係を構築します。

問題解決

- 複雑な問題を調査して根本原因と影響を特定し、さまざまな解決策を評価し、最善の策について情報に基づいた意思決定を行います。多くの場合、他の専門家と協力して行います。

改善の考え方

- 製品、慣行、またはサービスの潜在的な改善点を特定して評価します。
- 自身の担当領域内での機能拡張の実施を主導します。
- 実装された変更の有効性を評価します。

創造力

- 顧客/ステークホルダの利益のために価値を提供するソリューションを特定する際に、革新的な思考と設計の実践を創造的に適用します。

通信

- インパクトのある明瞭なコミュニケーション。複雑な情報やアイデアを、さまざまな視点を持つ幅広い読者に明確に伝えることができます。
- 話し合いをリードし、アイデアを共有し、取るべき行動について合意形成を促すことができる。

リーダーシップ

- 運用レベルでリーダーシップを発揮します。
- 戦略計画に沿ったポリシーを実施して実行します。
- リスクをアセスおよび評価します。
- 提案を検討する際には、すべての要件を考慮に入れます。

適応性

- 変化するビジネス環境への適応をリードします。
- 組織の目的に焦点を当てて、チームの移行を指導します。

学習と能力開発

- 自分のスキルと知識を使って、組織内の他の人が適用する標準を確立するのに役立ちます。
- 業界や事業全体にわたるより幅広い知識を開発し、担当領域の開発機会を特定して管理するために率先して行動します。

デジタルマインドセット

- 新しいテクノロジーとデジタルサービスが組織に与える影響を理解し、評価します。
- 新しい効果的なプラクティスを実装します。
- グループの専門分野に関連する利用可能な標準、方法、ツール、アプリケーション、およびプロセスについてアドバイスし、代替案から適切な選択を行うことができます。

セキュリティ、プライバシー、倫理

- 専門的な作業慣行の実施に積極的に貢献し、支持的な組織文化を促進するのに役立ちます。

責任 レベル6-開始する、影響を与えます。

レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ガイダンスノート

SFIAレベルは、職場における責任のレベルを表します。連続する各レベルは、増加する影響、責任、説明責任を表します。

- 自律性、影響力、複雑さは、責任のレベルを示す一般的な属性です。
 - ビジネススキルと行動要因は、各レベルで効果を発揮するために必要な行動を記述します。
 - 知識属性は、仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅を定義します。
- これらの属性を理解することは、SFIAを最大限に活用するのに役立ちます。これらの属性は、SFIAのスキルの説明に記載されているレベルを理解し、適用するために重要です。

権限

組織の全体的な方針と目的の中で、高レベルの決定と戦略を指導します。技術的、財務的、品質的側面を含む重要な業務領域内の行動と決定に対する権限と説明責任を定義しています。運営目標に対する責任を委任します。

影響度

戦略の策定と事業計画の実行に影響を与えます。社内の同僚や社外の連絡先との管理レベルのコンタクトを持ちます。戦略的イニシアチブの実施に関連するリソースの任命と管理に対して組織的なリーダーシップと影響力を持ちます。

複雑度

技術面、財務面、品質面をカバーする非常に複雑な業務活動を行います。

知識

幅広いビジネス知識を適用し、さまざまなドメインにわたる戦略的なリーダーシップと意思決定を可能にします。

ビジネススキル / 行動要因

意志決定

- 財務実績を含む合意された戦略的目標の達成を開始する意思決定に判断力を使用します。
- より広範な戦略の方向性が影響を受けるとエスカレートします。

プランニング

- 戦略目標を開始して影響を与え、責任を割り当てます。

コラボレーション

- 組織内の競合する目的を越えて、多様な関係者とのコラボレーションを主導します。
- 経営幹部/技術リーダーレベルにおいて、社内外の主要担当者と強力で影響力のある人脈を構築します

問題解決

- 組織の目標に影響を及ぼす可能性のある問題や機会を予測し、その対処を主導し、戦略的アプローチを確立してリソースを割り当てます。

改善の考え方

- 組織に大きな影響を与える改善イニシアチブを推進します。
- 改善戦略を組織の目的と整合させます。
- 改善プロセスに関係者を巻き込みます。

創造力

- 新しいアイデアや効果的なマネジメント手法を幅広く創造的に応用し、組織戦略に沿った成果を生み出します。

通信

- 組織全体のあらゆるレベルにおいて、目的が多様化した幅広い層に対して、信頼感を持ってコミュニケーションできます。
- 複雑な情報や考えを明確に説明し、戦略の方向性に影響を与えます。
- 組織全体での情報共有を促進します。

リーダーシップ

- 組織レベルでリーダーシップを発揮できます。
- 政策・戦略の策定・実行に貢献します。
- 業界の発展、およびテクノロジーの役割と影響を理解して伝達します。
- 組織のリスクを管理および軽減します。
- 提案の要件と組織のより広範なニーズとのバランスを取ります。

適応性

- 重要な変更に着手し、主導することで、組織の適応力を高める。組織レベルで変更管理戦略に影響を与えます。

学習と能力開発

- 戦略的な必須事項をサポートするための知識の適用を促進します。
- 戦略的、技術的なリーダーシップスキルを積極的に開発し、アカウンタビリティの分野でスキル開発を主導します。

デジタルマインドセット

- 組織のデジタル機能の強化を主導します。
- 新しいテクノロジーとデジタルサービスを採用する機会を特定し、承認します。
- 関連法規制や製品・サービスのニーズに対するデジタルガバナンスとコンプライアンスをリードします。

セキュリティ、プライバシー、倫理

- 多様な能力を持つ人々への平等なアクセスと機会の提供を含む、適切な文化と労働慣行を促進し、確保するために主導的な役割を果たします。

責任 責任 レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ガイダンスノート

SFIAレベルは、職場における責任のレベルを表します。連続する各レベルは、増加する影響、責任、説明責任を表します。

- 自律性、影響力、複雑さは、責任のレベルを示す一般的な属性です。
 - ビジネススキルと行動要因は、各レベルで効果を発揮するために必要な行動を記述します。
 - 知識属性は、仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅を定義します。
- これらの属性を理解することは、SFIAを最大限に活用するのに役立ちます。これらの属性は、SFIAのスキルの説明に記載されているレベルを理解し、適用するために重要です。

権限

組織のビジョンと戦略を全体的なビジネス目標の中で定義し、指導します。責任が割り当てられた自他双方による行動と決定について、完全に責任を負う。戦略的なビジネス目標の権限と責任を委任します。

影響度

組織の戦略的方向性と発展を指示し、影響を与え、鼓舞します。社内同僚や社外の担当者と幅広いリーダーシップレベルを持つ。必要なリソースの任命を認可します。

複雑度

ビジョン、ガバナンス、エグゼクティブマネジメントを通じて、ビジネス価値の提供において広範な戦略的リーダーシップを発揮します。

知識

戦略的で幅広い知識を適用して、組織戦略を形成し、将来の業界動向を予測し、組織が適応してリーダーシップを発揮できるように準備します。

ビジネススキル / 行動要因

意志決定

- 組織の戦略的方向性と成功に不可欠な意思決定に判断力を活用することができる。
- 確立されたガバナンス構造を通じて、経営幹部のインプットが必要な場合にエスカレートする。

プランニング

- 重要な業務領域のすべての側面について、最高レベルの権限で計画し、リードします。

コラボレーション

- 企業のビジョンと戦略に確実に合致するように、リーダーシップのステークホルダーと関わり、コラボレーションを促進します。
- お客様、パートナー、業界リーダーと強力で影響力のある関係を構築します。

問題解決

- 影響を受ける当事者と戦略的必須事項の間の相互関係を管理します。これにより、より広範なビジネス・コンテキストを認識し、問題解決時に正確な結論を導き出すことができます。

改善の考え方

- 継続的改善のための組織的なアプローチを定義し、伝えることができます。
- 継続的な強化の文化を培う。
- 改善イニシアチブが組織の成功に与える影響を評価します。

創造力

- ビジネスチャンスを実現にする戦略開発を推進する上で、創造性と革新を推進します。

通信

- 自組織内のあらゆるレベルの聴衆に伝達し、産業界と関わるができる。
- ビジネス目標を達成するために説得力のある議論とアイデアを権威的かつ説得力を持って提示できます。

リーダーシップ

- 戦略マネジメントを主導します。
- 戦略の策定と実行に最高レベルのリーダーシップを適用します。
- 組織や個人に対して、革新的な手法や技術がもたらす影響度を伝えるとともに、それらの手法や技術を使用する使用しないのリスクを評価します。
- ビジネスリスクに対処するためのガバナンスを確立します。
- 提案が組織の戦略的方向性と一致することを保証します。

適応性

- 組織の俊敏性とレジリエンスをチャンピオンにします。
- 組織文化と戦略計画に順応性を組み込みます。

学習と能力開発

- ビジネス目標に沿った学習文化を育むことができます。
- 現代および新興の業界環境に対する戦略的洞察を維持します。
- 組織があらゆる必要なスキルと能力を開発し、活用できるようにします。

デジタルマインドセット

- 組織のデジタル文化と変革ビジョンの発展を主導します。
- 業界および新興テクノロジーの含意に関する深い理解を通じて、1つ以上の組織内でテクノロジーの能力および/または利用を促進します。
- 法規制が組織の目的にどのような影響を与えるか、またデジタル、データ、テクノロジー機能の利用を評価する責任があります。

セキュリティ、プライバシー、倫理

- コンプライアンス、組織文化、および作業慣行を組み込むための明確な方向性と戦略的リーダーシップを提供し、多様性と包括性を積極的に推進する。

一般的な属性、ビジネススキル、行動要因

汎用属性とビジネススキル/行動要因のレベル1～7のすべて。

自律性、影響力、複雑さという一般的な属性と、必要とされる知識、ビジネススキル/行動要因が、責任のレベルを集合的に定義し、有効性に必要な行動と、各責任レベルに必要な特定の知識の両方が詳述されます。

権限

自分の役割における独立性、裁量、結果に対する説明責任のレベル。

ガイダンスノート

SFIAにおけるオートノミーは、指示に従うことから組織戦略を設定することへの進展を表します。これには次のものが含まれます。

- さまざまなレベルの指揮監督下での作業
- 責任に即した独立した意思決定を行うこと
- 行動とその結果に対する説明責任を果たす
- タスクと責任を適切に委任する
- 個人目標、チーム目標、組織目標を設定する。

効果的な自律性とは、意思決定能力、自己管理能力、独立性と組織目標のバランスを取る能力などである。自律性とは、意思決定、リーダーシップ、計画などのスキルと密接に結びついている。

専門家が昇進するにつれて、彼らの自律性のレベルが、変化を推進し、革新し、組織の成功に貢献する能力をますます形作ります。専門家が昇進するにつれて、彼らの自律性により、イニシアチブを主導し、戦略的な成果を推進できるようになります。より高いレベルでは、個人が自分の役割を形成し、最小限の監督で組織に広範な影響を与える決定を下します。

レベル1-従う

指示に従い、綿密な指示の下で作業する。具体的な指示や指導を受け、作業内容を綿密に確認しています。

レベル2-アシストする

日常的な指示に従って作業します。指示とガイダンスを受け、作業は定期的にレビューされます。

レベル3-適用する

一般的な指示の下で作業し、割り当てられたタスクを完了します。ガイダンスを受け、合意されたマイルストーンで作業を確認してもらいます。必要に応じて、ルーチンタスクを自分のチーム内の他の人に委任します。

レベル4-実現する

説明責任の明確な枠組みの中で、全般的な指揮の下で働きます。かなりの個人的責任と自律性を行使します。

必要に応じて、計画、スケジュール、および委任は、通常、自分のチーム内で他の人に働きかけます。

レベル5-確信し、忠告する

広い指示の下で機能する。作業は自発的で、割り当てられた技術および/またはグループの目的を満たすための合意された運用および予算要件と一致します。タスクを定義し、担当エリア内のチームおよび個人に作業を委任します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

組織の全体的な方針と目的の中で、高レベルの決定と戦略を指導します。技術的、財務的、品質的側面を含む重要な業務領域内の行動と決定に対する権限と説明責任を定義しています。運営目標に対する責任を委任します。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

組織のビジョンと戦略を全体的なビジネス目標の中で定義し、指導します。責任が割り当てられた自他双方による行動と決定について、完全に責任を負う。戦略的なビジネス目標の権限と責任を委任します。

影響度

組織の内外における、あなたの決定と行動の範囲と影響。

ガイダンスノート

SFIAにおける影響力は、直属の同僚に影響を与えることから、組織の方向性を形成することへの進展を反映しています。これには、以下のものが含まれます。

- 交流とインパクトの領域を拡大
- トランザクションのやり取りから戦略的なやり取りへの進行
- 年功序列の上昇に伴い、社内外を問わずステークホルダーと関わる
- 組織への影響が拡大する意思決定の形成
- チーム、部門、組織の方向性に貢献します。

影響力は、コミュニケーションやリーダーシップなどの他の属性と密接に結びついている。効果的な影響力は、組織や業界のより上級レベルとの経験や相互作用を通じて発達します。この属性は、組織内外における決定や行動の到達範囲や影響を反映しています。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、彼らの影響力はチームを超えて広がり、戦略的意思決定に貢献し、組織の方向性を形成するのに役立ちます。それは、自分の仕事がどのように他者をサポートするかという意識から、組織レベルでの戦略の方向性へと進行する。影響力の程度は、しばしば相互作用の性質、接触のレベル、および意思決定が組織の方向性に与える影響に反映されています。

レベル1-従う

主に自分の仕事に取り組み、直属のチームとのみ交流する。自分の仕事が他者をどのようにサポートしているかを理解します。

レベル2-アシストする

直属のチームメンバーとのチームディスカッションに貢献することが期待されます。チームメンバーと共に働き、チームの意思決定に貢献する。職務上必要な場合は、社内の同僚や社外の連絡先など、チーム外の人と交流します。

レベル3-適用する

チームの意思決定に働きかけ、影響を与えます。社内の同僚や社外の担当者など、チーム外の人とトランザクションレベルで連絡を取ることができます。

レベル4-実現する

プロジェクトやチームの目標に影響を与えます。社内の同僚や社外の担当者など、チーム外の人と戦術的なレベルで連絡を取ることができます。

レベル5-確信し、忠告する

担当領域における重要な意思決定に影響を与えます。社内同僚や社外担当者との業務レベルの連絡が実行や実施に影響を与えます。プロジェクトの実施に必要なリソースの割り当てや管理に大きな影響を与えます。

レベル6-開始する、影響を与えます。

戦略の策定と事業計画の実行に影響を与えます。社内の同僚や社外の連絡先との管理レベルのコンタクトを持ちます。戦略的イニシアチブの実施に関連するリソースの任命と管理に対して組織的なリーダーシップと影響力を持ちます。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

組織の戦略的方向性と発展を指示し、影響を与え、鼓舞します。社内同僚や社外の担当者と幅広いリーダーシップレベルを持つ。必要なリソースの任命を認可します。

複雑度

役割に伴う仕事や責任の範囲と複雑さ。

ガイダンスノート

SFIAにおける複雑さは、ルーチンタスクからビジネス価値を提供する戦略的リーダーシップへの進化を表しています。これには、次のものが含まれます。

- 変化が激しく予測不可能な作業環境への対応
- ますます多様化する技術的または専門的な活動に対応する
- 徐々に複雑化する問題の解決
- 多様なステークホルダーの管理
- 政策や戦略に貢献する
- 新しいテクノロジーをビジネス価値に活用する、

複雑性の効果的な管理には、問題解決、意思決定、および計画のスキルと、技術的または専門的な専門知識が含まれます。この属性は、日常的な活動から広範な戦略的リーダーシップへと進展します、役割におけるタスクと責任の範囲と複雑さを反映します。必要な問題解決のレベル、関係する利害関係者の性質と数、および行われた意思決定の影響によって測定できます。

プロフェッショナルが進歩するにつれ、複雑さをナビゲートし、活用する能力は、組織のイノベーション、効率性、競争優位性にますます貢献しています。

レベル1-従う

構造化された環境で日常的な作業を実行します。

レベル2-アシストする

さまざまな環境で、さまざまな作業を行うことができます。

レベル3-適用する

さまざまな環境で、時には複雑で非定型的なさまざまな作業を実行します。

レベル4-実現する

仕事には、さまざまな状況での広範囲にわたる複雑な技術的または専門的な活動が含まれます。

レベル5-確信し、忠告する

広範囲にわたる複雑な技術的および/または専門的な作業活動を行い、予測できない状況において基本原則の適用を必要とします。

レベル6-開始する、影響を与えます。

技術面、財務面、品質面をカバーする非常に複雑な業務活動を行います。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

ビジョン、ガバナンス、エグゼクティブマネジメントを通じて、ビジネス価値の提供において広範な戦略的リーダーシップを発揮します。

知識

仕事を効果的に遂行し、影響を与えるために必要な理解の深さと幅。

ガイダンスノート

SFIAにおける知識は、基本的な役割固有の情報の適用から、組織の方向性と業界の動向を形成する広範で戦略的な理解の活用への進展を表します。これには、次のものが含まれます。

- 役割固有の知識を適用して、日常的なタスクを実行する
- 一般知識、役割別知識、業界知識の統合
- 技術、手法、プロセスの理解を活用して成果を出します
- 深い専門知識を適用して複雑な問題を解決
- 幅広い知識を活用して戦略的意思決定に影響を与えます。
- 組織のナレッジマネジメントプラクティスを形成する。

効果的な知識の応用は、実務経験、正式な教育、専門的な訓練、継続的な学習、メンターシップを通じて開発されます。それは、実際のシナリオで理解を適用し、新たな課題に適応し、組織のための価値を創造する能力を網羅しています。

専門家が進歩するにつれて、知識の応用は基本的な役割固有のタスクから戦略的な組織のリーダーシップへと大きく進化します。この進歩には、チーム活動のサポート、ビジネスコンテキスト内での実践の適用、複雑なタスクのための知識の統合、権威あるアドバイスの提供、およびドメイン間の意思決定の有効化が含まれます。より高いレベルでは、専門家は組織戦略を形成し、業界の動向を予測するために幅広いビジネスおよび戦略的知識を適用します。

レベル1-従う

基本的な知識を適用して、明確に定義された予測可能な役割固有のルーチンタスクを実行します。

レベル2-アシストする

職場での一般的な作業や実践に関する知識を応用し、指導の下でチーム活動をサポートすることができます。

レベル3-適用する

役割に固有のさまざまなプラクティスに関する知識を適用して、定義された範囲内でタスクを完了し、この知識が広範なビジネスコンテキストにどのように適用されるかを理解します。

レベル4-実現する

自分の専門分野の異なる領域にわたって知識を適用し、この知識を統合して複雑で多様なタスクを実行します。組織のドメインに関する実用的な知識を適用します。

レベル5-確信し、忠告する

複雑な状況を解釈し、権威あるアドバイスを提供する知識を適用します。特定の分野で深い専門知識を適用し、業界/ビジネス全体にわたるより広い理解を提供します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

幅広いビジネス知識を適用し、さまざまなドメインにわたる戦略的なリーダーシップと意思決定を可能にします。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

戦略的で幅広い知識を適用して、組織戦略を形成し、将来の業界動向を予測し、組織が適応してリーダーシップを発揮できるように準備します。

コラボレーション

他者と効果的に協力し、資源を共有し、共通の目的を達成するための努力を調整します。

ガイダンスノート

SFIAにおけるコラボレーションは、基本的なチーム間の相互作用から戦略的なパートナーシップやステークホルダーマネジメントへの進展を表しています。これには、次のものが含まれます。

- 直接のチーム内で協力的に作業する
- 情報やリソースを効果的に共有
- 共通の目標を達成するための取り組みの調整
- 部門横断的なチームワークの促進
- 組織全体で影響力のある関係を構築する
- 戦略的パートナーシップの確立と管理。

効果的なコラボレーションには、コミュニケーション、視点取得、共通の目的に向かって多様な視点を統合させる能力が含まれます。また、知識の共有と集団的な問題解決を促す環境を作ることも含まれています。

専門家が昇進するにつれて、彼らのコラボレーションスキルは、チームの目標をサポートすることから、組織文化の形成、イノベーションの推進、複雑な課題を乗り越える組織の能力の強化へと進化します。より高いレベルでは、コラボレーションは業界全体の協力とパートナーシップに影響を与えるまで拡大します。

レベル1-従う

- 主に自分の仕事に取り組み、直属のチームとのみ交流する。自分の仕事が他者をどのようにサポートしているかを理解します。

レベル2-アシストする

- チームとの連携の必要性を理解し、ユーザー/顧客のニーズを考慮します。

レベル3-適用する

- ユーザー/顧客のニーズの分析を理解し、協力し合い、それを業務に表している。

レベル4-実現する

- 目的を共有するステークホルダー間の連携を促進します。
- 成果物/作業範囲全体にわたってユーザー/顧客のニーズが満たされていることを確認するために、部門横断的なチームと関わり、作業に貢献します。

レベル5-確信し、忠告する

- 様々な目的を持ったステークホルダー間の連携を促進します。
- ユーザー/顧客のニーズを満たすために、作業のすべての段階を通じてコラボレーションによる作業方法を確保します。
- 組織全体、および顧客、サプライヤ、パートナーとの効果的な関係を構築します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 組織内の競合する目的を越えて、多様な関係者とのコラボレーションを主導します。
- 経営幹部/技術リーダーレベルにおいて、社内外の主要担当者と強力で影響力のある人脈を構築します

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 企業のビジョンと戦略に確実に合致するように、リーダーシップのステークホルダーと関わり、コラボレーションを促進します。
- お客様、パートナー、業界リーダーと強力に影響力のある関係を構築します。

通信

情報、アイデア、洞察を明確に交換し、相互理解と協力を可能にします。

ガイダンスノート

SFIAにおけるコミュニケーションは、基本的なチーム間の相互作用から、複雑で組織全体の影響力と外部との関わりへの進行を表しています。これには、次のものが含まれます。

- 直近のチーム内でのコミュニケーション
- 情報やアイデアを明確に交換する。
- 言語能力と文章能力、アクティブリスニング能力、コミュニケーションツールとプラットフォームを適切に使用する能力
- 技術系と非技術系の両方の多様な対象者に合わせてコミュニケーションスタイルを適応させる。
- 複雑な概念を、情報に基づいた意思決定を可能にする方法で明確に示す
- 上級ステークホルダーとの効果的な対話を通じて戦略に影響を与える。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、彼らのコミュニケーションスキルは、チーム内での単純な情報共有から、組織の最上位レベルの意思決定に影響を与えるものへと進化します。この進歩には、シニアステークホルダーや外部パートナーを含むさまざまなオーディエンスへのコミュニケーションの適応、効果的な対話による戦略的成果の形成が含まれます。より高いレベルでは、プロフェッショナルは、コミュニケーションを使用して組織の方向性を推進し、ビジネス目標を達成するために業界リーダーと関わる責任を担います。

レベル1-従う

- 直属のチームとコミュニケーションをとり、与えられた仕事を理解し、遂行することができます。観察し、耳を傾け、励ましあいながら、情報を求めたり、指示を明確にするために質問をします。

レベル2-アシストする

- 身近な情報を、自分の役割に直接関係するチームや関係者に伝えることができます。
- 理解を得るように耳を傾け、関連する質問をして、より明確にしたり、さらなる情報を求めたりします。

レベル3-適用する

- 組織内外のチームや関係者とコミュニケーションを取り、情報を明確に説明し提示することができます。
- 仕事に関連するさまざまな会話に貢献し、相手の話を聞いて理解を得る。また、自分の役割に関連するニーズを探る質問をします。

レベル4-実現する

- 組織内外のチームや関係者など、技術系および非技術系の両方の対象者とコミュニケーションを取ることができます。
- 必要に応じて、複雑な概念を率先して説明し、意思決定を支援します。
- 相手の話に耳を傾け、洞察力のある質問をすることで、さまざまな視点を明らかにし、理解を確認することができます。

レベル5-確信し、忠告する

- インパクトのある明瞭なコミュニケーション。複雑な情報やアイデアを、さまざまな視点を持つ幅広い読者に明確に伝えることができます。
- 話し合いをリードし、アイデアを共有し、取るべき行動について合意形成を促すことができる。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 組織全体のあらゆるレベルにおいて、目的が多様化した幅広い層に対して、信頼感を持ってコミュニケーションできます。
- 複雑な情報や考えを明確に説明し、戦略の方向性に影響を与えます。
- 組織全体での情報共有を促進します。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 自組織内のあらゆるレベルの聴衆に伝達し、産業界と関わるができる。
- ビジネス目標を達成するために説得力のある議論とアイデアを権威的かつ説得力を持って提示できます。

改善の考え方

作業慣行、プロセス、製品、またはサービスを改良する機会を継続的に特定し、効率性と効果を高めます。

ガイダンスノート

SFIAに改善マインドを持つことは、強化の機会を認識することから、継続的な最適化の文化を推進することへの前進を意味します。これには、次のことが含まれます。

- プロセス、製品、またはサービスの改善点の特定
- 効率と効果を高めるための変更の実施
- 改善の影響の評価とアプローチの改良
- 他者の継続的改善のマインドセットを奨励し、支援する。
- 改善イニシアチブと組織目標の整合
- 継続的な強化と最適化の文化を育む

改善マインドセットは、作業慣行、プロセス、製品、およびサービスを改良および最適化する機会を積極的に求めることを含みます。これは、影響範囲の拡大全体にわたって改善を特定し、実施し、リードする責任が高まっていることを反映しています。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、その焦点は、自身のタスクの改善機会の特定から、チームや組織全体にわたる改善イニシアチブの主導へと移ります。この進歩には、個人レベルでのプラクティスの強化、継続的な最適化の文化の促進における他者の支援、より広範な組織目標に沿った改善努力の確保が含まれます。より高いレベルでは、プロフェッショナルは責任をもって継続的な改善戦略を組織全体に埋め込み、長期的な影響を促進します。

レベル1-従う

- 自身のタスクの改善機会を特定する。促されたら基本的な強化案を提案します。

レベル2-アシストする

- 自分の作業領域を改善するためのアイデアを提案します。
- 割り当てられた作業タスクについて、合意した変更を実施します。

レベル3-適用する

- 自社の作業領域の改善点を把握し、実施します。
- チームレベルのプロセス強化に貢献します。

レベル4-実現する

- 改善に向けた取り組みについて、チームでの議論を促し、支援します。
- 決められた作業範囲内で、手順の変更を実施する。

レベル5-確信し、忠告する

- 製品、慣行、またはサービスの潜在的な改善点を特定して評価します。
- 自身の担当領域内での機能拡張の実施を主導します。
- 実装された変更の有効性を評価します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 組織に大きな影響を与える改善イニシアチブを推進します。
- 改善戦略を組織の目的と整合させます。
- 改善プロセスに関係者を巻き込みます。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 継続的改善のための組織的なアプローチを定義し、伝えることができます。
- 継続的な強化の文化を培う。
- 改善イニシアチブが組織の成功に与える影響を評価します。

創造力

プロセスを強化し、問題を解決し、組織の成功を促進する革新的なアイデアを生み出し、適用します。

ガイダンスノート

SFIAにおける創造性とは、基本的なアイデアの創出から戦略的なイノベーションの推進への前進を意味します。これには、次のものが含まれます。

- 新しいアイデアやソリューションを生み出す。
- 革新的な考え方を適用してプロセスを改善
- 複雑な問題を創造的に解決する。
- 他者の創造的思考を促し、促進する。
- イノベーションの文化を発展させる。
- 創造的なイニシアチブと組織戦略を整合させる。

効果的な創造性は、想像力、問題解決能力、挑戦的な従来のアプローチを包含します。計算されたリスクテイクを奨励し、革新的なアイデアを評価する環境で繁栄させます。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、彼らの役割はクリエイティブなプロセスへの貢献から、戦略的なレベルでのイノベーションを鼓舞し、導くことへとシフトしています。この進化は、組織の成功を促進し、さまざまな分野にわたる複雑な課題をナビゲートする上で、クリエイティブな思考の重要性が高まっていることを浮き彫りにしています。

レベル1-従う

- 促されたら新しいアイデアの創出に参加します。

レベル2-アシストする

- 創造的な思考を応用し、課題へのアプローチや問題解決の新しい方法を提案します。

レベル3-適用する

- 自分の仕事やチーム活動のために新しいアイデアを提供するために、創造的思考技法を適用し貢献します。

レベル4-実現する

- 創造的な思考概念を適用、促進、発展させ、チームの成果にアプローチするための代替方法を見つけることができます。

レベル5-確信し、忠告する

- 顧客/ステークホルダの利益のために価値を提供するソリューションを特定する際に、革新的な思考と設計の実践を創造的に適用します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 新しいアイデアや効果的なマネジメント手法を幅広く創造的に応用し、組織戦略に沿った成果を生み出します。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- ビジネスチャンスを実現する戦略開発を推進する上で、創造性と革新を推進します。

意志決定

選択肢を評価し、リスクを評価し、最も適切な方針を選択するために批判的思考を適用します。

ガイダンスノート

SFIAにおける意思決定は、定型的な選択から戦略的で影響力の大きい意思決定への進展を表します。これには次のものが含まれます。

- 情報の評価とリスクの評価
- 直感と論理のバランスをとる
- 組織のコンテキストを理解する
- 最善の行動方針の決定
- 結果に対する説明責任を果たすこと

効果的な意思決定には、分析的および批判的思考スキル、リスクと結果を評価する能力、ビジネスコンテキストの包括的な理解が含まれます。また、問題をエスカレーションするタイミングと競合する優先事項のバランスを取る方法を知ることにも含まれます。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、意思決定は日常的な問題への対応から戦略的な方向性の形成へと進化します。初期の段階では、意思決定はタスクや小規模プロジェクトの管理に焦点を当てます。時間の経過とともに、意思決定はより複雑になり、大きな影響をもたらす結果に対するより大きな判断、リスク評価、説明責任が求められます。より高いレベルでは、プロフェッショナルは組織の戦略と成功に影響を与える重要な意思決定を行う責任があります。

レベル1-従う

- 問い合わせへの出席の決定権はありません。
- 想定外の事態で指導を求めることが予想されます。

レベル2-アシストする

- 問題や問い合わせの解決に、限られた裁量権を使用します。
- 予期しない状況で指導を求めるタイミングを決定します。

レベル3-適用する

- 自分の任務に関連する複雑な問題を特定し、対応する際に裁量権を行使します。
- 問題を高いレベルにエスカレーションするタイミングを決定します。

レベル4-実現する

- プロジェクトやチームの目標に関連する複雑な問題や課題を特定し、対応する上で判断力と実質的な裁量力を使用します。
- スcopeが影響を受けるとエスカレーションされます。

レベル5-確信し、忠告する

- 目標の達成、期限、予算など、組織の成果を達成するための行動について、十分な情報に基づいて判断することができます。
- 目標が危ういときに問題提起します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 財務実績を含む合意された戦略的目標の達成を開始する意思決定に判断力を使用します。
- より広範な戦略の方向性が影響を受けるとエスカレートします。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 組織の戦略的方向性と成功に不可欠な意思決定に判断力を活用することができる。
- 確立されたガバナンス構造を通じて、経営幹部のインプットが必要な場合にエスカレートする。

デジタルマインドセット

デジタルツールとテクノロジーを採用し、効果的に使用して、パフォーマンスと生産性を向上させます。

ガイダンスノート

SFIAにデジタルマインドセットを持つことは、基本的なデジタルリテラシーから組織のデジタル戦略の推進への前進を意味します。

- デジタル技術の理解と応用
- 急速に進化するデジタル環境に適応
- デジタルツール、AI、データを活用して業務プロセスを強化
- デジタル革新と変革の推進
- AIを含む新興テクノロジーが組織変革を推進する可能性とその影響を理解します。
- デジタルガバナンスとコンプライアンスの確保

効果的なデジタルマインドセットには、継続的な学習、適応性、デジタルテクノロジーがビジネスモデルと戦略をどのように変革できるかを見る能力が含まれます。また、新しいテクノロジーの影響と、組織変革を推進する可能性を理解することも含まれています。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、デジタルマインドセットは単なるデジタルツールの使用から、組織のデジタル戦略の形成と主導へと進化します。キャリアの初期は、デジタルスキルを自分の役割に適用することに重点を置いています。進歩するにつれて、イノベーションを推進し、新しいテクノロジーを使用して作業プロセスを変革し始めます。より高いレベルでは、プロフェッショナルはデジタルトランスフォーメーションを主導し、デジタルガバナンスのコンプライアンスを確保し、組織全体にデジタル文化を組み込む責任があります。

レベル1-従う

- アプリケーション、プロセス、ツールを自分の役割に合わせて学習し、使用できる基本的なデジタルスキルを持っています。

レベル2-アシストする

- 自分の役割に十分なデジタルスキルを持ち、適切な方法、ツール、アプリケーション、プロセスを理解し、使用します。

レベル3-適用する

- 自分の役割に関連するデジタルツールとスキルを探求し、応用することができます。
- 適切な方法、ツール、アプリケーション、およびプロセスを理解し、効果的に適用します。

レベル4-実現する

- 自分の役割に対するアプリケーション機能を最大化し、新しいテクノロジーとデジタルツールの使用を評価およびサポートします。
- 独自の専門分野に関連する適用可能な標準、方法、ツール、アプリケーション、およびプロセスから適切に選択し、変更の影響をアセスします。

レベル5-確信し、忠告する

- 新しいテクノロジーとデジタルサービスが組織に与える影響を理解し、評価します。
- 新しい効果的なプラクティスを実装します。
- グループの専門分野に関連する利用可能な標準、方法、ツール、アプリケーション、およびプロセスについてアドバイスし、代替案から適切な選択を行うことができます。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 組織のデジタル機能の強化を主導します。
- 新しいテクノロジーとデジタルサービスを採用する機会を特定し、承認します。
- 関連法規制や製品・サービスのニーズに対するデジタルガバナンスとコンプライアンスをリードします。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 組織のデジタル文化と変革ビジョンの発展を主導します。
- 業界および新興テクノロジーの含意に関する深い理解を通じて、1つ以上の組織内でテクノロジーの能力および/または利用を促進します。
- 法規制が組織の目的にどのような影響を与えるか、またデジタル、データ、テクノロジー機能の利用を評価する責任があります。

リーダシップ

個人またはチームを導き、影響を与えて、戦略目標に沿った行動をとり、良い結果をもたらします。

ガイダンスノート

SFIAにおけるリーダシップは、自己管理から組織戦略の形成への進展を表している。これには、次のものが含まれます。

- 個人の責任を示す
- 仕事と開発の所有権を取る
- 他者を導き、影響を与える
- チームの能力に貢献
- アクションと組織目標の整合
- ポジティブな変化を促し、推進します。

効果的なリーダシップは、自己認識、影響力、理解、他者を鼓舞し、動機づけることを包含します。また、戦略的思考、リスク管理、長期的目標に沿った行動をとる能力を含みます。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、リーダシップは個人の責任の管理からチームの指導、最終的には組織戦略の形成へと進化します。時間の経過とともに、チームに影響を与えるだけでなく、戦略的な成果の推進、組織目標に合わせたポリシーの調整、より広範な規模でのリスクの管理へと変化していきます。より高いレベルでは、リーダシップは組織文化の形成、イノベーションの推進、複雑な課題をナビゲートしチャンスをつかむ組織の能力の強化に重要な役割を果たします。

レベル1-従う

- 自分の仕事のタスクと責任に対する理解を積極的に高めることができます。

レベル2-アシストする

- 自らの職務経験を積むことに責任を持ちます。

レベル3-適用する

- 経験の浅いチームメンバーに対して、必要に応じて基本的な指導やサポートを行います。

レベル4-実現する

- チームメンバーをリード、サポート、指導する。
- 課題に関連する複雑な作業活動に対応するソリューションを開発できます。
- 業務におけるリスク要因を理解しています。
- 提案をサポートする際、要件定義に専門家としての専門知識で貢献します。

レベル5-確信し、忠告する

- 運用レベルでリーダシップを発揮します。
- 戦略計画に沿ったポリシーを実施して実行します。
- リスクをアセスおよび評価します。
- 提案を検討する際には、すべての要件を考慮に入れます。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 組織レベルでリーダーシップを発揮できます。
- 政策・戦略の策定・実行に貢献します。
- 業界の発展、およびテクノロジーの役割と影響を理解して伝達します。
- 組織のリスクを管理および軽減します。
- 提案の要件と組織のより広範なニーズとのバランスを取ります。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 戦略マネジメントを主導します。
- 戦略の策定と実行に最高レベルのリーダーシップを適用します。
- 組織や個人に対して、革新的な手法や技術がもたらす影響度を伝えるとともに、それらの手法や技術を使用する使用しないのリスクを評価します。
- ビジネスリスクに対処するためのガバナンスを確立します。
- 提案が組織の戦略的方向性と一致することを保証します。

学習と能力開発

新しい知識とスキルを継続的に習得し、個人と組織のパフォーマンスを高めます。

ガイダンスノート

SFIAにおける学習と専門能力の開発は、個人的なスキルの向上から組織的な学習文化の形成への進展を表しています。これには次のものが含まれます。

- 新しい知識の獲得と応用
- スキルギャップの特定と対処
- 同僚と学びを共有する
- 個人およびチームの能力開発の推進
- 戦略目標のための知識適用の促進
- ビジネス目標に沿った学習文化を醸成します。

効果的な学習と専門能力開発は、正式な教育、経験的な学習、自主的な学習、新しい情報を批判的に評価し、適用する能力を包含しています。また、新しい慣行や業界の動向に対する認識を維持し、学習イニシアチブを戦略的なビジネス目標に合わせることも含まれます。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、学習と能力開発へのアプローチは、個人のスキル強化に重点を置くことから、チームと組織の開発を推進することへと進化します。時間の経過とともに、新しい知識の適用から、学習文化を形成する主導的な取り組みへと移行し、開発イニシアチブを戦略的目標に一致させます。シニアレベルでは、プロフェッショナルは学習文化を鼓舞するだけでなく、組織が業界の変化をナビゲートし、機会を活用するために必要なスキルと能力を備えていることを確認します。

レベル1-従う

- 新たに習得した知識を応用し、その役割に応じたスキルを磨く。自身の能力開発機会の特定に貢献します。

レベル2-アシストする

- 新しい情報を吸収し、タスクに適用します。
- 個人のスキルや知識のギャップを認識し、それに対処する学習機会を求められます。

レベル3-適用する

- 同僚と学びを共有する能力で、新しい情報を効果的に吸収し、応用することができます。
- 個人の成長の適切な機会を認識し、上司と交渉することについて、積極的な姿勢を示します。

レベル4-実現する

- 新しい情報を迅速に吸収して批判的に評価し、効果的に適用します。
- 新しいプラクティスとその適用についての理解を維持し、自分自身とチームメンバーの能力開発の機会を推進する責任を持ちます。

レベル5-確信し、忠告する

- 自分のスキルと知識を使って、組織内の他の人が適用する標準を確立するのに役立ちます。
- 業界や事業全体にわたるより幅広い知識を開発し、担当領域の開発機会を特定して管理するために率先して行動します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 戦略的な必須事項をサポートするための知識の適用を促進します。
- 戦略的、技術的なリーダーシップスキルを積極的に開発し、アカウントビリティの分野でスキル開発を主導します。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- ビジネス目標に沿った学習文化を育むことができます。
- 現代および新興の業界環境に対する戦略的洞察を維持します。
- 組織があらゆる必要なスキルと能力を開発し、活用できるようにします。

プランニング

定義された目標を達成するために、タスク、リソース、タイムラインを体系的に整理するアプローチを採用します。

ガイダンスノート

SFIAにおける計画とは、個々の作業を組織化することから、組織全体の戦略的計画をリードすることへの進展を意味します。計画には、次のものが含まれる。

- 目標の設定とスケジュールの決定
- タスクの整理とリソースの割り当て
- アクティビティをより大きな目標に合わせる
- 変化する状況への計画の適応
- 進捗の監視と成果の評価
- 戦略目標の立案と実施に影響を与える。

効果的な計画には、分析スキル、先見性、複数の優先事項のバランスをとる能力が含まれます。また、変化する状況に対応する適応力、運用計画を戦略目標に合わせる能力も必要です。専門家が成長するにつれて、計画スキルが組織の方向性とパフォーマンスを形作るようになります。

プロフェッショナルが昇進するにつれて、計画の責任は個人またはチームのタスクの管理から組織の計画活動の推進へと拡大します。時間の経過とともに、プロフェッショナルは自分の仕事を組織することから、組織の方向性を形作る戦略目標の設定へと進歩します。より高いレベルでは、プロフェッショナルは複雑なイニシアチブの計画、戦略目標との整合性の確保、組織のパフォーマンスの指導を主導します。

レベル1-従う

- 個々のタスクに必要な手順を確認します。

レベル2-アシストする

- 計画とは、短い時間軸の中で、組織的な方法で自分の仕事をする事。

レベル3-適用する

- 合意された時間尺度を満たすために、自分の仕事（および必要に応じて他の仕事）を整理し、追跡します。

レベル4-実現する

- 計画、スケジュール、およびモニターは、与えられた個人および/またはチームの目的とプロセスを満たすために作業し、時間と品質の目標を達成するための分析アプローチを示します。

レベル5-確信し、忠告する

- 分析、設計、計画、マイルストーンの設定を行い、時間、コスト、品質の目標に合わせて作業を実行および評価します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 戦略目標を開始して影響を与え、責任を割り当てます。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 重要な業務領域のすべての側面について、最高レベルの権限で計画し、リードします。

問題解決

課題を分析し、論理的な手法を適用し、障害を克服するための効果的なソリューションを開発します。

ガイダンスノート

SFIAにおける問題解決は、日常的な問題への対処から戦略的な課題の管理への進展を表します。これには、次のものが含まれます。

- 問題の認識と理解
- ソリューションの可能性の分析
- 効果的な解決策の実施
- 結果を評価し、経験からの学習
- 潜在的な問題を事前に予測して対処する
- 問題解決と組織の目的を一致させることです。

効果的な問題解決には、分析的思考、創造性、情報に基づいた意思決定を行う能力が含まれる。また、特に上級レベルにおいて、様々な分野の専門家との協力が含まれる。

プロフェッショナルが進歩するにつれて、問題解決の責任は日常的な問題の解決から複雑で戦略的な課題への取り組みへと大きくなります。最初は日常的な問題に対する体系的なアプローチに焦点を当てますが、次第に問題を予想し、さまざまなソリューションを評価し、より広範な組織目標に影響を与える課題に対処する能力が養われます。より高いレベルでは、プロフェッショナルが問題解決の取り組みをリードし、複雑な課題が長期的な目標に沿って管理されるようにします。

レベル1-従う

- 問題を理解するために取り組み、予期しない問題の解決に支援を求めます。

レベル2-アシストする

- 日常的な問題を調査して解決します。

レベル3-適用する

- 定型的で適度に複雑な問題を解決するために、選択肢を調査および評価する体系的なアプローチを適用します。

レベル4-実現する

- 原因と影響を調査し、選択肢を評価し、広範囲にわたる複雑な問題を解決します。

レベル5-確信し、忠告する

- 複雑な問題を調査して根本原因と影響を特定し、さまざまな解決策を評価し、最善の策について情報に基づいた意思決定を行います。多くの場合、他の専門家と協力して行います。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 組織の目標に影響を及ぼす可能性のある問題や機会を予測し、その対処を主導し、戦略的アプローチを確立してリソースを割り当てます。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 影響を受ける当事者と戦略的必須事項の間の相互関係を管理します。これにより、より広範なビジネス・コンテキストを認識し、問題解決時に正確な結論を導き出すことができます。

適応性

個人、チーム、組織のレベルで変化に適応し、課題を乗り越えること。

ガイダンスノート

SFIAにおける適応性とレジリエンスは、個人の柔軟性から組織の機敏性を形成するための進展を表しています。これには次のものが含まれます。

- 変化や新しい働き方にオープンであること
- さまざまなチームのダイナミクスと作業要件への調整
- 積極的に新しい手法や技術を取り入れる
- 他者が課題に適応できるようにする
- トランジションでチームを導く
- 組織の大幅な変革を推進
- 適応性を組織文化に組み込むこと

効果的な適応力と回復力には、変化に対するオープンな姿勢、積極的な学習、トランジション期間中に目標に集中し続ける能力が含まれます。また、変化を通じて他者をサポートし、革新と柔軟性が育まれる環境を作り出すことも含まれます。

プロフェSSIONALが進歩するにつれ、変化を推進し管理する能力は、ダイナミックな環境における組織のレジリエンスと長期的な成功をますます形成します。

レベル1-従う

- 変化を受け入れ、新しい働き方にオープンです。

レベル2-アシストする

- さまざまなチームのダイナミクスと作業要件に適応します。
- チームの適応プロセスに参加する。

レベル3-適用する

- 変化に適応し、対応でき、新しい手法や技術の採用に率先して取り組む姿勢を示します。

レベル4-実現する

- 職場環境における課題や変化に応じて、他の人が適応し、変化できるようにします。

レベル5-確信し、忠告する

- 変化するビジネス環境への適応をリードします。
- 組織の目的に焦点を当てて、チームの移行を指導します。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 重要な変更に着手し、主導することで、組織の適応力を高める。組織レベルで変更管理戦略に影響を与えます。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- 組織の俊敏性とレジリエンスをチャンピオンにします。
- 組織文化と戦略計画に順応性を組み込みます。

セキュリティ、プライバシー、倫理

機密情報の保護を確実にし、データと個人のプライバシーを維持し、組織内外で倫理的な行動を示します。

ガイダンスノート

SFIAにおけるセキュリティ、プライバシー、倫理は、基本的な認識から戦略的なリーダーシップへの発展を表している。これには、次のものが含まれます。

- プロフェッショナルな作業慣行を適用し、組織ルールを遵守する
- 標準とベストプラクティスの導入
- セキュリティ、プライバシー、倫理的行動の文化を促進する
- AIなどの新興技術によって導入されたものを含む、倫理的な課題への対応
- 関連法規の遵守を確実にする
- セキュリティ、プライバシー、倫理を組織の文化と業務に組み込む取り組みを主導する。

セキュリティ、プライバシー、倫理の効果的な管理には、技術的な知識、倫理的な意思決定スキル、競合する優先事項のバランスを取る能力が含まれます。また、これらの原則が仕事のあらゆる側面に組み込まれる環境を作ることも含まれています。

プロフェッショナルが昇進するにつれて、仕事のあらゆる分野において倫理的な行動を促進し、機密情報を保護することに積極的な役割を果たすことが期待されます。より高いレベルでは、個人は運用上のニーズと倫理的配慮のバランスを取り、長期的な持続可能性と信頼を確保する戦略を策定する責任を負います。

レベル1-従う

- 自分の役割と組織のルールと期待に対する理解を深めます。

レベル2-アシストする

- 自分の役割と組織のルールや期待をよく理解しています。

レベル3-適用する

- 適切なプロフェッショナリズムと作業慣行と知識を仕事に適用します。

レベル4-実現する

- チームの成果を達成する上での重要性を認識し、適用可能な標準を適応し適用する。

レベル5-確信し、忠告する

- 専門的な作業慣行の実施に積極的に貢献し、支持的な組織文化を促進するのに役立ちます。

レベル6-開始する、影響を与えます。

- 多様な能力を持つ人々への平等なアクセスと機会の提供を含む、適切な文化と労働慣行を促進し、確保するために主導的な役割を果たします。

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する

- コンプライアンス、組織文化、および作業慣行を組み込むための明確な方向性と戦略的リーダーシップを提供し、多様性と包括性を積極的に推進する。

SFIA 専門家スキル

SFIAは、デジタル世界を動かすデータとテクノロジーを設計、開発、実装、管理、保護する専門家が必要とするスキルとコンピテンシを定義しています。

SFIAの専門家スキルは、責任レベルの定義と一致するように定義されています。SFIAフレームワークには、専門家が必要とする幅広い活動をカバーするための多くのスキルがあります。

SFIAスキルの見方

SFIAは、引き続きスキルをカテゴリとサブカテゴリにグループ化します。これらには定義自体はなく、単なるナビゲーション支援です。色分けは、カテゴリを識別するためにも使用されます。

- これらのカテゴリおよびサブカテゴリは、業務、役割、組織の部門、個人の責任分野などとは異なるものです。
- 例えば、特定の職務記述書において、複数のカテゴリやサブカテゴリのスキルを組み合わせることは一般的です。
- グループ分けは、例えばSFIAのスキルを、役割プロフィール、職務記述書に組み込んだり、組織特有のコンピテンシフレームワークを構築したりする場合の、参照の助けになることを目的としています。

多くのユーザーはこれらのカテゴリが役立つと思っていますが、SFIAは柔軟なリソースであり、SFIAスキルは簡単にグループ化して代替ビューにフィルタリングし、特定の業界分野、特定の環境、およびフレームワークをサポートできます。

SFIAフォーカスビュー

SFIAビューは、専門分野、業界トピック、および補完的なフレームワークの選択に最も関連するSFIAスキルのクイックスタートリストを提供します。

SFIAスキルが共通のカテゴリとサブカテゴリごとに編成されているSFIAの完全なフレームワークビューに加えて、他のいくつかのビューも利用できます。これらのビューは、特定の環境に合わせてスキルをより適切に編成し、それらの環境でSFIAを使用するための追加情報を提供します。現在利用可能なSFIAビューは次のとおりです。

- 情報とサイバーセキュリティ
- ビッグデータ/データサイエンス
- DevOps
- アジャイル
- ソフトウェアエンジニアリング
- エンタープライズIT

これらのビューは、これらの領域で活動しているSFIAユーザーによって更新され、さらにビューが開発中であり、業界ユーザーによって作成され、利用可能な場合はSFIA Webサイトに追加されます。

SFIAスキルの構造

120を超えるスキルがある場合でも、SFIAフレームワークは平易に利用できるフレームワークです。この単純さは、厳密な構造を一貫して使用することによって実現されます。構造がわかれば、すべてのスキルを簡単にナビゲートできます。

各SFIAスキルは一貫して提示され、スキルの簡単な説明と、スキルの適用を説明するためのガイダンスノートが補足されています。これらの後に、関連する各レベルの責任でスキルを実践することの意味についてのより詳細な説明が続きます。

SFIAの専門家スキルの構造

スキルの構造には以下の情報が含まれている。

スキル名：	参照目的のために使用される名称
スキルコード：	スキルの短縮参照のために利用される固有のコード
スキル説明：	スキルの短い定義、それが実践される可能性のあるレベルとは無関係
ガイダンスノート：	レベルの説明を解釈するためのコンテキストとともに、スキルの適用を明確にするためのより広範な説明と例です。例は説明的なものであり、規範的なものではありません。
レベルの説明：	スキルが使用される各レベルのスキルの定義。フレージングは、専門家コンピテンシとしての使用を容易にします。

スキル構造の例：デジタルフォレンジックでの例示

スキル名：	デジタルフォレンジック
スキルコード：	DGFS
スキル説明：	デジタルデバイスで見つかった資料の回復と調査
ガイダンスノート：	<p>アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> -資料の収集、処理、保存、分析 -調査結果の全体に基づいて科学捜査による証拠を提示する <p>デジタルフォレンジックの範囲には、コンピュータやデジタルデータを保存できるデバイスで証拠を見つけることが含まれます。証拠は、セキュリティの脆弱性の軽減、犯罪、詐欺、防諜、または法執行機関の調査をサポートするために使用される場合があります。</p>
レベルの説明：	<p>レベル6：組織がデジタルフォレンジック調査を行う方法に関する方針、基準および指針を策定します。必要に応じ外部の専門家と連携するような複雑な調査をリードし管理します。公式のフォレンジック報告書の公開を承認します。</p> <p>レベル5：調査を実施して、デジタル証拠を含む調査結果を正しく収集、分析し、ビジネスと法務の両方の対象者に提示します。結論と推奨事項を照合し、フォレンジックの調査結果をステークホルダーに提示します。組織内のデジタルフォレンジック活動を計画および管理します。デジタルフォレンジックに関する専門家のアドバイスを提供します。デジタルフォレンジックのポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。デジタルフォレンジックのツールと手法を評価および選択します。</p> <p>レベル4：デバイスの複雑なデジタルフォレンジック調査を設計および実行します。調査を実行するためのリソースとツールの要件を指定します。ポリシー、標準、ガイドラインに沿って証拠を処理および分析し、フォレンジックの調査結果とレポートの作成をサポートします。</p> <p>レベル3：デバイスを調査するための標準的なツールと手法を適用することにより、デジタルフォレンジック調査をサポートします。デバイスから破損、削除、または隠されたデータを回復します。記録の整合性を維持し、法的に許容される方法で情報と証拠を収集します。</p>

スキル

これらが全てのスキルです

戦略企画 ITSP

全体的な事業計画、行動、リソースを大まかな事業目標と整合させるための組織レベルの戦略の策定と維持

ガイダンスノート

このスキルは、特定の技術分野や機能分野の戦略を策定するのではなく、主に企業全体の戦略的計画と管理に焦点を当てています。上級管理職や独自の技術戦略や機能戦略に取り組んでいる個人にとって、このスキルは幅が広すぎてレベルが高すぎる可能性があります。その代わりに、特定の分野や専門分野に関連するより具体的なスキルが必要な場合もあります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 戦略策定に役立つ環境分析の実施
- 利害関係者と協力して戦略と行動計画を策定し、実施する
- データ分析とデジタルツールを使用して戦略的意思決定を支援し、進捗状況を監視する
- 変化するビジネスニーズに適応するための戦略実行における俊敏性と柔軟性の確保
- 目標、説明責任、進捗状況の監視を通じて戦略的管理を伝え、定着させる
- ビジネス目標との整合性を維持するために、戦略計画を継続的に見直し、反復します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

戦略策定を支援するための情報の収集と分析に貢献します。戦略的計画のためのレポートや洞察の作成を支援する。関連する利害関係者への戦略計画および関連する変革イニシアティブの伝達を支援する。戦略目標に対する進捗状況を監視し、フィードバックを提供するのに役立ちます。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

情報を照合し、戦略管理プロセスをサポートするためのレポートと洞察を作成します。すべてのステークホルダーが戦略的管理アプローチとスケジュールを認識していることを確認します。ステークホルダーがアプローチを順守するのに役立つサポートとガイダンスを提供します。戦略および関連する変更計画を推進するための計画を作成し、伝達します。戦略の開発と計画のためのポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織が戦略の開発と計画を行う方法に関するポリシー、基準、およびガイドラインを設定します。ビジネスの要件を満たす戦略の作成またはレビューを主導および管理します。組織の運用管理に戦略的管理を組み込むプロセスを開発、伝達、実装、およびレビューします。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織の戦略的管理フレームワークの定義、実装、およびコミュニケーションを主導します。戦略の作成とレビューを指示し、ビジネスの戦略的要件をサポートする計画を立てます。

情報システムの調整 ISCO

共通のアプローチの採用が組織に利益をもたらす場合、情報およびテクノロジー戦略を統合します。

ガイダンスノート

このスキルは通常、情報、データ、テクノロジー、デジタル、サイバーセキュリティの機能を委譲している大規模な組織や、独立組織の共同事業に応用されます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ハードウェア調達標準化、ソフトウェアライセンスの調整、クラウド導入アプローチの統一など、複数のビジネスユニットにわたる協調的な導入戦略の策定と実施
- 自律ユニット間のコミュニケーションとコラボレーションの促進
- 共有サービスと統合の機会の特定
- 企業全体のサイバーセキュリティ戦略と実践の調整
- イニシアチブを全体的なビジネス目標に合わせる
- 有益な場合はプロセスと技術の標準化を促進する
- 部門間のプロジェクトとイニシアチブの管理
- 全社規模のソリューションの評価と推奨
- デジタル、データ、テクノロジーの協調管理のためのガバナンスフレームワークの開発

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織のグローバルニーズの認識を維持します。テクノロジー展開への共通のアプローチがビジネス全体にもたらすメリットを促進します。情報システムおよびサービスの促進、取得、開発、および実装に関して他の人と調整および協力します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

情報を管理するための組織の戦略を確立し、戦略を実装するために必要なポリシー、標準、手順、および方法を伝達します。情報システムのライフサイクル管理のすべての側面を調整します。情報戦略に関連する事項について、経営陣および外部機関に対する組織全体の利益を表します。

情報管理 IRMG

情報資産の効果的な管理と利用を可能にします。

ガイダンスノート

情報資産は、組織にとって価値があるとみなされる情報を表し、デジタル文書、印刷物、マイクロフォーム、電子メール、チャット、ウェブサイトなど、さまざまな形式で保持される場合があります。情報は構造化されている場合と構造化されていない場合があります、内部または外部の情報源によって作成された場合があります。

特定の法律および規制により、組織は特定の事業活動および取引の記録を最小限の期間維持することが義務付けられている場合があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 意思決定、ビジネスプロセス、デジタルサービスをサポートするために使用される情報の特定、分類、処理
- 組織の情報資産を管理する革新的な方法の開発
- 意思決定、ビジネスプロセス、およびデジタルサービスをサポートするために情報を使用する方法のガバナンス
- 組織の方針と慣行に従って情報を発見し、提供できるようにする
- 情報アーキテクチャ、構造、分類法の設計のための戦略とポリシーの開発と促進
- 情報を整理するために使用されるカタログ、メタデータ、索引、分類の標準と方法のシステムを実装する

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

チームや個人が、ポリシーと慣行に従って情報資産とリポジトリを特定して整理できるよう支援します。組織の意思決定を支援するために必要な、機密ではない情報を日常的に検索することができる。ユーザーの要件と承認されたアクセスに基づいて、情報リソースを検索してアクセスできるように支援します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

組織が情報資産を整理、管理、発見できるようにします。組織が、情報管理の戦略と実践に沿って、情報タイプと情報リポジトリを特定、カタログ化、分類できるよう支援する。ユーザーがメタデータと検索ツールを適切に使用して情報を検索できるようにする。組織全体で優れた情報管理手法を採用できるようにするための助言と指導を提供する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

情報および記録管理ポリシーと標準慣行の実施を保証します。情報管理の利点と価値を伝える。組織内での効果的な情報の保管、共有、公開を計画する。情報資産の組織分類法を策定する。組織が情報資産から最大限の価値を引き出せるように、専門家の助言と指導を提供する。組織が情報資産を最大限に活用することを妨げる可能性のある問題を評価する。関連法の遵守に関する方針、基準、手続きの策定に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

情報管理戦略と方針を伝え、実施するための活動を主導し、計画する。情報管理に関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定する。組織を支援するために必要な情報が定義されていることを確認する。情報管理プロセスを構築する。特定のビジネス目標を達成するために、内部および外部から調達した情報リソースを調整します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織の情報管理戦略を確立し、伝達することができる。事業戦略と事業機能を支えるために必要な情報を戦略的なレベルで規定する。利害関係者に価値を創出するよう情報資源を配分する。情報管理のあらゆる側面に関連する規制、基準、グッドプラクティス規範の遵守に責任を負う。

エンタープライズとビジネスのアーキテクチャー STPL

組織のテクノロジー戦略をそのビジネスミッション、戦略、およびプロセスと整合させ、アーキテクチャモデルを使用してこれを文書化します。

ガイダンスノート

エンタープライズアーキテクチャは通常、ビジネス、データ、アプリケーション、インフラストラクチャテクノロジーの4つのドメインにわたって検討されます。また、情報セキュリティや法規制の順守も含まれる場合があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネス戦略と目標を運用モデルに変換する。
- 現在の能力をアセスし、目標を達成するために必要な能力の変更を特定する。
- 現在の状態から将来の状態への移行を導くロードマップの開発と維持
- 人、組織、サービス、プロセス、データ、情報、テクノロジー、および外部環境の間の相互関係を説明する。
- 組織の将来の状態と発展のための重要な原則を具体化する建築モデルとビューの作成、反復、維持
- 反復/アジャイル作業をサポートおよび有効化するためのエンタープライズアーキテクチャの作業慣行の実装
- ビジネスの目標と推進要因の解釈
- 必要な進化を定義、保証、管理するために必要な制約、基準、および指針を文書化して伝達する。
- アーキテクチャモデルとプロセスを使用して、組織の構造、ビジネスプロセス、情報またはデータ、ビジネスシステム、およびインフラストラクチャの変更を促進します。
- 企業がクラウドベースのサービスから利益を得る箇所と理由を説明します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

業績を改善する機会を利用して、ビジネス戦略の実行を推進するためのモデルと計画を開発します。ビジネスの戦略的要件を満たすシステム機能戦略の作成とレビューに貢献します。テクノロジー、情報またはデータの慣行、組織、役割、手順、および機器の改善を通じて、要件を決定し、効果的なビジネスプロセスを指定します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

企業全体のアーキテクチャとプロセスを開発し、組織内に戦略的な変更管理を組み込みます。ビジネス要件に沿ったシステム機能戦略の作成とレビューを主導します。企業のアーキテクチャとイニシアチブのロードマップを作成し、関係者の同意を得ます。市場と環境のトレンド、ビジネス戦略と目標を把握して優先順位を付け、代替戦略を特定します。高レベルのイニシアチブの承認、資金調達、優先順位付けのためのビジネスケースを作成します。ビジネス戦略、テクノロジー戦略、企業変革活動間のコンプライアンスを確保するための戦略、ポリシー、標準、およびプラクティスを設定します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

企業全体のアーキテクチャとプロセスの開発を指揮し、組織の管理に戦略的変更の適用を組み込みます。ビジネスの戦略的要件をサポートするために、エンタープライズ機能戦略の作成とレビューを指揮します。長期的なエンタープライズ変革と戦略的整合を導くロードマップの作成と実装を監督します。代替戦略のビジネス上の利点を特定します。ビジネス戦略、エンタープライズ変革活動、およびテクノロジーの方向性の間のコンプライアンスを確保し、戦略、ポリシー、標準、およびプラクティスを設定します。

ソリューションアーキテクチャ ARCH

合意されたビジネス成果を実現するための多次元ソリューションアーキテクチャを開発し伝達する。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 実稼働環境内でのソリューションの計画された運用と保守の定義—サービス、プロセス、組織、運用モデル、およびテクノロジーの変更が含まれます。
- 既存および計画中のソリューションコンポーネントが、関連するアーキテクチャ、戦略、ポリシー、標準、および慣行と互換性があることを確認します。
- セキュリティ、プライバシー、ソリューションのテストの要件を検討する。
- 関連するアーキテクチャ、戦略、ポリシー、標準、および慣行を考慮に入れる。
- 適切なクラウドサービスの特定、そのコストへの影響を評価し、コスト効率を最適化する
- コンポーネントをクラウドサービスに移行するためのロードマップの開発
- 実装ロードマップの作成と伝達
- 仕様の変更や偏差の要求の管理など、ソリューションの実装をサポートするためのガイダンスとリスクベースのガバナンスを提供します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

特定のビジネス、インフラストラクチャ、または機能領域におけるソリューションアーキテクチャの開発に貢献する。代替アーキテクチャを、コスト、パフォーマンス、およびスケーラビリティのトレードオフを識別して評価する。選択したサービスと製品を使用して詳細設計に変換するための、クラウドベースまたはオンプレミスのコンポーネント、層、およびインターフェースの仕様を作成します。エンタープライズおよびソリューションアーキテクチャ標準（セキュリティを含む）に準拠する技術計画の作成および設計原則の適用を通じて、変更プログラムまたはプロジェクトをサポートする。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

特定のビジネスまたは機能の分野でのソリューションアーキテクチャの開発に寄与する。適切なツール、方法が利用でき、アーキテクチャ開発に理解され採用されていることを保証する。変更プログラムの範囲内で、技術計画の作成を導き、ビジネス保証およびプロジェクトスタッフと連携して、適切な技術リソースが利用可能にする。ソリューション開発と統合（変更要求、仕様からの逸脱など）の技術的側面についてアドバイスを提供し、関連する技術的戦略、ポリシー、標準、および慣行（セキュリティを含む）が正しく適用されていることを確認する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

合意された要件との整合性を確保する複雑なソリューションのアーキテクチャの開発を主導します。ソリューションアーキテクチャコンポーネントを選択するためのポリシー、原則、およびプラクティスを確立します。トレードオフを管理し、組織の重要な領域内で機能、サービス品質、およびシステム管理の要件のバランスを取ります。提案された決定をステークホルダーに伝達します。複数のプロジェクトまたはイニシアチブにわたってターゲットアーキテクチャを調整および管理します。安定した実行可能なアーキテクチャを維持し、複数のプロジェクトまたはイニシアチブにわたって設計の一貫性と適切な標準への準拠を保証します。

イノベーション・マネジメント INOV

情報、通信およびデジタルのテクノロジーによって提供される機会を特定し、優先順位を付け、インキュベートし活用します。

ガイダンスノート

このスキルは、イノベーションへの体系的で組織的なアプローチに焦点を当てています。創造性などの個人的な行動については説明していません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- イノベーションをサポートするためのプロセス、ツール、インフラストラクチャの開発と実装
- 反復的/アジャイルな作業をサポートするためのイノベーションプラクティスの実装
- イノベーションプロセスにおいて、社内外のコミュニティ、従業員、商業パートナー、顧客、ユーザーその他のステークホルダの関与を促進します。
- イノベーションプロセスに関するガバナンス、監視、およびレポートのフレームワークを提供します。
- 実験と計画的なリスクテイクの文化の構築
- 組織のイノベーションへの取り組みを強化および加速するために、外部のアイデアやテクノロジーを取り入れるための戦略の採用
- データ分析を使用してエビデンスに基づくイノベーションを推進します。
- イノベーションの影響と投資収益率を測定するための指標を開発しています。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

イノベーションパイプラインを管理し、イノベーションプロセスを実行します。イノベーションのプロセスを推進するために、イノベーションツール、プロセス、およびインフラストラクチャを開発および適応させます。イノベーションをサポートするために必要なリソースと機能を特定します。イノベーションコミュニティ、チーム、個人が創造的なアイデアを共有し、失敗から学ぶことを奨励し、動機付けます。利害関係者間の創造的なアイデアのコミュニケーションとオープンフロー、およびイノベーションネットワークとコミュニティの設定を管理および促進します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

イノベーションへの組織的な取り組みを獲得します。イノベーションを推進するための組織能力を開発します。イノベーション機能の開発とイノベーションプロセス、ツール、フレームワークの実装を主導し、計画します。利害関係者間のコミュニケーションと創造的なアイデアのオープンフロー、およびイノベーションネットワークとコミュニティの設立を主導します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

イノベーションの推奨、リスクテイクおよび協業の文化形成を牽引する。ビジネスユニット間に渡るプロセスにイノベーションを埋め込み、イノベーションによる戦略実行を連携する。組織と個人の目標、方法および報酬をイノベーションに整合させます。

最先端技術モニタリング EMRG

新しいテクノロジー、製品、サービス、方法、および技術を認識してアセスします。

ガイダンスノート

このスキルには、新しいテクノロジーとそれが組織に与える潜在的な影響を体系的に追跡、評価、報告することが含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 定期的なテクノロジーランドスケープスキャンの実施
- 新技術の潜在的な利点とリスクの評価
- 新たなトレンドに関する利害関係者向けのレポートとブリーフィングの準備
- 有望な技術のパイロットプロジェクトまたは概念実証の推奨
- 研究開発（R&D）チームと協力して革新的なアプリケーションを模索する
- 業界会議への出席とテクノロジーベンダーとの交わり
- テクノロジーの準備状況と組織の適合性を評価するためのフレームワークの開発
- 新しいテクノロジーを採用することの戦略的影響について助言します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

外部環境の監視と新技術のアセスメントをサポートします。レポートの作成、テクノロジーのロードマッピング、知識と洞察の共有に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

外部環境を監視して、新技術に関するインテリジェンスを収集します。組織への影響、脅威、および機会をアセスし文書化します。レポートとテクノロジーロードマップを作成し、知識と洞察を他の人と共有します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

新技術の特定とアセスメント、および潜在的な影響、脅威、機会の評価を計画および主導します。組織計画を新しいテクノロジーソリューションに合わせるテクノロジーロードマップを作成します。関連するステークホルダーと関わり、影響を与えて、テクノロジーロードマップへの組織的な取り組みを獲得します。新技術を監視するための組織的なガイドラインを作成します。情報収集を促進するために、内部および外部の関係者と協力します。

フォーマルリサーチ RSCH

データ収集、革新、実験、評価、普及によって体系的に新しい知識を生み出します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 研究の目標と研究が行われる方法を決定する。
- 研究者のコミュニティに積極的に参加する。
- デジタルメディア、会議、ジャーナル、本、セミナーを通じて公式および非公式にコミュニケーションをとる。

SFIAで定義されているフォーマル・リサーチ・スキルは、厳格な方法論による新しい知識の体系的な創造を包含し、商業研究開発、学術機関、政府機関、非営利団体を含むがこれらに限定されない様々な分野に適用可能である。

その名の通り、このスキルは一般的な検索や関心のあるトピックの調査と混同されがちです。ほとんどの場合、一般的な調査はSFIAの一般的属性に記述された責任の対象となります。SFIAの専門的技能の多くは調査やそれに類する活動にも言及している。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

与えられた研究目標の範囲内で、信頼できる資料の選択と見直しを支援する。専門のWebサイトや情報源を使用して関連資料を検索し、関連分野の知識を更新するために関連記事を読む。実施された作業に関する報告書で、出版品質の資料の一部を提供する。指導の下で、関連資料の個人コレクションを収集する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

与えられた研究目標の範囲内で、評価、開発、デモンストレーション、実装など、研究のための適切なアウトラインのアイデアを構築および改良します。標準的な方法を適用して、定量的および定性的なデータを収集および分析します。調査方法、調査結果、結論を伝えるための調査レポートを作成します。出版品質の資料のセクションを寄稿します。利用可能なリソースを使用して、関連分野の知識を更新し、関連資料の個人的なコレクションをキュレートします。研究コミュニティに参加します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

研究の評価、開発、デモンストレーション、および実装のための適切なアウトラインのアイデアを構築および改良します。研究目標と資金提供の提案に貢献します。必要に応じて、定性的および定量的データを収集および分析します。研究計画に貢献し、研究結果の公開と普及のための適切な機会を特定します。研究コミュニティに積極的に貢献します。会議で論文を発表し、出版品質の資料の重要なセクションに貢献し、クライアントにレポートを提示します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

研究の目標と方法に同意し、研究プロジェクトを実行して独創的なアイデアを生み出します。外部の研究資金を集めて管理します。独自の専門分野内で強力な外部ネットワークを維持します。調査の実施に関するアドバイスとガイダンスを提供します。データ収集ツールと手法を選択、採用、および適応させます。他者の研究やアイデアを開発、レビュー、建設的に批判します。研究結果の実践的なデモンストレーションを共有します。自身の雇用組織以外の専門的な活動に参加します。重要な会議で論文を発表し、専門誌に記事を書き、主要なステークホルダーにレポートを提示します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織の研究方針を策定し、研究機能の作業を監督します。外部活動を促進し、研究資金の重要なポートフォリオを引き付け、管理します。研究目標を設定し、研究提案を承認します。戦略的および/または学際的な研究プロジェクトを主導します。自分の専門分野を超えて到達する強力な外部ネットワークを維持します。自身の雇用組織以外の専門的活動において主導的な役割を果たします。重要な会議で基調講演を行い、影響力の大きいジャーナルに記事を書き、主要なクライアントにレポートを提示します。

持続可能性 SUST

環境への影響を軽減し、関連する基準や規制を確実に遵守するための持続可能性イニシアチブを助言し、主導します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- IT運用と資産が環境に与える影響を最小限に抑えるためのポリシー、基準、ガイドラインを策定します。
- 持続可能性に関する規制と基準に関するアドバイスを提供します。
- 持続可能性の指標とベンチマークの確立と監視
- 持続可能性の方針とプログラムの伝達と促進
- ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、ストレージ、電源、保守、資産処分における持続可能な慣行の実施を監督します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまな戦術的決定が持続可能性にどのように影響するかをアセスおよび報告します。運用プロセスと戦略的方向性に影響を与える要因とリスク（政治的、立法的、技術的、経済的、社会的）を評価します。特定分野における持続可能性対策の実施について評価し、報告します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

持続可能性ソリューションの計画、設計、および実装に関する専門家のアドバイスとガイダンスを提供する。合意された方針および基準に沿って使用される持続可能性の方法、ツール、および実践方法を評価および選択する。持続可能性に対する組織のアプローチの改善点を特定し、推奨する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

持続可能性のための組織の戦略、方針、標準、およびガイドラインを開発および推進する。持続可能性のテクニック、方法論、およびツールの導入と使用を主導する。

財務管理 FMIT

ビジネス戦略、コンプライアンス、リスク軽減を支援するための財源の効果的な使用と管理を管理します。

ガイダンスノート

このスキルは通常、専任の財務管理職に当てはまり、業務予算やプロジェクト予算のマネージャーには当てはまりません。

財務管理は、ガバナンス、リスク管理、ポートフォリオ、プログラムおよびプロジェクト管理、資産管理などの分野におけるビジネス戦略と慣行と整合している必要があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 財務管理、コントロール、および資産とリソースの管理
- 戦略的な財務上の意思決定とビジネスユニットのコラボレーションをサポート
- 予算編成、予測、会計慣行を組織の目標に合わせる
- クラウドサービスなどの消費ベースのコストに関する財務管理の指導
- 組織全体での反復型/アジャイル型作業を支援するための財務慣行の促進
- 戦略的目標を達成するためのサービス、プロジェクト、およびコンポーネントコストモデルの開発を監督する
- サービス提供のための課金モデルの定義と監督
- 会計基準、方針、規制要件の遵守の確保
- 積極的なリスク管理と軽減戦略の提供
- ビジネスユニットの業績を財務目標とKPIに照らしてモニタリングし、洞察と推奨事項を提供します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

コンプライアンスと監査の要件が満たされていることを確認するために、財務記録を監視および維持します。財務データをまとめて報告することにより、財務計画と予算編成を全般的に支援します。財務情報を高いレベルで照合および要約することにより、意思決定を支援します。ビジネスユニットと協力して財務データを収集し、業務上のニーズを理解することができます。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

認められた慣行と基準を使用して、財務計画、予算編成、会計に関する一般的なアドバイスとガイダンスを提供します。組織の戦略と計画の指針となる高水準の財務計画と予測を立てる。支出を監視して、予算目標との整合性を確保する。支出の傾向と差異を要約することにより、財務管理の枠組みに貢献し、戦略的意思決定を支援します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

戦略的なビジネス目標をサポートするための財務管理に関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定する。財務ガバナンスを促進し、財務方針と基準の遵守を促進する。上級管理職や事業部門の責任者と協力して、財務戦略が事業目標全体の裏付けとなるようにする。財務予算と目標の設定と管理を戦略的レベルで監督する。財務実績のハイレベルなレビューを主導し、組織の優先事項に合わせて予算配分を調整するための改善を実施する。

投資評価 INVA

可能な投資またはプロジェクトの魅力度をアセスします。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 金融投資と利益を比較するための適切な技術の選択と使用
- 投資と収益を比較するための認識された投資審査手法には、回収期間、取引率、割引キャッシュフロー（純現在価値と内部収益率）が含まれます。
- 適切なトップダウンまたはボトムアップアプローチを使用してデータの収集
- 法的な考慮事項、環境的または社会的影響、運用上の利益、リスクなどが審査アプローチに含まれます。
- 想定される利益や不利益を許可し、複数の投資審査の結果を集計しオプションを比較するスコアリング方法を開発する。
- 投資評価の結果を文書化して提示する。
- さらに調査のためのプロジェクト/イニシアチブを選択するためのツールとして投資評価を確立する。
- 考えられる資金源と投資評価への影響を特定する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまなプロジェクトの投資評価を作成して文書化します。プロジェクトの特性に基づいて、適切な評価手法を特定します。社内外のステークホルダと協力して投資評価を作成するために必要な情報を収集します。選択したステークホルダに投資評価の結果を提示します。投資評価を改善および維持します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

投資評価アプローチについて助言し、ポートフォリオ/プログラムのコンテキストに合わせて組織の基準を調整します。単純なポートフォリオやプログラム、複雑なプロジェクトの投資評価活動を主導します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

投資評価のための組織の方針、基準、およびガイドラインを作成します。ポートフォリオ内のコンポーネントプロジェクトおよびプログラム全体で一貫した評価を確立するための活動を主導します。価値の高いイニシアチブの投資評価をレビューして、その品質を保証します。仕事とポートフォリオの複雑なプログラムの投資評価活動を主導します。

利益管理 BENM

プロジェクトやプログラムから予想される利益の出現と効果的な実現を予測、計画、監視します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 利益管理フレームワークとアプローチの実装
- 個々と組み合わせたメリットのビジネスへの影響を最適化するために必要なアクションを特定して実装する。
- 期待される利益の達成を確認する。
- アジャイルプロジェクトへの福利厚生管理慣行の適応
- データ主導型分析による利益の特定、追跡、報告の実施
- 利害関係者を巻き込み、価値主導の文化を定着させる。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

プロジェクトやプログラムのメリットの特定と追跡をサポートします。データを収集して利益の実現度を測定する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

プロジェクトとプログラムの福利厚生管理計画の策定と実施に貢献します。利害関係者と連携して利益を特定して定量化し、利益の実現を追跡するための指標とメカニズムを確立する。利益実現に向けた進捗状況を監視し、報告する。給付金の提供に影響を及ぼす可能性のあるリスクと問題を特定し、必要に応じてエスカレーションする。組織全体に福利厚生管理慣行を組み込むことを支援する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

変更プログラムの各部分のメリットの実現に必要な活動を主導します。メリットを測定するための特定のメトリックとメカニズムを特定し、必要なときにこれらのメカニズムをアクティブ化することを計画します。ビジネスケースで予測されたものに対するメリットを監視します。すべての参加者が変更プログラム全体に関与し、新しい運用ビジネス環境を活用するための十分な準備ができていることを確認します。運用管理者をサポートして、すべての計画、作業パッケージ、および成果物が期待される利益と一致するようにします。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

運用管理者と協力して、プロジェクトのグループが製品を運用に使用するとき最大限の改善が行われるようにします。変更プログラムのビジョンをビジネスのすべてのレベルのスタッフに伝え、ビジネス目標に焦点を合わせ続けます。プログラムに資金を提供するためのビジネスケースを維持し、定期的にプログラムの継続的なビジネスの実行可能性を確認します。

予算編成と予測 BUDF

効果的な意思決定と資源配分を可能にするための財務予算と予測の策定と管理

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 予算と予測を準備するための財務データの収集と分析
- 適切な予算編成と予測の方法論とツールの選択と適用
- シナリオ計画、感度分析、リスク評価を予算編成および予測プロセスに組み込む
- 予算と予測に関する情報を利害関係者に提示し、データ主導の意思決定を促進する
- 組織の目標に沿った予算編成と予測の戦略、ポリシー、プロセスの開発と実施
- グッドプラクティスの採用の促進
- 予算と予測分析に基づく戦略的洞察と推奨事項の提供
- 会計基準、ガバナンス、法のおよび規制上の要件の遵守の確保
- 消費量ベースの価格設定、迅速なスケラビリティ、リアルタイムのコスト可視化と最適化の必要性など、クラウドコンピューティングとFinOpsのコンテキストに予算編成と予測を適用します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

監督下で財務データの収集と基本的な予算テンプレートの作成を支援します。割り当てられたタスクを完了することにより、予算編成と予測のプロセスをサポートします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的な方法を使用して、データ分析やレポートの準備など、予算編成および予測プロセスで指定されたタスクを実行します。日常的な予算編成と予測の問題を特定して解決する。予算と予測に関する情報を関連する利害関係者に伝える。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

特定の責任分野の予算と予測の策定に貢献します。財務データを収集して分析し、予算テンプレートとレポートを作成します。予算編成と予測のプロセスにおける利害関係者のコミュニケーションとコラボレーションを支援します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

部門または職務の予算と予測の開発を主導します。予算編成と予測の実践に関する信頼できる助言と指導を提供する。適切な予算編成と予測の方法論とツールを選択し、適用する。シナリオプランニング、感度分析、リスク評価を予算編成と予測のプロセスに組み込む。利害関係者と協力して、予算と予測を組織の目標やビジネス指標と整合させることができる。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織全体の目標とビジネス指標に沿った予算編成と予測の戦略、ポリシー、プロセスを開発し、実施する。組織全体でグッド・ワーク・プラクティスの採用を促進する。戦略的意思決定を支援する複雑な財務モデルとシナリオ分析の開発を監督する。投資と資源配分を最適化するための洞察と提言を提供する。上級管理者と協力して、予算と予測が組織の長期的な目標をサポートし、価値創造を促進できるようにする。予算編成と予測の実践に関するビジョンと方向性を定める。

財務分析 FIAN

財務データを詳細に分析して洞察を導き出し、意思決定を支援します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 意思決定に役立つ財務情報、ダッシュボード、ビジュアライゼーションの準備
- シナリオプランニングと感度分析のための財務モデルの開発と維持
- 財務分析の実践と手法に関する信頼できるアドバイスの提供
- 利害関係者への調査結果の提示
- 組織の財務分析アプローチを定義し、目標に沿ったものにする
- 財務分析の方針、基準、プロセスの実装
- データ主導の意思決定と継続的改善の文化の発展
- 包括的な財務分析に基づく戦略的洞察の提供
- 財務分析手法を用いた投資、プロジェクト、サービスの評価
- 消費量ベースの価格設定やコスト最適化などの財務分析をクラウドコンピューティングに適用します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

監督下での財務データの収集と整理、および基本報告書の作成を支援します。割り当てられたタスクを完了し、必要に応じてガイダンスを求めることで、財務分析プロセスをサポートします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

確立された財務分析手法とプロセスを適用して、詳細なデータ分析、レポート生成、財務指標の解釈などの特定のタスクを実行します。意思決定のための実用的な洞察の開発に貢献する。財務分析の結果を関連する利害関係者に伝える。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

標準的な手法とツールを使用して、特定の分野の財務分析を行います。意思決定に役立つレポートを作成し、洞察を提供する。費用便益分析を実施し、コスト管理プロセスにおける利害関係者の協力を支援する。利害関係者と協力して要件を理解し、適切な分析を行う。財務モデルの開発と維持を支援する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

高度な手法とツールを適用して、部門または職務の財務分析活動を主導します。複雑な財務モデルを開発し、維持する。意思決定を支援するためにシナリオプランニングと感度分析を実施する。財務分析の推奨手法について、信頼できる助言と指導を提供する。上級関係者に調査結果と提言を提示し、財務実績と事業成果を結びつける。利害関係者と協力して、分析を組織の目標と整合させることができる。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織の財務分析アプローチを定義し、それを戦略的目標と事業価値の創造と整合させることができる。全社的な財務分析の方針、基準、プロセスを策定し、実施する。データ主導の意思決定と財務管理の継続的な改善という文化を推進します。包括的な財務分析に基づいて戦略的洞察と推奨事項を提供し、業績をビジネス戦略に結び付けます。

コスト管理 COMG

財源の有効活用を可能にするための費用の計画、管理、分析を行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- コスト管理戦略、ポリシー、手順の開発と実施
- コストの分析、傾向の特定、および是正措置の推奨
- 費用便益分析の実施と費用管理プロセスにおける利害関係者の協力の支援
- 複雑なコストモデルと報告フレームワークの開発を監督する
- コスト管理に関する洞察を利害関係者に提示し、データ主導の意思決定を促進する
- 組織全体でのコスト意識と継続的な改善の文化を促進する
- 消費量ベースの価格設定、迅速なスケラビリティ、リアルタイムのコストの可視化と最適化などの分野で、クラウドコンピューティングとFinOpsをサポートするコスト管理プロセスとツールを実装します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

監督下でコストデータの収集と基本的なコストレポートの作成を支援します。割り当てられたタスクを完了し、必要に応じてガイダンスを求めることで、コスト管理プロセスをサポートします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的なコスト管理手法とプロセスを適用して、特定の責任範囲内のコストを監視および報告します。コストの差異を特定してエスカレートし、コスト削減イニシアチブの実施を支援する。利害関係者と協力してコストデータを収集し、レポートを提供する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

部門または機能のコスト管理プロセスと手順を開発および実装します。予算に対する実際のパフォーマンスを監視し、差異を特定します。コストを分析し、傾向を特定し、是正措置を推奨する。コスト管理の手法とツールに関するガイダンスとアドバイスを提供する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織の重要な領域におけるコスト管理戦略、方針、手順の策定と実施を主導する。コスト最適化の手法と広く認められている優良事例について、信頼できる助言と指導を行う。複雑なコストモデルと報告フレームワークの開発を監督する。コスト管理に関する洞察を上級関係者に提示し、データ主導の意思決定を促進する。コスト意識と継続的改善の文化を促進します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

コスト管理に対する組織の全体的なアプローチを定義し、それを戦略的目標と財務目標と整合させることができる。全社的なコスト管理の方針、基準、プロセスを策定し、実施する。上級管理者と協力して、コスト最適化の取り組みを特定し、推進する。コストパフォーマンスを最適化し、長期的な価値創造を促進するための戦略的洞察と推奨事項を提供する。組織全体のコスト管理のビジョンと方向性を定める。

需要管理 DEMM

新規サービスまたは既存サービスの機能またはボリューム変更により生ずるビジネス需要を分析し、プロアクティブに管理します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネスと協力して需要を優先付けし、ビジネス価値を向上させる。
- 需要のパターンに関する洞察を、開発し伝達する。
- what-if分析とシナリオプランニングを実行して、ビジネス価値を向上させるための洞察と提案を作成します。
- 短期および長期の両方の需要を満たすための対応を提案し、意思決定と計画を容易にします。
- 需要分析と計画を、補完的な戦略、運用、および変更計画プロセスと統合します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

特定の事業または事業領域内で需要管理分析および計画活動を実行します。需要のパターンを監視し、ビジネス価値を向上させるための洞察と提案を特定します。ビジネス需要と供給能力との間に優先順位を付けたり改善したりする機会を特定して評価する。利害関係者にビジネス需要に関する洞察、計画、決定を伝えるよう働きかける。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

需要管理分析と計画活動を実装します。ステークホルダーが合意された需要管理アプローチを採用し、遵守するのを助けるためのアドバイスを提供します。需要管理を補完的な戦略的、運用管理および変更管理プロセスで統合するプロセスを管理します。ビジネス要求の登録をし、正しい場所へ要求をルーティングします。各リクエストのステータスについて報告します。新規ビジネス提案と需要の問題に関するアドバイスを提供します。事業担当者と協力して、短期および中期的な変更を要求することに同意し実装することを実施しています。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

サービスと製品の需要を発見、分析、計画、制御、および文書化するためのアプローチとポリシーを設定します。ビジネスの政策立案者と方向性設定者が関与する戦略的なビジネス変更のためのスコーピングとビジネス優先順位の設定を整理します。新規または既存のサービスおよび製品から提供されるビジネス価値を向上させるために、上級のステークホルダーと関わり、影響を与えます。需要管理機能の開発を主導します。需要管理と補完的な戦略、運用、変更管理プロセスの統合を主導します。

測定 MEAS

合意された組織情報ニーズをサポートするための測定機能を開発し運用します。

ガイダンスノート

測定（または計測）は、組織、プロジェクト、プロセス、および作業成果物に適用できます。アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- プロセス、製品、およびサービスの属性を計測するためのアクティビティの計画、実装、および制御
- パフォーマンス、進捗状況をアセスし、実際のまたは潜在的な問題、問題、およびリスクに対する兆候と洞察を提供するための手段を使用する。
- 計測の要件を特定する。
- 反復的/アジャイルな作業慣行をサポートするための計測の実装
- 測定方法と計測スケールの選択、目標値としきい値の設定
- 自動化を含む、データ収集および分析方法の確立
- リアルタイムおよびほぼリアルタイムの測定。

測定スキルは、カスタマーエクスペリエンス、ITシステムとサービス、マーケティング、サプライチェーン、ソフトウェア開発、財務、ヘルスケア、プロジェクト管理など、さまざまな業界に幅広く応用できます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、測定を目的としたデータの収集と維持を支援します。プロセス、製品、サービスの属性を測定するための標準手順を使用する。測定レポートの作成と配布を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

計測の仕様と計測用のデータの収集と保守をサポートするための標準的な手法を適用します。レポートを生成、作成、および配布します。データの日常的な分析に計測ツールを使用します。データ収集方法の改善点を特定して実装します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

適切な対策、規模、および目標を特定し、優先順位を付けます。計測方法の開発におけるプロジェクト、機能、またはチームをサポートします。合意された情報ニーズをサポートする基本および派生メジャーを指定します。必要な各メジャーのデータを収集および保存する方法を指定します。データの収集に関するガイダンスを提供します。レポートとレポート形式を設計します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

機能、チーム、およびプロジェクトの計測目標と計測範囲を確立します。計測機能の改善を計画および実装します。計測を効果的に行うためのアドバイスとガイダンスを提供します。コンテキストと組織の目的に適したメジャーを選択します。計測をサポートするためのデータ収集および保存メカニズムを確認します。計測に関する組織のポリシー、標準、およびガイドラインに貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

測定に関する組織能力（自動化を含む）の開発を主導します。測定フレームワークを作成し、測定目標をビジネス目標と整合させる。測定に関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定する。ポリシーと基準の採用と遵守を確実にするためのリソースを提供する。

情報セキュリティ SCTY

セキュリティ制御とセキュリティ管理戦略のフレームワークを定義および運用します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- システムの機密性、完全性、可用性を保護するためのセキュリティフレームワークの選択と適応
- 物理的、手続き的、技術的、コンプライアンス的措置を含むセキュリティ管理の実施
- 説明責任と関連する法律と基準の遵守の確保
- セキュリティ・バイ・デザインの原則をシステムのライフサイクル全体に組み込み、初期の設計段階から開発、導入、運用に至るまで、セキュリティが確実に統合されるようにする
- インフラストラクチャとアプリケーションにおけるリスクの特定と軽減

セキュリティ管理には以下が含まれますが、これらに限定されません。

- 物理的管理-有形資産と物理的環境の保護
- 手続き上または管理上の統制-組織のセキュリティ慣行を規定する方針とガイドライン
- 技術的または論理的制御-情報システムを保護するハードウェアおよびソフトウェアの対策
- 法律、規制、またはコンプライアンス管理-法律、規制、業界標準を保証する措置。

これらの活動は通常、法律、技術インフラストラクチャ、監査、アーキテクチャ、ソフトウェアエンジニアリングなど、他の分野の専門家と協力して実行されます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

さまざまなシステムにわたるセキュリティポリシーとプロトコルの実装と監視を支援します。セキュリティガバナンスとコンプライアンスにおける潜在的なリスクの特定と対処に貢献する。文書化されたセキュリティインシデントの分析を支援し、必要に応じてエスカレーションする。アクセス制御と権限の見直しを支援し、セキュリティポリシーの遵守を確保する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

組織のポリシーおよびローカルリスクアセスメントで必要とされる特定のセキュリティ管理を適用および維持します。セキュリティのリスクと問題をビジネスマネージャーなどに伝えます。小規模な情報システムの基本的なリスクアセスメントを実行します。潜在的なテクニカルソリューションアーキテクチャから生じるリスクの特定に貢献します。リスクを軽減するための代替ソリューションまたは対策を提案します。目的のアーキテクチャに準拠した安全なシステム構成を定義します。疑わしい攻撃とセキュリティ違反の調査をサポートします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

基本的な物理的、手続き的、および技術的なセキュリティ管理の適用と運用に関するガイダンスを提供します。セキュリティ管理の目的を説明し、中程度の複雑さの情報システムのセキュリティリスクとビジネスへの影響の分析を実行します。潜在的なテクニカルソリューションアーキテクチャから生じるリスクを特定します。代替ソリューションまたは対策を設計し、それらが特定されたリスクを軽減することを保証します。疑わしい攻撃を調査し、セキュリティインシデント管理をサポートします。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

特定されたリスクを管理し、標準の採用と順守を確実にするためのセキュリティ戦略に関するアドバイスとガイダンスを提供します。情報セキュリティポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。脆弱性情報を取得して処理し、複雑な情報システムのセキュリティリスクアセスメント、ビジネス影響分析、および認定を実施します。セキュリティの重大な違反を調査し、適切な制御の改善を推奨します。新しいテクノロジーとビジネス慣行によってもたらされるリスクを軽減する新しいアーキテクチャを開発します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

企業の情報セキュリティポリシー、標準、およびガイドラインを作成して伝達します。リスクを軽減するために、設計時にアーキテクチャの原則が確実に適用されるようにします。ポリシー、標準、およびガイドラインの採用と順守を促進します。情報管理要件に対処する組織戦略の開発に貢献します。環境と市場の傾向を特定および監視し、ビジネス戦略、利益、およびリスクへの影響を積極的にアセスします。対象分野の専門家と協力して、セキュリティ管理の要件に関する信頼できるアドバイスとガイダンスの提供を主導します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ビジネス戦略に沿ったエンタープライズ情報セキュリティ戦略の開発、実装、配信、およびサポートを指示します。ビジネス戦略と情報セキュリティの間のコンプライアンスを保証します。戦略的および運用計画を実行するために必要な情報セキュリティの専門知識、ガイダンス、およびシステムの提供を主導します。情報セキュリティ戦略を実行するための組織リソースを保護します。

情報保証 INAS

データおよび情報システムの使用、保存、および送信に関連するリスクからの保護および管理を行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ステークホルダの信頼を確保するための実用的かつ費用効果の高い方法でのリスク管理
 - 公式のシステム認証と認定
 - 暗号制御の有効性の評価
 - 制御の有効性を判断するための技術的アセスメント
- 情報とデータは通常、次の5つの原則によって保護されます。

- 可用性—許可されたユーザーが必要な情報に簡単にアクセスできるようにします。
- 整合性—不正な変更、取得、または削除から情報を保護します。
- 信頼性—ユーザーとデバイスの身元を検証します。
- 機密保持—許可されたユーザーのみにアクセスを限定する。
- 否認防止—データがその出所に忠実であることを確認することにより、アクションが発生したという事の否定の可能性を防ぎます

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下での情報保証活動を支援する。基本的なリスク評価の実施を支援し、情報保証措置の実施を支援する。情報保証に関連する記録と文書の管理を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

情報保証ポリシーおよびビジネス目標に対する情報システムの技術的アセスメントのための標準的なアプローチに従います。定期的な認定決定を行います。範囲と責任レベルを超えた決定を認識し、それに応じてエスカレーションします。リスクアセスメントとリスク処理計画をレビューして実行します。典型的なリスク指標を特定し、予防策を説明します。決定をサポートおよび正当化するために、記録の整合性を維持します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑またはリスクの高い情報システムの技術的アセスメントおよび/または認定を実行します。標準的な組織またはドメインの対策に加えて、必要なリスク軽減の対策を特定します。配信パートナーからの認定証拠の要件を確立し、認定要件をステークホルダに伝達します。情報保証および認定活動の計画と編成に貢献します。情報保証プロセスの開発と実装に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

情報保証とセキュリティポリシーを解釈し、これらを適用してリスクを管理します。情報保証アーキテクチャ、戦略、ポリシー、標準、およびガイドラインの採用と遵守を確実にするためのアドバイスとガイダンスを提供します。複雑なドメイン領域、部門の枠を超えた領域、およびサプライチェーン全体の情報保証と認定を計画、編成、および実施します。ポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

情報保証ポリシー、基準、ガイドラインを策定する。変化し続けるビジネスリスクと情報管理要件に対応する組織戦略の策定に貢献する。ポリシーと基準の採用と遵守を促進する。アーキテクチャの原則が守られ、要件が定義され、厳格なセキュリティテストが適用されていることを確認する。認定プロセスが組織の目標をサポートし、実現することを保証する。環境と市場の傾向を監視し、組織の戦略、利益、リスクへの影響を評価する。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ビジネスの戦略的要件をサポートするためのエンタープライズ情報保証戦略の作成とレビューを指示します。戦略、ポリシー、基準、および慣行を設定することにより、ビジネス戦略と情報保証の間のコンプライアンスを保証します。組織のすべての情報および情報システムにわたる情報保証の専門知識、アドバイス、およびガイダンスの提供を主導します。

脅威インテリジェンス THIN

組織の成功または整合性に対する現在および潜在的なセキュリティ脅威に関する実践的洞察を開発し共有します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- さまざまなオープンまたは独自のインテリジェンスソースからデータを収集する。
- 脅威データを処理および分類して、他の人が有用で実用的なものにする。
- 情報の消費者が使用するためにデータをパッケージ化する。
- セキュリティツールによるデータの自動使用を可能にする。
- 他の人が脆弱性を軽減したり、セキュリティインシデントに対応したりするのに役立つ脅威インテリジェンスを提供します。
- 内部チームや外部パートナーと協力して脅威検出機能を強化
- サイバー脅威の傾向を分析して将来の攻撃ベクトルを予測する
- 脅威インテリジェンスのフレームワークと方法論の開発

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な脅威インテリジェンス収集タスクに貢献します。潜在的なセキュリティの脅威を監視および検出し、関連する手順と標準に従ってエスカレーションします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

日常的な脅威インテリジェンス収集タスクを実行します。収集された情報を、運用上のセキュリティ活動に使用できるデータ形式に変換します。定量的な情報をクリーンアップし、一貫した形式に変換します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまなソースからの脅威インテリジェンス要件に関する情報を照合および分析します。定性的な脅威インテリジェンス情報のレビュー、ランク付け、および分類に貢献します。脅威インテリジェンスレポートを作成します。脅威インテリジェンスソースのソースの価値、有用性、および影響を評価します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

脅威インテリジェンス活動を計画および管理します。最も影響力のある脅威のカテゴリと、それらに対する防御に役立つ情報の種類を特定します。定性的な脅威インテリジェンス情報をレビュー、ランク付け、分類します。脅威インテリジェンス活動に関する専門家のアドバイスを提供します。インテリジェンス作成ワークフローを強化する脅威インテリジェンスレポートの作成と編集を主導します。情報を配布し、データの価値、有用性、影響に関するフィードバックを取得します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

サプライヤーの使用を含む、脅威インテリジェンスに対する組織のアプローチを方向付け、計画し、主導します。保護する資産とそれらの資産の保護に役立つインテリジェンスのタイプに基づいて、脅威インテリジェンスの要件を特定します。関連するステークホルダーと関わり、影響を与えて、調査結果と必要な対応を伝えます。脅威インテリジェンス情報の品質と正確性を保証します。脅威インテリジェンス機能を確認します。

ガバナンス GOVN

意思決定、リスク管理、利害関係者との関係、および組織上および規制上の義務の遵守のためのフレームワークの定義と運用。

ガイダンスノート

ガバナンスは、特定の活動に適用することも、組織全体で単一の統合フレームワークにすることもできます。

専門分野には、セキュリティ、情報、テクノロジー、アーキテクチャ、エンタープライズIT、サービス管理が含まれますが、これらに限定されません。

組織の義務は、立法、規制、契約、および合意された基準/ポリシーまたは倫理的枠組みの順守を含むがこれらに限定されない、外部または内部の場合があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 組織が意思決定を行い、ステークホルダ関係を管理し、正当な権限を特定するためのルール、慣行、およびプロセスのシステムを定義および運用する。
- リスク管理をガバナンスフレームワークに統合して、情報に基づいた意思決定を支援する
- 組織の活動を指示、評価、監視する方法を決定する。
- ステークホルダの要件を満たすための戦略的および運用上のフレームワーク、ポリシー、意思決定、ビジネスプロセス、および計画の開発と運用
- ガバナンス慣行と組織戦略の整合性の確保
- ガバナンス委員会と報告体制の確立と維持

ガバナンスは、多くのSFIAスキルで明示的に参照されています。専門家は、ガバナンスプロセス、レビュー、および開発に専門知識を提供する場合がありますが、それは、SFIAのガバナンススキルが必要であることを意味するものではありません。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ガバナンスフレームワークを実装して、ガバナンス活動を実行できるようにします。説明責任の定義された領域内で、組織の価値観、倫理、およびより広範なガバナンスのフレームワークを反映した適切なガバナンスの要件を決定します。委任された権限、利益、機会、コスト、およびリスクを伝達します。管理活動から適切かつ十分に独立したガバナンス慣行のレビューを主導します。関連する規制当局に対する組織の連絡先として機能し、組織と外部のステークホルダとの間の適切な関係を保証します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

規制、法律、または契約に基づく組織の義務を果たすためのガバナンスの枠組みの定義、実施、監視を指示する。ガバナンス活動のリーダーシップ、指示、監督を行う。戦略目標とリスクアペタイトに合わせて、リスク管理をフレームワークに統合する。組織のガバナンス目標を効果的に透明性をもって達成するための活動を実行するために必要なリソースを確保する。利益、機会、費用、リスクのバランスを取りながら組織が義務を果たせることを利害関係者に保証する。

リスク管理 BURM

組織の戦略とガバナンスの枠組みに沿って、企業全体のリスクを管理するためのプロセスを計画し、実施する。

ガイダンスノート

リスク管理は、情報および技術システム、運用、環境、情報およびサイバーセキュリティ、安全性、エネルギー供給などの技術およびエンジニアリングの専門分野だけでなく、多くの企業機能にも適用できます。リスクは、多くのSFIAスキルでも明示的に参照されています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 影響と確率、および必要な緩和策に基づいてリスクを特定、分類、優先順位付けする
- 組織の目標とガバナンスの枠組みに沿ったリスク管理戦略の開発と実施
- リスク管理を意思決定プロセスに統合して、組織のリスクアペタイトとの整合性を確保する
- 組織目標とガバナンスフレームワークの策定と実施
- リスクと緩和措置について主要な利害関係者に伝達および報告し、透明性と情報に基づいた意思決定を確保する
- 組織および外部環境の変化を反映するようにリスク管理慣行を適応させる。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下でのリスク管理活動を支援するためのデータの収集と報告を支援する。リスクとリスク管理活動の文書の作成と維持を支援する。問題や不一致の特定と報告に役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

基本的なリスク管理活動を行います。リスク、脅威、脆弱性、および軽減アクションのドキュメントを整備します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

中程度の複雑さの特定の機能、技術分野、またはプロジェクト内でリスク管理活動を実行します。リスクと脆弱性を特定し、それらの影響と確率をアセスし、緩和戦略を策定してビジネスに報告します。必要に応じて、スペシャリストとドメインエキスパートが関与します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

特定の機能、技術領域、プロジェクト、またはプログラムにおける複雑で実質的なリスク管理活動を計画および実施する。ガバナンスの枠組みに沿った一貫したリスク管理プロセスと報告メカニズムを確立する。必要に応じて専門家や専門分野の専門家を雇用する。組織のリスク管理へのアプローチについて助言する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ガバナンスの枠組みに沿ったツールと手法を統合して、組織全体のリスク管理プロセスの実施を計画および管理します。ビジネスリスク全体と組織のリスク選好の観点から、組織全体のリスクおよび軽減活動を検討することができる。リスク管理においてリーダーシップを発揮し、実践が戦略的意思決定と組織方針の遵守に役立つことを確認する。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織のリスク管理戦略を確立し、ガバナンスと戦略目標に沿ってリスクアペタイトを定義し、伝達することができる。組織のリスク選好度を定義し、伝達する。組織のリスク戦略を実施するためのリソースを提供する。組織全体にわたるリスク管理活動の詳細な計画と実施の権限を委任する。

人工知能 (AI) とデータ倫理 AIDE

AIとデータ技術の設計、開発、導入、使用における倫理的慣行の実施と促進。

ガイダンスノート

公平性、説明責任、透明性、プライバシーなどの原則が含まれています。倫理的考慮事項には、アルゴリズムにおける偏見、データプライバシー、自動化が雇用に与える影響、新興技術の社会的影響などの問題が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ポリシー、手順、ガバナンスに関する専門家のアドバイスを提供します。
- 倫理的配慮を組み込んだAIとデータシステムの設計
- リスクを特定し、責任あるテクノロジーの使用を確保するための倫理的影響評価の実施
- 倫理的ジレンマや事件への対応
- 倫理基準、規制、推奨慣行を最新の状態に保つ
- 倫理的リスクモデルとフレームワークの作成
- 法律、広報、データサイエンス、AIなどの分野の専門家とのコラボレーション
- 組織内の倫理的認識と責任の文化を促進します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

倫理的レビューをサポートし、指示の下で基本的な影響評価を実施します。評価のための情報を収集して分析する。倫理的問題および他者からのガイダンスの遵守について報告する。監査とレビューの結果を文書化する。倫理方針の文書化と伝達を支援する。インシデントへの対応において他者を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

利害関係者に倫理的な考慮事項を伝え、設計上の決定に影響を与えるよう働きかける。詳細な影響評価を実施し、勧告を行う。倫理的レビューを管理して、基準の遵守を確保する。リスクを評価し、倫理的懸念に対処するための対策を提案する。倫理的問題に関する利害関係者との議論を主導する。倫理的影響評価を設計し、実施する。監査結果に基づいて報告書を作成する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

倫理をAIやデータのプロジェクトやプログラムに統合するための専門家のアドバイスを提供します。ガバナンスと保証活動を監督する。影響評価と監査をレビューし承認する。倫理原則とその組織全体への適用についての認識を促進する。AIとデータ倫理に関するポリシー、基準、ガイドラインの策定に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

AIとデータイニシアティブにおける倫理の方向性を定める。倫理基準を確実に遵守するためのガバナンスプロセスを定義する。業界団体や専門家と協力して、業界が推奨する慣行を開発し、推進する。戦略的倫理的枠組みを策定し、実施する。ハイレベルなレビューと意思決定プロセスを主導する。組織の倫理的実践への取り組みを支援するためのリソースを割り当てる。組織に倫理的保証のためのリソースとスキルがあることを確認する。

監査 AUDT

組織のプロセス、制御、およびコンプライアンス環境の有効性に関し、独立した立場からリスクベースアセスメントを行います。

ガイダンスノート

監査活動は、組織の経営陣から適切に独立して実施され、社内またはサードパーティのクライアント組織のために実施される場合があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- リスクベースの評価の計画と実施
- 統制とコンプライアンス措置の有効性の評価
- 監査結果と推奨事項の文書化と報告
- プロセスとシステムの完全性を保証します
- 経営陣と協力して是正措置計画を策定
- 推奨事項を確実に実施するためのフォローアップレビューの実施
- 関連する規制や業界標準を常に最新の状態に保ちましょう。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下での証拠収集と監査活動の実施を支援する。文書と監査証拠を管理します。問題や不一致の特定と報告に役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意された基準に従って、監査フィールドワークを実行および文書化するための構造化されたアプローチを採用します。記録の整合性を維持して、監査証拠をサポートおよび満足させます。典型的なリスク指標を特定し、予防策を説明します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

既存および計画中のプロセス、製品、システム、およびサービスのリスクベースの監査の計画と実行に貢献します。リスクを詳細に特定して文書化します。監査中に問題の根本原因を特定し、これらをリスクの洞察として効果的に伝達します。管理措置の解釈と実施に関する証拠を照合します。レポートを作成してステークホルダーに伝達し、調査結果の事実に基づく根拠を提供します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑な領域、部門横断的な領域、およびサプライチェーン全体の監査を計画、編成、実施します。特定の監査活動の範囲と目的を経営陣に確認する。監査プログラムの範囲と組織の方針に沿っている。監査目的を達成するための適切な調査方法を決定する。統制メカニズムの有効性と効率性を説明する監査結果を経営陣に提示する。一般的かつ具体的な監査アドバイスを提供する。関連する専門分野の専門家と協力して調査結果を作成し、統合することができる。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

複雑な監査および監査活動のプログラムを主導および管理します。適切な専門知識を取得および管理して、高度に専門化された技術知識と経験を提供します。監査を実施するための組織の方針、基準、およびガイドラインを作成します。監査プロセスの客観性と公平性を確保します。リスクの領域を特定し、監査プログラムを指定します。監査範囲がビジネスに適切性と整合性の保証を提供するのに十分であることを確実なものにします。統制メカニズムの有効性と効率性に関する経営陣への正式な報告書の発行を承認します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織の監査機能の定義と実施を指揮し、ステークホルダーとのコミュニケーションを監督する。監査戦略を定義し、監査サイクルを計画し、組織全体で適切な範囲を確保する。監査機能が付加価値をもたらすことを保証する。利害関係者と連携して、監査範囲が適切で理解されていることを確認する。リスク分析を使用してレビューすべき領域を特定するよう指示する。監査に関する組織の要件を満たすための適切なリソースを確保する。監査活動を改善するための調査結果、関連性、推奨事項について最高幹部に報告する。

品質管理 QUMG

組織の品質目標を達成するためのプロセスと作業慣行の管理フレームワークを定義および運用します。

ガイダンスノート

品質管理には、組織の品質目標を達成するためのプロセスと作業慣行の管理フレームワークを定義して運用することが含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 品質管理システムの確立と品質文化の促進
- 品質基準と手順の策定と維持
- 機能、プロセス、製品、サービス、またはデータのあらゆる側面の品質を監視および改善するための技法を適用する。
- 適切な品質管理手法の適用に関するアドバイスを提供する。
- 国内および国際基準、社内ポリシーへの準拠を達成し、維持する
- 品質指標と主要業績評価指標 (KPI) の開発と実装
- 継続的な改善イニシアチブの促進
- 品質管理慣行を他の管理システム（環境、健康、安全など）と統合する。

内部または外部の標準は、通常、品質、サービス、持続可能性、セキュリティなどの領域に関連していますが、これらに限定されません。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督の下で品質管理タスクを支援します。品質基準の策定、維持、配布を支援する。品質管理プロセスと基準の更新を文書化し、追跡するのに役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

適切な方法と体系的なアプローチを使用して、品質および環境基準を開発、維持、管理、および配布します。品質基準の更新と配布を技術的に変更し、管理します。新規および改訂された標準を配布します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

新規または改善された慣行および組織のプロセスまたは標準の開発を支援します。プロジェクト、機能、またはチームが責任範囲の品質管理を計画するのを支援します。品質システムまたはサービスのローカライズされた改善を促進します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

プロジェクト、チーム、および機能が適切なプラクティスを実施し、必要な組織の品質レベルを満たしていることを確認します。適切な品質管理手法と基準の適用について助言します。監査結果の分析から、既存のプロセスを変更する必要がある領域を決定します。通常は認識されているモデルを使用して、アプローチと作業慣行を変更することにより、プロセスの改善を促進します。組織標準の更新と配布をコントロールする責任を負います。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

必要に応じて、国内および国際規格への準拠を達成および維持します。戦略、ビジネス目標、および内部および外部監査の結果を考慮して、品質改善の領域に優先順位を付けます。これらの分野で適切な品質管理手法の適用を開始します。通常は認識されているモデルを使用して、アプローチと作業慣行を変更することにより、プロセスの改善を開始します。エラーを減らし、システムとサービスの品質を向上させるための体系的な是正措置を特定して計画します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

品質戦略を決定し、経営幹部からのコミットメントを確保します。組織の管理者による承認と採用のためのポリシーを作成します。品質システムをサポートするための適切なテクノロジー、手順、およびリソースが整っていることを確認します。品質管理システムのパフォーマンスと内部品質監査スケジュールを計画および監視します。品質ポリシーと品質システムが組織のニーズを満たし、必要に応じてレビューする範囲を決定します。

品質保証 QUAS

継続的かつ定期的なアセスメントとレビューを通じて、組織の品質目標が達成されていることを保証します。

ガイダンスノート

品質保証は、品質要件が満たされるという信頼を内部および外部のステークホルダーに提供します。

品質保証は、品質要件が満たされていることを社内外の利害関係者に確信させます。製品、データ、サービス、ビジネスプロセスなど、品質基準が適用されるあらゆる分野に関係する可能性があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 品質評価と品質監査の計画と実施
- 定義された品質基準に照らしてプロセス、製品、サービスをレビューする
- 品質問題と不適合の特定と報告
- 是正措置と改善の推奨
- 是正措置の実施と有効性の検証
- 組織全体で品質意識を高めます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督の下で品質保証業務を支援する。品質保証に関連するデータやエビデンスの収集を支援する。品質基準への準拠を確認するための記録のレビューを支援する。品質上の問題や不一致の特定と報告を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

証拠の収集と、活動の正式な監査またはレビューの実施に貢献します。適切なテストおよびその他の品質管理活動が行われたという証拠について記録を調べます。組織の指令、基準、および手順への準拠を判断し、非準拠、不適合、および異常な発生を特定します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

アセスメント活動を計画、編成、実施し、適切な品質管理が適用されているかどうかを判断します。特定のドメイン領域、サプライヤー、またはサプライチェーンの一部について正式なアセスメントまたはレビューを実施します。記録を照合、収集、調査し、証拠を分析し、正式なコンプライアンスレポートの全部または一部を作成します。調査結果とコンプライアンス違反に関連するリスクを特定し、是正措置を提案します。組織標準の使用に関するアドバイスとガイダンスを提供します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑なドメイン領域、部門の枠を超えた領域、およびサプライチェーン全体の正式なレビューとアセスメントを計画、編成、および実施します。組織の基準への違反を評価、評価、特定し、違反の根本的な理由を特定します。アセスメント評価結果と関連するリスクについて準備して報告します。是正措置のための適切な所有者が識別されることを保証します。組織の管理メカニズムを改善する機会を特定します。他者の保証活動を監督し、保証活動をサポートするためのアドバイスと専門知識を提供します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織的アプローチと品質保証への取り組みを主導、開発し、説明責任を負います。品質保証のプロセスと活動が堅牢で信頼性が高く、組織の品質目標に合わせて適切に調整されていることを確認します。内部またはサードパーティのリソースを使用して、組織の品質保証活動を計画およびリソース化します。新技術、アプローチ、トレンド、規制、および法律の影響を考慮します。品質保証活動、コンプライアンスのレベル、および改善の機会を監視および報告します。

コンサルタント業務 CNSL

クライアントのニーズに対応するために、専門知識と経験に基づいてアドバイスと推奨事項を提供します。

ガイダンスノート

コンサルタントは、特定の主題分野に焦点を当てる場合もあれば、幅広い戦略的ビジネス問題を網羅する場合もあります。また、合意された解決策の実施に対する支援が含まれる場合もあります。アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- コンサルティング業務の主導と管理
- コンサルティングチームおよび/またはコンサルティング業務の指導と管理
- コンサルティング業務の提供
- クライアントと関わりとクライアント関係を維持する
- コンサルタント契約または契約の確立と管理
- コンサルタント業務の成長と発展を監督する
- コンサルタント業務における提案、販売、アカウント管理の管理

SFIAで定義されているコンサルティングスキルは、公式または非公式のコンサルティング契約の一部としてのコンサルティングの提供に適用されます。

個人の責任に関連する一般的な助言、指導、または問題解決は、SFIAの一般的な属性と、助言や指導の提供を含む特定のSFIA 専門スキルの説明によってカバーされます。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

定義された範囲内でコンサルティング契約の特定の要素について責任を負います。公式または非公式のコンサルタント業務の一環としてクライアントと協力することができる。データを収集して分析を行うことで、クライアントの要件を理解する。提案したソリューションが正しく理解され、効果的に適用されていることを確認する。常に定められた責任の範囲内で、洞察を提供し、問題解決を支援することで、より広範なコンサルタント業務を支援します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データ収集、分析、問題解決など、クライアントの要件を理解する全責任を負います。合意された目標を達成するために、コンサルタント業務の範囲と実施を管理する。オプションを特定、評価、推奨する。公式または非公式のコンサルタント契約の一環として、利害関係者グループと協力し、支援することができる。クライアントのニーズに完全に応えるよう努め、必要に応じて解決策を実施する。提案したソリューションが十分に理解され、適切に活用されるようにすることで、クライアントの能力と有効性を高める。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

コンサルタントサービスおよび/またはコンサルタントチームの提供を主導および管理します。コンサルタントとクライアントの両方に、専門分野の専門家による助言と指導を提供する。コンサルタント契約または契約を結び、長期的な関係を維持しながら、戦略的なレベルでクライアントと関わる。契約の完了を管理し、クライアントのニーズと戦略的に一致していることを確認し、コンサルタントの提供から運用上の採用への移行を監督する。合意された戦略的枠組みの中で、コンサルティングサービスの開発と提供を監督する。

レベル7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

重要なコンサルタント業務の戦略的方向性と運営を指揮する。コンサルティングサービスが戦略的成果をもたらすことを確実にするために、主要な利害関係者と最高レベルで連携する。高い水準のサービス提供と倫理的慣行を維持しながら、クライアントとの関係全体と長期的なコンサルタントパートナーシップの構築を管理する。さまざまなトピックにわたる業務開発、提案、販売、アカウント管理、コンサルティングサービスの提供を監督する。

専門家の助言 TECH

専門分野において信頼できるアドバイスと指示を提供します。

ガイダンスノート

このスキルには、一般的なガイダンスやトラブルシューティングとは別に、信頼できるアドバイスや指示を提供するための専門知識の開発と活用が必要です。

専門家によるアドバイスとは、アドバイザーの深い知識、スキル、経験を活かして、特定の課題や機会に対処するための専門的で客観的かつ証拠に基づいた推奨事項、ガイダンス、および解決策を提供することです。

専門知識は、情報通信技術、デジタルプラクティス、方法論、または応用分野の特定の側面をカバーする場合があります。法律、財務、広報、倫理、人事などの他の分野の知識をテクノロジー関連のトピックに適用することにも及ぶ場合があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 専門分野の最新動向を常に把握するための調査と分析
- 対象分野の深い理解に基づく専門家によるアドバイスと推奨事項の提供
- 他の専門家と協力して、包括的かつまとまりのあるアドバイスを行う
- 複雑な情報を専門家以外の人に明確に伝える
- 専門分野に関連するガイドライン、基準、推奨慣行の作成
- 組織内の専門知識の開発を支援するためのメンターシップとガイダンスの提供

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

組織の計画と運営を支援するために、通常は直近の責任範囲に関する詳細かつ具体的なアドバイスを提供する。1つまたは複数の特定可能な専門分野について、認められた専門家レベルの知識を積極的に維持する。自身の専門的知識の限界を認識し、特定することができる。必要に応じて、他の専門家と協力して、提供されるアドバイスが専門的に健全で、組織のニーズに適切であることを確認します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

オペレーショナル・リーダーシップに役立つ専門的なアドバイスを提供し、その専門分野における戦略を業務に反映させることに貢献します。他者による専門的な助言の提供を監督する。第三者の専門家を含む複数の情報源から得た専門知識を統合し、今後の組織目標に向けて首尾一貫した専門的に適切なアドバイスを提供する。組織内での専門知識の開発と共有を支援し、促進する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織全体で専門知識の開発と応用を主導し、促進し、方向性とハイレベルな意思決定を形作る専門的なアドバイスを提供します。関連分野で専門的なアドバイスを提供できる、著名な専門家（組織内外を問わず）のネットワークを維持する。適切な専門知識の開発と質の高い専門的助言の提供を促進するため、組織の大部分にわたる専門能力開発計画に積極的に影響を与える。

情報およびデータコンプライアンス PEDP

情報およびデータ管理法の実施と遵守の促進

ガイダンスノート

個人データの保持、使用、開示を規制する法律が含まれています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ポリシー、手順、ガバナンスに関する専門家のアドバイスを提供します。
- 顧客のプライバシーを尊重し、データ保護を組み込む、プライバシーに配慮した製品、サービス、およびシステムを設計します。
- 影響のアセスメントを行い、データの慎重な使用と製品やサービスの問題に対処しながらリスクを認識します。
- インシデントへの対応
- 法的進展に従う
- リスクモデルとフレームワークの作成
- 法律、広報、学習と開発、調達、セキュリティ、データ管理、アーキテクチャなどの分野の専門家と協力します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

情報およびデータに関する法律およびコンプライアンス要件に関連するポリシー、基準、ガイドラインの実施をサポートします。情報管理に関連する内部委任、監査、統制のための効果的な統制の実施状況を監視する。情報統制の統合状況について報告し、効果的な意思決定に役立てる。特定の法律の対象となる情報やデータの使用に関するリスクを特定する。必要に応じて是正措置を推奨する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

情報とデータのコンプライアンスに関するポリシー、基準、ガイドラインに貢献します。製品、サービス、システムにおけるコンプライアンス統制の導入に関する信頼できる助言を提供する。違反を調査し、統制の改善を推奨する。法制化されたデータのインベントリを維持し、リスク評価を実施し、必要な変更を特定する。正式な要求や苦情が手続きに従って処理されることを保証する。すべてのコンプライアンス要件が満たされていることを確認しながら、報告書を作成して関係当局に提出する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

情報およびデータに関する法律を遵守するための戦略を策定する。情報およびデータに関する法律の遵守に関する方針と基準が、目的に合致し、最新であり、正しく実施されていることを確認する。規制当局に対する組織の窓口としての役割を果たす。組織の情報およびデータに関する法律の焦点として活動し、専門家と協力して信頼できる助言や指導を行います。

手法とツール METL

方法やツールの採用、管理、最適化を主導し、効果的な使用と組織目標との整合性を確保する。

ガイダンスノート

システムの計画、開発、テスト、運用、管理、保守などの分野をサポートするさまざまな方法とツールがありますが、これらに限定されません。

効率性、品質、一貫性を高めるために、これらの方法やツールを利用できるだけでなく、組織全体で適切に管理、改良、適用できるようにすることに重点が置かれています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 方法とツールのアセス、選択、実装
- 他者が効果的に使用できるようにするための方法やツールの管理
- 方法とツールの使用の測定、調整、改善、および自動化
- メソッドとツールのドキュメンテーションとユーザーガイドの作成と管理
- 新しい方法やツールの採用に関するガイダンス、サポート、トレーニングの提供
- 実装された方法およびツールの有効性の評価
- 方法やツールに関連する業界の動向についての最新情報を入手する
- 方法やツールを組織の基準や優良事例に合わせることに。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

確立された方法やツールの使用に関する合意されたガイドラインを使用して、日常的なサポートを提供する。日常的な監督のもとで方法やツールの設定と保守を支援することができる。メソッドとツールに関する文書の作成と更新を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

既存の方法やツールの使用をサポートします。既知のコンテキスト内でメソッドとツールを設定、管理することができる。メソッドとツールのドキュメンテーションを作成および更新する。ツールの使用に関する基本的な問題を特定して解決する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

利害関係者と連携して要件を理解し、適切な解決策を推奨します。方法やツールの採用、方針や基準の遵守を支援するための助言や指導を提供する。特定のニーズを満たすようにプロセスを調整すると同時に、確立された標準に沿っていることを確認し、方法やツールの評価から情報を得ることができる。手法とツールの使用と適用を見直し、改善する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

方法とツールの採用、およびポリシーと標準の順守を促進するためのアドバイス、ガイダンス、および専門知識を提供します。合意されたポリシーと基準に沿って、適切な方法とツールを評価および選択します。方法とツールの組織のポリシー、標準、およびガイドラインに貢献します。合意された基準に沿った選択と調整を含む、プログラム、プロジェクト、およびチームレベルでの方法とツールを実装します。方法とツールの利点と価値のレビューを管理します。改善点を特定して推奨します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

方法やツールに関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定する。ビジネス要件を満たす技法、方法論、ツールの導入と使用に関する方向性を定め、指導する。ポリシーと標準の一貫した採用と遵守を確保するための方法およびツールに関する組織能力の開発を主導する。方法やツールに対する組織のコミットメントとリソースを確保する。手法とツールの継続的な改善と革新を推進する。

ポートフォリオ管理 POMG

プログラム、プロジェクト、および/または継続的なサービスのポートフォリオを定義および提供するための管理フレームワークを開発および適用します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 投資と特定のビジネス戦略および目的との整合性
- 戦略的投資評価と意思決定のプロセスを導くガバナンスの枠組みの確保
- コスト、リスク、相互依存性、および既存の事業活動への影響のアセスメント
- ポートフォリオ構造、コスト、リスク、相互依存性、現在の事業活動への影響、および実現すべき戦略的メリットに関する問題を特定する。
- 反復/アジャイルな作業をサポートするポートフォリオ管理手法の実装
- 潜在的な変化と実現される利益の測定と客観的評価
- リソース使用率と実装する変更の優先順位付け
- ポートフォリオの定期的なレビュー
- サービスパイプライン（提案済みまたは開発中）、サービスカタログ（ライブまたは展開可能）、および廃止されたサービスの管理

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

プログラム/プロジェクトリーダーおよび/またはサービスオーナーが、合意されたポートフォリオ管理およびガバナンスのフレームワークを遵守していることを確認します。どのような情報が必要かを説明し、その情報をスケジュールと正確性という合意された目標に沿って提供するようにする。ポートフォリオの変更に関する勧告を含む、ポートフォリオガバナンスのための適切なレポートを作成する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ポートフォリオが合意されたビジネス目標を確実に達成できるように、上級管理職を関与させ、影響を与えます。ポートフォリオ活動の定義、計画、スケジュールリング、監視を主導し、ガバナンス基準との整合性を確保する。ポートフォリオの各構成要素が全体的な目標に貢献していることを確認する。ポートフォリオ関連の問題を特定して対処し、是正措置を推奨および監視する。ポートフォリオの施策を収集して要約し、状況について報告し、ガバナンス・フレームワークの遵守状況を確認することができる。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ポートフォリオの構造を承認し、ポートフォリオを戦略、目的、および新たな機会に合わせます。組織のポートフォリオ管理フレームワークの定義、実装、およびレビューを主導します。リソースの優先順位付けと導入すべき変化に対するパラメーターを設定します。上級管理職を引き込み、影響を与えることにより、是正措置を推奨および実施します。現在の事業活動への影響と実現される戦略的利益について、ポートフォリオの継続的な監視とレビューを主導します。ポートフォリオガバナンスの取り決めと効果的なレポートを実装します。

プログラム管理 PGMG

特定のビジネス戦略と目的をサポートする一連の関連プロジェクトと活動を特定、計画、調整します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 特定のビジネス戦略と目的をサポートする相互依存関係の管理
- 一連のプロジェクトに対する戦略的見解を維持する。
- ビジネスイニシアチブ、または大規模な変更を実装するためのフレームワークを提供する。
- 反復/アジャイル作業をサポートするためのプログラム管理手法の実装
- プログラム活動が組織ガバナンスの基準と慣行に準拠していることを確認する
- プログラムの成果と関連するメリットのビジョンを考案、維持、伝達する。
- ビジネス要件の合意、および要件の運用計画への焼き直し
- プログラムの範囲、コスト、スケジュール、および期待されるメリットの決定、監視、およびレビュー
- プログラムリソース、相互依存性、およびプログラムリスクのスケジューリング

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

プログラムの開始から最終的な運用上の通常業務への移行まで、プログラムの管理と実施のための活動を計画、指示、調整する。プログラム関連活動の計画、スケジュール、監視、報告を行う。適切かつ効果的なガバナンスとリスク管理の枠組みを確立し、維持する。包括的な報告およびコミュニケーション方針が定められ、遵守されていることを確認する。プログラムに機会をもたらす可能性のある現在の技術開発についての認識を維持する。合意された期間内に、合意されたビジネス上の利益を実現するようにプログラムが管理されていることを確認する。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

適切な方法論の適用を含む、プログラム管理を統制する組織戦略を策定する。複雑なプログラムの開始から通常の業務運営管理との完全な統合まで、複雑なプログラムを管理、実施するための活動を計画、指示、調整することができる。プログラムの目的と事業目標を一致させ、関連するプロジェクトと活動を承認する。包括的な報告およびコミュニケーション戦略に支えられて、プログラム活動の計画、スケジュール、監視、報告を行う。戦略的意思決定とプログラムの実施を支援するためのガバナンスとリスク管理の枠組みが整っていることを確認する。

プロジェクト管理 PRMG

適切な管理手法、コラボレーション、リーダーシップ、ガバナンスを特定のプロジェクトや組織の状況に合わせることで、合意されたプロジェクト成果を実現します。

ガイダンスノート

このスキルは、すべてのプロジェクト管理手法とライフサイクルに適用できます。これは、予測（計画主導）アプローチから適応（反復/アジャイル）アプローチまでの連続体である可能性があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- プロジェクトのコンテキストに基づいた手法とライフサイクルモデルの選択
- プロジェクト活動がガバナンスの枠組みと組織の基準に沿っていることを確認する
- チーム構成と共同作業環境の確立
- ステークホルダーとのコミュニケーションとビジネスニーズと優先順位の継続した認識
- プロジェクトの追跡とレポート作成に視覚的な手法を使用する。
- タイムボックスと反復型開発
- 成果物、マイルストーン、依存関係の定義
- 変更管理およびリスク管理プロセスの適用
- 必要なリソースとスキルを習得する
- コスト、タイムスケール、品質、範囲の制約に同意する。
- 経験をレビューし、現在および以前のプロジェクトから学ぶ。
- プロジェクトが正式に終了し、レビューされていることを確認

プロジェクトのサイズと複雑さを理解することは、プロジェクト管理スキルを適用するときに役立ちます。プロジェクトの複雑さに影響を与える典型的な要因には、リソースの複雑さ、組織影響の規模、新しいテクノロジーの使用、相互依存の数、要件の安定性、ビジネスへの影響、およびリスクが含まれます。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

小規模プロジェクトまたはサブプロジェクトを定義、文書化、実行します。独立して、または少人数のチームと協力して、プロジェクトの全段階に積極的に参加します。適切なプロジェクト管理手法とツールを適用する。リスクを効果的に特定、評価、管理する。利害関係者の関与と組織のガバナンス基準との整合性を確保しながら、現実的なプロジェクト計画（範囲、スケジュール、品質、リスク、コミュニケーション計画を含む）を作成する。活動をプロジェクトスケジュールと照らし合わせて追跡し、必要に応じて利害関係者の関与を管理する。コスト、時間、品質、使用リソースを監視します。これらが合意された許容範囲を超えた場合に行動を起こす。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

中規模プロジェクトの定義、アプローチ、円滑化、および満足のいく完了について全責任を負います。適切なプロジェクト管理手法とツールを採用し、プロジェクトチームに効果的なリーダーシップを発揮する。変更管理プロセスを管理し、リスクを評価して、プロジェクトがガバナンスの枠組みとビジネスの優先事項に沿っていることを確認する。ステークホルダーと定期的にコミュニケーションをとり、プロジェクトの成果物が合意された基準、予算、スケジュールを満たしていることを確認する。プロジェクトと製品の品質レビューがスケジュール通りに、手順に従って行われるようにする。パフォーマンス指標を積極的に監視し、必要に応じて予防措置や是正措置を実施します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

複雑なプロジェクトの定義、文書化、および成功裏の完了について全責任を負います。プロジェクトのニーズに適したプロジェクト管理手法とツールを採用し、適応させることができる。リソース、予算、スケジュールの効果的な監視と管理を保証します。強固なリスク管理をガバナンスの枠組みに統合し、組織のリスク選好度や基準に沿った意思決定を行う。主要な利害関係者の期待を管理し、すべての活動が組織の目標に沿うようにし、合意された成果を実現し、ビジネス価値を提供できるようにする。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

プロジェクト管理の方向性と実施を規定する組織戦略を策定し、プロジェクトが戦略的目標とガバナンスの枠組みに沿っていることを確認する。大規模プロジェクトの管理を許可する。戦略的で影響力の大きく、リスクの高いプロジェクトの計画、スケジューリング、管理、報告活動を主導する。プロジェクト方法論の選択と適用を監督する。プロジェクトのリスク管理へのアプローチを指揮し、リスクと問題が組織の方針に沿って管理されていることを確認する。プロジェクトが意図した利益をもたらし、長期的な目標に貢献することを保証する。

ポートフォリオ、プログラムとプロジェクトのサポート PROF

ポートフォリオ、プログラム、プロジェクト管理のプロセス、手順、ツール、テクニックに関するサポートとガイダンスを提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ポートフォリオ、プログラム、プロジェクトの定義をサポート
- ポートフォリオ全体で新しいまたは変更された作業慣行を育成および適用する。
- 利用可能な能力に合わせて新しいプロジェクトを開始する割合を管理する。
- ビジネスケースの時間、リソース、コスト、および例外計画の開発、作成、および保守に関するアドバイス
- ソフトウェアツールの使用に関するアドバイス
- 進捗状況とパフォーマンスの追跡と報告
- ポートフォリオ/プログラム/プロジェクトの会議とワークショップの促進
- 標準と準拠方法に関する知識のアドバイスと共有

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

プロジェクト、プログラム、またはポートフォリオのレポートの作成を支援します。提供された実績データおよび予測データからプログラムおよびプロジェクトファイルを管理します。監督のもとでプロジェクトチームの管理上のニーズをサポートし、日常的なプロジェクト活動に貢献する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

プロジェクト、プログラム、またはポートフォリオの基本的なサポートを提供します。確立されたプロジェクト管理ツールとプロセスを用いて、計画、スケジュールリング、追跡、報告を支援する。プロジェクトの進捗状況を正確に文書化し、伝達するために、推奨ソリューションに従う。プロジェクトチームや利害関係者と緊密に連携し、最新情報や情報を収集してプロジェクトの記録を維持し、プロジェクト目標との整合性を確保する。必要に応じて、プロジェクト委員会、保証チーム、品質レビュー会議に参加する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

プログラムまたはプロジェクト管理委員会、プロジェクト保証チーム、品質レビュー会議をサポートします。プロジェクトへの支援サービスの提供に責任を負う。計画、スケジュールリング、追跡にプロジェクト管理ソリューションを使用する。プロジェクト管理ソフトウェア、手順、プロセス、ツール、テクニックを設定し、ガイダンスを提供する。プロジェクト提案に関する基本的なガイダンスを提供する。リスク、品質、財務、構成管理などのトピックについて、プロジェクト全体にわたる見解を示すことができます。プロジェクト委員会やレビュー会議と緊密に連携し、議論や意思決定に積極的に貢献する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ポートフォリオ、プログラムおよびプロジェクトのサポート提供に対する責任を負う。利用可能な基準、規程、方法、ツールおよび手法に関する助言を行う。プロジェクトおよび/またはプログラムのパフォーマンスを評価し、必要に応じて変更を推奨する。基準への適合性を保証するため、プロジェクトおよびプログラムの管理の検証と監査に寄与する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ポートフォリオ、プログラム、プロジェクトオフィスサービスの実装と提供を主導します。アプローチ/ポリシーを定義し、ポートフォリオ、プログラム、およびプロジェクトを管理および監視するために提供されるサポートの基準を設定します。リソースを管理して、現在および計画されている需要に沿った効果的なサービス/リソースの提供を保証します。配信ポートフォリオ、プログラム、およびプロジェクトオフィスサービスをレビューおよび改善します。

デリバリー管理 DEMG

定義されたデリバリーサイクル内での効果的なリーダーシップとコラボレーションを通じて、新製品や更新された製品やサービスを成功裏に提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- デリバリーアプローチの使用におけるチームの選択、調整、指導
- 共同デリバリーチームの設立と管理、必要なリソースとスキルの確保
- 変更管理やリスク管理を含む効果的なプロセスを通じてデリバリーモメンタムを維持する
- レビューの実施、継続的な改善の促進、品質とパフォーマンスの監視
- 視覚的な手法を使用して進捗状況を追跡および報告し、技術的および非技術的な利害関係者とのコミュニケーション
- 作業項目の管理と優先順位付け、実施計画、および利害関係者との調整による成果物とマイルストーンの調整
- 提供された製品/サービスの完了と移行を確実にします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

小規模な製品やサービス、または大規模な製品やサービスの特定の部分の日常的な提供を管理します。提供方法、ツール、品質プロセスに従います。チームがこれらの慣行を順守しているかどうかを監視する。確立された作業項目の優先順位に基づいて、チーム計画プロセスを調整する。デリバリーの進捗状況、リスク、問題を追跡して報告する。適切な行動を示すことで、協動的で生産的な作業環境をサポートします。チーム内のデリバリープロセスの継続的な改善に貢献する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

小規模から中規模のイニシアチブ向けの製品またはサービスの提供を管理します。適切な提供方法論とツールを適用する。デリバリーチームを結成して指導し、協動的で生産的な作業環境を作り出す。作業項目の優先順位付けを管理し、イテレーション計画プロセスを主導し、デリバリーサイクル全体を通して価値が段階的に提供されることを保証する。デリバリーの進捗状況、リスク、問題を利害関係者に伝える。成果物の品質を保証する。レビューに参加し、チームまたはイニシアチブの範囲内でデリバリープロセスの継続的な改善に貢献する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

大規模または複雑なイニシアチブのための製品またはサービスの提供を主導します。イニシアチブの状況と複雑さに基づいてデリバリーアプローチを調整することができる。複数のデリバリーチームにリーダーシップとガイダンスを提供する。利害関係者と協力して、デリバリー目標とビジネス目標を一致させる。デリバリーに影響する可能性のあるリスク、依存関係、変更を積極的に管理します。チーム全体にリソースとスキルが最適に割り当てられるようにする。主要なデリバリー指標を監視し、透明性と可視性を確保します。組織全体のデリバリープロセスと慣行の継続的な改善を促進する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

複数の製品またはサービスのデリバリー戦略を定義および監督します。デリバリー戦略を組織の目標や顧客のニーズに合わせる。リソースと予算を効果的に配分できる。製品とサービスの提供のパフォーマンスを監視および報告し、目標との整合性を確保する。システム上のリスクと問題を特定して軽減する。組織全体のデリバリー管理の方向性と基準を設定する。継続的な改善と顧客中心主義に焦点を当てた文化の発展を主導する。

ビジネス状況分析 BUSA

ビジネス状況を調査して、改善アクションの推奨事項を定義します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネス状況分析
- 調査アプローチの確立
- 関連するステークホルダの対応
- 組織のビジョン、使命、目的、戦略と戦術、外部のビジネス環境など、戦略的コンテキストを確認する。
- 問題の定義と根本原因の分析
- 問題に対処するため、または機会を利用するための潜在的な変更を特定する。
- 結論と推奨事項に同意する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、問題と機会の特定と分析に役立つビジネス状況の調査を支援する。推奨事項の裏付けとなるデータや情報の収集と整理を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

簡単なビジネス状況を調査して、問題と機会を特定して分析します。改善の推奨に貢献します。合意された基準と手法に従って、ビジネス状況を調査、分析、文書化します。指示の下でステークホルダと関わります。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑さと曖昧さが存在するビジネス状況を調査します。問題と機会を特定して分析するために全体論的ビューを採用します。ビジネス状況分析に使用するアプローチと手法の選択に貢献します。根本原因分析を実施し、改善のための推奨事項を特定します。運用上のステークホルダと関わり、協力します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

重大な曖昧さと複雑さが存在するビジネス状況分析を計画、管理、および調査します。ビジネス状況分析に使用されるアプローチと手法についてアドバイスします。幅広い問題と機会を特定して分析するために採用された全体的なビューを保証します。管理レベルのステークホルダを含む、幅広いステークホルダと関わり、協力します。利害関係者から結論と推奨事項について合意を得ます。ビジネス状況分析のための組織標準とガイドラインの定義に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

広範な曖昧さ、複雑さ、および潜在的に重大な組織的影響があるビジネス状況分析を開始し、主導します。変更プログラムを開始する前に、全体的なビジネス状況分析の必要性を確立し、促進します。エグゼクティブレベルでステークホルダと関わり、推奨される変更イニシアチブについてアドバイスします。ビジネス状況分析のための組織のポリシー、標準、および手法を定義します。

実現可能性アセスメント FEAS

財務、技術、ビジネスの実現可能性、および戦略的調整のためのビジネス変更オプションを定義、評価、および記述します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- オプションの作成と定義
- オプションが組織のビジョン、使命、目的、戦略、戦術と一致していることを確認する。
- 関連するステークホルダーや専門家の対応
- 財務、技術、ビジネスの実現可能性に関するオプションの評価

実現可能性アセスメントは多次的です。変更オプションは、財務、技術、組織の能力と文化、戦略的背景、経済的および/または商業的環境を含むがこれらに限定されないいくつかの次元から評価する必要があります。

実現可能性アセスメントは通常、提案された投資に関する組織の意思決定をサポートする文書化されたビジネスケースで表されます。このスキルは、投資オプションの生成、分析、および文書化に重点を置いています。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督の下で実現可能性評価タスクを支援します。フィージビリティアセスメントに必要な情報の収集を支援します。ビジネス変革の選択肢の特定と文書化を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

オプションの識別と実現可能性アセスメントをサポートします。実現可能性アセスメントに必要な情報を取得するための標準的な手法を選択して採用します。目に見えるコストとメリットの特定、およびビジネスケースの開発をサポートします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

関連する実現可能性アセスメントのアプローチと手法を選択します。可能なオプションの範囲を識別します。オプションのショートリストと実現可能性アセスメントを行います。実現可能性アセスメントに必要な情報を入手するために、内部および外部のステークホルダーと連携します。各オプションのコスト/メリット、影響、リスク分析などのビジネスケースの準備をサポートします。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

実行可能性アセスメントを可能にするための調査作業を管理します。ステークホルダーや専門家と協力して、実現可能性アセスメントに必要な情報を入手します。ビジネスの状況とオプションに関連する実現可能性アセスメントのアプローチと手法の選択についてアドバイスします。各オプションのコスト/メリット、影響、リスク分析などのビジネスケースを準備します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

実現可能性アセスメントとビジネスケース開発のための組織的フレームワークと基準を策定します。組織に重大な影響を与えるイニシアチブの実現可能性アセスメントを指揮および主導します。上級のステークホルダーと協力して、投資オプションの戦略的背景を明確にします。ビジネスの状況とオプションに関連する実現可能性アセスメントのアプローチと手法の選択を指示し、主導します。実行可能性評価とビジネスケースを上級のステークホルダーに提示し、投資オプションに関する意思決定をサポートします。

要件定義と管理 REQM

デリバリーおよび運用ライフサイクル全体を通じて要件を管理します。

ガイダンスノート

要件は、ソフトウェア、システム、データ、プロセス、製品、またはサービスに関連している場合があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 要件の導きと分析—機能的および非機能的の両方
 - 顧客の要件、優先順位、承認基準が正確に把握され、検証されていることを確認する
 - 製品ロードマップ、エピック、ユーザーストーリー、バックログなどの手法を使用して要件を整理し、優先順位を付けます。
 - 新規または変更されたソフトウェア、システム、プロセス、製品、またはサービスの効果的な開発と運用を可能にするレベルまで、要件、制約、および承認基準を指定して検証する
 - 主要なステークホルダに受け入れられる内容と予算、技術、規制、およびその他の制約のトレードオフを交渉する。
 - 要件管理ライフサイクルモデルの採用と適応
- 要件ライフサイクルアプローチは、作業のコンテキストに基づいており、予測（計画主導）または適応（反復/アジャイル）アプローチから選択できます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

標準的な手法を使用して、明確に定義された境界を持つ単純なサブジェクト領域の要件を引き出し、指定し、文書化します。要件の定義と管理を支援します。要件ベースラインの作成を支援します。承認された変更の調査と適用を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

小規模な変更のスクーピング、要件定義、および優先順位付けアクティビティを定義および管理し、より複雑な変更イニシアチブを支援します。合意された基準に従い、適切な手法を適用して詳細な要件を引き出し、文書化します。必要に応じて、ステークホルダに建設的な課題を提供します。エラーや脱落の要件を確認します。要件を優先し、ソースへのトレーサビリティを文書化します。要件ベースラインへの入力を提供します。変更管理ポリシーに沿って、ベースライン要件への変更に対する承認された要求を調査、管理、および適用します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

中規模および複雑なイニシアチブのスクーピング、要件定義、および優先順位付けアクティビティを定義および管理します。要件アプローチの選択に貢献します。ステークホルダからの入力を容易にし、建設的な課題を提供し、要件の効果的な優先順位付けを可能にします。要件のベースラインを確立し、要件に対する正式な合意を取得し、ソースへのトレーサビリティを確保します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

大規模で複雑なイニシアチブのスコーピング、要件定義、および優先順位付けアクティビティを計画および推進します。適切な要件の定義と管理方法、ツール、および手法を選択、採用、および適応させます。要件管理のための組織的な方法と標準の開発に貢献します。さまざまなステークホルダからの入力と要件への同意を得ます。ステークホルダと交渉して、競合する優先順位や対立を管理します。要件のベースラインを確立します。要件への変更が調査および管理されるようにします。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

要件管理の原則の重要性と価値を擁護し、効果的な要件管理ライフサイクルモデルを選択します。要件の定義と管理に関する組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。複雑で戦略的なプログラムのスコーピング、要件定義、優先順位設定を計画および主導します。ポリシーと標準の採用と順守を促進します。要件管理のための新しい方法と組織機能を開発します。

ビジネスモデリング BSMO

意思決定と分析を支援するために、プロセス、データ、役割を表すビジネスシナリオの抽象モデルまたは抽出モデルを作成します。

ガイダンスノート

主にプロセス、役割、データ、組織、時間の表現に焦点を当てています。モデルは、さまざまな詳細レベルと分解で主題を表すために使用します。

ビジネスモデルは通常、既存のシナリオ、概念シナリオ、または提案されたシナリオを伝え、洞察を提供するために作成されます。そのため、インプットやパラメーターの変化に基づいて代替結果を比較できる実用的なモデルである可能性が高くなります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネス要件の収集と分析
- ビジネスワークフロー、プロセス、構造の視覚的表現の作成
- シミュレーションモデルの開発とテスト
- モデルの検証と改良のためのワークショップの促進
- 利害関係者にモデルを提示し、その意味を説明する。

このスキルは、ビジネスコンセプトの記述や説明に関連するすべての図の作成には当てはまりません。ビジネス状況分析、ビジネスプロセスの改善、データ設計とモデリング、企業とビジネスアーキテクチャ、組織設計を含むがこれらに限定されない他のSFIAスキルも参考にしてください。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

指導のもと、シンプルで明確に定義されたビジネスシナリオのモデル作成を支援する。指示どおりに、確立された手法を使用して、境界が明確に定義された単純な主題領域をモデル化します。情報を整理し、関連する手法の適用を支援することにより、他者の指導のもとでのより複雑なモデリング活動を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

明確な境界線を持つわかりやすいビジネスシナリオのモデルを作成し、割り当てられた目標を満たす適切な手法を選択します。対象分野の専門家と連携して、モデルが正確でビジネス要件を満たしていることを確認する。確立された手法を適用して目標を達成し、ビジネスプロセス、役割、データをモデル化します。利害関係者と協力して問題に対処し、モデルが明確で洞察力があることを確認する。モデルをテストし、必要に応じて改善を行い、正確性とビジネスコンテキストとの関連性を確保する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑で曖昧なビジネスシナリオのモデルを開発します。モデルに必要なビジネス要素を確実に捉えられるように、適切な手法とアプローチを選択する。モデリング活動を独自に計画し、ビジネス目標との整合性を確保する。業務上の利害関係者と協力して、フィードバックに基づいてモデルを検証および改良し、モデリング結果とその影響について合意を得る。意思決定と事業改善のためのモデルの解釈と適用について利害関係者に助言する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

戦略的ビジネス目標をサポートするモデルの開発を管理します。高度な手法と方法を適用して、複雑で曖昧なシナリオに取り組みます。非標準コンテキスト向けに特注モデルを作成し、ビジネス戦略全体との整合性を確保します。ビジネスモデリング作業の質を保証します。幅広い利害関係者と関わり、協力して、適切なモデリング手法の選択と適用に関するガイダンスを提供する。重要なビジネスインサイトに焦点を当てたモデルを提示することで、意思決定に影響を与える。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ビジネスモデリングの組織標準を定義し、モデルが戦略的なビジネス目標と一致していることを確認します。複数の部門や部門にわたるモデルの作成と保守を監督し、モデルが効果的に使用されていることを確認する。ビジネスモデリングを改善するための組織全体の取り組みを主導し、必要に応じて新しい手法を導入する。上級ステークホルダーと関わり、戦略モデルとそこから導き出される決定について合意を得る。

ユーザー受入テスト BPTS

システム、製品、ビジネスプロセス、またはサービスを検証して、受入基準が満たされているかどうかを判断します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ユーザー承認テスト (UAT) の基準の設定と適用
- 受入テスト結果に関する計画、特定、設計、管理、実行、および報告
- 関連するさまざまな利害関係者とのコラボレーション
- UAT の明確なエントリーおよびエグジット基準の定義
- システム、製品、またはサービスの正式な受入を要求し行う。
- 機能要件と非機能要件、機能、ビジネスプロセス、ユーザーストーリー、およびビジネスルールに関連する測定可能な受入基準を作成する
- 受入基準から受入テストケースとシナリオを考案する
- 予期しない動作を発見するための探索的テストを可能にする
- 実際の使用状況をシミュレートするためのモデルオフィステストの導入
- UATに関わるユーザーへの適切なトレーニングの確保
- 必要なスキルや空き状況など、UATリソース要件に関するインプットを提供する。

受入テストのアプローチは、作業のコンテキストに基づいており、予測（計画主導）または適応（反復/アジャイル）アプローチから選択できます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

システム、製品、ビジネスプロセス、またはサービスの受入テストの計画と準備を支援します。受入テストからのフィードバック収集を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意された基準と手法に従い、事前に定義された受入基準に基づいてテストケースとシナリオを考案します。テスト活動、結果、問題、リスクに関する分析と報告を行う。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

機能要件と非機能要件、ビジネスプロセス、機能、ユーザーストーリー、ビジネスルールに関する受入基準を策定します。システム、製品、およびサービスが受入基準を満たし、予測されるビジネス上のメリットをもたらすことをテストするためのテストケースとシナリオを設計および指定する。製品、システム、またはサービスの分析、開発、運用に関わるプロジェクトの同僚や利害関係者と協力して、正確で包括的なテスト範囲を確保できる。テスト活動、結果、問題、リスクについて、他者の作業も含めて分析および報告することができる。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ユーザー受入テスト活動を計画および管理します。テスト環境を指定します。テストケースとシナリオの作成を管理し、それらが現実的な運用条件とカバレッジニーズを反映していることを確認します。ユーザー受入テストが開始または終了する前に、入室基準と終了基準が設定され、満たされていることを確認する。必要なユーザーリソースを指定します。ユーザーが適切なトレーニングとサポートを受けられるようにする。テストと結果が文書化、分析、報告され、利害関係者にとって問題とリスクが浮き彫りになっていることを確認する。承認試験の計画と実施に関する信頼できる助言を提供する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ユーザー受入テストに対する組織のアプローチを主導する。上層部の利害関係者を関与させて、効果的な受入テストのための組織のコミットメントとリソースを確保する。開始基準と終了基準をユーザー受入試験の計画と実施に統合する。ユーザー受入テスト活動に必要な資源(スキルや空き状況など)に関する情報を提供する。重大なリスクや問題があれば報告し、必要に応じて対策を提案する。受入試験に関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定する。組織の受入テスト能力と方法を開発する。

脆弱性調査 VURE

新規または未知のセキュリティの脆弱性と弱点を発見、評価、軽減するための応用研究を行います。

ガイダンスノート

セキュリティの脆弱性は、セキュリティシステム内に見られる弱点、欠陥、またはエラーであり、外部エージェントによって悪用されて安全なシステムを危険にさらす可能性があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 新しい脅威、攻撃経路、リスク、および潜在的な解決策の調査
- 新規または新たな暗号脆弱性の調査
- ハードウェアまたはソフトウェアのリバースエンジニアリング
- 逆アセンブラ、デバッガ、ファザーなどのツールを適用する。
- 組み込みデバイスの分析
- 脆弱性を分析して明らかにするための技術とツールの開発
- 新しい脆弱性発見手法の設計
- 関連するステークホルダーと関連技術を共有する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとで脆弱性調査業務を支援することができる。脆弱性調査活動の結果を文書化し、報告するのに役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

脆弱性の調査に標準的な手法とツールを適用します。利用可能なリソースを使用して、関連する専門分野の知識を更新します。研究コミュニティに参加します。活動と結果に関する分析と報告をします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑な脆弱性調査活動を設計および実行します。アセスメントを実行するための環境、データ、リソース、およびツールの要件を指定します。テスト結果を確認し、必要に応じてテストを変更します。方法論、調査結果、結論を伝えるためのレポートを作成します。識別されたパターンを悪用することにより、欺瞞方法 (deception method) についてアドバイスします。研究コミュニティに積極的に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

脆弱性調査活動を計画および管理します。脆弱性調査の分野で強力な外部ネットワークを維持します。新たに出現する脅威と脆弱性に関する情報を収集します。組織への影響と脅威をアセスして文書化します。レポートを作成し、知識と洞察をステークホルダーと共有します。脆弱性調査のためのツールと手法の採用をサポートするための専門家のアドバイスをガイダンスを提供します。脆弱性の調査とアセスメントのための組織のポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

脆弱性調査に対する組織のアプローチを計画し、主導します。新たに出現する脅威と脆弱性を特定します。強力な外部ネットワークを維持します。情報収集を促進し、研究作業の範囲を設定するために、外部向けの専門的活動で主導的な役割を果たします。関連するステークホルダーと関わり、影響を与えて、調査結果と必要な対応を伝えます。新たな脅威と脆弱性を監視するための組織的なポリシーとガイドラインを作成します。

ビジネスプロセスの改善 BPRE

ビジネス活動を実行するための新しい、潜在的に破壊的なアプローチを作成します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネスパフォーマンスを改善し、ビジネスチャンスを生み出し、新規または改善された製品/サービスを提供し、または製品/サービスのバリューチェーンを改善するためのビジネスプロセスの分析と設計。データ、情報、新規または既存のテクノロジー、クラウドベースのサービスの採用と活用を含みます。
- プロセスマッピング、バリューチェーンマッピング、プロセスマイニングと分析、根本原因分析、ビジュアルモデリングの使用
- プロセスが改善されたビジネスモデル、ビジネスオペレーション、およびサービスの改善を特定して実装する。
- ロボティック・プロセス・オートメーション、人工知能、機械学習などの技術の活用
- 組織とすべてのステークホルダーに対する新しいアプローチのコストと潜在的メリットをアセスする。
- 組織の敏捷性と変化への対応力を高めるためのエンタープライズビジネスプロセス管理機能の開発。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、データ収集と現在のビジネスプロセスの文書化を支援します。プロセスマッピングの演習に参加し、改善の余地がある分野の特定を支援する。プロセス文書の作成を支援する。プロセスの軽微な変更や改善の実施を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的な手法を適用して既存のビジネスプロセスを分析し、改善の機会を特定します。利害関係者と協力して、プロセスの変更がビジネス目標に沿っていることを確認する。効率性、有効性、品質を向上させるプロセス改善を提案し、実施する。プロセス文書を作成し、維持する。プロセスの自動化と最適化を可能にする新しいテクノロジーとツールの採用を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ビジネスプロセスを分析および設計して、効率と効果を向上させ、新しいテクノロジーと自動化を活用するための代替ソリューションを特定します。理解と意思決定を容易にするために、ビジネスプロセスのグラフィカルモデルを開発する。プロセス改善イニシアティブの実施アプローチを推奨する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ビジネスプロセス改善の実施を管理します。ビジネスプロセス変更の実現可能性を評価し、代替アプローチを推奨する。プログラム、プロジェクト、またはチームレベルでビジネスプロセスを改善するための方法とツールを選択、調整、実装する。ビジネスプロセス改善のための組織の方針、基準、ガイドラインの定義に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

自動化に沿った、または既存または新規テクノロジーの活用に沿った、戦略的で大規模で複雑なビジネスプロセス改善活動を計画および主導します。ビジネスプロセスを改善するための組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。ビジネス要件を満たすための技術、方法論、およびツールの導入を主導し、すべてのユーザーグループ間で一貫性を確保します。ビジネスプロセス改善のための組織能力の開発を主導し、ポリシーと標準の採用と順守を確保します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ビジネスプロセスを改善するための新規または既存のテクノロジーの識別、評価、および採用を指示します。ビジネス戦略、企業変革、およびテクノロジー戦略を調整します。戦略的なビジネスプロセスの改善を組織のガバナンスとリーダーシップに組み込みます。ビジネスプロセス管理を採用するための、部門の枠を超えた企業全体のアプローチと文化の作成とレビューを指示します。

組織変革支援 OCEN

個人やチームが新しい働き方を組み込み、変化に適応できるようにすることで、文化や行動の変化を促進します。

ガイダンスノート

組織変革支援は、変革の人的・文化的側面に焦点を当て、個人やチームが新しい業務慣行に適応できるよう支援します。

主な要素は、利害関係者の関与によるコミットメント、変化を組み込むための継続的な支援、行動への影響と感情への備えに対処するためのカスタマイズされたコミュニケーションです。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 変革イニシアチブへのコミットメントを確保するために、リーダーやマネージャーとのエンゲージメントセッションを促進する
- 行動への影響と情緒的準備に対処するコミュニケーション戦略の定義
- 個人やチームが新しい働き方を採用できるよう支援し、スキルと行動の発達のためのリソースを提供します
- 混乱を最小限に抑えるため、変更イニシアチブの実施中に問題に対処して解決する
- 変化を支援し推進するためのチェンジエージェントのネットワークの構築と管理
- 行動変容の監視と支援、課題への対処について指導者に助言する
- 変更イニシアチブの影響と有効性を分析するためのフィードバックプロセスを確立します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

チームが新しいプラクティスを採用するのをサポートし、継続的なリソースとガイダンスを提供します。変化に関連する課題を探求するための安全な環境を促進する。変化の行動面に焦点を当てた、リーダーシップのコミットメントを確保するためのエンゲージメントセッションを支援する。実施中に発生する問題に対処し、混乱を最小限に抑える。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

チーム全体で文化変革計画を策定して実施し、長期的な成功への足並みを揃える。部門横断的なチームを調整して、新しい行動の採用を支援する。変化がビジネス目標や長期的な成功とどのように結びついているかを伝え、感情面や行動面での影響に焦点を当てる。リーダーと従業員が新しい慣行の採用に関連する課題を模索できるよう支援する。従業員が持続的な変化に必要なスキルと行動を身に付けることを可能にする。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

戦略的機会に合わせた新しい働き方を提唱します。経営幹部に影響を与え、変化への取り組みに対する支持を得られるよう働きかける。長期的な行動変容を推進するための戦略とロードマップの策定を指導する。変化への取り組みの進捗状況をレビューし、課題に取り組み、持続可能性を確保する。組織変革の人的側面に焦点を当てて、変革リーダーにガイダンスを提供する。

組織能力開発 OCDV

組織の能力をアセスし、改善を特定、優先順位付け、および実装するためのリーダーシップ、アドバイス、および実装サポートを提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 改善を導くための適切な業界フレームワークとモデルの選択、採用、統合
- 機能成熟度アセスメント、メトリック、プロセス定義、プロセス管理を活用する。
- 試行、フィードバック、学習、継続的な進化のプロセスを通じて、再現性と信頼性の高い機能を構築する。
- 適切な技術、ツール、強化されたスキルの開発
- 組織の戦略的計画と目標に沿って組織のパフォーマンスを改善するための統合された人材、プロセス、およびテクノロジーソリューションの提供
- パフォーマンスの向上、新しいビジネスチャンスの満足、または外部の推進要因への対応のための組織の優先順位を特定します。

改善の範囲は通常、組織全体ですが、ビジネスの俊敏性、ソフトウェア開発、システム開発、プロジェクトの提供、サービスの統合と管理、サービスの提供、情報、サイバーセキュリティなどの分野に重点を置くこともあります。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

スキル、テクノロジー、またはプロセスの強化など、組織内の機能改善の新しい領域の特定に貢献します。能力向上のアプローチと手法に関する詳細な知識を開発および維持し、組織に適したアプローチを選択します。成熟度やパフォーマンスアセスメントなどの機能改善の割り当てを実行して、長所と短所を特定します。改善の機会を選択して優先順位を付け、賛同を得て、測定可能な組織の利益によって正当化される改善活動を計画します。継続的な改善活動を支援するためのサポート、ガイダンス、アドバイス、提案を提供します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織内の能力向上活動を探し出し、特定し、提案し、開始します。大幅な改善プログラムを主導します。組織能力のアセスメントまたはアセスを計画および管理します。使用するフレームワーク、アプローチ、および手法を選択します。運用効率に測定可能で有益な影響を与える機会を活用するためのアクションを実行します。ソリューションを考案し、コミュニケーション、移行、実装活動などの変更イニシアチブを主導します。必要な機能を確認するために、国際、国内、およびセクターの傾向を監視します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織能力向上を最高位レベルで代表し主導します。組織の戦略的目標と長期目標を満たすために、戦略的組織レベルの能力向上の必要性を判断します。要件を確認するための組織の機能と連携し、重要な組織能力向上プログラムを特定、提案、開始、および主導します。実行される作業の品質と適切性を管理し、測定可能なビジネス上のメリットを提供します。必要に応じて、既存の機能改善アプローチを採用および/または変更します。

組織計画と実装 ORDI

統合された組織構造と文化の計画、設計、および実装を行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 進化するテクノロジー、社会の変化、新しい運用モデル、ビジネスプロセスに適応するために必要な変化の促進
- 組織のパフォーマンスを向上させるための主要な文化的属性の定義と組み込み
- 戦略的目標に沿った新しい組織構造、報告ライン、および統制範囲などの主要パラメータの設計と実施により、戦略的目標に沿った適応性を向上させる
- デジタルトランスフォーメーションの取り組みを含め、組織設計をビジネス戦略や目標に合わせる
- スキルギャップの分析とそれに対処するための戦略の策定（スキルアップやスキルアッププログラムを含む）
- 部門間のコラボレーションの促進、アジャイルで柔軟な構造の促進、組織のサイロの削減
- デザイン思考、システム思考、コラボレーションツール、データ分析などのツールを組織設計に適用して意思決定に役立てる
- 即応性と適応性を向上させるための組織設計を実施する。

組織設計の範囲は広く、職場環境、ロケーション戦略、役割プロファイル、業績評価、コンピテンシー、スキル、新しいテクノロジーの統合などが含まれます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的なモデリング手法とツールに従って、ガイダンスの下でチーム構造とワークフローの設計を支援します。理解を助けるために組織モデルの視覚的表現の開発を支援する。組織図、役割の説明、その他の文書の作成と更新を支援する。データを収集して分析することにより、設計オプションの評価を支援します。利害関係者の懸念や視点に対処するためのデザインビューの作成に参加する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

合意されたアーキテクチャ、設計基準、方法論に従って、モデリング手法を使用してチーム構造とワークフローを設計します。組織のモデルと構造を視覚的に表現し、理解と意思決定を容易にします。代替設計オプションとトレードオフの特定と評価を支援する。さまざまな利害関係者の懸念に対処し、さまざまな視点を提示するために、複数の設計ビューを作成します。ステークホルダーの理解と承認に役立つように、チームのダイナミクスとワークフローを表現します。設計が仕様を満たしていることを確認するために設計を見直し、改良する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

重要なチーム、部門、または部門の組織構造の設計と実施を主導します。主要な設計オプションとトレードオフについて影響分析を行い、戦略的意思決定の参考にすることができる。既存の組織構造、役割、職務、キャリアパスを新しいプロセスや戦略に合わせる。組織設計が組織のパフォーマンスと文化的要件のバランスが取れていることを確認する。組織設計をレビューし、適切な方法、ツール、技術が効果的に適用されていることを確認する。組織設計の方針、プロセス、基準の策定に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

社内外の機会と脅威に対処するための新しい働き方の価値を支持します。組織の設計手法、方法論、およびツールを選択して使用する際の方向性とリードを設定します。組織の設計活動を計画および主導します。代替案を特定し、実現可能性をアセスし、ソリューションを推奨します。組織に影響を与える主要な変更を特定し、変更を実装するためにリソースを動員します。新しい組織境界の定義を開始し、将来の組織設計を作成します。パフォーマンス測定の目的と高レベルの実装アプローチの概要を説明します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織構造と文化の変化の必要性和論理的根拠を確立し、伝達します。組織と文化の変化に必要な組織のコミットメントとリソースを確保します。障害を取り除き、最高レベルでの変化を提唱し、ロビー活動を行うことで、組織の変化を主導します。組織と文化の変化を強化し、組み込むためのメカニズムを導入します。望ましい行動のロールモデルとして機能し、一貫した基準と期待を設定します。

職務分析と設計 JADN

組織の要件、目標、文化に合わせて職務と構造を計画、分析、設計します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 調査、面接、労働力分析、既存の職務に関する資料のレビューなどの方法を通じて、現在および将来のジョブ要件に関する情報と洞察を収集します
- タスク分析を実施して、仕事を構成要素の役割と責任、スキル、コンピテンシーに分解する
- ワークフロープロセスを分析して、効率、従業員エンゲージメント、仕事の満足度を最適化する仕事を設計する
- 組織のニーズや市場の要求の変化に応じて、チームの迅速な再構成、スキルアップ、進化をサポートする役割の設計
- 包括的な分析、組織要件、スキルベースのフレームワークに基づく職務構成、職務記述書(Job Description)、仕様書の作成または更新
- 人工知能やデジタルツールの検討を含む、新しいテクノロジー、プロセス、または運用上のニーズをジョブデザインに統合する
- 専門能力開発の機会と組織のニーズに合ったキャリアパスを開発し、スタッフの定着を支援します。職務分析と設計の範囲は、単一の役割から多層的な組織構造まで多岐にわたります。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

さまざまな情報源から職務と責任に関するデータを収集します。確立されたスキルベースのフレームワークを使用して、タスクとコンピテンシーのマッピングを支援する。暫定的な職務記述書(Job Description)と業績評価指標の作成に貢献する。組織戦略、職場慣行、変化する要件に合わせて職務の役割を調整するよう指導のもとに取り組む。転職とそれがワークフローや従業員満足度に与える影響の評価を支援する。最新の役割定義と責任を反映するように職務文書を改訂するプロセスに参加する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

詳細な職務分析を行い、データに基づく洞察に基づいて役割を分類します。必要なスキル、能力、組織文化を考慮して職務記述書(Job Description)を作成または改訂する。職務変更がワークフロー、従業員エンゲージメント、職場全体の慣行に与える影響を評価する。テクノロジー統合や適応戦略など、職務を組織の新たなニーズに合わせるための知見を提供する。利害関係者と協力して、職務設計が効果的で、変化するビジネスニーズに対応し、スキルベースのアプローチに沿っていることを確認できる。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織戦略と進化する職場慣行との整合性を確保しながら、ジョブアーキテクチャと設計イニシアチブを主導します。必要なスキル、コンピテンシー、組織の文化や目標との整合性を網羅した包括的な役割定義を策定する。効果を高め、新たな課題に対処するために、既存の役割を評価し、修正を提案することができる。組織戦略、テクノロジー、職場慣行、スキルに基づくアプローチの変化を反映したジョブアーキテクチャとジョブデザインの適応について、信頼できるアドバイスを提供します。

組織変更管理 CIPM

組織と人々を必要な将来の状態に移行するための活動を計画、設計、および実装します。

ガイダンスノート

組織変革管理は、組織を望ましい将来の状態に移行させる際の構造的かつ手続き的な側面に焦点を当てています。これには、組織の目標に沿った変革イニシアチブの計画、設計、実施が含まれます。このスキルは、手順の更新に焦点を当てた利害関係者とのコミュニケーションや、構造化された変更実施の観点からの準備状況の評価など、変更の技術的およびプロセス主導型の要素を担当します。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- プロセス、手順、システム、構造、働き方に必要な変更を特定するためのビジネス変更実装計画の作成
- 構造化されたプロセスと一連のツールを使用して、変化の人的側面を管理する
- ビジネスサイクルとプロジェクトスケジュールに合わせて、変化への備えと能力を評価する
- 手続きの更新とロジスティクスに焦点を当てたコミュニケーション計画の作成と実行
- 変更管理努力の影響を監視し、変化を維持する
- 変更管理機能のアセスと開発
- チェンジ・スポンサーを指導し、構造化されたチェンジ・プロセスに合わせてその役割を調整します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督の下で組織の変更管理タスクを支援する。変化への備えと影響に関するデータの収集と分析を支援する。変更管理計画と活動の文書化と伝達を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的な手法に従い、業務活動における変更の規模、性質、影響を調査、分析します。変更の手続き的な実行に重点を置いて、変更管理計画と行動に貢献する。実施を支援し、指示のもとで利害関係者と連携する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

対応アセスメントを実施して、組織変更の規模、性質、および影響をアセスします。対処すべき課題を考慮して使用する戦術を定義します。変更管理アクティビティの運用実装を担当する個人をサポートするためのガイダンスと提案を提供します。フィードバックを収集して、展開されている変更管理アクティビティの影響と有効性を分析します。必要に応じて修正措置を取ります。調整された変更管理計画を作成して伝達します。プロジェクトのスポンサーおよび主要なステークホルダとの関係を確立および構築します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

スポンサー、ユーザー、プロジェクトチームと協力して、変更管理アプローチと変更管理計画を作成します。アクションプランを作成して実装し、運用を開始する前にすべてが変更の準備ができていることを確認します。変更管理リソースを取得し、必要な変更を提供するための機能を開発します。フィードバックを収集して、変更管理の計画とアプローチをタイムリーに改善できるようにします。リスクをアセスし、予防措置を講じます。上級のステークホルダグループ向けに調整された変更管理計画を作成し、伝達します。変更スポンサーをサポートするためのガイダンスと提案を提供します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織の重要な部分の変更管理アプローチを定義し、伝達します。戦略的で大規模で複雑な変更管理イニシアチブを開始、計画、主導します。変化のリーダーが組織の変化をもたらすための効果的な行動を示すのを助けるためのガイダンスを提供し、意識を高めます。フィードバックプロセスを確立し、変更管理の成功の分析を主導します。組織全体の成熟度を高めるために必要な変更管理の方法論、ツール、およびトレーニングの継続的な改善を可能にします。

製品管理 PROD

開始から成長、成長、成熟、衰退、そして廃止に至るまでのライフサイクル全体を通じて、製品またはサービスを管理および開発します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 市場調査やユーザー調査の知見を活用して製品戦略を練る
- 組織の目標に沿った製品ビジョン、戦略、ロードマップの定義
- 競合分析、コスト分析、顧客インサイトに基づいた価格設定/課金戦略と戦術の開発と実装
- 機能横断的なチームと協力して、ライフサイクル全体にわたって製品を開発、発売、管理する
- 製品ライフサイクルを管理し、データとフィードバックに基づいて製品を継続的に改善する
- 製品のパフォーマンス、市場動向、競合他社の活動の監視
- 製品管理の原則を社内製品と顧客向け製品の両方に適用します。

顧客のニーズ、サービスの質、公共部門の目標、収益、収益性、コスト回収などの指標に焦点を当てた、顧客向け製品（政府デジタルサービスおよび商用製品を含む）

ユーザーニーズ、運用効率、ビジネス価値に焦点を当てた社内製品向け

製品ライフサイクルは通常、開始、成長、成熟、衰退、そして廃止へと移行します。使用される製品開発ライフサイクルモデルは、作業のコンテキストに基づいており、予測型（計画主導）アプローチと適応型（反復型/アジャイル）アプローチのいずれかを選択できます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下で製品管理タスクを支援する。製品の使用をサポートするコンテンツの作成とキュレーションを支援します。製品活動の結果とフィードバックのモニタリングを支援する。フィードバックと使用状況データを収集して報告することにより、問題解決を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

製品やサービスの採用と使用をサポートするために、さまざまなコンテンツを作成およびキュレーションします。製品キャンペーンの結果とフィードバックを監視します。標準的な手法とツールを適用して、特定の製品の分析とパフォーマンス監視活動を実施する。問題解決を支援し、問題を解決し、使用中の製品に関するフィードバックに基づいて行動する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

1つ以上の低価値製品またはサービスの製品所有者として機能します。製品要件に優先順位を付け、製品ロードマップを作成し、製品バックログを所有します。製品ライフサイクルの要素を管理して、顧客/ユーザーのニーズを満たし、財務目標またはその他の目標を達成します。市場および/またはユーザーの調査、フィードバック、専門家の意見、使用状況データを分析して、ニーズと機会を理解します。コンテンツの開発、キャンペーンのサポートと評価、および製品のパフォーマンスの監視により、製品の取り込みを促進します。製品の試用版と製品の発売を展開します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

顧客/ユーザーのニーズを満たし、目標を達成するために、製品ライフサイクル全体を管理します。適切な製品開発手法、ツール、技術を選択し、適応させることができる。市場調査やユーザー調査からの洞察、フィードバック、使用状況データを使用して、ニーズと機会を理解します。製品提案を開発し、さまざまなセグメントの位置付けとバリエーションを決定する。要件に優先順位を付け、製品ロードマップを策定する。顧客テスト、製品発売を調整し、コミュニケーションとトレーニングをサポートします。変化する顧客/ユーザーのニーズに基づいて製品を適応させ、退職計画や移行計画を作成する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織の製品とサービスのポートフォリオ、および顧客価値やユーザー満足度の提供を長期にわたって監督します。内部および外部の顧客とユーザー向けの製品ライフサイクル管理フレームワークを作成します。製品管理の原則と適切な製品開発モデルの重要性和価値を支持します。製品管理の目的をビジネスの目的に合わせ、すべての製品管理活動の選択と計画を承認します。新しい製品やサービスの作成を開始します。新製品の開発または既存の製品の適応がどのように新しい機会になり得るかを特定します。

システム開発管理 DLMG

システム開発作業の計画、見積もり、および実行を、時間、予算、および品質の目標に沿って行います。

ガイダンスノート

システム開発には、プロジェクト、イニシアチブ、強化要求、および既存のシステムの保守の提供が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 作業の計画と見積もり
- 作業のコンテキストに基づいてシステム開発ライフサイクルモデルを採用および適応し、予測（計画主導）アプローチまたは適応（反復/アジャイル）アプローチから適切に選択する。
- システム開発から価値を提供することに焦点を当てた、ステークホルダーとのコラボレーションとオープンなコミュニケーション
- リスクを管理し、計画と成果物をタイムリーに調整して、顧客の要件を満たし、価値を提供し続ける
- システム開発作業が必要な品質基準を満たしていることを確認する
- システム開発活動と成果物をアーキテクチャと標準に合わせ、品質、セキュリティ、プライバシーを確保する
- システム開発計画を伝達するためのロードマップを開発します。
- リソース（スタッフ、設備、予算を含む）の特定、割り当て、管理、および供給能力による需要への対応方法
- システム開発プロセスの改善と最適化のための継続的な改善

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システム開発作業の計画と管理に貢献します。合意された基準に沿って、適切なシステム開発手法、ツール、手法を採用し、適用することができる。利害関係者と連携して、システム開発成果物が要件と品質期待を満たしていることを確認する。システム開発活動に関連するリスクと問題を管理し、必要に応じてエスカレーションします。システム開発プロセスと慣行の継続的な改善に貢献する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織の目的と計画をサポートするシステム開発プロジェクトを計画および推進します。適切なシステム開発方法、ツール、および手法を選択、採用、および適応させます。ステークホルダーが必要なリソースを認識し、それらが利用可能になっていることを確認します。リソースの可用性と最適な利用を促進します。開発プロジェクトの進捗状況を監視および報告します。合意されたアーキテクチャ、標準、方法、ツールに従ってプロジェクトが実行されるようにし、セキュリティとプライバシーの要件に対応します。将来の開発活動を伝えるためのロードマップを作成します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

システム開発の方針を定め、標準への準拠を促します。セキュリティとプライバシーをシステム開発に不可欠なものにするための活動を主導する。システム開発プロジェクトのあらゆる段階に必要なリソースを特定し、管理する。技術、財務、品質の目標が達成されていることを確認する。

レベル7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織のシステム開発管理フレームワークの定義、実装、および継続的な改善を指示します。システム開発をビジネス戦略と目的に合わせ、新しいテクノロジーとデジタルの機会に合わせます。組織の成功に対するシステム開発プログラムの貢献の概要を維持します。システム開発機能とプラットフォームの構造を承認します。システム開発内のリソース管理の戦略を設定し、システム開発プログラムへのリソースの割り当てを承認します。

システムおよびソフトウェアライフサイクルエンジニアリング SLEN

ソフトウェアおよびシステム製品とサービスを開発、継続的改善、および安全運用するための環境を確立および展開します。

ガイダンスノート

このスキルには、ライフサイクル全体にわたってソフトウェアとシステムを開発および運用するための学際的なアプローチが含まれます。DevOps、DevSecOps、サイト信頼性エンジニアリング、開発者生産性エンジニアリングなどの用語によく使われています。

このスキルは、継続的な改善にとどまりません。システムの信頼性、セキュリティ、オペレーショナルエクセレンスに不可欠な技術的プラクティスとコラボレーション手法、自動化とライフサイクルプロセスの統合に重点を置いています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 安全で信頼性の高いソフトウェアライフサイクルプラクティスの確立
- 方法、ツール、プロセス、手順、および熟練した人材で構成されるサポートフレームワークの開発
- ソフトウェアとシステムの開発と運用を担当するチームと共にこの環境をデプロイする
- トライアル、フィードバック、学習、継続的な進化を通じて、反復可能で信頼性の高い機能を構築
- 特定の製品やサービスへの慣行の適応
- ライフサイクルプロセスの定義、制御、改善
- リスク管理、品質、セキュリティ、プライバシー、安全性を組み込む
- 自動化の最大化
- ライフサイクルプロセスをサポートするためのアーキテクチャと設計原則の確立
- 使命、価値、顧客にフォーカスする。
- コラボレーション、学習、適応、レジリエンスの文化を育む
- 業界の枠組みを統合して改善を導きます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めめます。

確立された方法と手順を適用することにより、システムおよびソフトウェアライフサイクルプラクティスの実装をサポートします。指示に従って自動化プロセスと継続的インテグレーションプロセスをサポートします。ライフサイクル管理活動の有効性を監視し、報告する。ライフサイクルツールとプラクティスの文書化と保守に貢献します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システムとソフトウェアのライフサイクルの実行作業と自動化の要件を引き出します。メソッド、手順、テクニック、ツール、および人の作業環境の設計オプションを準備します。ソフトウェアコンポーネントとマイクロサービスのシステムとソフトウェアライフサイクルの実行作業を選択します。自動化を展開して、適切に設計された安全な結果を実現します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

進行中のシステムおよびソフトウェアライフサイクル管理の責任者と協力して、作業慣行を選択、採用、および適応させます。システムおよびソフトウェアライフサイクル作業慣行のための作業環境の展開をサポートします。システムとソフトウェアライフサイクル作業慣行を担当する個人とチームの育成を促進するための効果的なフィードバックを提供します。継続的な改善と学習アプローチをサポートするためのガイダンスと提案を提供します。システムとソフトウェアライフサイクル作業慣行を展開できる組織内の新しいドメインの特定に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ビジネス目標を達成するためのシステムおよびソフトウェアライフサイクル作業慣行の戦略に対する組織のコミットメントを取得します。他の人と協力して、ソフトウェアとシステムのライフサイクル全体にわたって組織のポリシー、標準、および手法を統合します。戦略的で大規模で複雑な製品およびサービスのシステムとソフトウェアライフサイクル実行をサポートする作業環境を開発および展開します。システムおよびソフトウェアライフサイクル作業慣行に関連するリスクを管理するための活動を主導します。システムおよびソフトウェアライフサイクル作業慣行のアセスメントを計画および管理します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織の最高レベルでシステムとソフトウェアライフサイクルの作業慣行を代表し、主導します。組織の目標と目的を達成するためのシステムとソフトウェアのライフサイクル作業慣行におけるイノベーションを特定します。本質的な文化的小および環境的变化を主導し、すべてのステークホルダーに利益を伝えます。実行される作業の品質を監視し、測定可能なビジネス上のメリットを提供します。

システム設計 DESN

指定された要件と合意されたシステムアーキテクチャを満たすようにシステムを設計します。

ガイダンスノート

システムは、スケーラビリティ、セキュリティ、人間とのやり取り、組織や規制基準の遵守などの要素を考慮して、特定の要件を満たすように連携するように設計された、物理コンポーネントとデジタルコンポーネントの両方を構造化して配置したものです。

システム設計活動には以下が含まれますが、これらに限定されません。

- 設計コンセプトを使用してシステム設計を開発し、システムの構築と検証の基礎を提供する
- システムコンポーネントの設計または選択をする。
- 現代のコンピューティングアーキテクチャと互換性のあるシステムの設計、およびクラウドコンピューティングサービスモデルやエッジコンピューティングなどのコンポーネントの選択
- 計算コンポーネントと物理コンポーネントを統合するサイバーフィジカルシステムの設計
- 人的要因と社会技術的側面を考慮して、人的要因と社会技術的側面を考慮
- 実装に適した形式で記述された詳細なモデル、プロパティ、および/または特性の完全なセットを開発する。
- システム設計のための予測（計画主導）アプローチまたは適応（反復/アジャイル）アプローチを使用した、作業のコンテキストに基づいたシステム設計ライフサイクルモデルの採用と適応
- 規制要件およびセキュリティを含む組織標準を順守する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、システム設計要素の作成と文書化を支援する。確立された手順とガイドラインに従う。文書の作成と管理を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的なアプローチと確立された設計パターンに従って、単純なシステムまたはシステムコンポーネントの新しい設計を作成します。マイナーな設計上の問題を特定して解決します。代替の設計オプションを特定し、確立された設計パターンから逸脱する場合のガイダンスを求めます。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

合意されたアーキテクチャ、設計標準、パターン、および方法論に従って、適切なモデリング手法を使用してシステムコンポーネントを設計します。代替の設計オプションとトレードオフを特定して評価します。さまざまなステークホルダの懸念に対処し、機能要件と非機能要件を処理するために、複数の設計ビューを作成します。ステークホルダによる承認を可能にするために、提案されたシステムコンポーネントの動作をモデル化、シミュレート、またはプロトタイプ化します。システム構築の基礎を形成するための詳細な設計仕様を作成します。仕様に照らして独自の設計をレビュー、検証、および改善します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

大規模または複雑なシステムを設計し、主要な設計オプションとトレードオフの影響分析を行います。システム設計が機能要件と非機能要件のバランスが取れていることを確認する。システム設計をレビューし、適切な方法、ツール、手法が効果的に適用されていることを確認します。推奨を行い、関連するリスクを評価して管理する。システム設計の方法、ツール、手法を採用し、適応させることができる。システム設計の方針、標準の策定、およびアーキテクチャコンポーネントの選択に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

システム設計のための組織のポリシー、標準、ガイドライン、および方法の採用と順守を開発および推進します。システム設計の原則の重要性と価値、および適切なシステム設計ライフサイクルモデルの選択を支持します。戦略的、大規模、複雑なシステム開発プログラムのシステム設計活動を主導します。指定された要件、アーキテクチャ、およびパフォーマンスと実現可能性の制約に一致する効果的な実装戦略を開発します。新しいテクノロジーの導入または既存のテクノロジーの新しい用途を必要とするシステム設計を開発します。

ソフトウェア設計 SWDN

指定された要件を満たすようにソフトウェアを設計および設計し、確立された標準と原則を確実に遵守します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ソフトウェアアプリケーション、コンポーネント、インターフェイス、および関連する特性（セキュリティを含む）の設計
 - クラウドコンピューティング、分散システム、データ保護と連携したスケーラビリティ、パフォーマンス、レジリエンス、セキュリティ、プライバシーを最初から考慮した設計
 - 設計コンセプト、パターン、モデリング技法、マイクロサービス、サーバーレス、ドメイン駆動設計などのアーキテクチャスタイルを適用して、ソフトウェアの構築と検証の基盤となるソフトウェア設計とアーキテクチャを開発します
 - 設計上の決定を容易にするための代替ソリューションとトレードオフの評価
 - ターゲット環境、パフォーマンス、セキュリティ、スケーラビリティ、既存システムとの統合など、機能要件と非機能要件の検討
 - クラウドネイティブアーキテクチャ、エッジコンピューティング、サイバーフィジカルシステム、アジャイルで反復的な設計手法などの現代的な手法を含む、作業のコンテキストに基づいたソフトウェア設計モデル、ツール、および手法の採用と適応
 - 情報に基づいた意思決定を可能にするプロトタイプ/シミュレーションの開発
- コードレベルでのプログラミングや設計とは異なり、このスキルはアーキテクチャやシステム全体の考慮事項に対応した高レベルの設計に重点を置いています。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

単純なソフトウェアアプリケーションまたはコンポーネントの詳細な設計を作成して文書化します。合意されたモデリング手法、標準、パターン、およびツールを適用します。大規模なソフトウェアシステムのコンポーネントの設計に貢献します。自分の作業をレビューします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

適度に複雑なソフトウェアアプリケーションまたはコンポーネントの完全な設計を行います。合意された標準、ガイドライン、パターン、およびツールを適用します。大規模なソフトウェアシステムのコンポーネントの設計において、チームの一員として支援します。ユーザーおよび/またはシステムインターフェイスを指定します。さまざまなステークホルダーの関心事項に対処し、機能要件と非機能要件を処理するために、複数の設計ビューを作成します。オプションとトレードオフの評価を支援します。必要に応じて、他の人との作業のレビューに協力します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑なソフトウェアアプリケーション、コンポーネント、およびモジュールを設計および設計します。合意されたソフトウェア設計基準、ガイドライン、パターン、および方法論に沿った適切なモデリング手法を使用する。利害関係者の懸念に対処し、セキュリティを含む機能的要件と非機能的要件の両方を満たすために、複数の設計ビューを作成して伝達することができる。設計代替案とトレードオフを特定、評価、推奨することができる。利害関係者の承認を得て、効果的なソフトウェア構築を促進するために、提案されたソフトウェア動作をモデル化、シミュレーション、またはプロトタイプ化する。自社の設計を仕様と照らし合わせてレビュー、検証、強化し、他者の設計のレビューを主導する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

大規模または複雑なソフトウェアアプリケーション、コンポーネント、およびモジュールを指定および設計します。ソフトウェアの設計方法、ツール、および技法を採用および適応します。主要な設計オプションの影響分析を実施し、推奨事項を作成し、関連するリスクをアセスおよび管理します。十分な情報に基づいて意思決定を可能にするプロトタイプ/シミュレーションを指定します。ソフトウェア設計を評価して、標準への準拠を確認し、是正措置を特定します。ソフトウェア設計が機能、品質、セキュリティ、およびシステム管理の要件のバランスをとることを保証します。組織のソフトウェア設計およびアーキテクチャのポリシーと標準の開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ソフトウェア設計とアーキテクチャの方法、ツール、および技術の選択と開発を主導します。組織全体のソフトウェア設計と開発の指針となるアーキテクチャの原則、パターン、フレームワークを定義、維持する。技術戦略とシステムアーキテクチャ (セキュリティを含む) の遵守を保証する。

ネットワーク設計 NTDS

ビジネス要件を満たす通信ネットワークを設計し、スケーラビリティ、信頼性、セキュリティを確保し、戦略的目標との整合性を確保します。

ガイダンスノート

ネットワーク設計は、有線またはワイヤレス、デジタルまたはアナログ、仮想または物理、ローカルエリア、ワイドエリア、モバイル/セルラー、およびその他の定義されたプロトコルと運用規模を含むがこれらに限定されない通信インフラストラクチャのあらゆる側面をカバーしますが、これらに限定されません。クラウドのコンテキストでは、仮想ネットワークトポロジーの設計、ハイブリッドクラウド接続、およびスケーラビリティ、セキュリティ、およびパフォーマンスを確保するためのクラウドネイティブネットワークサービスサービスの活用もネットワーク設計に含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネス要件の分析とネットワーク設計仕様への変換
- さまざまな環境向けのネットワークトポロジ、セキュリティ対策、接続ソリューションの設計
- コードを使用したネットワーク構成とポリシーの定義
- クラウドベースのネットワークを含む、ネットワークのスケーラビリティ、冗長性、および高可用性の計画
- ネットワークインフラストラクチャをコードとして定義することで、プロビジョニングと管理を自動化および合理化できます
- ネットワークの回復力を確保し、ダウンタイムを最小限に抑えるための災害復旧および事業継続ソリューションの設計
- 利害関係者と協力して、ネットワーク設計がビジネス目標と業界標準に沿っていることを確認します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監視下にあるネットワークおよびネットワークコンポーネントの構成定義を支援します。確立されたネットワークアーキテクチャ、標準、セキュリティプロトコルに従う。関連するセキュリティ面を取り入れながら、ネットワーク構成を文書化し、ガイダンスの下で詳細なネットワーク仕様を作成することを支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

小規模なネットワークまたはより複雑なインフラストラクチャのネットワークセグメントに必要な技術的な構成とコンポーネントを指定します。組織のアーキテクチャと標準に従います。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

合意されたアーキテクチャ、設計標準、パターン、および方法論を使用して、特定のネットワークコンポーネントを設計します。論理設計を、容量とパフォーマンスの指定された運用パラメーターを満たす物理設計に変換します。検証およびエラー修正手順、アクセス、セキュリティ、監査制御などの非機能要件に対してネットワーク設計をレビューおよび検証します。回復ルーチンと緊急時手順の開発に貢献します。代替ネットワークアーキテクチャ、ネットワークトポロジ、および設計オプションに貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

独自の責任範囲のために、ネットワークプロバイダーのネットワークアーキテクチャ、トポロジ、および構成データベースを作成または承認します。ビジネス要件に沿って、ネットワーク接続、容量、速度、インターフェイス、セキュリティ、およびアクセスの設計パラメータを指定します。ネットワーク関連のリスクをアセスし、復旧ルーチンと緊急時対応手順を指定します。さまざまなステークホルダの懸念に対処し、機能要件と非機能要件の両方を処理するために、複数の設計ビューを作成します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織内のネットワーク仕様、標準、テクノロジー、および全体的なネットワーク設計モデルの主要な側面に責任を負います。接続、容量、インターフェイス、セキュリティ、レジリエンス、リカバリ、アクセスに関するネットワーク設計ポリシー、原則、基準を策定する。ネットワーク設計に関する組織のポリシー、標準、ガイドライン、および手法の策定と採用と遵守を促進する。

インフラストラクチャー設計 IFDN

ビジネス要件を満たすテクノロジーインフラストラクチャーを設計し、スケーラビリティ、信頼性、セキュリティを確保し、戦略的目標との整合性を確保します。

ガイダンスノート

テクノロジーインフラストラクチャーには、物理デバイス、仮想リソース、クラウドサービス、インフラストラクチャー関連ソフトウェア、ミドルウェア、ネットワークサービス、データストレージソリューションを含むがこれらに限定されない幅広いコンポーネントが含まれます。

このスキルには、テクノロジー環境を構成するコンポーネントとサービス、それらの接続、相互関係、運用パラメータを定義することが含まれます。これにより、インフラストラクチャーソリューションが現在および将来のビジネスニーズを確実にサポートできるようになります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 詳細なインフラストラクチャー設計仕様書と図の作成
- さまざまなインフラストラクチャーコンポーネント間の互換性と統合の確保
- スケーラビリティ、パフォーマンス、信頼性、セキュリティを実現するインフラストラクチャーを最初から設計する
- 設計が業界標準、規制要件、およびセキュリティプロトコルに準拠していることを確認する
- 利害関係者と協力してインフラストラクチャー設計をビジネス目標に合わせる
- 設計プロセスと意思決定に関する包括的な文書化の維持
- クラウドサービスをインフラストラクチャー設計に統合します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督の下で、暫定的なインフラストラクチャー設計仕様書の作成を支援します。確立された標準とセキュリティプロトコルを使用して、インフラストラクチャー設計活動に貢献する。設計文書や図の草案作成を支援します。デザイン関連の問題を文書化する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的な方法を使用して、複雑で非定型的な割り当てを含む、さまざまなインフラストラクチャー設計タスクを実行します。ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク要素、クラウドサービスを統合し、セキュリティ要件に対処しながら、インフラストラクチャーコンポーネントの設計仕様と図を作成します。インフラ設計を組織の目標と整合させ、設計上の問題を解決するために他者と協力することができる。インフラストラクチャーのパフォーマンスと信頼性を高めるための改善を提案する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑なインフラストラクチャーシステムの設計を主導し、包括的な設計ソリューションを提供します。詳細なアーキテクチャフレームワークを開発し、クラウドサービスを含むすべてのインフラストラクチャーコンポーネントの統合を保証します。推奨プラクティスと設計基準に関するガイダンスを提供する。設計仕様と文書をレビューし、検証する。設計がスケーラブルで、信頼性が高く、安全で、ビジネス要件や技術要件に合致していることを確認する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

分析から実行、評価まで、インフラストラクチャの設計を管理します。設計目標を達成し、組織の目標との整合性を確保し、インフラストラクチャのコンポーネントとシステムを効果的に統合する責任を負う。設計手法と方法論に関する信頼できるガイダンスを提供する。新しいテクノロジーとその組織のニーズへの適用性を評価する。設計基準と推奨プラクティスを開発、実施して、一貫性のある高品質な設計結果を確保する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

インフラストラクチャ設計に関する組織のポリシー、基準、ガイドライン、および方法の策定と採用と遵守を促進します。上級関係者と協力して、設計プロジェクトを組織の目標に沿ったものにする。戦略的な監督とガイダンスを提供し、インフラストラクチャ設計が将来を見据えた、スケーラブルで安全なものであることを確認する。インフラストラクチャー設計イニシアティブの全体的な成功に責任を負う。

ハードウェア設計 HWDE

合意された設計原則と標準に従って、定義された要件を満たすハードウェアシステムとコンポーネントを指定および設計します。

ガイダンスノート

対象範囲には、プロセッサ、専用コンピューティングユニット、組み込みシステム、制御システム、さまざまなセンサーおよびアクチュエータデバイスが含まれますが、これらに限定されません。ハードウェア設計では、IT インフラストラクチャ、ネットワーク環境、およびクラウドサービスモデル、エッジコンピューティング、サイバーフィジカルシステムなどのシステムアーキテクチャとの統合ニーズを考慮する必要があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ハードウェアコンポーネントがシステムアーキテクチャにどのように適合し、ソフトウェア、ファームウェア、その他のシステムと統合するかを定義する
- ハードウェアコンポーネントの選択、設計、指定、統合、およびプロトタイピング
- ターゲット環境、パフォーマンス、セキュリティ、安全性、信頼性、持続可能性、互換性要件の検討
- 互換性、安全性、セキュリティ、信頼性、持続可能性などの業界標準に準拠

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

指導のもと、シンプルなハードウェアコンポーネントまたはサブシステムの設計を支援する。指示どおりに、確立された設計原則、パターン、方法論に従う。論理的な設計を物理的な実装に変換することに参加する。提供された仕様と照らし合わせてハードウェアコンポーネントまたはサブシステムをテストし、結果を文書化します。必要な規格、方法、およびツールを使用してハードウェア設計の文書化に貢献する。標準プラクティスからの逸脱や不慣れたシナリオに直面した場合に、ガイダンスとサポートを求める。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

選択された標準的なアプローチと設計パターンに従って、単純なハードウェアコンポーネントを設計します。確立されたデザインパターンから逸脱する場合は、ガイダンスを求めます。ターゲット環境、パフォーマンス、セキュリティ、安全性、信頼性、および持続可能性の要件を考慮に入れます。論理設計を物理設計に変換します。プロトタイプのパフォーマンスと稼働出力を仕様に対してテストします。承認のためにハードウェア設計を提出します。必要な標準、方法、およびツールを使用してすべての作業を文書化します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ターゲット環境、パフォーマンス、セキュリティ、安全性、信頼性、および持続可能性の要件を考慮して、ハードウェアコンポーネントを設計します。論理設計を物理設計に変換し、承認と製造のために提案されたコンポーネントの技術的なプロトタイプを提供します。プロトタイプのパフォーマンスと仕様に対する稼働出力を測定し、反復型開発に情報を提供するためのテストを設計します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑なハードウェアコンポーネント/システムを指定および設計します。合意されたエンタープライズポリシーと一致する適切な設計標準、方法、およびツールを選択し、それらが効果的に適用されるようにします。主要な設計オプションの影響分析を実施し、関連するリスクをアセスおよび管理します。ハードウェア設計が機能、品質、安全性、セキュリティ、システム管理、信頼性、持続可能性の要件のバランスをとることを保証します。他の人の設計をレビューして、適切なテクノロジーの選択、リソースの効率的な使用、および複数のシステムとテクノロジーの効果的な統合を確認します。コンポーネントの選択に関するポリシーに貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

企業内のハードウェア設計における全体的な方向性とリーダーシップを提供します。新しいテクノロジーとコンポーネントの開発のための業界ベースのモデルに影響を与えます。ビジネスニーズに一致する効果的な調達戦略を開発します。採用を促進し、ハードウェア設計の組織ポリシー、戦略、および標準への準拠を保証します。

プログラミング/ソフトウェア開発 PROG

ステークホルダーに価値を提供するためのソフトウェアコンポーネントの開発。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ソフトウェア開発とセキュリティの標準とプロセスを特定、作成、適用する。
- ソフトウェアコンポーネントの計画と設計
- ソフトウェア開発に必要な時間と労力の見積もり
- ソフトウェアコンポーネントの構築、修正、検証を行い、セキュリティが組み込まれていることを確認する
- テスト駆動開発を適用し、適切なテストカバレッジを確保する。
- ペアプログラミングなどのピアレビュー手法を使用する。
- ソフトウェアコンポーネントの文書化
- 開発するソフトウェアコンポーネントの価値を理解し、合意を得る。
- 適切な開発方法とライフサイクルの選択
- 開発中のソフトウェアが失われないようにするためのリカバリーテクニックの適用
- ソフトウェア開発に適切な変更管理を実装する。
- ソフトウェアの運用上の問題を解決し、バグを修正する。

プロジェクトまたは割り当てられた作業の要件と特性に応じて、ソフトウェア開発方法とライフサイクルは、予測（計画主導）アプローチまたは適応（反復/アジャイル）アプローチになります。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

シンプルなプログラム/スクリプトの設計、コーディング、検証、テスト、文書化、修正、リファクタリングを行います。合意された標準、ツール、および基本的なセキュリティプラクティスを適用して、優れた設計結果を達成する。自分の仕事をレビューする。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

中程度に複雑なプログラム/スクリプトの設計、コーディング、検証、テスト、文書化、修正、リファクタリングを行います。合意された標準、ツール、およびセキュリティ対策を適用して、適切に設計された結果を達成する。進捗状況を監視し、報告する。ソフトウェア開発活動に関連する問題を特定する。問題を解決するための実践的な解決策を提案する。必要に応じて他の人と協力して仕事のレビューを行う。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑なプログラム/スクリプトおよび統合ソフトウェアサービスの設計、コード化、検証、テスト、文書化、修正、リファクタリングを行います。ソフトウェア開発手法、ツール、技法、およびセキュリティ慣行の選択に貢献する。合意された標準、ツール、およびセキュリティ対策を適用して、適切に設計された成果を達成する。自分の仕事のレビューに参加し、同僚の仕事のレビューを主導する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ソフトウェア開発のすべての段階と反復にわたって技術的責任を負います。ソフトウェア構築活動を計画および推進します。適切なソフトウェア開発方法、ツール、および技法を採用および適応します。ソフトウェアセキュリティを含む、ソフトウェア構築のためのプロジェクト/チーム標準のアプリケーションを測定および監視します。ソフトウェア開発のための組織のポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ソフトウェアの構築とリファクタリングに関する組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。戦略的で大規模で複雑な開発プロジェクトのソフトウェア構築活動を計画し、主導します。新しい方法と組織能力を適応または開発し、ポリシーと標準の採用と遵守を推進します。

システム統合と構築 SINT

システム要素、サブシステム、およびインターフェイスを統合して運用システム、製品、またはサービスを作成するためのアクティビティの計画、実装、および制御。

ガイダンスノート

統合の範囲には、システム要素、サブシステム、およびコンピューティング、ストレージ、ネットワーキング、クラウドサービスなどのインターフェイスが含まれます。

システム統合は、顧客やユーザーによる運用上の使用のためだけでなくテスト目的のシステムを作成するためにも使用されます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビルド、パッケージング、テスト、セキュリティ、および展開の自動化と継続的インテグレーションのための組織機能、プロセス、および手順の開発
- ソースコードおよび関連するアーティファクトのバージョン管理を採用して、必要に応じて継続的インテグレーション (CI) 機能を構築および運用する。
- セキュリティとプライバシーの要件を確保することは、システム統合と構築の重要な部分です。
- 開発チーム、テストチーム、運用チームと協力して統合プロセスを合理化する
- 要件、アーキテクチャ、設計を満たすための統合のテスト、検証、終了
- 統合アクティビティの監視と制御、統合の結果の記録とレポート
- ステークホルダーに情報を提供し、リスク管理プロセスにフィードバックする。
- ディザスタリカバリ計画を作成してテストし、主要なシステム統合にインシデント管理プロセスを適用します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

ソフトウェアソースコードからソフトウェアビルドを生成します。統合テスト仕様で定義されているようにテストを実行し、障害の詳細を記録します。統合テストのアクティビティと結果に関する分析とレポート。問題とリスクを特定して報告します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

統合ビルドに必要なソフトウェアモジュールを定義し、ソフトウェアの各世代のビルド定義を作成する。完成したソフトウェアモジュールが定義された基準に適合することを確認の上、受け入れる。システム統合中に求められるソフトウェア・ハードウェア環境を定義する。統合テスト仕様を作成し、テストを実施し、結果を記録・報告する。統合エラーの診断、テスト結果の記録と報告を行う。システム統合レポートを作成する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システムテスト用のシステムコンポーネントと機器の構成を可能にする技術的専門知識を提供します。技術チームと協力して、システム統合計画を作成および合意し、進捗状況を報告します。複雑な/新しい統合ビルドを定義します。統合テスト環境が正しく構成されていることを確認します。統合ビルドのテストの結果を設計、実行、および報告します。構成管理システムに記録するためのシステム統合コンポーネントを識別して文書化します。プロセスとツールの改善を推奨および実装します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織システム統合を開発し、自動化や継続的インテグレーションなどの機能を構築するための活動を計画および推進します。堅牢な統合フレームワークを作成するためのツール、手法、およびプロセスの採用を特定、評価、および管理します。システム統合のあらゆる側面に関する信頼できるアドバイスとガイダンスを提供します。合意されたシステムとサービスの設計に沿った統合作業を主導します。リスクをアセスし、予防措置を講じます。標準の適用を測定および監視します。システム統合のための組織のポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

自動化や継続的インテグレーションなど、組織システム統合およびビルド機能の開発を主導します。システムの統合と構築に関する組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。システムの統合と構築が効果的に機能し、ポリシーと標準の採用と順守を保証するためのリソースを提供します。

機能テスト TEST

調査とテストを通じて、製品、システム、サービスの特定または不特定の機能要件と特性を評価します。

ガイダンスノート

機能テストでは、システム、コンポーネント、インターフェイスが特定の機能を提供し、意図したとおりに動作し、ユーザーの期待に役立っていることを確認します。リスクベースのテスト計画と実施は重要な側面であり、機能エラー、統合失敗、エッジケースの欠陥、データの不一致、要件への違反などのリスクの特定と軽減に重点を置いています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 利害関係者と協力して、テストをビジネス要件と目標に合わせる
- さまざまなシナリオ、境界値、エッジケースなどの要件に基づいたテストケースの設計と適応
- 現実的なユースケースをシミュレートするためのデータの準備と環境の構成
- テストを実行して、実際の結果が期待される結果と一致することを検証する
- 詳細な再現手順を含む欠陥の記録、問題の優先順位付け、改善のためのフィードバックの提供
- 結果を分析してパターンを特定し、品質を評価し、システム/テストの機能強化を提案する
- ライフサイクルの早い段階で機能テストを統合して問題を早期に発見することで、シフトレフトアプローチを促進する
- リグレッションテストやスモークテストを含むテストの管理、実行、自動化による効率とカバレッジの向上
- 重要な機能を検証し、継続的な品質を確保するための、スケーラブルで信頼性の高い自動テストとフレームワークの開発と維持
- 業界標準、規制、および認められた優良事例への準拠を保証します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

指示された手動機能テストスクリプトを監督下で実行して、基本的なソフトウェア機能を検証する。テスト環境を構成し、基本的な自動化ツールを使用して機能検証を行い、結果を記録し、問題を報告する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

機能テストケースの設計とテストスクリプトの作成を支援します。監督下での機能テストのためのテストデータの準備を支援します。現実的なユースケースを反映するようにテスト環境を構成する。手動および自動の機能テストを実行して記録し、結果を分析し、結果、問題、リスクを報告する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

さまざまなシナリオと境界値をカバーする、詳細な機能テストケースとスクリプトを設計します。要件と設計のレビューに積極的に参加し、得られた知見に基づいてテスト計画を練り上げる。構造化された探索的テストを実施して、機能を調査および検証する。テストデータを準備し、環境を構成し、反復可能なテストを自動化します。テストを実行し、詳細な情報を含む欠陥を記録し、結果を分析してシステム機能を評価します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

リスク、重要性、複雑さを考慮して、適切な機能テストアプローチを選択する。包括的なテスト計画とケースを開発、自動化、実行することができる。実際の使用状況を反映するように環境を構成し、利害関係者と協力して要件を調整し、スケーラブルな自動テストフレームワークを管理します。テスト中のリスクを特定して軽減し、他の人が行った作業を含め、機能テストのアクティビティと結果について詳細な分析と報告を行います。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

すべての開発段階で機能テストの取り組みを主導し、機能要件との整合性を確保し、リスクベースの優先順位付けに焦点を当てます。テスト方法、ツール、フレームワークに関する信頼できるアドバイスを提供します。テスト範囲を監視および改善し、チームと協力して課題に取り組み、標準への準拠を保証します。機能テストの効率と信頼性を向上させる取り組みを主導する。機能テストに関する改善点を特定し、組織の方針、基準、ガイドラインに貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

機能テストに関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定し、それらがビジネス戦略と一致し、リスクベースのアプローチを取り入れていることを確認する。戦略目標との整合性を確保し、リスクベースのアプローチを取り入れながら、複雑なテスト計画を立て、主導する。リスクと機会を管理し、他のテスト活動と調整し、機能テスト能力の向上を推進します。組織基準の遵守と積極的なリスク軽減を促進し、機能テストの質を高める文化を促進する。

非機能テスト NFTS

システムやサービスを評価して、パフォーマンス、セキュリティ、スケーラビリティ、その他の非機能的な品質を要件または期待される基準に照らして評価する。

ガイダンスノート

非機能テストでは、テクノロジー、システムコンポーネント、構成、パッケージの動作を評価し、それらが連携してシステムの運用をサポートすることを確認します。パフォーマンス、セキュリティ、バックアップとリカバリ、可用性、スケーラビリティ、信頼性、保守性、監視、リソース効率、技術標準への準拠など、システムの品質と特性に関連するリスクの特定と軽減に重点が置かれています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 利害関係者と協力して、機能以外の要件と期待事項を明確にする
- 実稼働環境を反映したテスト環境をセットアップし、実際の使用状況をシミュレートします
- 必要な種類と量を正確に表すための試験データの準備と管理
- ストレステスト、ロードテスト、セキュリティテスト、その他の非機能テストの設計と実行
- テスト中の問題のトラブルシューティング、問題解決のための技術チームとの調整
- レビューに参加して非機能要件を絞り込み、リスクを特定し、改善点を提案する
- 結果を分析してシステムパフォーマンス、セキュリティ、その他の重要な品質を評価し、改善のための洞察を提供する
- ライフサイクルの早い段階で非機能テストを統合して問題を早期に発見することで、シフトレフトアプローチを促進する
- さまざまな開発方法に合うようにテスト戦略を調整する
- システムの品質とパフォーマンスを継続的に評価するための自動テスト、監視システム、フレームワークの開発と維持
- 業界標準、規制、および認められた優良事例への準拠を保証します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

システムの品質やパフォーマンスなどの特性に重点を置いて、与えられた非機能テストスクリプトを監督下で実行する。基本的なテスト環境を設定し、標準ツールを使用して所定のテストを実行します。結果を記録し、問題を報告します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

機能しないテストケースの設計とテストスクリプトの作成を支援します。監督下での非機能テストのためのテストデータの準備を支援します。テスト環境を構成します。手動テストと自動非機能テストの両方を実行します。与えられた非機能要件または仕様に基づいて、適切なテストツールを実装する。特定の非機能要件に対するテスト条件を定義する。テスト活動、結果、問題、リスクに関する分析と報告を行う。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

システムの品質と特性について事前に設定された基準に合わせて、機能しないテストケースとスクリプトを設計します。実際のシナリオを反映するようにテストデータを準備して管理する。テスト環境を構成し、利害関係者と協力して要件を明確にし、反復可能なテストを自動化します。要件レビューに参加して、包括的なテスト計画を練り上げることができる。異常な行動を調査するための探索的テストを実施する。テストを実行し、問題が発生した場合はトラブルシューティングを行う。テストアクティビティの分析と報告を行い、機能以外の属性を徹底的に網羅する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システムの重要性和複雑さを考慮して、適切な非機能テストアプローチを選択する。エンドツーエンドのシステム属性に関するテスト計画を開発、自動化、実行することができる。複雑なテスト環境を設定および管理し、製造条件との整合性を確保します。リスクベースの戦略を適用してテスト作業に優先順位を付け、チーム間で協力して包括的な自動テストカバレッジを確保します。問題をリアルタイムでトラブルシューティングし、迅速な解決を保証します。テスト活動、結果、リスク（他者の作業を含む）について分析し、報告することができる。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

すべての段階で非機能テストを計画して推進し、要件との整合性を確保し、リスクベースの戦略に優先順位を付けます。非機能的な手法、ツール、フレームワークに関する専門家のアドバイスを提供します。高度なテスト環境のセットアップとメンテナンスを主導します。試験基準の適用状況を監視し、実際の状況を反映していることを確認する。利害関係者と緊密に連携しながら、複雑な問題のトラブルシューティングと解決を行います。非機能テストの効率と信頼性を向上させる取り組みを主導する。改善点を特定し、非機能テストに関する組織の方針、基準、ガイドラインに貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

プロセステストに関する組織のポリシー、基準、ガイドラインを策定し、それらがビジネス戦略と一致していることを確認し、リスクベースのアプローチを取り入れている。戦略的で複雑な試験活動を計画し、指導し、システム全体の品質目標に沿っていることを確認する。リスクと機会を管理し、他の種類のテストと調整する。複雑な品質検証の課題に対処するための組織能力を養う。テスト環境の継続的な自動化と改善を推進します。組織基準の遵守と積極的なリスク軽減を促進し、非機能テストにおける品質文化を促進します。

プロセステスト PRTS

調査とテストを通じて、製品、システム、またはサービス内の文書化されたプロセスフローと文書化されていないプロセスフローをビジネスニーズに照らして評価します。

ガイダンスノート

プロセステストは、システムがビジネスプロセスを効果的にサポートし、価値を提供し、ユーザーのニーズを満たしていることを確認することに重点を置いています。

これには、非効率的またはエラーが発生しやすいプロセス、サポートされていないユーザーロール、制限されたユーザーアクション、システムの複雑さ、一貫性のないデータ処理、ビジネス要件の不遵守などのリスクを特定して軽減することが含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 利害関係者と協力して、テストをビジネス要件と目標に合わせる
- ビジネスルール、代替パス、例外シナリオを含むビジネスワークフロー全体をカバーするテストケースの設計
- 実際の状況、ユーザーの役割、データフローをシミュレートするテスト環境のセットアップ
- テスト対象のシナリオを正確にサポートするためのテストデータの準備と管理
- 手動テストと自動テストを実行してワークフローを検証し、システムがシナリオ全体で正しく動作することを確認します
- ビジネスプロセスへの影響に重点を置いた調査結果の記録と報告を行い、洞察と推奨事項を提供します
- 結果を分析して非効率な点とシステムおよびプロセスを強化すべき領域を特定
- ライフサイクルの早い段階でプロセステストを統合して問題を早期に発見することで、シフトレフトアプローチを促進する
- スケーラブルな自動化フレームワークの開発と維持
- 業界標準、規制、および認められた優良事例への準拠を保証します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

与えられたプロセステストスクリプトを監督下で実行し、ビジネスワークフローとユーザージャーニーを検証する。ビジネスプロセスをシミュレートするための基本的なテスト環境を構成する。標準テストツールを使用してプロセスを検証し、結果を記録し、問題を報告します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

主要なビジネスシナリオとワークフローを検証するためのテストケースとスクリプトを設計します。ビジネスプロセスに合わせて、監督下でのテストデータの準備と管理をサポートします。実際のビジネスプロセスを反映するようにテスト環境を構成します。テスト計画に沿って、手動および自動のプロセステストを実行して記録することができる。テストアクティビティの分析と報告を行い、ビジネスプロセスの検証に関連する問題とリスクを特定する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

エンドツーエンドのビジネスシナリオをカバーするプロセステストケースとスクリプトを設計します。要件と設計のレビューに積極的に参加し、テストプランを改良する。ビジネスプロセスを正確に反映したテストデータを作成、管理する。テスト環境を構成し、テストを実行し、問題が発生したときに対処する。構造化された探索的テストを実施して、代替ビジネスフローを評価する。反復可能なテストを自動化して効率化を図る。ビジネスプロセスへの影響に焦点を当てて、結果を分析して報告する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ビジネスの重要性、リスク、プロセスの複雑さに基づいて、適切なテストアプローチを選択し、適用します。エンドツーエンドのプロセス検証に焦点を当てた詳細なテスト計画を開発、自動化、実行することができます。自動テスト環境が実際のビジネスプロセスとワークフローを正確にシミュレートすることを保証します。利害関係者と緊密に連携してビジネス要件を絞り込み、完全に網羅できるようにする。テストプロセス全体を通してリスクを特定して軽減し、問題に対処します。テスト結果が事業運営に与える影響 (他者が行った作業を含む) について、詳細な分析と報告を行う。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

開発のすべての段階でプロセステスト活動を主導し、ビジネス目標との整合性を確保し、リスクに基づいて主要なワークフローに優先順位を付けます。テスト環境が堅牢で、実際の事業運営を反映していることを確認する。プロセステストに関する専門家のアドバイスを提供し、テストが効果的でビジネスニーズに合致していることを確認します。プロセステストの効率と信頼性を向上させる取り組みを主導する。ギャップとリスクを特定し、包括的かつリスクベースのプロセス試験を支援する方針と基準の策定に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

プロセステストに関する組織のポリシー、基準、ガイドラインを策定し、それらがビジネス戦略と一致していることを確認し、リスクベースのアプローチを取り入れている。複雑で重要なプロセスの検証に重点を置いて、大規模なプロセス・テスト・イニシアティブを計画し、主導する。プロセステストの方法論を最適化および革新し、それらを全体的なビジネス目標およびリスク管理戦略と統合する取り組みを主導する。プロセス試験の質を高める文化を促進し、組織基準の遵守と積極的なリスク軽減を推進する。

ソフトウェア構成 PORT

ソフトウェア製品の構成を設計し、ソフトウェア環境またはプラットフォームに展開します。

ガイダンスノート

このスキルは通常、大規模で複雑なソフトウェアの構成の設計と展開に適用されます。これには以下が含まれますが、これらに限定されません。

- エンタープライズリソースプランニング (ERP) および顧客関係管理のためのソフトウェア
- サーバー/メインフレームオペレーティングシステム
- SaaSソリューション
- 統合プラットフォーム/スイート
- IaaSとPaaSプロバイダーによって提供されるツール。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 異なる環境またはプラットフォームへのソフトウェア構成の移植
- さまざまなソフトウェアモジュールや機能にわたる複雑な構成や重複する構成のリファクタリング
- マイクロサービス、サーバーレス、コンテナなどのアーキテクチャとサービスを使用する構成の設計と実装
- パフォーマンス、スケーラビリティ、コスト効率のための構成の最適化
- 複数の環境にわたる構成の管理と相互運用性の確保
- インフラストラクチャをコード原則として適用して、構成、展開、管理を自動化します。

プロジェクトまたは割り当てられた作業の要件と特性に応じて、ソフトウェア構成方法とライフサイクルは、予測（計画主導）アプローチまたは適応（反復/アジャイル）アプローチになります。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

ソフトウェア構成タスクを支援します。ソフトウェア環境とプラットフォームの設定とカスタマイズをサポートします。構成の変更と導入に関する文書化と報告を支援します。自分の仕事をレビューする。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

中程度に複雑なソフトウェア構成を展開用に設計、検証、文書化、修正、リファクタリングします。合意された標準とツールを適用して、適切に設計された結果を達成する。必要に応じて、他者と協力して仕事のレビューを行うことができる。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

展開のための複雑なソフトウェア構成を設計、検証、文書化、修正、およびリファクタリングします。ソフトウェアの構成方法、ツール、および手法の選択に貢献します。合意された標準とツールを適用して、適切に設計された結果を達成します。自分の仕事のレビューに参加し、同僚の仕事のレビューを主導します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

構成の開発と展開のすべての段階と反復にわたって技術的責任を負います。ソフトウェア構成アクティビティを計画および推進します。適切なソフトウェア構成方法、ツール、および手法を採用および適応します。ソフトウェアセキュリティを含む構成設計と展開の標準の適用を測定および監視します。ソフトウェア構成の設計と展開に関する組織のポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ソフトウェア構成の設計、展開、およびリファクタリングに関する組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。戦略的、大規模、および複雑な展開プロジェクトのソフトウェア構成および展開アクティビティを計画および主導します。新しい方法と組織能力を開発し、ポリシーと標準の採用と遵守を推進します。

リアルタイム/組込みシステム開発 RESD

組込システム内で信頼性の高いリアルタイムソフトウェアを設計および開発します。

ガイダンスノート

組み込みシステムは、大規模な機械システムまたは電子システム内で専用の機能を提供しますが、多くの場合、リアルタイムのパフォーマンス、安全性、セキュリティ、信頼性に関連する制約があります。これらのシステムは通常、ハードウェア、センサー、アクチュエーターと連動して、産業機器、自動車機器、航空宇宙機器、医療機器、ロボット機器、IoT (モノのインターネット) デバイスやインテリジェントシステムにおける重要な操作をサポートします。

これらのシステムは通常、重要な機能を果たし、完全性、信頼性、安全性、セキュリティ、および消費電力に関する厳しい要件を備えています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- パフォーマンス、信頼性、安全性、セキュリティなどの非機能システム要件のほか、電力、コスト、物理スペース、応答時間などの制約の定義
- フェイルセーフまたはセキュア特性を組み込んで、グレースフルデグラデーションをサポートする
- 専門技術を適用してシステムが重要な特性を確実に満たすようにする
- 検証、検証、テストのための包括的な方法の採用
- 仮想またはモデルベースの開発アプローチを使用して、開発ライフサイクル全体にわたってシステムのシミュレーション、テスト、最適化を行います
- プログラムとシステムのリアルタイム分析、検証、およびデバッグに専用ツールを使用する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

全体的な大規模システム設計の一部として、単純なリアルタイム/組込コンポーネントを設計、構築、およびテストします。適切なプログラミング言語を使用して、単純なセンサーとアクチュエーターを駆動します。インサーキットエミュレータ、ロジックアナライザ、デジタルオシロスコープなどの専用ツールの使用方法を学びます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

全体的な大規模システム設計の一部として、中程度の複雑さのリアルタイム/組込コンポーネントを設計、構築、統合します。合意された標準に従い、インサーキットエミュレータやロジックアナライザなどの専門ツールを使用します。特殊なハードウェア（通常はセンサーとアクチュエーター）を駆動し、パフォーマンスのためにコンポーネントコードを最適化します。リアルタイムコンポーネントの検証とテストにさまざまなアプローチを適用します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑なリアルタイム/組込コンポーネントおよびサブシステムを設計、構築、統合します。システムコンポーネント間の接続を反映する物理レイアウトを設計して、パフォーマンスをテストおよび最適化します。システムのプロトタイプとシミュレーションを構築して、開発を支援し、組込ソフトウェアのデバッグ、テスト、トラブルシューティングを可能にします。リアルタイムコンポーネントおよびサブシステムの妥当性確認、検証、およびテストにさまざまなアプローチを適用します。さまざまな専門ツールに精通しています。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

合意されたシステム要件を満たすために、リアルタイム/組込アーキテクチャおよびシステムを設計および開発します。複雑なリアルタイム/組込システムの開発を計画および管理し、使用するアプローチと手法を選択します。設計オプションとハードウェアとソフトウェア間のトレードオフを分析し、推奨事項を作成し、関連するリスクをアセスおよび管理します。開発全体を通じて、効果的な妥当性確認、検証、およびテストが確実に行われるようにします。システム全体への複数のサブシステムの統合を監督します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

リアルタイム/組込システムの開発における全体的な方向性とリーダーシップを提供します。リアルタイム/組込システムのアーキテクチャと設計に関する組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。戦略的で大規模で複雑なリアルタイム/組込システムの開発を計画および主導します。新しいテクノロジーを活用し、既存のテクノロジーと慣行を改善する機会を特定します。技術戦略、システムアーキテクチャ、およびリスクベースの検証、妥当性確認、およびテストの実装の順守を促進します。効果的な実装および調達戦略を開発します。

安全工学 SFEN

安全（セーフティ）関連システム開発のすべてのライフサイクルフェーズで安全を確保するための適切な方法を適用します。

ガイダンスノート

セーフティクリティカルシステムとは、システム障害が人命、その他の生物、物理的構造、または環境に害を及ぼす可能性のあるシステムです。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- セーフティの問題とリスクの分析
- セーフティ要件仕様
- セーフティ関連システムのアーキテクチャ設計
- 形式手法の設計
- セーフティ妥当性確認と検証
- セーフティケースの準備
- IEC 61508、IEC 61511、または業界固有の基準などの一般的なセーフティ基準を適用します。

システムのセーフティはハザードおよびリスク分析に基づくセーフティレベルによって設計および測定されます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとで安全エンジニアリング作業を支援することができる。ハザードおよびリスク分析活動の文書化を支援します。合意された方法と手順を用いて、安全保証の証拠を収集するのに役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意された方法と手順を使用して、システムの開発と実装中にハザードとリスクの分析を支援します。ハザードおよびリスク分析活動の結果を文書化します。適切な方法とツールを使用して、セーフティ保証の証拠の収集を支援します。合意された安全、技術、品質基準に従ってすべての作業を行います。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

合意された方法と手順を使用して、危険とセーフティ上のリスクを特定、分析、文書化することに貢献します。セーフティ要件の仕様に貢献します。システムの開発および実装中にセーフティ検証結果を分析および文書化します。プロジェクトのセーフティ保証計画の作成と維持に貢献し、セーフティケースの準備のためのセーフティ保証の証拠を収集します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ハザードを特定および分析し、リスク低減策の特定と評価に貢献し、これらが適切に文書化されていることを確認します。定義されたセーフティレベルのセーフティ関連システムアーキテクチャを指定します。プロジェクトのセーフティ保証計画を作成および維持します。実装とコンプライアンスを監視します。セーフティケースの準備のためにセーフティ保証の証拠が収集されることを保証します。システムアーキテクト、設計者、開発者と協力して、セーフティ要件の実装を保証します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ハザード分析とリスク評価、セーフティ関連システムのアーキテクチャ設計、およびセーフティコンプライアンス計画に全責任を負います。システムの性質と必要なセーフティレベルに応じて、システムのセーフティ要件の定義と割り当てを主導します。複数の複雑なまたは高いセーフティの整合性レベルのプロジェクトのセーフティ関連の側面に責任を負います。

安全性評価 SFAS

セーフティ関連のソフトウェアおよびハードウェアシステムをアセスして、標準への準拠と必要なセーフティの整合性のレベルを判断します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ソフトウェアおよびハードウェアエンジニアリングのアプローチについて専門的な判断を下す
- 設計、テスト、妥当性確認および検証方法の適合性のアセス
- リスクの特定、およびそれらをどのように削減できるか評価する。
- 安全性アセスメント（セーフティアセスメント）のフレームワークと実践を確立、維持、管理する。
- 故障モードの影響分析、ハザードと操作性の調査、コンポーネントの故障影響分析、フォールトツリー分析、イベントツリー分析、重要度分析などの手法を使用します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

適切な方法とツールを使用してセーフティ保証の証拠を収集します。合意されたセーフティ、技術、品質基準に従ってすべての作業を行います。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

合意された手法を使用してセーフティ分析を実施し、セーフティ要件が実装されていることを検証または検証します。システムのセーフティアセスメントに参加します。セーフティアセスメントレポートを作成し、システムのセーフティ要件をどのように満たすことができるかを推奨および定義します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織内の安全慣行を擁護し、推進します。組織の安全方針と基準に従って安全評価を主導する。システム安全評価に関する組織の方針と基準を定義、実施することができる。定義された基準と方針の遵守を保証し、安全ライフサイクル評価活動全体を監督する。

無線エンジニアリング RFEN

無線周波数ベースのデバイスおよびソフトウェアの設計、インストール、および保守を行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- デバイスとソフトウェアの評価と選択
 - 無線周波数 (RF) サブシステムをより大きなシステムに統合する。
 - デバイスとソフトウェアの調整、調整、保守
 - 業界および規制基準に従って、アナログデバイスとデジタルデバイス間でデータを受信、送信、および変換する。
 - ソフトウェア無線 (SDR)、無線周波数識別 (RFID)、近距離無線通信 (NFC)、Bluetooth、Wi-Fi など、ハードウェアまたはソフトウェア形式のアンテナ、リーダー、送信機の開発、統合、構成
 - 確立されたセーフティ、セキュリティ、品質基準を順守します。
- このスキルの用途には、次のものが含まれますが、これらに限定されません。
- ワイヤレスローカルエリアネットワーク
 - 音声、データ、画像用のワイヤレス通信システム—セルラー無線システム、グローバルポジショニングシステム、軍事通信ネットワーク
 - ナビゲーションおよびセンサーシステム

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

無線周波数デバイスおよびソフトウェアのセットアップ、調整、および機能チェックを支援します。列線交換ユニットレベルまで障害を解決するか、指定された手順に従ってエスカレーションします。ユーザーの信頼性チェックを実行し、指定された手順に従って障害をエスカレーションします。静的構成を使用して、RFデバイスをソフトウェアアプリケーションと統合します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

メンテナンススケジュールに従い、適切なツールとテスト機器を使用して、RFデバイスとソフトウェアを展開、セットアップ、調整、および調整します。ハードウェア/ファームウェアの変更を組み込みます。自動障害/パフォーマンス表示を解釈し、障害を個別のコンポーネントレベルまで解決するか、指定された手順に従ってエスカレーションします。定義された標準に従って、システム要素間の通信プロトコルを実装します。RFデバイスをソフトウェアアプリケーションと統合し、ソフトウェア制御下で要素の動的再構成を組み込んで、運用パフォーマンスを最適化します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまな診断ツールと手法を使用して、システム全体の障害状態を調査および解決します。一時的な停止を回避するために機器を再構成します。RFデバイスを指定、選択、およびシステムに統合します。利用可能な周波数で送信するための内部通信プロトコルを定義します。デバイスとソフトウェアを再構成して、パフォーマンスを最適化します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

システムパフォーマンスを監視し、機器の変更と操作手順、サービス方法、およびスケジュールの変更を推奨します。メンテナンスのスケジュールと手順を作成します。機器のアップグレードと変更を承認します。関連するRFプロトコルおよび規制に関する業界および国内規格をレビューします。RFデバイスとソフトウェアの有効性を測定および評価します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

RFベースのデバイスとソフトウェアの使用に関する全体的な方向性とリーダーシップを提供します。無線周波数機器の性能要件を指定し、メンテナンスポリシーを設定します。新しいテクノロジーを活用し、既存のテクノロジーと慣行を改善する機会を特定します。効果的な実装および調達戦略を開発します。

アニメーション開発 ADEV

ゲーム、シミュレーション、仮想環境などのアニメーションシステムやインタラクティブシステムの設計と開発。

ガイダンスノート

アニメーション開発により、ゲーム、トレーニング、科学研究、エンジニアリング、仮想現実、拡張現実アプリケーションなど、さまざまな業界で視覚的に魅力的でインタラクティブな体験を作成できます。アニメーションシステムのコンポーネントには、ゲームエンジンまたはフレームワーク、ビジュアルアセット (3D モデル、2D アートワーク、アニメーション)、オーディオアセット、ユーザーインターフェイスとユーザーエクスペリエンスコンポーネント、ゲームロジック、データおよび設定ファイル、ツールとパイプライン、ドキュメンテーションとデザインドキュメントが含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- キーフレームアニメーション、モーションキャプチャ、プロシージャルアニメーション、スケルタルアニメーションなどのアニメーション技術の採用
- リギング、スキニング、アニメーション編集に特化したソフトウェアを使用する
- アニメーションの作成とインタラクティブシステムへの統合
- アニメーションをゲームロジック、物理学、人工知能システムと確実に統合
- アニメーションのパフォーマンスを最適化し、一貫性と品質基準を遵守します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、アニメーション用の基本的なビジュアルおよびオーディオコンポーネントの作成を支援します。確立された手順とガイドラインに従い、標準ツールを使ったシンプルなアニメーションの開発に貢献する。文書の作成と管理を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

アニメーションソフトウェアを使用してビジュアルコンポーネントとオーディオコンポーネントを構築します。デザインツールを使用して、インタラクティブなシステムやユーザーインターフェースのラピッドプロトタイプを開発します。ビジュアルデザインツールとオーガニックモデリング技術を使用して、ゲームやシステムデザイン内のバーチャルキャラクターを作成したりアニメートしたりする。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

通常はゲームエンジンを使用して、ビジュアルコンポーネントとオーディオコンポーネントを構築し、それらをシステム構造に統合します。デザインツールを使用して、Webページのラピッドプロトタイプを進化させ、デザインコンセプトの実行可能性をアセスします。複雑なビジュアルデザインツールと有機モデリング技術を使用して、ゲームまたはシステムデザイン内で仮想キャラクターを作成およびアニメーション化します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

レベルデザインとストーリーテリングの繰り返しを管理し、ゲームまたは同様のシステムの全体的なフローとアーキテクチャを文書化します。概念構造を設計設計図に組み込み、ウェブサイトや仮想環境向けの高レベルの構造とランタイムアーキテクチャを作成します。アニメーションとゲームロジック、物理学、人工知能システムとの統合を監督する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ゲームやシミュレーションなどのアニメーション製品の構想とデザインにおける全体的なクリエイティブディレクションを行います。アニメーション開発戦略、パイプライン、品質保証プロセスを確立することができます。新しい方法や組織能力を適応または開発し、ポリシーと標準の採用と遵守を推進する。

データ管理 DATM

データ資産の価値を管理、保護、最適化する計画、ポリシー、およびプラクティスを開発および実装します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- データ品質、コンプライアンス、倫理的使用を確保するためのデータガバナンスポリシーの策定と実施
- 分類、保管、セキュリティ、品質、共有、可用性、取得、保持、公開などの分野に関連する計画、ポリシー、および慣行の開発
- あらゆる形式のデータを管理し、ビジネス目標と規制要件との整合性を確保
- 分類法、オントロジー、データ、メタデータ、業界参照データの論理分析を含む情報構造の分析
- 関連する法律に従って、データが適切に保存およびアーカイブされるようにする。
- クラウドベースのサービスのデータ管理手法の実装
- データを取り扱う際に倫理原則を適用する。
- データ資産を管理する革新的な方法の開発
- 複数のソースからのデータを統合してデータパイプラインをサポートし、データに対する追加の操作を可能にします。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

綿密な指導と監督のもとでデータ管理活動の実施を支援する。データ管理活動の文書の作成と管理を支援する。問題や不一致の特定と報告に役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

詳細な組織要件に基づいて標準的なデータ管理手法を実装する。定期的なレビューと検証チェックを通じてデータ品質を監視し、維持します。データ管理手順の詳細を他の人に伝え、理解とコンプライアンスを支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

特定のデータサブセットのデータガバナンスとマスターデータ管理プロセスを考案し、実装する。複数のソースからのデータの整合性を評価する。フォーマット間またはメディア間のデータ変換について助言する。データ処理手順を維持、実施する。正式なデータおよびメタデータの構造と保護手段により、データの可用性、整合性、検索性を実現します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データガバナンスとマスターデータ管理プロセスを考案して実装します。組織全体で一貫したデータ取得、統合、分析、パターン認識、解釈ができるように、データ管理構造とメタデータを導き出す。複数の情報源からの外部情報を個別に検証できる。組織内での効果的なデータ保管、共有、公開方法を計画する。情報資産の最適な利用を妨げる問題を特定して対処する。データ資産の価値を最大化し、データの品質とコンプライアンスを確保するための専門的なアドバイスを提供する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

データ管理とデータガバナンスの戦略的方向性を主導し、ビジネスと規制の要件に沿ったポリシーとフレームワークを確立します。データおよびデジタルサービスの開発と安全な運用を支援するマスターデータ管理の全体的な戦略を導き出す。データ管理に関する組織の方針、基準、ガイドラインを作成し、倫理原則が適用されていることを確認する。外部データソースに定期的かつ一貫してアクセスするためのプロセスを計画、確立、管理し、その検証と統合を確実に行う。

データモデリングと設計 DTAN

データ要件とデータ資産を表現、伝達、管理するためのモデルと図の作成。

ガイダンスノート

データモデリングは、次のようなアクティビティをサポートしますが、これらに限定されません。

- 組織がデータ資産を理解し、ソフトウェアシステムを開発し、実際のエンティティ間の関係を理解するのを支援します。
- 利害関係者と連携して要件を収集し、データモデルがビジネス目標に沿っていることを確認する
- データエンジニアリング、統合、相互運用性
- データ検索の強化
- データガバナンスとマスターデータ管理
- 一貫性、相互運用性、およびコンプライアンスを確保するために、業界の参照データ標準を組み込んでいます。

データモデルには通常、エンティティ、関係、属性、ドメインなどのコンポーネントが含まれます。データモデルには、リレーショナル、オブジェクト指向、NoSQL、時間ベースなど、さまざまなタイプがあります。

データモデルは、概念的、論理的、物理的なものなど、さまざまな詳細レベルを伝えます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

単純なデータ構造と関連コンポーネントを確立、変更、または維持します。ガイダンスの下で特定のデータモデリングおよび設計手法を使用します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

要件の詳細な理解に基づいて、標準のデータモデリングおよび設計手法を適用します。データ構造と関連コンポーネントを確立、変更、および維持します。データ構造と関連コンポーネントを使用して、データ構造と関連コンポーネントの詳細を他のユーザーに伝達します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ある程度複雑で曖昧な企業データ要件を調査します。データモデリングと設計活動を計画し、目的に合った適切な手法と詳細レベルを選択する。データ構造と関連コンポーネントを使用する他のユーザーにアドバイスやガイダンスを提供する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データモデリングと設計のツールと手法の基準を設定し、それらのアプリケーションについてアドバイスし、コンプライアンスを確保します。情報要件の詳細な理解に基づいて、エンタープライズデータ要件の調査を管理します。データ構造とそれに関連するコンポーネントを確立、変更、または維持するための分析、設計、およびモデリング手法の適用を調整します。データ要件とデータモデルの反復、レビュー、および保守を管理します。

データベース設計 DBDS

さまざまな環境やプラットフォームにわたってデータを保存およびアクセスするためのメカニズムを指定、設計、および保守します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- オンプレミス、クラウドベース、またはハイブリッド環境向けの運用データベース、データウェアハウス、データレイク、またはデータストアの設計
- アプリケーション、分析、機械学習、ビジネスインテリジェンス、またはその他のデータ主導型サービスのサポートに必要な物理構造または仮想構造の定義
- 複数のソースからのデータを統合してデータパイプラインをサポートし、データに対する追加の操作を可能にする運用上のデータストアを設計します。
- 設計をデータアーキテクチャ、エンタープライズアーキテクチャ、標準、ポリシー、規制に合わせる
- スケーラビリティ、パフォーマンス、可用性、リカバリ、およびその他の運用要件を考慮します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、詳細なデータベース設計の作成と文書化を支援する。確立された手順とガイドラインに従う。文書の作成と管理を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

プロジェクトのニーズを満たすためにインストール標準を解釈し、データベースまたはデータウェアハウスコンポーネントの仕様を作成します。データ要件を満たすために、設定されたポリシー内で適切な物理データベースまたはデータウェアハウスの設計要素を開発します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

物理データベース設計を実装して、パフォーマンスと可用性に関するトランザクションデータ要件をサポートします。データベースとデータウェアハウスの概念、設計原則、アーキテクチャ、ソフトウェア、および設備に関する専門知識を開発および維持します。オブジェクト/データ構造に対して提案された変更をアセスし、代替オプションを評価します。ビジネスインテリジェンスとデータ分析の需要をサポートするデータウェアハウス設計を実装します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データベース管理システムまたはデータウェアハウス製品/サービスの設計特性に関する専門知識を提供します。データベースとデータウェアハウスのアーキテクチャ、ソフトウェア、および施設の選択、提供、および使用に関する専門家によるガイダンスを提供する。ビジネスインテリジェンスと分析プラットフォームのニーズを満たしながら、トランザクションデータシステムのパフォーマンスと可用性を最適化する設計ポリシーを保証します。

データ分析 DAAN

構造化データおよび非構造化データから洞察を抽出、分析、伝達することにより、データ主導の意思決定を可能にします。

ガイダンスノート

データ分析は、より良い意思決定を促進するために、データから実用的な洞察を提供することに重点を置いています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- さまざまなソースからのデータの収集、処理、分析
- 処理および分析されるデータの有効性と完全性の確保
- さまざまな分析および統計手法を使用して傾向、パターン、および洞察を特定する
- 予測モデルの開発と検証
- 利害関係者への調査結果の伝達
- データの品質、完全性、ガバナンスの確保
- チームと協力して分析イニシアチブをビジネス目標に合わせる
- データ分析ソリューションとプロセスの設計と実装
- ドメインの専門知識に基づいた実行可能な推奨事項の提供
- データ分析の新たなトレンドやテクニックを常に把握する
- データ分析およびデータサイエンスなどの関連分野の戦略的リーダーシップ
- データガバナンスのポリシー、基準、グッドプラクティスへの貢献

データ分析は、顧客セグメンテーション、売上予測、不正検出、サプライチェーン最適化、予知保全、ヘルスケア分析、財務リスク管理、人事分析、ソーシャルメディア分析、公共部門分析など、業界全体でさまざまな用途に使用されています。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

指示のもとでデータ準備と分析活動を支援する。データを処理して検証し、分析に役立てる。確立されたツールと方法を使用して標準レポートとインサイトを生成します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

複数のソースからデータを収集して準備することにより、データ分析をサポートします。分析および統計的手法とソフトウェアツールを適用してデータを分析し、レポートを作成します。ビジネス上の意思決定に役立つ傾向、パターン、洞察の特定を支援する。チームメンバーと協力して分析手法を改良し、データ品質を維持することができます。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

エンドツーエンドのデータ分析を行い、データ要件を定義し、データの整合性を確保します。高度な分析手法と統計手法を適用して有意義な洞察を抽出し、予測モデルを開発します。複雑な調査結果をわかりやすい方法で利害関係者に伝える。データ分析プロセスと標準の開発に貢献する。データ分析プラクティスを改善する機会を特定する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データ分析活動を管理し、ビジネス目標とデータガバナンスポリシーに沿ったフレームワークと方法論を確立します。データ分析ソリューションの実装を主導する。ビジネスニーズを分析要件に変換し、データ主導型ソリューションを特定する。高度な分析手法の選択と適用を指導する。洞察と提言を上級関係者に伝え、戦略的意思決定に影響を与える。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

データ分析のための組織戦略とロードマップを開発する。データおよびデータ分析技術の使用に関するポリシー、基準、推奨プラクティスを策定する。データ分析能力を構築し、データ主導の文化を発展させるためのイニシアチブを主導する。分析プロジェクトとプログラムの実施を監督する。データおよびデータ分析の倫理的利用を促進する。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

データ分析とデータサイエンスから価値を生み出すための、部門を超えた全社的なアプローチと文化の構築と検討を指示します。データ分析とデータサイエンスの能力の特定、評価、採用を促進し、組織のパフォーマンスを変革する。組織のデータ分析およびデータサイエンス能力の提供を主導する。データ分析とデータサイエンスの戦略的適用が組織のガバナンスとリーダーシップに確実に組み込まれるようにする。ビジネス戦略、企業変革、データ分析、データサイエンス戦略を連携させる。

データサイエンス DATS

数学、統計、データマイニング、予測モデリングの手法を適用して、洞察を得たり、行動を予測したり、データから価値を生み出します。

ガイダンスノート

データサイエンスは通常、大量、高速、多様なデータ（数字、記号、テキスト、音声、画像）の分析に使用されます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 特殊なプログラミング言語、ツール、および手法を使用して、数学、統計、および確率モデリングの手法を統合する。
- 分析用のデータの調達と準備
- さまざまなプロセスから生成された内部および外部のデータセットを特定、検証、活用する。
- 将来を見据えた予測的リアルタイムのモデルベースの洞察を開発して、価値を創造し、効果的な意思決定を推進します。
- データソースの検索、選択、取得、および取り込み
- 目的に合うようにデータを統合およびクリーニングする。
- モデルと分析サンドボックスを使用して仮説を立て、データを探索する。
- 要件を改善し、モデルを検証、トレーニング、進化させて、より深い洞察を発見したり、予測を行ったり、推奨事項を生成したりします。
- データ/テキストマイニング、機械学習、パターンマッチング、予測、視覚化、セマンティック分析、感情分析、ネットワークおよびクラスター分析、多変量統計、グラフ分析、シミュレーション、複合イベント処理、ニューラルなどの高度な分析手法を使用する ネットワーク。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、特定のデータサイエンスの手法をデータに適用します。標準的なソフトウェアフレームワークとツールに含まれるアルゴリズムを使用して、調査結果を分析して報告し、簡単な問題に対処することができる。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

特殊なプログラミング手法を使用して、既存のデータサイエンス手法を新しい問題やデータセットに適用します。既存のデータソースから選択し、データサイエンスモデルで使用するデータを準備します。データサイエンスモデルの結果とパフォーマンスを評価します。モデルとモデルが使用するデータをトレーニングおよび改善する機会を特定して実装します。顧客のニーズを満たし、合意された基準に準拠するために、モデルの出力を公開およびレポートします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

問題とデータセットを調査して、データサイエンスソリューションの有用性を評価します。多様なデータサイエンスの手法と特殊なプログラミング言語を適用します。業界やビジネスに特有のルールやガイドラインを理解して適用し、モデリングのリスクやその他の影響を予測できる。分析対象のデータを選択、取得、統合することができる。仮説を立て、データサイエンスモデルを評価する。分析結果と研究に基づいて、特定の手法の有効性について助言することができる。データサイエンスソリューションの開発、評価、監視、展開に貢献する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データサイエンスおよび分析ソリューションの開発のすべての段階を計画および推進します。解決すべき問題とデータサイエンスソリューションの必要性を評価するための専門家のアドバイスを提供します。使用または取得するデータソースを識別します。適切なデータサイエンス技術と特殊なプログラミング言語を指定して適用します。データサイエンスの手法とツールの利点と価値を確認し、改善を推奨します。データサイエンスソリューションを開発、評価、監視、および展開するためのポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

データサイエンスと分析の導入と使用を主導して、イノベーションとビジネス価値を推進します。データサイエンスと分析のための組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。データサイエンスと分析の手法、方法論、ツールの導入と使用における方向性とリードを設定します。データサイエンスと分析のための組織能力の開発を主導します。洞察を生み出し、価値を創造し、意思決定を推進するための戦略的で大規模で複雑なデータサイエンスイニシアチブを計画および主導します。

機械学習 MLNG

データと経験から学ぶシステムを開発し、動的な環境におけるパフォーマンス、精度、適応性を向上させます。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネス上の問題に対する機械学習の適合性の評価
- ビジネス上の問題を解決するための適切な機械学習手法、アルゴリズム、ツールの選択と適用
- クレンジング、変換、特徴エンジニアリングを含む機械学習用データの準備
- 教師あり学習、教師なし学習、強化学習によるモデルの設計、訓練、最適化、再訓練
- モデルの展開、監視、ライフサイクル管理のための MLOP の管理
- パフォーマンス、堅牢性、公平性、偏りに関するモデルの評価、および結果を評価するための指標の選択
- 展開前後の問題の診断と解決
- 倫理、偏見、プライバシー、持続可能性、データ保護など、組織への影響を予測する
- 機械学習システムによって生成された結果のトレーサビリティの確立
- 新しい入力や変化する条件へのリアルタイムの適応を含め、新しいデータや変化する環境にモデルを確実に適応させるための継続的な学習メカニズムの実装

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下でのデータ準備、モデルトレーニング、評価タスクを支援します。標準的な機械学習フレームワークとツールを使用して、明確に定義された問題の基本モデルを開発します。結果を文書化し、機械学習ソリューションの維持に貢献します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

確立された機械学習の手法とアルゴリズムを適用してビジネス上の問題を解決します。モデルトレーニングと評価のためのデータを選択して準備する。標準的なツールとフレームワークを使用して機械学習モデルのトレーニング、最適化、検証を行います。モデルを本番環境にデプロイし、そのパフォーマンスを監視する。結果と制限事項を利害関係者に伝えます。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

機械学習の適合性を評価し、さまざまなビジネス上の問題に対するソリューションを設計および開発します。データ特性とビジネス要件に基づいて適切な手法とアルゴリズムを選択し、適用します。他の人にガイダンスを提供する。モデルのパフォーマンスを設計し、最適化します。アルゴリズムを実装し、開発、評価、監視、展開に貢献する。リスクと影響を予測しながら、業界固有のルールとガイドラインを適用します。部門横断的なチームと協力して、機械学習モデルを本番システムに統合する。詳細なパフォーマンス分析を行い、問題のトラブルシューティングを行う。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑で影響の大きいビジネス問題に対する機械学習ソリューションの開発と実装を主導します。MLOps プラクティスを取り入れて、エンドツーエンドの機械学習パイプラインとシステムを設計します。機械学習プロジェクト用のツール、フレームワーク、インフラストラクチャを評価して選択する。機械学習の開発と運用の実践と標準を確立する。機械学習の手法と応用に関する専門家の助言と指導を提供する。利害関係者と協力して、機械学習の取り組みを組織の目標に合わせることができる。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織内での機械学習の採用と革新に関する戦略的方向性とロードマップを設定します。機械学習の責任ある倫理的かつ持続可能な開発と利用のためのガバナンスの枠組みと推奨プロトコルを確立する。機械学習に関する組織の能力、方針、基準、ガイドラインの開発を主導する。上級関係者と協力して機械学習がもたらす影響の大きい機会を特定し、その実施を推進する。研究や業界の動向を追い、それらを組織の慣行に統合する。

BI BINT

洞察を提供し、意思決定を支援するために、定期的かつ1回限りの管理情報を開発、作成、および提供します。

ガイダンスノート

通常、管理およびガバナンスプロセスを通じて運用上のニーズをサポートするために適用されます。組織の計画および報告サイクルに沿った1回限りのまたは定期的な活動である可能性があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネスのニーズと目的を理解する。
- さまざまなビジネスおよび運用プロセスから生成された内部および外部データセットの識別と検証
- 分析結果を、ダッシュボードとレポートを使用してステークホルダーに伝達できる情報に変換します。
- データの解釈と分析、比較分析、ベンチマーク、傾向分析
- データをまとめて明確なテーマとトレンドを伝える。
- ”単一バージョンの真実(a single version of the truth) ”に対する意思決定できる自信を提供するためのデータ品質にフォーカスする。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

標準ツールを使用して、定期的なビジネスインテリジェンスレポートの作成を支援します。既存のソースからのデータ準備をサポートします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

分析用のデータを取得して準備し、標準的なビジネスインテリジェンス分析アクティビティを実行します。ステークホルダーのニーズに応じて、合意された標準に準拠して、標準レポートを作成して配信します。新規または改訂されたビジネスインテリジェンス分析の必要性を調査します。改善の推奨に貢献します。指示の下でステークホルダーと関わります。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

特定の管理またはガバナンスプロセスまたは運用領域のビジネスインテリジェンスのニーズをサポートします。複雑さとあいまいさが存在する場合のビジネスインテリジェンスのレポートと分析の必要性を調査します。非標準のビジネスインテリジェンスツールと手法を選択して適用し、洞察を提供して意思決定を支援します。分析用のデータを選択、取得、統合します。運用データの処理をデジタル化および合理化し、ビジネスインテリジェンス機能を最適化する機会を特定します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ビジネスインテリジェンス活動を計画および管理します。自動化、主要な統制、データ品質に重点を置いて、ビジネスインテリジェンスのプロセス、手順、および実践が堅牢で効率的で目的に合っていることを確認する。利用可能な基準、手順、方法、ツール、手法について助言することができる。ビジネスインテリジェンスの手法とツールの利点と価値のレビューを管理し、改善点を推奨する。分析に関するポリシー、基準、ガイドラインの策定に貢献する。

データ工学 DENG

スケーラブルで信頼性の高いデータ管理のためのデータパイプライン、ストア、リアルタイム処理システムの設計、構築、運用、保護、監視を行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- データソースの特定、データ処理の概念と方法
- オンプレミス、クラウドベース、ハイブリッドのデータエンジニアリングソリューションの評価、設計、および実装
- 分析、機械学習、データマイニング、アプリケーションや組織との共有などに使うデータの構造化と保存
- 構造化データと非構造化データの収集
- データの統合、統合、クレンジング
- リアルタイムおよびバッチデータ処理パイプラインの実装
- 暗号化や安全なマルチテナントを含む、データガバナンス、セキュリティ、プライバシー基準への準拠の確保
- データパイプライン (DataOps) の継続的インテグレーション、デプロイ、モニタリングの管理
- データの移行と変換
- データの取り扱いに倫理原則を適用する。
- データストレージが関連法に準拠していることを確認する
- セキュリティ、コンプライアンス、スケーラビリティ、効率、信頼性、忠実度、柔軟性、および移植性を構築します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

データパイプラインとデータストアの開発と実装を支援します。データのアクセシビリティ、検索可能性、セキュリティ、保護を実現するための管理タスクを実行します。データパイプライン運用の監視をサポートし、問題を特定し、必要に応じてエスカレーションします。日常的な監督のもとでデータ移行と変換のタスクに参加できる。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的なアプローチと確立された設計パターンに従って、データを取得して準備するためのシンプルなデータパイプラインとデータストアを作成して実装します。データエンジニアリングの標準とツールを適用して、セキュリティとデータインテグリティのプラクティスを組み込んで、データパイプラインの作成と管理、および抽出、変換、読み込み (ETL) プロセスの実行を行います。データ移行および変換プロジェクトに貢献し、データの整合性と一貫性を確保します。日常的なデータ品質チェックと修正を行います。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

データを収集して準備するための複雑なデータエンジニアリングソリューションを設計、実装、保守します。データストア、アプリケーション、組織間でデータを接続するためのデータパイプラインを作成し、維持します。データガバナンスとセキュリティ標準に準拠するように構築します。継続的インテグレーションとデプロイメント手法の開発を支援します。パイプラインのパフォーマンスとスケーラビリティを監視し、最適化します。複雑なデータ品質チェックと修正を行います。データ移行とデータ変換活動を主導します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

機能要件と非機能要件のバランスを取りながら、データエンジニアリングソリューションの開発を計画および推進します。データ標準、アーキテクチャ、セキュリティの適用を監視し、コンプライアンスとスケーラビリティを確保します。継続的インテグレーション、デプロイ、モニタリングのプラクティスを開発、促進する。データエンジニアリングに関する組織の方針、基準、ガイドラインに貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

データエンジニアリングの手法、ツール、技術の選択と開発を主導します。データサービスと製品の開発と安全な運用に関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定する。技術戦略とアーキテクチャの遵守を保証する。組織の目標や業界慣行との整合性を確保しながら、戦略的で影響力の大きい、大規模で複雑なプログラムのデータエンジニアリングを計画し、指導する。

データの可視化 VISL

グラフィック表現を使用して概念、アイデア、および事実を表示することにより、データの理解を促進します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- データ特性を凝縮してカプセル化し、機会の表面化、リスクの特定、傾向の分析、効果的な意思決定の促進を容易にします。
- 技術的および非技術的な聴衆にデータの理解を示すために、発見およびデータへの洞察を創造的な方法で提示する。
- 理解を深め、意思決定を支援するために、データを中心としたナラティブとストーリーテリングを開発します。

このスキルは通常、専門の分析ツールを使用して実践されます。このスキルを専門とすることは、単純なデータのグラフィック表現を作成するために、標準的なオフィスソフトウェア以上のものを使用する必要があることを意味します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

定評のある製品、ツール、技法を使用して、日常的な監督のもとで標準データビジュアルを作成します。コンセプト、アイデア、事実を効果的に表現し続けるために、既存のデータビジュアライゼーションの更新と改良を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ビジュアライゼーション製品をガイドに従って使用して、データビジュアルの設計と作成を行います。利用可能なオプションから適切なビジュアライゼーション手法を選択します。ターゲットユーザーと協力して、指定されたビジュアライゼーションのプロトタイプを作成し、改良します。データセットに関する説明文の作成を支援し、理解と意思決定を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまな視覚化手法を適用し、データビジュアルの内容と外観をデザインします。データビジュアルを効率的かつタイムリーに作成するためのアクティビティを運用および自動化する。適用可能なさまざまなオプションから適切な視覚化アプローチを選択する。意思決定プロセスの指針となるデータセットに関する説明を策定し、重要な知見の理解を深める。データビジュアライゼーションの調査と実験に貢献する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データビジュアライゼーションの新しいアプローチの探求を主導します。データビジュアライゼーションの目的とパラメータを確立する。データ視覚化ツールと技術の使用を監督する。適切な方法を使用して対象者に結果を伝える。要件を満たすために、さまざまな目的や状況でのデータ視覚化アプローチの使用について助言する。ユーザーのニーズを満たす計画を策定する。利害関係者と協力して重要な洞察を特定し、説得力のある説明文を作成してデータの背後にあるストーリーを効果的に伝え、意思決定プロセスを推進する。

ユーザー調査 URCH

観察調査手法を使用して、ユーザーの行動、ニーズ、動機を特定します。

ガイダンスノート

このスキルには、デジタルタスクだけでなく、あらゆるユーザータスクが含まれます。このスキルは、顧客体験、製品、サービス、アプリケーション、デバイス、学習体験、従業員体験など、さまざまな状況で適用できますが、これらに限定されません。

ユーザー調査には、学術調査やユーザー要件の引き出しとは異なる一連の責任があります。ユーザー調査には、ユーザーの重要な関与が組み込まれており、システム、製品、サービス、またはデバイスの深い理解を生み出し、新しい機会を発見します。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 民族誌学、観察技術、タスク分析、および社会的および技術的文脈の両方を組み込んだ他の方法論を使用する。
- さまざまなユーザー集団とそのニーズの定量化
- システム、製品、サービス、またはデバイスの設計が成功する可能性を最大化するために、ターゲットユーザーとセグメントを特定する。
- 研究データの分析と統合による実用的な洞察の創出
- 研究結果をさまざまな利害関係者に効果的に伝える
- ユーザーの行動、ニーズ、動機の多様性を把握するための調査活動にさまざまなユーザーを含めます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとでユーザー調査業務を支援することができる。ユーザー調査の収集と文書化を支援する。ユーザー調査活動の成果を整理し、共有するのに役立ちます。指示に従ってユーザー中心の基本的な設計活動に参加する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的な方法を適用してユーザー調査イニシアチブをサポートします。ユーザーや顧客担当者と効果的に連携し、質の高い調査を実施する。ユーザー調査の結果を文書化して共有する。指導のもと、研究の設計と分析のタスクに貢献する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システム、製品、サービス、またはデバイスの開発のためのジェネレーティブリサーチを行います。独自のユーザー調査活動を計画する。ユーザーや利害関係者からのインプットを促進する。特定の質問や状況に対する適切なユーザー調査方法を特定する。ユーザー調査データを収集して分析する。リサーチの統合、洞察、レポート、プレゼンテーションの作成を支援します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

合意されたアプローチの採用を支援するための専門家の助言とガイダンスを提供し、ユーザー調査活動を計画および推進する。ユーザーをジェネレーティブ・リサーチ活動に引き込むための適切な方法を選択し、実施する。ユーザー調査データの収集と分析を主導する。意思決定に役立つ情報を提供し、行動を促すために、調査を統合し、洞察を導き出し、結論を提示することができる。複雑なユーザー調査の取り組みを主導し、新たなユーザーのニーズと傾向を特定します。ユーザー調査の組織的手法と基準の開発に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ユーザー中心設計を推進し、研究へのユーザーの重要な関与に対する組織のコミットメントを確保します。ユーザー調査のための組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。ユーザー調査の採用と活用を促進するための組織的なリソースと機能を開発または調達します。効果的なユーザー調査を促進するために、内部および外部のパートナーと協力します。

カスタマーエクスペリエンス CEXP

すべてのタッチポイントとチャンネルにわたって、顧客の期待に応える質の高いインタラクションとエクスペリエンスを確実に提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ニーズ、好み、期待を理解するためのさまざまな調査方法を通じて顧客と関わる
- 満足度、ロイヤルティ、全体的な体験を向上させるためのカスタマージャーニーの創出と最適化
- ビジネス目標に沿ったデータ主導のカスタマーエクスペリエンス戦略の開発と実装
- 適切な指標とシステムを使用して、顧客からのフィードバックを継続的に監視、測定、および対応します
- 市場調査とセグメンテーションの洞察を応用して顧客体験をパーソナライズする
- すべてのチャンネルとタッチポイントで一貫性のある統合されたエクスペリエンスを実現するための部門横断的な取り組みを主導する
- カスタマーエクスペリエンスの向上と革新のための適切なテクノロジーの評価と活用
- カスタマーエクスペリエンスの実践における関連する基準、規制、およびポリシーへの準拠を保証します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

カスタマージャーニーマップの作成を支援し、改善すべき重要なタッチポイントを特定する。確立された手順に従って顧客からのフィードバックを文書化し、軽微な改善の実施を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

調査を分析して、顧客のニーズと好みに関する詳細な洞察を収集します。適切なツールと方法を使用してデータを収集します。カスタマージャーニーの設計と最適化に参加する。チームメンバーと協力してカスタマーエクスペリエンスの改善を実施する。調査結果を文書化し、分析プロセスをサポートする。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

顧客調査の結果を使用して、顧客のニーズと期待を包括的に理解します。カスタマージャーニーを視覚的に表現して、部門間のコラボレーションを強化できます。部門横断的なチームと協力して顧客接点やインタラクションを強化しながら、カスタマージャーニーを設計、改良する。カスタマーエクスペリエンスを向上させるための設計を開発し、実装する。カスタマーエクスペリエンスを向上させるために、適切なテクノロジーとセグメンテーションの洞察を推奨して適用する。指標とフィードバックを監視して有効性を評価し、継続的な改善を推進します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

カスタマーエクスペリエンスイニシアチブを計画および監督します。ビジネス目標と顧客の期待に沿っていることを確認する。カスタマーエクスペリエンスを監視および測定するためのフレームワークを確立する。データ主導のインサイトを活用して改善を導きます。顧客体験設計において、顧客インサイトと新しいテクノロジーを活用して、パーソナライズされた体験を実現できるようにする。上級関係者と協力してカスタマーエクスペリエンス戦略を策定し、実施する。チーム間のコラボレーションを促進し、一貫したエクスペリエンスを実現します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織レベルでカスタマーエクスペリエンスを推進します。革新的な技術とアプローチの評価と採用を含む、顧客体験を向上させるための戦略的イニシアチブを主導する。事業目標や顧客ニーズに合わせて取り組みを進める。カスタマーエクスペリエンスの業界動向とイノベーションを監視します。カスタマーエクスペリエンスの実践を導くためのポリシーと基準を策定する。組織内でのグッドプラクティスの採用と継続的な改善を保証する。

アクセシビリティとインクルージョン ACIN

サービスや製品へのアクセシビリティとインクルージョンの促進

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- アクセシビリティとインクルージョンに関する専門家のアドバイスとガイダンスの提供
- アクセシブルな設計、開発、ユーザー調査、監査、テストに関するポリシー、基準、ガイドラインの定義
- アクセシビリティ影響評価と監査を実施して、潜在的な障壁と改善すべき分野を特定する
- アクセシビリティに関連する最新の業界動向、規制の進展、確立された慣行を常に把握する
- ユーザビリティ、ユーザーエクスペリエンス、コンテンツデザイン、支援技術、障害者の権利などの分野の専門家とのコラボレーション
- サービスまたは製品開発ライフサイクル全体にわたるアクセシビリティ活動の適切な予算編成についてチームに助言する
- デザイナー、開発者、研究者、マネージャーなど、他者の役割と責任にアクセシビリティを組み込むことで、アクセシビリティに対する責任を共有する文化を促進します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

基本的なアクセシビリティテストとアクセシビリティレビューのための情報収集を支援する。チームメンバーが定義済みのアクセシビリティテストを実行するのを支援する。テスト結果を文書化し、アクセシビリティ監査レポートに貢献します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

アクセシビリティ要件と技術情報を分析します。指示の下、アクセシビリティ・テストを設計し、実施する。調査結果を体系的に報告し、コンプライアンスに関する初期勧告を行う。アクセシビリティのレビューと監査をサポートします。複雑な問題を上級の同僚にエスカレーションする。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

利害関係者と話し合い、アクセシビリティの要因を説明する。デザインに影響を与えてアクセシビリティを向上させる。製品またはサービスのライフサイクル全体にわたる意思決定に役立つ詳細なアクセシビリティ分析を行います。合意された基準を満たすようにアクセシビリティテストを計画および管理する。アクセシビリティ規制の遵守状況を評価する。テスト結果に基づいてリスクを評価する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

アクセシビリティガバナンスと保証活動を主導します。複雑なシステムを解釈して、アクセシビリティを向上させる機会を特定する。製品、サービス、プロジェクト全体でアクセシビリティコンプライアンスを推進するための専門的なアドバイスを提供します。規制や基準に沿って、組織のアクセシビリティ・テスト・アプローチを定義する。アクセシビリティとインクルージョンの原則に対する認識を促進する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

製品やサービスへのアクセシビリティとインクルージョンに関する組織の戦略的方向性を定める。コンプライアンスを確保するためのガバナンスプロセスを定義、監督する。アクセシビリティに関するポリシー、標準、ガイドラインの策定を主導する。業界団体や専門家と協力して、優れた労働慣行の策定と実施を行う。設計と開発においてアクセシビリティを積極的に考慮する文化を推進する。アクセシビリティ保証のための十分なリソースとスキルを確保する。

ユーザーエクスペリエンス分析 UNAN

システム、製品、およびサービスの使用状況を理解し、ユーザーエクスペリエンスの要件と設計目標を指定します。

ガイダンスノート

このスキルには、デジタルタスクだけでなく、あらゆる種類のユーザータスクが含まれます。このスキルは、カスタマーエクスペリエンス、製品、サービス、アプリケーション、デバイス、学習エクスペリエンス、従業員エクスペリエンスなど、さまざまなコンテキストに適用できます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 製品またはサービスが使用される背景の特定、分析、明確化、および伝達
- ユーザーの目標、タスク、およびシステム、製品、サービス、またはデバイスが使用される環境を説明する。
- 主要なユーザーセグメントを表すペルソナの作成と説明
- 機能または機能を説明するためのユーザーストーリーまたは要件の開発
- ユーザーエクスペリエンスの設計目標に同意する。
- ステークホルダーとのユーザーエクスペリエンスのニーズの分析と優先順位付け
- すべての潜在的なユーザーのユーザーエクスペリエンスとユーザーアクセシビリティ要件を理解して指定します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとでユーザーエクスペリエンス分析タスクを支援する。ユーザー要件の収集と文書化をサポートします。分析のためのユーザーエクスペリエンスデータの整理と構造化を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ユーザーストーリーを開発し、ユーザーエクスペリエンス要件を引き出すための標準的な手法とツールを適用します。ユーザーエクスペリエンス分析を整理および構造化します。ステークホルダーと協力して、要件に優先順位を付け、競合を解決します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

適切な手法とツールを選択して、ユーザーストーリーを作成し、複雑な状況でユーザーエクスペリエンスの要件を引き出します。システム、製品、サービス、およびデバイスの設計目標を特定して説明します。影響を受けるステークホルダーグループの役割を識別します。異なるユーザー要件間の潜在的な競合を解決します。システム、製品、サービス、およびデバイスに必要なユーザビリティとアクセシビリティの測定可能な基準を指定します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ユーザーエクスペリエンス分析に使用するアプローチを決定します。ユーザーエクスペリエンスとアクセシビリティ分析アクティビティを計画および管理します。合意されたアプローチの採用と適応をサポートするための専門家のアドバイスとガイダンスを提供します。ユーザー中心設計のための組織のフレームワークの一部として、ユーザーエクスペリエンスツール、技術、および標準を開発します。

ユーザーエクスペリエンス設計 HCEV

製品、システム、またはサービスのユーザーインタラクションとエクスペリエンスのためのデザインコンセプトとプロトタイプを作成します。

ガイダンスノート

このスキルには、デジタルタスクだけでなく、あらゆるユーザータスクが含まれます。このスキルは、顧客体験、製品、サービス、アプリケーション、デバイス、学習体験、従業員体験など、さまざまな状況で適用できますが、これらに限定されません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 設計目標、ユーザビリティ、アクセシビリティの要件を理解して対処する。
- 反復的な設計プロセスを使用して、使いやすさとアクセシビリティを向上させることでユーザーの満足度を高めます。
- デジタルおよびオフラインのタスク、インタラクション、インターフェースの設計
- ユーザーエクスペリエンス評価に基づくデザインの改良
- 製品、システム、およびサービスの設計、開発、および実装の責任者に設計を伝達する。
- スケッチ、アイデア、ストーリーボード、静的ワイヤーフレーム、動的で実用的なプロトタイプなどのデザインアーティファクトの作成
- 代替設計を開発し、長所、短所、制約、およびトレードオフを評価します。
- 適切なビジュアルデザインとブランディング要素を検討し、ユーザーエクスペリエンスデザインに統合します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとでユーザーエクスペリエンス要素の作成を支援する。確立された手順とガイドラインに従う。文書の作成と管理を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

特定のシステム、製品、またはサービスコンポーネントとのユーザーインタラクションとエクスペリエンスを設計するための標準的な手法とツールを適用します。設計目標と、合意されたセキュリティ、ユーザビリティ、アクセシビリティの要件をレビューする。アイデアを伝えるためのデザインアーティファクトを作成する。チームの一員として、全体的なユーザーエクスペリエンス設計に貢献します。設計オプションとトレードオフの評価を支援する。必要に応じて、ビジュアルデザインとブランディングのガイドラインを一貫して検討し、適用することができる。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

適切なツール、方法、および設計パターンを選択して、製品、システム、またはサービスとのユーザーの相互作用およびエクスペリエンスを設計します。コンセプトを出力とプロトタイプに変換し、ユーザーのフィードバックや評価をキャプチャして設計を改善します。代替の設計オプションを評価し、パフォーマンス、セキュリティ、使いやすさ、およびアクセシビリティの要件を考慮した設計を推奨します。ビジュアルデザインとブランディングのガイドラインを解釈して従い、一貫性のあるインパクトのあるユーザーエクスペリエンスを作成します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ユーザーエクスペリエンスデザイン活動を計画し、推進します。合意されたアプローチの採用を支援する専門家の助言と指導を提供する。ユーザーエクスペリエンスの設計に使用するアプローチを決定する。反復的なアプローチを使用して、ユーザーからのフィードバックや評価を迅速に設計に取り入れます。ビジュアルデザインとブランディング要素を適切に検討し、ユーザーエクスペリエンスデザインに統合できるようにする。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

必要なユーザーエクスペリエンス、使いやすさ、アクセシビリティ、セキュリティを提供するための戦略に対する組織の取り組みを獲得します。ユーザーエクスペリエンスデザインの組織ポリシー、標準、および手法を定義します。戦略的、大規模、または複雑なプログラムのユーザーエクスペリエンスデザインアクティビティを計画および主導します。

ユーザーエクスペリエンス評価 USEV

システム、製品、またはサービスをユーザーエクスペリエンスの目標、指標、および目標に照らして検証します。

ガイダンスノート

このスキルには、デジタルタスクだけでなく、あらゆるユーザータスクが含まれます。このスキルは、顧客体験、製品、サービス、アプリケーション、デバイス、学習体験、従業員体験など、さまざまな状況で適用できますが、これらに限定されません。

評価は通常、反復的なユーザーエクスペリエンスの設計プロセスの一部であり、製品やサービスの改善に貢献します。また、既存のシステム、製品、またはサービスを交換または改善する場合は、評価を開始点にすることもできます。方法には、ユーザートライアル、専門家によるレビュー、調査、分析が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ユーザーストーリーまたは要件が満たされ、アクセシビリティ、使いやすさ、セキュリティ、健康、安全に対処するために必要な慣行に従っていることを保証します
- さまざまな定性的および定量的評価手法を適用する。
- 軽量/迅速な技術またはより徹底的でリソースを大量に消費するアプローチから選択する。
- 形式的評価または総括的評価の適切な使用を選択する。
- モデレートテストと非モデレートテストの両方を容易にします。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

システム、製品、サービス、またはデバイスの評価に必要な環境、設備、およびツールの準備と運用を支援します。ユーザーや他の人からのプロトタイプやデザインに関するフィードバックの収集を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

設計オプションとプロトタイプを評価して、開発中のシステム、製品、サービス、またはデバイスの要件に関するユーザーフィードバックを取得します。コンポーネントと代替設計の使いやすさとアクセシビリティをテストします。さまざまな評価を管理し、データとフィードバックを記録します。評価データを分析し、アクションを推奨します。将来のユーザー調査のための領域を特定します。システム、製品、サービス、またはデバイスが、該当する標準、ガイドライン、スタイルガイド、および法律に準拠しているかどうかを確認します。既存または競合他社のシステムのユーザビリティを評価して、ベンチマーク値を提供し、設計への入力として使用します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システム、製品、サービス、またはデバイスのユーザーエクスペリエンスを評価するための適切なツールと手法を選択します。セキュリティ、ユーザビリティ、およびアクセシビリティの要件が満たされていることを検証します。運用システム、製品、サービス、またはデバイスをチェックして、使いやすさとアクセシビリティのニーズの変化を確認します。評価の結果を解釈して提示し、問題に優先順位を付け、是正措置について報告します。将来のユーザー調査のために入力を照合します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

システム、製品、サービス、またはデバイスのユーザーエクスペリエンス評価を管理します。セキュリティ、ユーザビリティ、およびアクセシビリティの要件が満たされ、必要な慣行が守られていることを保証します。何を評価するか、使用する評価のタイプ、および必要なユーザーの関与の程度についてアドバイスします。設計チームと繰り返し連携して、評価からのフィードバックが設計者と開発者によって理解され、実行されるようにします。特定の設計またはプロトタイプに必要なユーザビリティおよびアクセシビリティレベルの達成についてアドバイスします。将来のユーザー調査のために入力を優先します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

評価活動へのユーザーの関与を含む、組織のシステム、製品、およびサービスとのユーザーの相互作用において高い基準を擁護します。セキュリティ、ユーザビリティ、およびアクセシビリティの標準と方法を指定し、これが将来の設計で確実に対処されるようにします。専門的なユーザー中心の施設やユーザーのコミュニティなど、効果的なユーザーエクスペリエンス評価を実施するためのリソースと機能を開発または調達します。将来のユーザー調査のためのインプットとリソースの提供を主導します。システム、製品、およびサービスの効果的な評価を促進するために、内部および外部のパートナーと協力します。

コンテンツデザインとオーサリング INCA

テキスト情報、グラフィックコンテンツ、マルチメディア要素を含む、ユーザー中心および組織のニーズを満たすコンテンツの計画、設計、および作成。

ガイダンスノート

コンテンツのデザインとオーサリングには、ユーザー中心のニーズや組織のニーズを満たす幅広いコンテンツタイプが含まれます。これには、テキスト情報、グラフィックコンテンツ、マルチメディア要素が含まれます。特定のコンテンツタイプには、ウェブサイトやモバイルアプリのコンテンツ、ユーザーインターフェーステキスト、チャットボットスクリプト、インタラクティブコンテンツ、ソーシャルメディアコンテンツ、メールマーケティング、ブログ投稿、オンライン広告コピー、ビデオスクリプトなどがありますが、これらに限定されません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 対象読者の要件の理解
- 利害関係者や視聴者の代表者と協力してコンテンツのニーズを絞り込む
- コンテンツ制作の効率と品質を高めるためのツールとテクノロジーの適用
- コンテンツデザイン、オーサリング、プレゼンテーションにおけるユーザー中心の原則の実装
- コンテンツの表示、識別、検索方法を含む情報アーキテクチャの検討
- コンテンツデザインとオーサリングプロセスの管理
- 編集および出版プロセスとの調整
- ソース情報の収集とドラフトコンテンツの作成
- 適切なイラスト、グラフィック、マルチメディア要素の特定と統合
- 著作権規則および関連する法的問題を理解して適用する。
- 明確で簡潔かつ正確な情報提示のためのガイドラインの作成と使用
- デジタルサービスやマーケティング資料など、複数のメディアにわたるコンテンツコレクションをデザインします。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

指示の下で、コンテンツの生成、およびコンテンツアイテムとファイルの構成に貢献します。監督下で事前に計画されたテスト活動を実行し、調査結果を記録します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

同僚やクライアントと協力して、視聴者のニーズを理解し、ソース資料を吸収します。視聴者の要件をできるだけ明確、簡単、迅速に満たすドラフトコンテンツを作成します。ガイドラインと基準を適用して、他のコンテンツをモデレートし、必要に応じてエスカレーションします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

正確で、最新で、関連性があり、対象読者が簡単に理解できる情報アーティファクトを生成します。クライアントおよび対象読者の代表者との詳細なコンテンツ要件を明確にします。適度に複雑な主題を設計、作成、制御、および評価します。聴衆に情報を提示するための最良の方法について情報に基づいた決定を下します。他の人が提供するコンテンツにモデレートおよび編集プロセスを適用します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑な情報成果物の内容と外観を設計します。コンテンツを制御、監視、および評価して、メッセージの品質、一貫性、アクセス可能性、および選択したメディアの最適な使用を保証します。コンテンツの公開に関連するリスクを理解して管理します。コンテンツをモデレートし、コンテンツを適切に再利用できるようにします。他の人の仕事をレビューし、適切な出版を確実にする責任を負います。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

1つまたは複数のコンテンツデザイナーと作成者のチーム全体で全体的な編集制御を提供します。適切なコンテンツフォーマットとメディアについてアドバイスします。特定された視聴者のニーズがどのように満たされるかを示すコンテンツ計画を作成および維持します。要件を満たすことができるように、資料のレビューと承認を監督します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

必要なコンテンツを作成するためのポリシー、標準、および戦略に対する組織のコミットメントを取得します。コンテンツ作成の組織目標を満たすための設計基準と方法を指定します。戦略的で大規模で複雑なプログラムのコンテンツ作成を計画し、主導します。

コンテンツ公開 ICPM

組織や視聴者のニーズに合わせて、さまざまなチャンネルにわたってコンテンツを収集、組み立て、公開するプロセスを管理します。

ガイダンスノート

情報コンテンツは、構造化、非構造化、または半構造化の形式である可能性があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 組織の要件と目的の対象者を理解する。
- さまざまな公開方法とオプション、およびそれらのコスト、機能、利点を評価する—オープンソースと独自のオプションを含む。
- 優先メディア、全体的な情報構造、コンテンツのフォーマット規則など、コンテンツ公開のフレームワークを開発および実装する。
- コンテンツクリエイターの特定、プリーフィング、コラボレーション
- コンテンツを公開に適した形式に変換する。
- 必要なときにユーザーにコンテンツを配信する。
- 公開された情報およびデータの公開および再利用に関連する著作権、データ保護、およびその他の法的問題の管理
- 公開された資料が、障害を持つユーザーを含むすべての潜在的なユーザーがアクセスできる形式であることを確認します。
- さまざまなプラットフォームにわたるコンテンツの調整と、複数のプラットフォームにわたる一貫したコンテンツ表示の確保
- 新しいコンテンツの公開または古い資料のアーカイブ

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

指導の下、出版支援活動に貢献します。データの照合をサポートします。適切なガイドラインに従って、確立された公開プロセスを使用します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

技術出版物のコンセプト、ツール、方法を使用して、合意された手順とガイドラインに従ってコンテンツを公開します。ターゲットオーディエンスとプラットフォームのニーズを満たすようにコンテンツを準備し、フォーマットする。使用状況データを取得して分析し、効果的に提示する。公開されている情報にユーザビリティとアクセシビリティの原則を適用します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ユーザーのニーズを満たすようにコンテンツ管理プロセスと手順を調整します。コンテンツ公開システムを使用して、さまざまなチャンネルで公開されたコンテンツを管理します。コンテンツ作成者の特定と対応を支援する。出版に関連するすべての法的問題を検討します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

組織のガイドラインを適用し、適切なツールと手法を使用して、新規または既存のプラットフォームとアプリケーションに公開インターフェイスを提供します。ユーザーのニーズを満たすために、コンテンツ管理プロセスを維持および更新します。コンテンツを公開するための適切なチャネルを選択します。使用する関連チャネルとツールの機能を活用するために、ユーザーとコンテンツ作成者にアドバイスを提供します。出版に関連する法的意味を認知します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

コンテンツの公開アクティビティと割り当てを計画および管理します。1つ以上のプラットフォーム/チャネルにわたるコンテンツ公開をサポートするための標準と手順を開発します。コンテンツの公開に使用するアプローチと手法についてアドバイスをします。全体的なコンテンツ構造とスタイルのデザインを保証します。公開プロセスが合意されたポリシーと戦略、および法的要件に準拠していることを確認します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織によって、または組織に代わって公開される資料の適切な品質を確保するための組織のコミットメントとリソースを獲得する。クリエイターとのパートナーシップを含む、コンテンツ公開に関する組織の方針、基準、プロセス、慣行を定義する。戦略的で大規模かつ複雑なプログラムのコンテンツ出版活動を計画し、指導する。ポリシーが実施され、出版に関連する法的問題が適切に管理されていることを確認する。

知識管理 KNOW

価値を創造し、組織のパフォーマンスを向上させるために、重要な知識を体系的に取得、開発、活用します。

ガイダンスノート

知識管理（ナレッジマネジメント）はパフォーマンスの向上、意思決定のサポート、およびリスクの軽減を目的としています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 組織の集約的な知識を体系的に収集、共有、開発、活用する。
- 組織のニーズと文化に合わせたナレッジ・マネジメント・プラクティスの調整
- 人的側面と技術的側面の両方を統合し、協力的で協力的な知識共有文化を発展させる
- 非公式の暗黙知と公式の文書化された形式知へのアクセスを提供する。
- 社内外のコラボレーションとコミュニケーションを促進する。
- 実践コミュニティの確立と支援
- 従業員、顧客、外部パートナーからの情報、知識、ストーリーを収集、整理、開発する。
- 外部ベンチマーク

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

ナレッジマネジメントデータベースを維持します。専門分野の知識を活用してコンテンツをキャプチャおよび分類し、必要に応じて専門家のアドバイスを受けます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ビジネスニーズを満たすためにナレッジマネジメントシステムとコンテンツを維持する。ナレッジマネジメント活動を完了し、ナレッジマネジメント習慣を形成することが出来るように他の人をサポートする。ナレッジマネジメント活動の進捗状況を報告する。ナレッジマネジメントシステムと標準を設定および開発する。知識の獲得と活用を支援するための作業慣行の変更を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

知識資産を整理し、資産の識別、取得、分類、保存、維持のライフサイクルを監督する。知識の共有、共同作業、コミュニケーションを促進する。知識の使用と影響を監視する；問題、リスク、および機会を特定するために既存の知識内容を調べる。特定のナレッジマネジメントイニシアチブを実行する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ナレッジマネジメントのプロセスと動作を開発および実装します。人々がナレッジマネジメントを採用および組み込むのを支援するためのアドバイス、ガイダンス、およびサポートを提供します。ナレッジマネジメントのポリシー、標準、およびガイドラインの定義に貢献します。ナレッジマネジメントの方法とツールを評価して選択します。コラボレーションテクノロジー、プロセス、および動作を促進して、アイデアと作業知識の共有を促進します。既存の慣行のアイデアと例を共有します。プログラム、プロジェクト、チームレベルでナレッジマネジメントを実装します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ナレッジマネジメントのための組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。組織的なナレッジマネジメントアプローチの開発におけるチャンピオンとリード。実践コミュニティ、ビジネスユニット、およびネットワーク間で知識を共有するためのさまざまなアプローチを共有します。運用ビジネスプロセスおよびシステムを通じて知識共有を促進します。知識共有イニシアチブを監視および評価します。ナレッジマネジメントのメリットと価値のレビューを管理します。改善点を特定して推奨します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織全体のナレッジマネジメント戦略を開発し、ナレッジマネジメント文化の創造を主導します。ビジネスユニット全体にナレッジマネジメントを組み込み、戦略的なナレッジマネジメント機能を開発します。個人および組織の目標と報酬を調整することにより、知識共有の重要性を強化します。顧客、サプライヤー、およびパートナーとの戦略的関係またはパートナーシップの機会を特定します。

グラフィックデザイン GRDN

ビジュアルコンセプトの作成と適用により、デジタルメディアと印刷メディア全体でアイデアを伝え、美的感覚を高め、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

ガイダンスノート

グラフィックデザインには、タイポグラフィ、色彩理論、レイアウト、ビジュアルストーリーテリングなど、幅広い活動が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- デジタルメディアと印刷メディア用のビジュアル要素とレイアウトの作成
- 研究結果の解釈と適用による設計決定のための情報提供
- デザイン原則を適用して、視覚的な一貫性と効果を確保し、すべてのユーザーがコンテンツにアクセスしやすく、包括的であるようにする
- フィードバックと調査結果に基づいた設計プロトタイプの開発と反復
- デザインがブランドガイドラインと割り当て仕様に準拠していることを確認する
- 利害関係者と協力して設計要件を理解し、満たす
- デザインアセットとライブラリの管理と整理
- 設計プロセスとガイドラインの開発と実装
- デザインソフトウェアを使用して高品質のグラフィックとビジュアル要素を作成
- デザインモックアップとインタラクティブプロトタイプの作成
- 設計作業には専用のハードウェア/機器を使用する。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

監督下でシンプルなビジュアル要素を作成します。基本的な設計原則を適用します。デザインソフトウェアを使用してシンプルなグラフィックを作成します。デザインアセットとライブラリのメンテナンスをサポートします。デザインレビューに参加し、フィードバックを取り入れる。画像のサイズ変更、印刷用またはデジタル用のファイルの準備、デザインアセットの整理などの日常的な作業を支援します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、デジタルおよび印刷媒体の視覚要素とレイアウトの作成を支援します。デザイン原則を適用して、一貫性のある効果的なビジュアルを作成します。デザインソフトウェアを使用してグラフィックを作成および編集し、モックアップとプロトタイプを作成します。ブランドガイドラインと課題仕様に準拠しています。フィードバックや調査結果に応じて、デザインを改訂することができる。研究活動に参加して、設計に関する意思決定を行い、ユーザーのニーズを理解する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

さまざまなメディア向けのビジュアルコンセプトとレイアウトをデザインします。利害関係者と協力して設計要件を理解する。デザインソフトウェアを使用して高品質のグラフィックとビジュアル要素を作成します。プロトタイプを開発し、フィードバックに基づいてイテレーションを行います。ブランドガイドラインと課題仕様を適用します。デザイン基準と広く認められたグッドプラクティスの策定に貢献する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑な課題に対応する視覚的なコンセプトと包括的なデザインを設計します。クライアントや利害関係者と連携して、設計要件と目標を導き出し、文書化する。コンセプトから最終納品までの設計課題を管理します。詳細な設計モックアップとインタラクティブなプロトタイプを作成します。デザイン作業をレビューして承認し、ブランド基準とエビデンスに基づく慣行との整合性を確認する。デザインの質と効果を高めるために、デザインプロセス、ガイドライン、定評あるグッドプラクティスを開発、実施する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織のグラフィックデザイン活動を管理し、デザインが研究主導型であり、ビジネス目標に沿っていることを確認します。複数のデザインイニシアチブを監督し、高品質で一貫性のあるアウトプットを保証する。上級関係者と連携して、設計目標をビジネス目標やユーザーのニーズに合わせる。ブランド・アイデンティティとユーザー・エクスペリエンスを強化するために、リサーチに基づいたビジュアル・ソリューションを開発します。デザイン基準、プロセス、広く認められているグッドプラクティスの作成と採用を主導する。ビジュアルデザインのトレンドとエビデンスに基づく実践について信頼できるアドバイスを提供し、デザインがすべての必須仕様とブランドガイドラインを満たしていることを確認する。

科学的モデリング SCMO

コンピュータシミュレーションやその他の形式の計算を適用して、科学分野の現実の問題を解決します。

ガイダンスノート

科学モデリングには、コンピュータシミュレーションやその他の形式の計算を適用して、科学分野における現実世界の問題を解決することが含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 計算モデル内で関連する数学的原理と科学理論を特定する。
- コンピューティングアプリケーションによる科学モデルの作成、テスト、調整
- モデルが表現しようとしている現実と照らし合わせた計算モデルの検証と解釈
- 各分野の専門家と協力して、モデルが科学現象を正確に表していることを確認する
- モデルの結果と含意を技術者と非技術者の両方に伝える
- 新しいデータや科学的理解に基づいてモデルを継続的に改良する
- モデルを適用して科学研究の結果を予測したり、仮説を検証したりします。

科学モデリングは、物理学、化学、生物学、環境科学、社会科学などのさまざまな分野で、複雑なシステムやプロセスをシミュレートするために使用されています。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

実世界の問題を分析し、適切な物理的および数学的モデルを選択して、調査中の現象を近似します。問題をシミュレートするために関連する数学的手法を適用します。計算モデルの出力の品質とパフォーマンスアセスメントを実施し、モデルを改善します。これらのモデルのユーザーにアドバイスとガイダンスを提供します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

現実世界の問題を調査して、既存の科学モデルが効果的な解決策を提供するかどうかをアセスします。計算モデルに実装できる基礎となる科学の新しい数学的表現を作成します。高度なプログラミング技術を適用して科学モデルを実装し、これらを問題解決に適用します。既存の計算モデルの機能を分析して、精度とパフォーマンスを向上させます。不確実性や体系的なエラーなどの制限を伝達します。計算モデルの適切な使用を保証します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

実世界のシステムと科学理論を表す数学的モデルフレームワークの作成、テスト、改善、および適用を開始します。科学的モデリングを適用するための基準とアプローチを設定します。適切で一貫性のある効果的な使用法を確保するために、モデルでの科学と数学の原則と理論の表現を監督します。必要に応じて、新しい数学的手法を開発または導入します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

科学的モデリングのための、部門の枠を超えた企業全体のアプローチと文化の作成とレビューを指示します。組織の科学的モデリング機能の開発を主導し、現実世界の問題の解決におけるその使用を支持します。

数値解析 NUAN

数学的問題を数値的に解くためのアルゴリズムを作成、分析、実装、テスト、および改善します。

ガイダンスノート

数値解析は、数学問題を数値的に解くためのアルゴリズムを作成、分析、実装する数学とコンピューターサイエンスの分野です。数値解析は次のような用途に必要ですが、これらに限定されません。

- 物理システムのシミュレーション
- 機械学習
- データ分析

数値解析は以下に関係しています：

- 浮動小数点演算とその結果の丸め誤差の累積（さまざまな考慮事項がある整数演算）
- 数学的問題を解決するアルゴリズムの数値的安定性、条件数、精度、計算の複雑さ、および使いやすさの考慮

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 数値アルゴリズムの開発と実装
- 数値計算法の効率の分析と最適化
- 計算結果の精度の評価と改善
- 分野の専門家と協力して、現実の問題に数値ソリューションを適用する
- 複雑な数値概念を文書化し、専門家以外の人に伝える。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまな数学的手法を使用し、手法の制限に敏感な、適度に複雑なアルゴリズムを作成します。洗練された科学計算および視覚化環境を使用します。アルゴリズムの安定性、精度、効率をアセスし、アルゴリズムの改善を行うか、推奨します。必要に応じて専門家からのフィードバックを使用してモデルを繰り返し、改善します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

実世界の問題を数値的に解決する複雑なアルゴリズムを作成、テスト、および改善します。数値解析を支援するための数学的および計算技術を開発します。不確実性や体系的なエラーなどの制限を伝達します。アルゴリズムが設計およびパフォーマンス標準に準拠しているかどうかを確認します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

実世界の数学的問題を解決する数値アルゴリズムの作成、テスト、改善、および適用を開始します。数値解析を適用するための基準と戦略を設定します。組織全体で適切で一貫性のある効果的な使用法を確保するための数値分析機能の実装を主導します。

レベル7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

数値解析のための、部門の枠を超えた企業全体のアプローチと文化の醸成とレビューを指示します。組織の数値解析機能の開発を主導し、現実世界の問題の解決における使用を支持します。

ハイパフォーマンスコンピューティング HPCC

高度なコンピュータシステムと特別なプログラミング技術を使用して、複雑な計算問題を解決します。

ガイダンスノート

ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）は、複雑な計算問題を解決するためのスーパーコンピュータと並列処理技術の使用です。HPCテクノロジーは、並列処理アルゴリズムとシステムの開発に重点を置いています。

ハイパフォーマンスコンピューティングは通常、コンピュータモデリング、シミュレーション、分析を通じて高度な問題を解決し、研究活動を行うために使用されます。活動には以下が含まれますが、これらに限定されません。

- 並列アルゴリズムの設計と最適化
- HPC インフラストラクチャの管理と保守
- HPC 環境向けソフトウェアの開発
- HPC アプリケーションのパフォーマンス分析と最適化の実施
- 研究者と協力して、科学的な問題をHPCソリューションに変換します。

HPCテクノロジーは、以下を含むがこれらに限定されないさまざまな分野で実装されています。

- バイオサイエンスと分子モデリング
- 地理データ
- 石油とガスの探査
- 気候モデリングと天気予報
- 物理シミュレーション
- 暗号解読

ハイパフォーマンスコンピューティングとスーパーコンピューティングという用語は、同じ意味で使用されることがあります。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

高性能コンピューティング環境を使用して実際の問題に対処する、適度に複雑なソリューションを開発します。技術の限界に敏感な一連の高性能コンピューティング技術を適用します。必要に応じて、専門家からの入力とフィードバックを使用します。超並列実装を含むアルゴリズムの複雑さ、スケーラビリティ、およびパフォーマンスを分析し、改善を行うか、または推奨します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑なハイパフォーマンスコンピューティングソリューションを作成、テスト、および改善して、実際の問題に対処します。ステークホルダーと協力して、ハイパフォーマンスコンピューティングソリューションが問題の解決に効果的であることを確認します。ハイパフォーマンスコンピューティングリソースの適切かつ効果的な使用について開発チームをガイドします。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ハイパフォーマンスコンピューティング環境における現実の問題を解決するアルゴリズムの作成、テスト、改善、および適用を開始します。ハイパフォーマンスコンピューティングを使用するための標準と戦略を設定します。ハイパフォーマンスコンピューティングの適切で一貫性のある効果的な使用を保証するための組織機能の実装を主導します。

レベル7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ハイパフォーマンスコンピューティングのための、部門の枠を超えた企業全体のアプローチと文化の作成とレビューを指示します。組織の高性能コンピューティング機能の開発を主導し、実際の問題の解決におけるその使用を支持します。

テクノロジーサービス管理 ITMG

定義された組織のニーズを満たすためのテクノロジーベースのサービスの提供を管理します。

ガイダンスノート

テクノロジーベースのサービスには、ITインフラストラクチャ、オーディオビジュアルサービス、エンドユーザーコンピューティング、エンタープライズアプリケーション、施設、通信サービス、および産業用制御システムが含まれますが、これらに限定されません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 新規または変更されたサービスの承認、準備、計画、および管理
- ビジネスの成果、財務コスト、持続可能性への貢献という観点から、システムとサービスのパフォーマンスを管理する。
- 内部で提供されるか外部から提供されるかにかかわらず、サービスのエンドツーエンドの管理
- 内部サービスと外部サービスの統合、および複数のサービス提供機能を活用した提供オプション
- テクノロジーサービスが変化するニーズを適切にサポートすることを保証するための継続的なサービス改善計画の開発と実装

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

特定の技術サービスの設計、調達、設置、アップグレード、運用、制御、保守、および効果的な使用を管理する責任を負います。サービス提供を主導し、合意されたサービスレベル、セキュリティ要件、その他の品質基準が満たされていることを確認する。関連するポリシーと手順の遵守を保証します。効果的かつ効率的に運用できるように、プロセス、手順、慣行がチームやプロバイダー全体で統一されていることを確認する。テクノロジーサービスのパフォーマンスを監視します。マネージャーや上級ユーザーに適切なステータスやその他のレポートを提供します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

テクノロジーサービスとシステムのポートフォリオの予算編成、見積もり、計画、開発、提供のためのリソースを管理および割り当てます。合意されたサービスレベル、セキュリティ要件、および品質基準を満たすようにサービスが開発および管理されるよう、利害関係者を関与させ、影響を与えます。テクノロジーサービスのパフォーマンスを監視および管理するためのプロセス、手順、ツール、およびプラクティスを計画し、実施します。特定のシステムおよびサービスの貢献度を組織上および財務上の目標と整合させます。最適なサービス提供を実現するために、社内、外注、またはその組み合わせによる調達オプションを推奨します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織の戦略、目標、新たな機会との整合性を確保しながら、テクノロジーサービスポートフォリオを管理するための戦略的方向性を定める。実現可能性と影響を評価しながら、変化を促すテクノロジーの可能性を推進、評価する。社内オプションと外部委託オプションのバランスを取りながら、新規または変更されたサービス提供機能の確立と統合を許可する。技術サービスおよび製品の計画、開発、提供のための資源配分を監督する。テクノロジーサービスが組織の成功にどのように貢献するかについて、戦略的な概要を把握することができる。

アプリケーションサポート ASUP

ライブアプリケーションをサポートおよび保守するための管理、技術、および管理サービスを提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 問題の調査と解決
- 反復/アジャイル開発および/またはクラウドベースのアプリケーションをサポートするための作業慣行の実装
- パフォーマンスの監視とアプリケーションのセキュリティの維持
- ユーザーへのガイダンスまたはトレーニングの提供—新規/更新されたソフトウェアリリース後のサポートレベルの強化を含む。
- 恒久的または一時的な修正、障害の回避策を考案し、必要に応じてパッチを適用する
- 確立された安全性、セキュリティ、品質基準を順守する。
- 将来のアプリケーション開発に伝えるための後続の分析のためにユーザーフィードバックをキャプチャする。
- 一般的またはサイト固有の変更の実装
- ドキュメントの更新
- アプリケーションデータの維持
- 拡張機能の定義

サポートには通常、アプリケーション開発者やその他の専門分野との緊密なコラボレーションが含まれます。アプリケーションの保守およびサポートサービスは、システムのユーザーまたはサービス提供機能に直接提供される場合があります。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

指定されたメンテナンス手順を支援します。アプリケーションに関連する問題の調査と解決を助けます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意された手順に従って、アプリケーションの問題を特定して解決します。アプリケーション管理ソフトウェアとツールを使用して、合意されたパフォーマンス統計を収集します。合意されたアプリケーションのメンテナンスタスクを実行します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

アプリケーションサポートプロセスを維持し、すべてのサポート要求が合意された手順に従い、処理されていることを確認する。アプリケーション管理ソフトウェアとツールを使用して問題を調査し、性能統計を収集し、報告書を作成する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

サポートのすべての要求が、設定された基準と手順に従って処理されることを保証します。アプリケーションサポートの手順とドキュメントを作成および維持します。アプリケーションの機能強化を管理して、ビジネスパフォーマンスを向上させます。アプリケーションのセキュリティ、ライセンス、アップグレード、バックアップ、およびディザスタリカバリのニーズについてアドバイスします。

インフラ運用 ITOP

物理環境、仮想環境、クラウドベースの環境にわたるテクノロジーインフラストラクチャのプロビジョニング、デプロイ、構成、運用、最適化を行います。

ガイダンスノート

テクノロジーインフラストラクチャには、物理デバイス、仮想リソース、クラウドサービス、インフラストラクチャ関連ソフトウェア、ミドルウェア、ネットワークサービス、データストレージソリューションを含むがこれらに限定されない幅広いコンポーネントが含まれます。

インフラストラクチャの運用には、効率性、セキュリティ、俊敏性を高めるための自動化、サイバーセキュリティ対策、クラウドテクノロジーの採用も含まれます。

これらのコンポーネントは、オンプレミスでも、サードパーティにアウトソーシングされている場合も、クラウドサービスを通じてプロビジョニングされている場合もあります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ユーザーとサービスプロバイダーの進化するニーズを満たすためのインフラストラクチャコンポーネントのプロビジョニングと調整
- 仮想、クラウド、ハイブリッド/マルチクラウド環境の管理
- スクリプト、コーディング、オーケストレーションツール、およびコードとしてのインフラストラクチャ (IaC) プラクティスによるタスクの自動化
- 定期的な更新、パッチ管理、サイバーセキュリティポリシーと確立された業界慣行の遵守を通じて、インフラストラクチャのセキュリティを確保します
- インフラストラクチャのパフォーマンスと、それが効率、パフォーマンス、セキュリティ体制、持続可能性に与える影響を監視する
- 開発チーム (DevOps) とのコラボレーション
- コンテナ化技術を使用してアプリケーションのデプロイメントとスケーラビリティを強化します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

綿密な監視のもと、日常的なインフラストラクチャタスクと基本的なトラブルシューティングをサポートします。インフラの状態を監視し、コンポーネントの状態を報告して運用の継続をサポートします。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

運用手順を実行し、自動化スクリプトを実行し、インフラストラクチャコンポーネントの日常的なメンテナンス、インストール、監視を行います。指示に従って自動化タスクを調整し、運用基準を満たす。インフラのパフォーマンスやセキュリティイベントについて報告し、可能な場合は直接問題に対処したり、他の人に報告して解決を求めたりします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

インフラストラクチャサービスとコンポーネントをプロビジョニング、デプロイおよび構成します。インフラストラクチャの負荷、パフォーマンス、およびセキュリティイベントを監視します。メトリックを報告し、運用上の問題を解決します。バックアップと復元を含む標準の運用手順を実行します。合意されたシステムソフトウェアメンテナンスタスクを実行します。標準ツールと基本的なスクリプトを使用して、仕様に従って日常的なシステム管理タスクを自動化します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

技術的専門知識を活用して、技術インフラの維持と最適化、更新の実施、自動化ツールの採用を行います。インフラストラクチャー・タスクを自動化するためのツールの設定やスクリプトの作成を行う。運用手順を管理し、セキュリティポリシーの順守を含め、その手順が守られていることを確認する。インフラストラクチャー管理ツールを使用して、負荷、パフォーマンス、セキュリティメトリクスを監視します。運用上およびセキュリティ上の問題を調査し、解決を可能にする。利害関係者に改善のための報告と提案を提供する。インフラの保守と更新の計画と実施に貢献する。合意されたインフラストラクチャーの変更と保守ルーチンを実施する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

技術インフラストラクチャーのパフォーマンスを最適化するために、技術的リーダーシップを発揮します。効果的な運用管理と配信のために、ツールと自動化プロセスの採用を推進します。新規および更新されたインフラストラクチャーコンポーネントとインフラストラクチャーベースのサービスの計画、インストール、保守、受け入れを監督します。サービス期待、セキュリティ要件、およびその他の品質基準に準拠します。運用手順とドキュメントが最新かつ効果的であることを確認し、運用上の問題を追跡して対処し、関係者に報告します。

システムソフトウェア管理 SYSP

オペレーティングシステム、データ管理、オフィスオートメーション、ユーティリティソフトウェアをさまざまなインフラストラクチャ環境にインストール、管理、保守します。

ガイダンスノート

システムソフトウェアには、オペレーティングシステム、インフラストラクチャソフトウェア、データ管理製品、オフィスオートメーション製品、ミドルウェア、ユーティリティソフトウェアなど、テクノロジーインフラストラクチャの機能と管理をサポートする幅広いソフトウェアコンポーネントが含まれます。クラウド、仮想、または物理ハードウェア環境で動作し、アプリケーションを効果的に実行できるようにします。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- システムソフトウェアのパフォーマンスの監視と最適化
- システムソフトウェアのトラブルシューティングとパフォーマンス分析のための診断ツールと手順の開発と維持
- システムソフトウェアコンポーネントに関するサービス問題の解決
- クラウドベースのソリューションを含む新しいシステムソフトウェアの評価、プロビジョニング、テスト
- システムソフトウェアの更新とアップグレードの確認
- システムソフトウェアの更新と構成のプロビジョニングとテスト
- 確立された安全性、セキュリティ、品質基準を順守する。
- ハイブリッドおよびマルチクラウド環境におけるシステムソフトウェアの管理

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下でシステムソフトウェア管理タスクを支援する。システムソフトウェアのインストールと構成をサポートします。システムパフォーマンスとリソース使用量の監視に役立ちます。システムソフトウェアの設定と更新の文書化を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

運用システムのリソース使用率と障害率を監視し、システムソフトウェアのチューニングを通知および促進します。システムソフトウェア設定を適用してパフォーマンスを最適化し、スループットを最大化し、リソースを効率的に利用できるようにします。新しいバージョンのシステムソフトウェアをインストールしてテストします。フォールバック緊急時対応計画を含むソフトウェア実装手順の作成を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システムソフトウェアのメトリクスを監視し、最適な可用性とパフォーマンスが得られるように構成を調整します。複雑なシステムソフトウェアの問題の調査と解決に技術的専門知識を適用し、必要に応じてサプライヤーに行動を依頼する。システムソフトウェアの更新を分析し、どの更新に対処が必要かを判断する。強固な緊急時対応計画に基づき、包括的なソフトウェア導入手順を策定する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

システムソフトウェアがサービス目標の達成をサポートするようにプロビジョニングおよび構成されていることを確認します。トラブルシューティングとパフォーマンス分析のための診断ツールとプロセスを開発、維持する。新しいシステムソフトウェアを評価し、必要に応じて採用を推奨する。新しいバージョンのシステムソフトウェアのプロビジョニングとテストを計画する。システムソフトウェアの運用手順と診断が最新で、利用しやすく、よく理解されていることを確認する。潜在的および実際のサービス問題の解決策を調査し、調整することができる。

ネットワークサポート NTAS

通信ネットワークの保守およびサポートサービスを提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ネットワークパフォーマンスの監視、問題の調査、ネットワークデバイスのトラブルシューティングとテスト
- アクセス制御、認証、暗号化、侵入検知/防止を含むネットワークセキュリティ対策の実装と管理
- 物理環境、仮想環境、クラウド環境にわたるネットワークソリューションの設定と保守
- スクリプト、自動化ツール、オーケストレーションプラットフォームを使用したネットワークサポートタスクの自動化
- 図、構成ファイル、手順を含むネットワーク文書の作成と管理
- ユーザーにテクニカルサポート、アドバイス、ガイダンスを提供し、他の人と協力してネットワーク問題を解決する
- ネットワークパフォーマンスの分析、レポートの作成、および利害関係者への調査結果と推奨事項の提示
- 他の企業と協力して、すべての環境でシームレスな統合と運用を保証します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

綿密な監視下で日常的なネットワークタスクをサポートします。基本的なネットワーク状態を監視し、ネットワークコンポーネントの状態を報告します。簡単なトラブルシューティングを支援し、確立された手順に従って運用の継続性を維持できる。必要に応じて、より高いレベルのサポートに問題をエスカレーションする

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

ネットワークコンポーネントの運用構成およびネットワーク問題の調査と解決を支援します。ネットワークサポート業務を効率化するための基本的なスクリプト作成および自動化ツールの実装を支援する。指定されたメンテナンス手順を支援し、確立された安全、セキュリティ、および品質基準に従うことができる。ネットワークユーザーに第一線のサポートとガイダンスを提供し、必要に応じて問題をエスカレーションします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意されたネットワークメンテナンスタスクとネットワークコンポーネントの指定された運用構成を実行します。必要なトラブルシューティングツールとネットワーク管理ソフトウェアを使用して、セキュリティ関連の問題への対処を含め、ネットワークの問題/障害を特定して診断する。ネットワークサポートプロセスを最適化するためのスクリプト、自動化ツール、オーケストレーションプラットフォームを実装および保守する。パフォーマンスとトラフィックの統計情報を収集し、他者と協力してネットワークの有効性を確認し、問題を解決する

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ネットワークインフラストラクチャの維持と最適化、更新の実行、自動化ツールの採用に技術的専門知識を適用します。ネットワーク管理ツールを使用して、負荷、パフォーマンス、およびセキュリティ統計を監視します。ネットワーク関連の運用上およびセキュリティ上の問題を調査し、解決を可能にする。ネットワークタスクを自動化するためのツールの設定やスクリプトの作成を行う。運用手順を管理し、それが守られていることを確認する。利害関係者に改善のための報告と提案を提供する。ネットワークの保守、更新、セキュリティ強化の計画と実施に貢献する。合意されたネットワーク変更とメンテナンスルーチンを実施する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ネットワーク運用を主導してパフォーマンスを最適化します。サービス期待、標準、セキュリティ要件に合わせて、ネットワークコンポーネントとサービスの計画、インストール、保守、受け入れを監督します。ネットワークサポート要求が設定された標準と手順に従って処理されるようにします。効果的な運用管理と配信のためのツールとプロセスの採用を推進し、セキュリティ上の考慮事項に対処します。手順とドキュメントを維持します。複雑なネットワークの問題を調査して解決します。運用上の問題を追跡し、関係者に報告します。

システム導入と撤去 HSIN

システムまたはシステムコンポーネントのインストールとテスト、または廃止と撤去を行います。

ガイダンスノート

システムまたはシステムコンポーネントには、ハードウェア、ソフトウェア、ケーブル接続、配線、および監視機器が含まれる場合がありますが、これらに限定されません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 合意された基準に従って計画と指示を作成し、それに従う
- 確立された安全性、セキュリティ、品質基準を順守する。
- ハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントのテスト、誤動作の解決、および結果の記録
- インストールされているハードウェアとソフトウェアの詳細を文書化して、構成管理レコードを更新できるようにします。
- システムまたはシステムコンポーネントの安全な切断、廃止、および取り外し

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

合意された手順に従って、簡単なインストールを実行し、消耗品を交換し、インストールが正しく機能することを確認します。行われた作業を文書化しレポートする。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

与えられたインストール手順とツールを使用して、システムコンポーネントをインストールまたは削除します。標準テストを実施し、問題や障害の調査に貢献します。インストールが正しく機能していることを確認します。合意された手順に従って結果を文書化します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

クライアントへの引き渡しを含む、提供されたインストール手順とツールを使用して、ハードウェアやソフトウェアをインストールまたは削除します。標準の手順と診断ツールを使用して、インストールをテストし、問題を修正し、結果を文書化します。インストールおよび削除されたすべてのコンポーネントの詳細を記録します。ユーザーを支援し、合意された手順に従ってさらにヘルプまたはエスカレーションを行います。インストール手順と標準の開発に貢献します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

クライアントへの引き渡しを含む、システムまたはコンポーネントの複雑なインストールおよびアンインストールを引き受けまたは監督します。インストールサービスを維持および改善するためのインストールおよびハンドオーバーの手順と標準を開発します。クライアントの優先順位とリソースの可用性を回避するインストール作業をスケジュールします。確立された安全および品質手順の順守を保証します。

レベル5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

プロジェクトの設置および/または廃止措置に責任を負います。プロジェクト作業中の顧客との間の情報の流れを含む、効果的なチームリーダーシップを提供します。品質計画とメソッドステートメントを開発および実装します。インストールの有効性を監視し、変更に関する適切な推奨事項が作成されていることを確認します。

構成管理 CFMG

構成アイテム (CI: Configuration Item) とそれらの相互関係の計画、識別、制御、アカウンティング、および監査を行います。

ガイダンスノート

構成アイテム (CI) には、ソースコード、ソフトウェア、製品、システム、ハードウェア、ネットワーク、建物、サプライヤー、プロセス定義、ドキュメントなど、さまざまなコンポーネント (オブジェクト) を含めることができます。一貫性のあるCIのセットが構成を形成します。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- CIの機能的および物理的特性を特定して文書化する。
- 関係を特定し、特定の構成のCI間の一貫性を維持します。
- 異なる時点でCIの関連する構成、ステータス、バージョン、およびその他の特性を特定する。
- CI特性に対する変更の管理、変更処理と実装ステータスの記録と報告
- 構成への変更を体系的に制御し、プロジェクト、システム、および/またはサービスのライフサイクル全体を通じて、その構成の整合性、一貫性、およびトレーサビリティを維持します。
- 確立された安全性、セキュリティ、品質基準を順守する。
- CIレコードのデータ品質と、指定された内部および外部要件への準拠を検証および監査します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

ツール、手法、およびプロセスを適用して、構成アイテム、コンポーネント、および変更を管理、追跡、ログ記録、レポート、および修正します。情報の正確性をチェックするための監査を支援し、指示の下で必要な是正措置を講じます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ツール、手法、およびプロセスを適用して、構成アイテムに関連する情報を追跡、記録、および修正する。変更を検証および承認して、不正な変更、流用、不適切な使用から資産およびコンポーネントを保護する。ユーザーがオブジェクトの種類、環境、プロセス、ライフサイクル、ドキュメント、バージョン、フォーマット、ベースライン、リリース、テンプレートの識別標準に準拠するようにする。監査を実施して情報の正確性を確認し、指示の下で必要な是正措置を講じる。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

命名規則で一意に識別される構成アイテム (CI) を提案し、同意します。CIの安全な構成、分類、管理、および構成レコードの検証と監査のための運用プロセスを導入します。正確で完全な最新情報を識別、追跡、記録、および維持するためのツール (自動化を含む) を開発、構成、および保守します。構成管理のステータスを報告します。問題と問題を特定し、是正措置を推奨します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

CIおよび関連情報の取得と管理を計画します。構成管理プロセスの範囲と、制御する構成項目（CI）および関連情報について合意します。構成管理のための適切なツール、手法、およびプロセス（自動化を含む）の採用を特定、評価、および管理します。構成管理戦略、ポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

構成管理戦略、ポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。構成管理の重要性と価値を擁護し、構成管理のための新しい方法と組織機能（自動化を含む）を開発します。ポリシーと標準の採用と順守を促進するためのリソースを提供します。標準への準拠を測定および監視し、組織全体でプロセスの一貫した実行を保証します。

リリース管理 RELM

新しいサービスや更新されたサービスの本番環境へのリリースを管理し、ビジネス目標とコンプライアンス基準との整合性を確保します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 各リリースの規模、範囲、内容を考慮して、ビジネス要件に沿ったリリースの計画とスケジュールを立てる
- 第三者サプライヤーを含む複数のチームや利害関係者によるリリース活動の調整
- ビルド、テスト、デプロイ、実装後のレビューを含むリリースライフサイクルの管理
- リリースが品質、セキュリティ、コンプライアンス基準を満たしていることを確認する
- リリース計画、進捗状況、結果を利害関係者に伝える
- リリース後のレビューを実施し、改善すべき点を特定
- リリースプロセス、手順、および文書の管理
- 段階的リリース、パイロットリリース、ブルー/グリーンリリース、または機能フラグを必要に応じて管理します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとでリリース管理タスクを支援する。リリース計画とスケジューリングのためのデータや情報の収集を支援する。リリース資料とリソースの準備を支援する。リリース活動の記録を文書化し、管理するのに役立ちます。基本的なテストと品質保証タスク、および問題解決に参加します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

リリースの計画とスケジュールをサポートします。リリース活動を関連チームと調整する。定義されたリリースプロセスと手順に従います。リリースが基準を満たしていることを確認するためのテストおよび品質保証活動に参加する。リリースプロセスに関連する問題を特定して解決する。リリース結果を文書化して報告し、その結果を利害関係者に伝える。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ビジネス要件と目的に沿ってリリースを計画し、スケジュールを立てます。複数のチームや利害関係者にまたがるリリース活動を調整する。リリースのライフサイクルを管理し、タイムリーで質の高い成果物を確実に届けます。リリースが定義された品質、セキュリティ、コンプライアンス基準を満たしていることを確認する。リリース計画、進捗状況、結果を利害関係者に伝える。リリース後のレビューを実施し、改善すべき分野を特定する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

リリースアプローチ、プロセス、自動化ツールを開発および保守します。複雑で大規模なリリースの計画とスケジューリングを監督する。複数のプロジェクトやプログラムにわたるリリース活動を調整します。リリースプロセスと手順が適用され、必要に応じてリリースをロールバックできるようにする。リリースのアプローチと結果を伝える。リリース後の分析を行い、継続的な改善を推進する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織のリリース管理戦略、ポリシー、標準を定義します。リリース管理をビジネス全体の戦略と目標と統合させる。効果的なリリース管理のためのリソースとツールの可用性を確保する。リリース戦略と成果を利害関係者に伝える。新しいリリース管理手法と技術の採用を促進する。

ストレージ管理 STMG

オンプレミスとクラウドベースのストレージソリューションのプロビジョニング、構成、最適化を行い、データの可用性、セキュリティ、ビジネス目標との整合性を確保します。

ガイダンスノート

ストレージ管理には、ダイレクトアクセスストレージ (DAS)、ネットワークアクセスストレージ (NAS)、ストレージエリアネットワーク (SAN)、クラウドベースのストレージなどのローカルまたは外部ストレージの管理が含まれます。

これには、仮想化、レプリケーション、ミラーリング、セキュリティ、圧縮、パフォーマンス監視、自動化、ストレージプロビジョニングなどのテクノロジーとプロセスが含まれますが、これらに限定されません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- データのバックアップ、アーカイブ、およびリカバリ
- ストレージのパフォーマンスと容量の監視と最適化
- 潜在のおよび実際のストレージ関連の問題の解決
- ストレージのトラブルシューティングと分析のためのツールと手順の開発と維持
- クラウドベースのストレージを含む新しいストレージソリューションの評価、準備、テスト
- ハイブリッドおよびマルチクラウド環境でのストレージ管理
- ストレージ管理のための新しいテクノロジーの調査
- 規制およびセキュリティ要件への準拠を保証する。
- 情報の価値、データの分類、回復ポイント、および回復時間の目標に基づいてビジネス目標に対処します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

プロビジョニングなどのストレージ管理タスクを支援します。標準的なセキュリティ対策を取り入れて、ストレージシステムのセットアップと構成をサポートします。ストレージのパフォーマンスと容量を監視し、ストレージの使用状況を文書化するのに役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

定期的に高性能でスケーラブルなバックアップと復元をスケジュールどおりに実行し、オフサイトストレージを見守ります。合意された運用手順を使用して、安全なストレージシステムのストレージの割り当て、インストール、およびメンテナンスのための文書化された構成を実装します。運用上の問題を特定し、その解決に貢献します。標準の管理およびレポートツールを使用して、ストレージの使用率、パフォーマンス、およびバックアップの統計を収集してレポートします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ストレージ管理の運用手順を準備および維持します。容量、パフォーマンス、可用性、およびその他の運用メトリックを監視します。ビジネス情報を保護および保護するために、ストレージおよびバックアップシステムの修正およびプロアクティブなメンテナンスを確実にするために適切なアクションを実行します。改善のためのレポートと提案を作成します。新規インストールの計画と実装、および既存のシステムの定期保守と変更に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

すべてのビジネスアプリケーションとビジネスデータにデータ保護とディザスタリカバリ機能を実装するための標準とガイドラインを開発します。ストレージ管理を実装および改善するための専門家のアドバイスとガイダンスを提供します。ストレージおよびバックアップシステムを管理して、合意されたサービスレベルを提供します。ストレージリソースを最適に利用してストレージ管理サービスを作成、改善、サポートし、データのセキュリティ、可用性、整合性を確保します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ストレージ管理に関する組織のポリシー、基準、ガイドラインを策定する。情報の重要度に基づいて、ストレージとデータを管理するための戦略を策定する。規制およびセキュリティ要件へのコンプライアンスを確保する。ストレージ管理への投資をビジネス目標とデータ管理ポリシーと整合させます。

施設管理 DCMA

IT資産を集合的にまとめる建物、スペース、および施設の計画、設計、および管理を行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- データセンター管理ツールの実装と監督
- 電力、スペース、冷却などの物理環境のプロビジョニングと管理
- 確立された安全、セキュリティ、品質基準への準拠の確保
- 職場で義務付けられている安全衛生規制の遵守の確保
- 電気安全ポリシーの策定と実施
- 物理的アクセス制御ポリシーの策定と実施
- 環境データおよびエネルギー使用統計の分析による意思決定のための情報提供
- ITインフラの持続可能性戦略の策定
- データセンター管理における新たな優良事例の評価と統合

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下での物理的アクセス制御の付与、監視、報告に関連するタスクを支援する。確立された手順とガイドラインに従い、物理環境の維持を支援する。文書の作成と管理を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意されたプロセスに照らしてコンプライアンスを監視し、コンプライアンス違反の事例を調査、評価、解決し、必要に応じてエスカレーションします。物理的なアクセス要求を処理し、アクセス制御システムを監視し、アクセス関連の活動について報告します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

データセンター管理ツールを使用して、電力、冷却、およびスペースに関する管理情報を生成し、必要に応じて問題を調査します。ポリシーと手順を確実に順守するために、定期的な監査とチェックを実行します。必須の電気安全試験の実施を容易にします。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データセンターの標準、プロセス、およびドキュメントを開発および維持します。データセンタースペースの要員の効率を最適化します。関連するすべてのポリシーとプロセスを確実に順守します。データセンター管理ツールを使用して、インストールされているインフラストラクチャ、電力、スペース、および冷却機能を計画、記録、および管理します。使用状況とアクションを監視して、持続可能性の目標を達成します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

IT資産を管理するための組織方針を策定し、業界で認められている慣行との整合性を確保する。将来のデータセンターのスペース要件を予測して満たすための戦略を策定する。健康および安全に関する規制および電気安全方針の遵守について全面的な責任を負う。将来の計画を企業の持続可能性目標と整合させるため、業界で認められている慣行を特定して実施する。

サービスレベル管理 SLMO

サービスレベルの目標に合意し、目標に対するサービスの提供をアセス、監視、および管理します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 顧客のビジネス要件を満たすためのサービス提供の計画、実装、制御、レビュー、および監査
- 組織のニーズと慣行に応じて、正式なサービスレベル契約（SLA）とそれほど正式ではないサービス期待の両方を策定して管理する
- サービスレベル契約またはサービス期待の交渉、実施、監視
- 合意されたレベルのサービスを提供するための運用施設の管理
- サービス状況改善する機会を特定する。
- クラウドベースのサービスをサポートするためのサービスレベル管理プラクティスの実装
- 将来の傾向と、サービス提供への影響（たとえば、技術、市場、産業、社会経済、立法、または持続可能性の目標）を特定します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

提供される実際のサービスを監視し、ログに記録します。提供されたサービスとサービスレベル契約を比較し、逸脱点や改善の余地がある領域を特定する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

サービス提供のパフォーマンスメトリックを監視します。ステークホルダーと連携して、サービスの低下やサービスレベル契約の違反の計画を支援します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

定義されたタスクを実行して、サービスレベルアグリーメントに照らしてサービスの提供を監視し、関連情報の記録を維持します。サービス提供のパフォーマンスを分析して、サービスのレベルを維持または改善するために必要なアクションを特定します。サービスのレベルを維持または改善するためのアクションを開始し、報告します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

サービスの提供が合意されたサービスレベルを満たしていることを確認します。サービスレベルの要件と合意されたサービスレベルについてお客様と交渉します。サービス提供の問題を診断し、サービスのレベルを維持または改善するためのアクションを開始します。運用方法、手順、設備を確立して維持し、有効性と効率性について定期的にレビューします。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

サービスの提供が効果的に監視され、サービスのレベルを維持または改善するための特定されたアクションが実装されていることを確認します。利用可能なサービスのカタログ全体で、サービスレベルアグリーメントが完全で費用効果が高いことを保証します。運用方法、手順、設備、およびツールが確立され、レビューされ、維持されていることを確認します。サービスのレベルまたはタイプの予測変更に対応するための提案を準備します。サービス提供をレビューして、合意された目標が達成されていることを確認します。サービス提供の中断および大幅な修正に関して、関係者と交渉します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

クライアント組織の戦略的ニーズをサポートするサービス提供の戦略を設定します。サービス提供の取り決めに監視するためのリソースの割り当てを承認します。将来の開発のために相互に商業的に関心のある潜在的な領域を特定するために、最高レベルで顧客との関係を構築します。組織の成功へのサービス提供の取り決めの貢献の概要を維持します。将来のトレンドの特定に関して業界内でリーダーシップを発揮します。

サービスカタログ管理 SCMG

利用可能なサービスと製品に関する一貫した情報のソースを顧客とユーザーに提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 利用可能なサービスに関する情報の公開と維持
 - 新しいサービスが導入され、現在のサービスが修正または廃止されたときに利用可能なサービスのリストを追跡する。
 - カタログを便利で使いやすいものにする。
 - ユーザー、顧客、サービスプロバイダーなど、特定の対象者向けに公開される情報のカスタマイズ
 - 標準および非標準のサービス提供に関する議論をサポートする。
 - 必要に応じて、サービスリクエストとサービスフルフィルメントの自動化を可能にします。
- サービスカタログに記載されている情報には、サービスの名前と説明、機能、価値提案、コスト、サービスサポートレベル、および可用性が含まれますが、これらに限定されません。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督の下でサービスカタログ管理タスクを支援する。サービスおよび製品情報の収集と更新をサポートします。サービスカタログの正確性と関連性を維持するのに役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

サービスカタログにデータを入力するために必要な情報を照合します。サービスと製品の説明を編集および維持し、利用可能なサービスのリストを最新の状態に保ちます。サービスカタログの定期的な更新を受信するコンタクトポイントとなります。サービスカタログ管理プロセスを改善する機会を特定します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

サービスカタログの設計と実装に貢献します。サービスリクエストとオーダーフルフィルメントの自動化を可能にします。サービスカタログに含まれる情報に関するアドバイスとガイダンスを提供します。カタログおよびサービスカタログ管理プロセスのレビューと改善に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

サービスのカタログの作成と保守を管理します。サービスカタログが完全で最新であることを確認します。サービス所有者と協力して、サービスカタログエントリの一貫性と正確性を確保します。ビジネスのニーズと要件との関連性を確保するために、ステークホルダーと一緒にカタログの定期的なレビューを完了します。サービスカタログ管理プロセスを管理します。

可用性管理 AVMT

ビジネスの現在および将来のニーズを満たすために、サービスが合意されたレベルの可用性を提供することを保証します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 可用性目標の定義と合意
- ディザスタリカバリの計画とテスト
- サービスが可用性の測定に必要なデータを収集できるようにする。
- サービスの可用性に関する監視、分析、およびレポート
- クラウドベースのサービスをサポートするための可用性管理手法の実装
- サービスの可用性の維持と改善
- サービスの可用性を制御および管理して、合意されたレベルの可用性を費用効果の高い方法で提供します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

日常的な監視やデータ収集など、定義された可用性管理タスクを実行します。指示に従って災害復旧手順をテストし、復旧計画の文書化に貢献する。可用性管理ツールとプロセスの運用を支援する。合意されたパフォーマンス基準に照らしてサービスコンポーネントを監視し、逸脱があれば報告する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

サービスとコンポーネントの可用性、信頼性、保守性、および保守性を分析します。可用性管理プロセスとその運用に貢献します。定義された可用性管理タスクを実行します。サービスとコンポーネントが、合意されたすべてのパフォーマンス目標とサービスレベルを満たし、引き続き満たすようにします。ディザスタリカバリの手配を実施し、リカバリ手順を文書化します。リカバリ手順のテストを実施します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

サービスとコンポーネントの可用性の計画、設計、および改善に関するアドバイスとガイダンスを提供します。可用性目標のすべての違反とサービスの非可用性を調査し、修復アクティビティを開始します。サポートプロセスとともに、ディザスタリカバリの計画を作成します。災害復旧計画のテストを管理します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ポリシーを設定し、戦略、計画、およびプロセスを開発して、サービスが合意されたレベルの可用性を提供できるようにします。新しい可用性ツールと手法を開発および実装します。

継続管理 COPL

ビジネス継続性フレームワークの開発、実装、およびテストを行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 潜在的な脅威を特定し、それらのビジネスへの影響をアセスする。
- インシデントに対応するための計画と手順の開発
- 重要なビジネス機能が計画レベルの中断で継続できることを保証する。
- 中断後に許容可能なレベルのサービスを復元できるようにする。
- 組織のレジリエンスの開発
- 継続性がシステム、プロセス、および作業方法に設計されていることを保証する。
- クラウドベースのサービスの継続性管理手法の実装
- サービスへの悪影響や中断なしに、アプリケーションとインフラストラクチャの継続的な配信、展開、統合を可能にします。
- 外部パートナーやサプライヤーと協力して、サプライチェーン全体の継続性を確保する
- リスク評価、監視、意思決定の強化のためのテクノロジーとツールの使用
- 混乱を招くような事態が発生した際には、スタッフに役割と責任について定期的に伝え、トレーニングを行います。

インシデントには、サイバー攻撃、データ侵害、組織犯罪、火災、洪水、自然災害、パンデミック、健康上の緊急事態、サプライチェーンの障害など、さまざまな原因があります。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

関連するすべてのテストとトレーニングの記録を維持し、すべてのドキュメントの見える化を確保する。教訓レポートに対して継続性計画のインシデントまたはライブテスト後に実行されたアクションと結果を記録します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

構造化されたアプローチを適用して、継続性計画の詳細を作成および文書化します。事業継続および災害復旧計画の文書化を維持します。テスト計画の作成と継続性管理訓練の実装をサポートします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

継続性管理計画の策定に貢献します。重要なビジネスプロセスをサポートする情報通信システムを識別します。ビジネスへの影響分析とリスクのアセスメントを調整します。緊急時対応計画の計画、設計、およびテストを調整します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

継続性管理計画の開発、実装、およびテストを管理します。重要なビジネスプロセスとサポートシステムの権限を持つ個人およびチームとの関係を管理します。重大なリスクを評価し、改善すべき優先分野を特定します。継続性管理の計画と手順をテストして、リスクへの暴露に対処し、合意されたレベルの継続性を維持できることを確認します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織全体の継続性管理の戦略を設定します。継続性管理のための組織のコミットメント、資金、およびリソースを確保します。継続性管理の演習を主導します。継続性管理に関連するポリシー、ガバナンス、範囲、および役割を伝達します。継続性管理のアクションと決定に対する権限と説明責任を定義しました。

キャパシティ管理 CPMG

サービスコンポーネントが現在および計画されているビジネスニーズを満たす能力とパフォーマンスを備えていることを確認します。

ガイダンスノート

サービスコンポーネントには、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークリソース、およびサービスとしてのソフトウェア/インフラストラクチャが含まれますが、これらに限定されません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ビジネスニーズを満たすためのサービスコンポーネントの機能、パフォーマンス、機能、および持続可能性の計画、設計、および管理
- データ主導の洞察を適用して、サービスの実施に必要なキャパシティレベルの長期的な変化と短期的な変動をモデル化する
- クラウドベースのサービスをサポートし、柔軟でスケーラブルなキャパシティを確保するためのキャパシティ管理プラクティスの実装
- 需要の変化に対応するために、費用効果が高くタイムリーな方法で需要を制御し、キャパシティを追加/削減するための技術の展開
- キャパシティ管理への包括的なアプローチを確保するために、他のプロセスやチームと緊密に連携する
- キャパシティを計画および管理する際に、規制要件や市場動向などの外部要因を考慮する
- リソース使用率を継続的に監視および最適化して、コスト削減の機会を特定し、リソースを効率的に使用できるようにする

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な指導と監督のもと、サービスコンポーネントの容量とパフォーマンスの監視を支援する。リソース使用率とキャパシティメトリックに関するデータを収集して報告する。キャパシティ管理の手順と慣行の実施を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

サービスコンポーネントの容量とパフォーマンスを監視し、潜在的な問題を特定し、必要に応じてエスカレーションします。標準手順を適用して需要と容量を管理します。キャパシティ・モデリングと予測活動に参加し、意見や提言を行う。キャパシティ管理ツールと手法の導入を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

サービスコンポーネントのキャパシティを監視し、合意された手順に従って不足を解決するためのアクションを開始します。特定のリソースまたはサービスに対する需要を制御するための手法を適用します。キャパシティモデリングと計画に貢献します。サービスコンポーネントのキャパシティの設計をサポートします。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

キャパシティモデリングと予測アクティビティを管理します。サービスレベルアグリーメントと併せて情報をプロアクティブにレビューし、キャパシティ問題を特定し、必要な変更を指定します。柔軟でスケーラブルなキャパシティでの設計を含む、サービスコンポーネントの設計をサポートするためのアドバイスを提供します。ビジネス担当者と協力して、キャパシティの短期および中期の変更に同意し、実装します。サービスコンポーネントのキャパシティ管理の標準と手順を作成し、維持します。標準と手順の正しい実装を保証します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ビジネスニーズを満たすキャパシティおよびパフォーマンス管理に関するポリシーと戦略の策定と実施を主導します。データ主導の洞察を活用して、組織の計画または予算編成サイクルにおけるキャパシティモデリングと予測を主導する。外部要因と業界動向を考慮する。キャパシティ管理に関するポリシーと基準が目的に合致し、最新かつ正しく実施されていることを確認する。費用対効果とリソースの最適化に重点を置いて、キャパシティ管理慣行の継続的な改善を推進する。新しいビジネス提案をレビューし、キャパシティの問題について専門的なアドバイスを提供する。

インシデント管理 USUP

さまざまなインシデントへの対応を調整して、悪影響を最小限に抑え、サービスを迅速に回復します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 重大なインシデント、情報またはサイバーセキュリティインシデント、複雑なインシデント、影響の少ないインシデントを含むがこれらに限定されない、さまざまなカテゴリのインシデントに対してさまざまなプロセスと手順を設計および実装する。
- インシデント対応チームまたはセキュリティインシデント対応チームの設立
- 定期的なテスト、トレーニング、シミュレーション、インシデント対応計画とプレイブックの開発による準備の強化
- ユーザーへのサービスをできるだけ早く回復し、恒久的なソリューションよりもサービスの継続性を優先する
- サービスの予期しない中断またはサービス品質の低下の管理
- 解決のための適切な機能へのヘルプのルーティング要求
- 解決アクティビティの監視
- 規制とデータプライバシー要件の遵守の確保
- 自動化ツールとデータ主導型ツールを使用して、インシデントの早期かつ迅速な検出と解決を実現
- ユーザー、顧客、および主要なステークホルダーに、サービスの復元に向けた進捗状況を通知します。

インシデントは、事業運営、情報およびサイバーセキュリティ、ITシステム、サービス、従業員、顧客、またはその他の重要なビジネス機能などの分野に影響を与える可能性があります。

インシデントの診断と解決には、さまざまな役割またはグループが必要になる場合があります。これには、ユーザー、対象分野の専門家、サービスデスクスタッフ、サポートチーム、サプライヤー、パートナーなどが含まれます。彼らはインシデント管理プロセスに参加しますが、必ずしもインシデント管理スキルは必要ありません。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

合意された手順に従い、インシデントを特定、登録、分類します。提供されたツールとテクノロジーを使用してインシデント管理プロセスをサポートする。指示に従って情報を収集してインシデント解決を支援し、指示に従ってインシデントを割り当てる。インシデントキューの監視を支援し、手順に従って問題をエスカレーションする。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

第一線で調査を行い、情報を収集してインシデント解決とインシデントの割り当てを可能にします。インシデント解決に役立つ情報を収集し、確立された手順に従ってインシデントを割り当てる。必要に応じてインシデントをエスカレーションする。取られた措置について関係者に助言する。ユーザーや利害関係者と連絡を取り、インシデントの状況に関する最新情報を提供します。インシデントに関連する記録と文書の管理を支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意された手順とツールを適用して、インシデントの優先順位付けと診断を行います。インシデントの原因を調査し、解決を求める。未解決のインシデントを上位レベルまたは専門チームにエスカレーションする。利害関係者と調整して、タイムリーな解決を確実に行う。インシデント解決後の復旧を促進する。文書化し、結果を伝え、解決したインシデントをクローズします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

インシデントキューを監視および管理して、インシデントが手順とサービスレベルに従って処理されるようにします。インシデント管理手順の開発、テスト、改善に貢献します。分析ツールを使用して傾向を追跡します。解決したインシデントが適切に文書化され、解決されていることを確認する。チームメンバーがインシデントプロセスを正しく使用できるよう支援します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

インシデント管理プロセスの運用を担当します。インシデントコミュニケーションを管理し、すべての関係者がインシデントとそのプロセスにおける役割を認識していることを確認します。重大インシデントのレビューを主導し、その結果をサービスオーナーに通知する。サービス目標内でのインシデント解決を保証する。インシデント管理プロセスのパフォーマンスに関する指標を分析し、報告する。インシデント管理ポリシーと手順を開発、維持、テストします。規制要件の遵守を保証する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織のインシデント管理戦略を策定し、指示する。組織の目標に沿ったインシデント管理の方針と基準を確立する。重大なインシデント発生時にリーダーシップを発揮し、部門を超えたチームや外部パートナーを調整する。影響を最小限に抑え、迅速な復旧を確実にするため、ハイレベルな意思決定を行います。インシデント管理のための組織能力の開発を主導する。組織間の連携を促進し、インシデント管理プロセスが組織全体で理解され、採用されるよう徹底する。

問題管理 PBMG

サービスの提供中に発生した、または発生する可能性のあるすべての問題のライフサイクルを管理します。

ガイダンスノート

問題管理の主な目的は次のとおりです。

- 問題とその結果生じるインシデントの発生を予防的に防止します。
 - すでに発生した問題を事後的に解決する。
 - 繰り返し発生するインシデントを排除する。
 - 防止できないインシデントの影響を最小限に抑えます。
- アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。
- 問題の検出とログ記録
 - 問題の分類と優先順位付け
 - 問題を解決するためのアクションの開始
 - 問題の調査と診断
 - 将来の事件を防ぐための救済策の実施
 - 問題の報告

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとで問題管理タスクを支援する。問題を文書化し、関連する記録を維持するのに役立ちます。システム、プロセス、サービスにおける問題の検出、ロギング、分類、優先順位付けを支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

システム、プロセスおよびサービスにおける問題を調査する。合意された改善措置と予防措置の実施を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

システム、プロセス、およびサービスの問題を調査および解決するためのアクションを開始および監視します。問題の修正と解決策を決定します。他の人と協力して、合意された救済策と予防策を実施します。問題管理プロセスを改善するためのパターンと傾向の分析をサポートします。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

システムおよびサービスの問題を予測、調査、および解決するために適切なアクションが実行されるようにします。そのような問題が関連するレポートシステム内で完全に文書化されていることを確認します。問題解決策の開発を可能にします。合意された救済策と予防措置の実施を調整します。パターンと傾向を分析し、問題管理プロセスを改善します。

変更コントロール CHMG

提案された変更に関連するリスクをアセスし、製品、サービス、またはシステムへの変更が管理および調整されていることを確認します。

ガイダンスノート

変更管理は、稼働中の製品、サービス、またはシステムに影響を与えるすべての要素に適用されます。これには、アプリケーション、インフラストラクチャ、文書、プロセス、構成項目、サプライヤーが含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 変更リクエストライフサイクルの管理:登録、評価、承認、計画、および導入
- リスクをアセスし、変更によって影響を受ける製品とサービスの可用性、パフォーマンス、セキュリティ、コンプライアンスに対するリスクを軽減します。
- 標準、通常、または緊急の変更のためのプロセスの開発
- 継続的インテグレーションを可能にするために変更管理プロセスを自動化する方法とツールを開発する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

適切なツール、技法、プロセスを使用して、変更要求を管理、追跡、記録、報告します。定義された変更管理手順に従って、リスクの低い標準的な変更を実施するための支援を提供する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

変更の要求に基づいて変更を開発、文書化、および実装します。変更管理手順を適用します。ツール、手法、およびプロセスを適用して、変更要求を管理およびレポートします。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

変更の要求に基づいて、変更を評価、分析、開発、文書化、および実装します。効果的な変更管理のための運用プロセスと手順が整っていることを確認する。変更要求のライフサイクルを管理および報告するためのツールを開発、構成、保守する。問題や問題を特定し、是正措置を推奨します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

変更のアセスメント、分析、開発、文書化、および実装を主導します。複雑な変更要求の実装計画を作成します。提案された実装をレビューし、製品およびサービス環境の整合性に対するリスクを評価します。適切な変更承認が変更に応用されていることを確認します。変更の実装の有効性を確認します。変更管理のための適切なツール、手法、およびプロセスの採用を特定、評価、および管理します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ライブサービスおよびテスト環境における変更の管理に関する組織の方針を定める。リスクの効果的な管理と対処を保証する。変更管理のための新規および改善された慣行の開発を主導する。基準の遵守状況を測定および監視し、組織全体で一貫したプロセスの実施を保証する。

資産管理 ASMG

取得、運用、保守、廃棄までの資産のライフサイクル全体を管理します。

ガイダンスノート

資産には、ハードウェア、ソフトウェア、データ、ネットワーク、クラウドサービス、デバイス、IP、ライセンス、契約、保証が含まれます。

ライフサイクル全体には、資産の取得、保管、配布、移動、および廃棄が含まれます。

資産管理には、財務、法律、技術上の考慮事項が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 価値の最適化、コスト管理、リスク管理、意思決定支援、規制または契約の遵守に関する助言
- ハードウェア、ソフトウェアライセンス、知的財産、契約上の義務の管理
- 資産管理に国際標準を使用する。
- セキュリティ、変更、および構成管理との統合
- ライセンスされていないソフトウェアコピー、クラウドサービス、デバイスなど、許可されていない資産に関する問題とリスクを解決します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

合意された手順を使用して、資産の正確な登録を作成および維持します。資産の管理に関連する活動を実行します。資産管理活動と意思決定を支援するための定期的なレポートを作成します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ツール、技術、およびプロセスを適用して、正確な資産台帳を作成および維持します。資産管理活動をサポートし、意思決定を支援するためのレポートと分析を作成します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

1つ以上の重要な領域で資産を管理し、資産のライフサイクル全体の管理が実行されるようにします。承認された資産の登録と履歴を作成および分析し、これらすべての資産が既知の状態と場所にあることを確認します。許可されていない資産の潜在的なインスタンスをハイライトして解決するように機能します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ビジネスおよび規制の要件に沿って、ITおよびサービス資産のサービスコンプライアンスを管理および維持します。関連するリスクを特定、アセス、伝達します。資産管理者、インフラストラクチャチーム、およびビジネスが価値を調整および最適化し、管理を維持し、適切な法令遵守を維持することを保証します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織全体の資産管理の戦略を設定します。資産管理に関連するポリシー、ガバナンス、範囲、および役割を伝達します。継続的な経済的かつ効果的なサービスの提供における資産管理の役割の認識とコミットメントを促進します。複雑な資産管理の問題に関する情報とアドバイスを提供します。資産、システム、またはサービスの所有または使用を取得、変更、または継続する決定から生じる影響アセスメントを開始します。

サービスの受入れ SEAC

サービス受入基準が満たされていることの正式な確認を取得するためのプロセス管理を行う。

ガイダンスノート

サービス受入基準は、サービスが機能、運用サポート、パフォーマンス、安全性、セキュリティ、品質の要件など、定義されたサービス要件を満たしていることを確認するために使用されます。合格基準には、ユーティリティ/機能テストと保証/非機能テストの両方が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- サービス承認基準の定義と文書化
- サービス承認テストを実施し、定義された基準に照らしてテスト結果を評価する
- サービスプロバイダーが配備された新サービスを開始する準備ができていることを確認します。
- 必要な改善に関するサービスプロバイダーへのフィードバックの提供
- サービス承認結果の文書化と報告
- 新規または変更されたサービスの運用準備の確認
- 反復的/アジャイルな作業をサポートするためのサービス受入業務の実装
- 外部サービスプロバイダー、技術設計、ソフトウェア開発、DevOps、プロジェクト管理など（ただしこれらに限定されない）、利害関係者と連携してサービスの準備状況を検証します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準のサービス承認基準を適用し、サービス承認テストに参加します。サービス提供チームと協力して、サービス成果物が必要な基準を満たしていることを確認する。サービス受諾活動の結果を文書化し、伝達する。問題や不適合を特定して報告し、解決を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

デリバリーチームと連携して、開発された製品がサービス承認基準を満たし、必要な基準を満たしていることを確認します。サービス承認に関連するリスクを評価し、特定されたリスクに対処するための措置を提案する。チーム間での承認基準の伝達を促進し、プロセス全体を通して整合性と一貫性を維持する。変更管理プロセスへのインプットを提供する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

配送チームと連携して、適切な製品がタイムリーに生産されるようにします。複雑または重要なサービス成果物の評価を主導し、それらが現在および将来の運用上のニーズの両方を満たしていることを確認する。包括的なリスク評価を主導し、サービスの準備状況に影響を与える可能性のあるリスクを特定し、優先順位を付けます。サービス受け入れ慣行に関する信頼できるアドバイスを提供する。サービス準備の強化とサービス承認プロセスの改善に関する推奨事項を提供する。合意されたサービス承認基準に照らしてプロジェクト成果の質を評価する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織のサービス承認アプローチを策定し、移行プロセスを担当し、サービス移行の承認基準を定義する。リスク管理活動が組織のより広範なリスク管理の枠組みに沿っていることを確認する。プロジェクトの品質アウトプットが目的に合い、運用サービスでの使用に適していることを確認するために、プロジェクトの品質アウトプットを促し、監視する。利害関係者と積極的に関わり、サービス移行の品質計画とプロセスの認識と遵守を促進する。サービス受け入れ基準をデリバリーチームと合意する。

ID とアクセス管理 IAMT

組織のシステムおよび環境内の本人確認とアクセス権限を管理します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 組織の目標とGDPR、HIPAA、SOXなどの規制への準拠に沿ったIDおよびアクセス管理（IAM）フレームワークの実装
- シングルサインオンソリューションによるユーザー認証の合理化と多要素認証によるセキュリティの強化
- クラウドサービス、エンタープライズアプリケーション、LDAPやActive Directoryなどのディレクトリサービスとの統合を含む、オンボーディングからオフボーディングまでのユーザーアクセス権の管理
- 組織の役割と属性に合わせて、役割ベースおよび属性ベースのアクセス制御を使用してユーザーの権限とアクセスを管理する
- 重要な資産へのアクセスを安全に監視および制御するための特権アクセス管理ツールの実装
- 不正アクセスや個人情報盗難など、アクセス問題に関連するインシデント対応の処理
- セキュリティとコンプライアンスを維持するためにアクセスを定期的に監査する
- IDガバナンスと管理を実施してポリシーを適用し、ユーザーアカウント、グループ、ロールなどのデジタルIDを管理します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

ユーザーアカウントのライフサイクル管理を含む基本的なIDおよびアクセス管理タスクを監督下で実施します。正確な記録を維持し、確立された ID 管理およびアクセス管理プロトコルに従います。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

自動ロール割り当てやアクセス制御管理など、IDおよびアクセス管理操作を支援します。アカウントの作成と削除を含む、ユーザーIDライフサイクル管理に従事します。ID およびアクセス管理ツールとセルフサービスポータルを容易にします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準のIDおよびアクセス管理サービスを管理し、ポリシーを実装し、関連する問題を解決します。ID およびアクセス管理システムの監視、監査、ロギングを管理します。ID およびアクセス管理に関する確立された手順に従って、軽微なセキュリティ違反を調査する。ユーザーのアクセス権と権限の定義を支援する。シンプルなIDおよびアクセス管理ソリューションを設計および実装し、ユーザーアクセスのセキュリティを強化します。既存のIDおよびアクセス管理プロセスとシステムの強化と最適化に貢献します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

自動化されたアクセス制御とロールの割り当てに重点を置いた、複雑な ID およびアクセス管理ソリューションを設計および実装します。ID およびアクセス管理サービスと新しいテクノロジーの統合を監督します。複雑な ID およびアクセス管理操作に専門的なサポートを提供し、ポリシーと標準の実装をサポートします。関係者と協力して、ID およびアクセス管理をビジネス目標や新たなセキュリティトレンドに合わせます。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

IDとアクセス管理に関する信頼できるアドバイスを提供し、進化するビジネス ニーズとセキュリティ プロトコルにサービスが適合し、サポートされるようにします。大規模なIDとアクセス管理イニシアチブを管理し、IDとアクセス管理サービスと新しいテクノロジーの統合を監督して、セキュリティと運用効率を強化します。IDとアクセス管理の運用計画を主導し、将来の傾向を予測して、組織をスケーラブルな成長に備えます。IDとアクセス管理システムのコンプライアンスを確保し、高度な監視と監査のプロセスを監督します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織全体のIDおよびアクセス管理ポリシーを策定および定義し、ビジネス戦略とセキュリティ要件との整合性を確保します。組織全体で堅牢で革新的なIDおよびアクセス管理ソリューションを提唱し、グッドプラクティスを支持する。新しいテクノロジーと規制遵守をアイデンティティとアクセス管理戦略に統合することで、組織のガバナンスに影響を与え、導きます。アイデンティティとアクセス管理の側面と、新しいビジネスイニシアチブの影響についてレビューし、助言する。

セキュリティ運用 SCAD

ツールとインテリジェンスを使用して資産を保護し、コンプライアンスと運用の整合性を確保しながら、セキュリティ対策を管理します。V

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- オンプレミス、クラウドベース、自動化システムを含むすべての技術環境におけるセキュリティ管理の実装と実施に関するアドバイスとガイダンスの提供
- セキュリティ情報およびイベント管理 (SIEM)、侵入検知/防止システム (IDS/IPS)、ファイアウォールなどのセキュリティツールを使用し、自動化を活用してセキュリティ運用を効率化します。
- 潜在的なセキュリティ脅威に積極的に対処するための脅威インテリジェンスの活用
- 定期的な脆弱性評価の実施、関連するログ、アラート、イベントの監視と分析、チケットまたは電話で提出されたインシデントへの対応
- セキュリティ問題の迅速な分析と修復の実施
- 関連法の遵守、セキュリティポリシーの遵守、標準的なセキュリティ運用手順の維持を確実にする
- 正確なセキュリティ記録と文書の保持
- データの保護、コンプライアンスの確保、および暗号鍵の安全な管理のための暗号および証明書管理
- アクティビティの実装、管理、および監視
- 包括的なセキュリティ監視と情報に基づいた意思決定のために高度なレポート作成技術を使用します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

簡単なセキュリティ管理タスクを実行します。関連する記録と文書を維持し、全体的なデータ整合性に貢献します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

セキュリティサポートの日常的なリクエストを受け取り、対応します。記録を維持し、取られた措置を効果的に伝える。基本的な診断ツールと手法を使用して、セキュリティシステムに関連する問題の調査と解決を支援する。インシデントとイベントの情報を文書化し、例外とセキュリティイベントに関するレポートを生成します。経営陣の報告プロセスに貢献します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

確立された手順に従い、分析ツールと手法を取り入れて、軽微なセキュリティ侵害を調査します。進化するテクノロジーや脅威環境に適応して、非標準の運用上のセキュリティタスクを実行する。システムの完全性と運用の継続性を維持するために、さまざまなセキュリティイベントに対処して解決する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

運用上のセキュリティプロセスを維持および最適化します。クラウドベースのシステムや自動化システムを含め、すべてのサポート要求が確立されたプロトコルに従って処理されていることを確認する。物理資産とデジタル資産の両方を網羅する物理的、手続き的、技術的セキュリティの実装と管理に関するアドバイスを提供する。高度なツールと技術を用いて、確立された手順に従ってセキュリティ違反を調査し、必要な是正措置を推奨することができる。推奨されているセキュリティ対策を効果的に実施できるようにし、そのパフォーマンスを監視する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

セキュリティ運用手順を監督し、クラウドセキュリティプラクティスや自動化された脅威対応などの遵守と有効性を確保します。実際のまたは潜在的なセキュリティ侵害と脆弱性を確認し、迅速かつ徹底的に調査されるようにします。アクションと適切な制御の改善を推奨します。セキュリティレコードの整合性と完全性を確保し、確立された手順へのタイムリーなサポートと遵守を確保します。新しいコンプライアンス要件とテクノロジーの進歩を統合したセキュリティポリシー、標準、手順の作成と維持に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

デジタル環境全体にわたる組織のセキュリティに関する包括的なポリシー、基準、プロセス、ガイドラインを策定します。新しいテクノロジーや脅威に適応しながら、セキュリティポリシーと基準の継続的な妥当性と効果的な実施を保証する。進化するデジタル環境への影響を考慮して、新しいビジネスイニシアチブのセキュリティ面についてレビューし、助言する。高度な脅威インテリジェンスと自動化を統合して組織のレジリエンスを強化し、セキュリティ運用の戦略的計画を主導します。

脆弱性評価 VUAS

ネットワーク、システム、およびアプリケーションのセキュリティの脆弱性を特定および分類し、それらの影響を軽減または排除します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 脆弱性アセスメントをサポートするための情報およびテクノロジーリソース（資産と機能）のカタログ化と分類
- 情報およびテクノロジーリソースに定量化可能な値、ランク順、および重要性を割り当てる。
- 各リソースの脆弱性を特定して分析する一手動で、または自動化されたツールと情報ソースを使用する。
- 脆弱性に関連するリスクの優先順位付け、スコアリング、およびランク付け
- ビジネスへの影響アセスメント
- 脆弱性を軽減または排除します。

脆弱性アセスメントツールには、Webアプリケーションスキャナー、プロトコルスキャナー、ネットワークスキャナーが含まれます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

自動化および半自動化されたツールを使用して、複雑さの低い日常的な脆弱性アセスメントを実施します。必要に応じて問題をエスカレーションします。範囲の文書化と脆弱性アセスメントの結果の評価に貢献します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的なアプローチに従って、小規模情報システムの基本的な脆弱性評価を実施します。脆弱性評価のための情報および技術資産のカタログの作成を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

脆弱性アセスメントのために、情報およびテクノロジー資産のカタログを照合および分析します。中程度の複雑さの情報システムの脆弱性アセスメントとビジネス影響分析を実行します。脆弱性アセスメントツールと手法の選択と展開に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織内の脆弱性アセスメント活動を計画および管理します。脆弱性アセスメントツールと手法を評価、選択、レビューします。合意されたアプローチの採用をサポートするための専門家のアドバイスとガイダンスを提供します。脆弱性情報を取得して処理し、複雑な情報システムのセキュリティリスクアセスメント、ビジネス影響分析、および認定を実施します。

デジタルフォレンジック DGFS

デジタルデバイスで見つかった資料の回復と調査を行います。

ガイダンスノート

デジタルフォレンジックには、デジタルデバイスで見つかった資料の回収、分析、調査が含まれます。このスキルは、さまざまな種類の調査や法的手続きに役立つデジタル証拠の抽出と保存に重点を置いています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- コンピューターやその他のデータストレージデバイスからのデジタル証拠の収集、処理、分析
- デジタル資料の回収と調査のための専門的なフォレンジックツールと技術の適用
- すべてのデジタル証拠の完全性と管理過程の維持
- 調査活動を支援するためのデジタルイベントとタイムラインの再構築
- 調査結果を包括的で法的に正当化できるフォレンジックレポートに文書化
- 法医学的証拠の提示および法的手続きにおける専門家証人としての証言
- サイバー犯罪捜査官や法務チームと協力して技術的証拠を解釈する
- 新興技術のフォレンジック方法論の開発と実装
- デジタル証拠処理における法的および倫理的基準の遵守の確保
- セキュリティ脆弱性評価、刑事事件、詐欺調査、防諜活動など、さまざまな種類の調査をサポートします。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下でのデジタルフォレンジック調査を支援します。デジタルデバイスからの損傷したデータ、削除されたデータ、または非表示になったデータの復元をサポートします。確立されたプロトコルに従ってデジタル情報と証拠を収集し、保存するのに役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用し、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

デジタルデバイスの検査に標準的なフォレンジックツールと手法を適用します。さまざまなデジタルソースやデバイスから、破損した、削除された、または隠されたデータを復元して分析します。デジタル証拠の完全性を維持し、その収集が法的許容基準に準拠していることを確認します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑なデジタルフォレンジック検査を設計して実行します。特殊なフォレンジックツールとリソースの要件を規定する。高度なデータ復旧手法とアーティファクト分析に関するガイダンスを提供する。組織の方針と業界標準に従ってデジタルエビデンスを処理し分析する。法医学の文脈における新技術の取り扱い手順を策定する。技術的発見を詳述したフォレンジックレポートに貢献する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

調査を実施して、デジタル証拠を含む調査結果を正しく収集、分析し、ビジネスと法務の両方の対象者に提示します。結論と推奨事項を照合し、フォレンジックの調査結果をステークホルダーに提示します。組織内のデジタルフォレンジック活動を計画および管理します。デジタルフォレンジックに関する専門家のアドバイスを提供します。デジタルフォレンジックのポリシー、標準、およびガイドラインの開発に貢献します。デジタルフォレンジックのツールと手法を評価および選択します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織のデジタルフォレンジックへのアプローチを計画し、指導する。組織がデジタルフォレンジック調査を実施する方法に関する方針、基準、ガイドラインを策定する。リスクが高い、大規模な、または広範囲にわたるデジタルフォレンジック調査を主導して管理し、必要に応じて専門家を増やす。正式なフォレンジックレポートの公開を許可する。フォレンジック問題について外部の利害関係者と連携する。

サイバー犯罪調査 CRIM

サイバー犯罪の調査、証拠の収集、インシデントの影響を判断し、法務チームと協力してデジタル資産を保護します。

ガイダンスノート

サイバー犯罪調査は、サイバー/デジタル環境で犯罪活動に従事する者を特定、追跡、および訴訟を起こすことに重点を置いています。

これには、犯罪パターンを明らかにし、サイバー犯罪の影響を評価し、起訴活動を支援するための調査手法の使用が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 不審な活動やサイバー/デジタル犯罪の疑いの調査
- パブリックネットワーク、プライベートシステム、ディープウェブやダークウェブなどのアクセスが難しい環境からの証拠収集
- システム、ネットワーク、デバイスからのデータの収集と分析
- 文書、ハードウェアデバイス、物理的干渉の兆候などの物理的証拠の収集と調査
- 不正アクセスを示す手がかりを特定し、対象の脆弱性を評価する
- 情報収集のための被害者・目撃者インタビューおよび容疑者尋問の実施
- 証拠の信頼性と信憑性を評価し、法務チームと協力して法的措置を必要とする事件を特定し、証拠の受理可能性を確保する
- 調査結果の文書化と利害関係者向けの詳細な調査報告書の作成
- 重大なサイバー犯罪事件への対応の調整
- サイバー犯罪の傾向を分析し、新たな脅威に対抗するための戦略を策定し、サイバー犯罪対策タスクフォースや情報共有イニシアチブに参加します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下でサイバー犯罪の調査を支援します。サイバー犯罪捜査に関連する証拠の収集を支援します。疑わしい活動の監視に参加します。証拠の完全性を維持し、予備面接を支援します。確立されたプロトコルとガイドラインに従う。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的な手順を使用してサイバー犯罪調査を実施します。サイバー犯罪事件におけるさまざまな形態の証拠を収集し、保存する。信頼性を評価し、関連する調査基準への準拠をチェックする。基本的なサイバー脅威とインシデントを分析し、調査報告書を作成する。法的な意味合いを持つ可能性のあるインシデントを特定します。インタビューを実施し、尋問を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

中間レベルの調査を監督し、証拠収集と法医学的分析を調整します。サイバーインシデントの対象となる脆弱性と運用上の影響を評価する。利害関係者に包括的なレポートと専門家による分析を提供します。インタビューや尋問を行い、潜在的な法的影響を特定し、法律専門家と協力する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑なサイバー犯罪調査を管理し、検出から解決までのすべての段階を監督します。高度な脅威や重大な侵害を含むインシデントを評価する。証拠処理と文書化の手順を策定し、実施する。法務チームと協力して、証拠が潜在的な法的手続きの裏付けとなるようにする。対応戦略の策定を主導し、脆弱性と運用能力を評価する。調査プロセスを強化するためのツールと自動化の実装を監督する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

サイバー犯罪調査の組織戦略を定義します。効率性と正確性を向上させるためのツールや自動化の採用や統合など、サイバー犯罪事件におけるさまざまな形態の証拠を処理するためのポリシーと基準を確立する。リスクの高い調査や機密性の高い調査を監督し、複数の専門分野にまたがるチームを管理する。ハイレベルなインタビューと尋問を実施し、サイバーセキュリティの脅威と脆弱性に関する戦略的洞察を提供する。規制機関や法人を含む外部の利害関係者と連携して、法的および倫理的基準の遵守を確保する。

攻撃的なサイバーオペレーション OCOP

ターゲットの選択、電子ターゲットフォルダー、運用後の分析など、攻撃的なサイバーセキュリティ業務を計画、実行、管理します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 攻撃的なサイバー作戦のための戦略の策定と実行
- インテリジェンスと運用目標を使用したターゲットの選択とプロファイリング
- ターゲット情報を整理するための電子ターゲットフォルダの作成と管理
- サイバー運用の調整と管理、運用上のセキュリティの確保
- インテリジェンスのコストと運用上のメリットの評価
- 二次的影響および第三次的影響を含む潜在的な付随的損害の評価
- 運用後の評価と影響分析を実施する。
- インテリジェンスチームやセキュリティチームと協力して、業務をより広い目標と統合します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

監視下での攻撃的なサイバー操作をサポートします。提供された情報に基づいて電子ターゲットフォルダーの作成を支援します。確立されたセキュリティプロトコルに従い、基本的な運用タスクに参加できる。業務と成果の文書化を支援し、運用後のレビューに貢献する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

攻撃的なサイバー運用における特定のタスクを実行し、運用タスクをより広範な目標に合わせます。電子ターゲットフォルダーの作成と管理、ターゲット情報の収集と検証をサポートします。業務の遂行を支援し、運用上のセキュリティを維持します。詳細なレポートを作成し、運用後の分析に参加します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

詳細な計画やターゲットの選択を含む、攻撃的なサイバーオペレーションの実行を担当します。電子ターゲットフォルダーの開発と更新を管理し、正確性と包括性を確保します。運用チームを調整し、リアルタイムの情報に基づいてアクションを調整します。業務中の法的および倫理的基準の遵守を保証します。ターゲットを絞った活動による付随的損害を、潜在的な二次的・三次的影響を含めて評価する。手術後の分析を行い、影響を評価し、改善策を提案する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑でリスクの高い攻撃的なサイバーオペレーションを統括し、計画、実行、分析を監督します。インテリジェンスを業務計画と統合し、すべての行動を組織の目標と整合させることができる。インテリジェンスのコストを、ターゲットを関与させることによる運用上の利益と照らし合わせて評価する。二次的・三次的影響を含め、潜在的な付随的損害を評価する。電子ターゲットフォルダーの作成と戦術的使用を管理し、必要に応じて外部機関と調整する。攻撃的行為に関する方針と基準を策定し、法的および倫理的遵守を確保する。攻撃能力と作戦戦術に関する専門家によるガイダンスを提供する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織内の攻撃的なサイバー活動の戦略的方向性と方針を定める。高度な運用技術と能力の開発と展開を主導する。重要かつ機密性の高い業務を監督し、国または組織のセキュリティ目標との整合性を確保する。上級管理職や外部機関と協力して攻撃活動を行う。インテリジェンスのコストと運用上の利益を戦略レベルで評価する。潜在的な付随的損害を評価し、軽減する。攻撃的作戦の有効性を評価および改善し、今後の取り組みに向けた提言を行う。

侵入テスト PENT

攻撃者の可能性のあるツールと手法をエミュレートすることにより、セキュリティ制御の有効性をテストします。

ガイダンスノート

侵入テスト（ペネトレーションテスト）は、スタンドアロンアクティビティ、または運用の承認前の受入テストの側面である可能性があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 倫理的なハッキング—攻撃者と同じツールと手法を使用して、セキュリティの弱点を安全に悪用します。
- 敵対者がセキュリティ目標を覆したり、特定の敵対者の目的を達成したりする方法を説明する。
- 現在/計画中の防御または緩和制御の有効性を評価する。
- ネットワーク、システム、およびアプリケーションのセキュリティを保証する。
- 暗号実装の強度と有効性の評価
- さまざまな脆弱性のビジネスリスクに対する洞察を認識する。
- ネットワーク、インフラストラクチャ、ウェブ、モバイルアプリケーションの弱点をテストする。
- パッチレベルと構成の確認
- ソーシャルエンジニアリング

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下でペネトレーションテスト作業を支援する。システム、ネットワーク、アプリケーションでの標準ペネトレーションテストの実行をサポートします。テスト結果、調査結果、潜在的なセキュリティリスクを文書化して報告するのに役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

標準的なアプローチに従って、ペネトレーションテストアクティビティを設計および実行します。攻撃手法を調査および調査し、それらを防御する方法を推奨します。ペネトレーションテストの活動、結果、問題、およびリスクに関する分析とレポート。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

リスクと典型的な脆弱性の詳細なテクニカル分析を使用して、適切なテストアプローチを選択します。テストスクリプト、資料、テストパックを作成し、新規および既存のネットワーク、システム、またはアプリケーションをテストします。他の人をサポートするためのペネトレーションテストに関するアドバイスを提供します。アクションと結果を記録および分析し、必要に応じてテストを変更します。プロジェクト全体に関連する進捗状況、異常、リスク、および問題に関するレポートを提供します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

事業活動の定義された領域内でペネトレーションテストを計画および推進します。脆弱性の存在、防御の有効性、および制御の緩和に関する客観的な洞察を提供します。テストアクティビティの整合性に責任を持ち、これらのアクティビティの実行を調整します。ペネトレーションテストのすべての側面に関する信頼できるアドバイスとガイダンスを提供します。ニーズを特定し、侵入テストの新しいアプローチを実装します。セキュリティテスト標準に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ペネトレーションテストポリシーを決定し、サポートプロセスを所有します。組織内のすべてのペネトレーションテスト活動を管理します。テストプロセスの代替案の実用性をアセスし、アドバイスします。ペネトレーションテストにおける継続的な改善と発明の能力を確立し、新しいアプローチの実装を主導します。サプライヤーの開発およびテスト能力をアセスします。ペネトレーションテストに関するクライアントとの関係を管理します。

記録管理 RMGT

組織記録のライフサイクル全体を計画、実装、管理します。

ガイダンスノート

特定の法律や規制により、組織は特定の活動や取引の記録を保持することが義務付けられている場合があります。記録は通常、保存、廃棄の要件、場合によってはその他の管理を含む、特定のライフサイクル管理活動の対象となります。

記録は、デジタル文書、印刷物、マイクロフィルム、電子メール、チャットなど、さまざまな形式で保持され、内部または外部の情報源によって生成される場合があります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 情報の識別、分類、評価、処理、保存、アーカイブ、破棄を行い記録します。
- 記録の形での事業活動および取引に関する証拠および情報の収集および維持
- 記録された情報を整理するために使用される目録作成、メタデータ、索引付け、および分類の標準と方法の実装システム
- 法的義務を遵守する
- 記録管理システムの管理
- 内部または外部の要求を満たすために記録を検索する

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

重要なメタデータのキャプチャを含む、記録の受領を確認するための詳細なガイダンスに従います。合意された手順に従って、デジタル記録と物理記録を配信します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

記録の収集、配信、保存を支援します。適切なメタデータを特定して適用します。組織の方針と手順に従い、確立された方法を使用して記録をフォーマットまたはメディア間で変換する。情報の取り扱いとセキュリティに関連する潜在的なリスクや問題を特定して報告する。記録のアクセシビリティ、検索可能性、完全性、セキュリティ、保護を維持するための管理タスクを実行する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

所有権やカテゴリ情報など、レコードの主要なメタデータを管理します。レコード操作を承認されたアクションのみに制限するようにルーチンコントロールを設定します。承認された要求に対応するために必要な記録を定期的に検索する。ユーザーによるレコードの検索とアクセスをサポートします。倫理的で信頼できる方法を使用して、組織のポリシーに従い、情報を扱う際に発生する可能性のある問題を認識しながら、形式やメディア間でデータを変換します。倫理的で信頼できる方法を使用して、データをフォーマットまたはメディア間で変換する。組織の方針に従い、情報処理における潜在的なリスクを積極的に特定します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

承認された記録の廃棄を含む、記録管理の方針と慣行の実施を支援します。許可された要求に対応するために、複雑または機密性の高い記録検索を行います。メタデータやアクセス制御を含む、記録管理のための効果的な統制の実施状況を監視し、報告する。必要に応じて是正措置を推奨する。適切な記録管理慣行を組織全体で採用できるようにするための助言と指導を提供する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

保存と廃棄のあらゆる側面をカバーする記録管理ポリシーの実施を保証します。アクセスの許可や潜在的に機密性の高い情報の公開の承認など、記録のアクセス制御を管理します。複雑な記録検索を実施および監督し、必要に応じて法的指導を求め。新しい変更提案をレビューし、記録管理に関する専門的なアドバイスを提供する。記録関連のリスクを評価し、管理する。記録関連法の遵守に関する方針、基準、手続きの策定に貢献する。

分析分類とコーディング ANCC

データの分析と使用を可能にするために、ドメイン固有の知識、基準、ガイドラインに基づいて情報を解釈し、分類またはラベルを割り当てます。

ガイダンスノート

このスキルは、データを確実かつ効果的に使用するために情報を一貫して分類する必要がある場合に適用できます。これには、臨床コーディング、機械学習のためのデータラベリング、リーガルコーディング/インデックス作成、市場調査コーディングなどが含まれますが、これらに限定されません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ドメイン固有の知識に基づく情報の分析と解釈
- 特定の規格、ガイドライン、またはフレームワークに基づくコード、ラベル、またはカテゴリの割り当て
- 品質保証活動を通じたコーディング/ラベリングの正確性と一貫性の確保
- 対象分野の専門家と協力して、曖昧なケースを明確にし、コーディング/ラベルガイドラインを改善する
- コーディング/ラベリングの実践に関するガイダンスとトレーニングを他の人に提供する
- コーディング/ラベリングシステム、ガイドライン、プロセスの開発と改善に貢献します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

監視下にある複雑度の低い情報に分類/ラベルを正確に割り当てます。関連する分類/表示システム、基準、ガイドラインを理解し、適用する。ピアレビューやスーパーバイザーチェックなどの品質保証活動に参加できる。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

幅広い情報に正確な分類/ラベルを独自に割り当てます。複雑な情報を解釈し、適切な分類/ラベルを選択する。チームの品質改善イニシアチブに参加する。分類/ラベル付けの実践について他の人に助言し、指導する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

非常に複雑な情報に分類/ラベルを割り当てます。他者の作業について品質保証チェックを行う。複雑な分類/表示エラーを調査して修正する。チームメンバーにトレーニングを提供します。分類/表示プロセスとガイドラインの開発に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

情報の分類/表示に関するチームの品質保証とトレーニングを主導します。分類と表示の正確性と一貫性を評価するための監査方法論を開発し、実施する。対象分野の専門家と協力して情報源情報の質を向上させる。分類/表示品質に関する分析と報告を行う。組織の情報分類/表示戦略に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織情報の分類/表示基準、方針、手順を設定する。品質監査プログラムを設計し、監督する。情報の分類/表示を改善するための戦略的介入を主導する。業界団体と連携し、協力して基準と作業慣行の定義と改善を行う。

データベース管理 DBAD

データベースとデータストアのインストール、構成、監視、保守、パフォーマンスとセキュリティの確保、進化するテクノロジーへの適応。

ガイダンスノート

データベース管理には、本番環境での運用データベースの管理と、開発、テスト、および反復的な改善のためのデータベースのサポートが含まれます。リレーショナルデータベース、NoSQL データベース、クラウドベースのデータベースなど、さまざまな種類のデータベースでデータベースの可用性、整合性、セキュリティ、およびパフォーマンスを確保することに重点が置かれています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- データベース、データストア、データパイプラインからパフォーマンスと価値を向上させるための自動化の機会を特定し、それに基づいて行動する。
- クラウドベースとオンプレミスの両方のソリューションを含むデータベース管理システムソフトウェアとツールの使用
- 論理データベーススキーマの知識を適用します。
- データプライバシー法および規制の遵守の確保
- ディザスタリカバリ、バックアップ戦略、およびセキュリティ監視プロトコルの設計と実装
- オンプレミスとクラウドベースのソリューションを組み合わせて、ハイブリッド環境全体でデータベースを統合および管理する
- セキュリティ機能や脆弱性など、新しいデータベーステクノロジーとトレンドを監視します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

運用手順を実行し、自動化スクリプトを実行し、データベースの日常的なメンテナンスと監視を行います。データベースの運用基準を満たすように、指示に従って自動化タスクを調整します。データベースのパフォーマンスについて報告したり、可能であれば問題に直接対処したり、他の人にエスカレーションして解決を求めたりします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

データベースのプロビジョニング、インストール、構成、および保守と信頼性の確保を行います。データベースの負荷、パフォーマンス、セキュリティイベントを監視します。メトリクスを報告し、運用上の問題を解決します。データベースのバックアップや復元など、標準的な運用手順を実行する。標準のスクリプトとツールを使用して、日常的なデータベース管理タスクを仕様に合わせて自動化します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

データベースの保守と最適化、更新の実行、自動化ツールの採用に技術的な専門知識を適用します。データベースタスクを自動化するためのツールの設定やスクリプトの作成を行う。運用手順を管理し、セキュリティポリシーの遵守を含め、その手順が守られていることを確認する。データベース管理ツールを使用して負荷とパフォーマンスの統計を監視します。データベースの運用上およびセキュリティ上の問題を調査し、解決を可能にする。利害関係者に改善のための報告と提案を提供する。データベースの保守と更新の計画と実施に貢献します。合意されたデータベース変更とメンテナンスルーチンを実施する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

データベースのパフォーマンスを最適化するための技術的リーダーシップを発揮します。効果的なデータベース管理と提供のためのツールと自動化プロセスの採用を促進します。新規および更新されたデータベースコンポーネントとデータベースサービスの計画、インストール、保守、承認を監督する。サービスの期待、セキュリティ要件、その他の品質基準への適合を保証する。データベースの運用手順と文書が最新かつ効果的であることを確認し、運用上の問題を追跡して対処し、利害関係者に報告する。

パフォーマンス管理 PEMT

合意された目標を達成するために個人およびワークグループのパフォーマンスを開発し、測定可能な結果をもたらすことにより、組織のパフォーマンスを向上させます。

ガイダンスノート

ワークグループという用語は、さまざまな組織構造を含むものとして使われていました。ワークグループとは、共通の目標を達成するために、相互に依存するタスクに協力して取り組む人々の集まりです。これには、特定の成果を出すために結成された常設チームや通常どおりのチーム、部門横断チーム、分隊、またはワークグループが含まれますが、これらに限定されません。アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 組織の推進力に合わせたワークグループの目標の設定
- 目標を達成するために個人の成長をサポートする。
- 効果的なチームの形成
- ワークグループ内で効果的な協力関係を築く。
- ワークグループの目標を達成するために協力する他のワークグループ、パートナー、個人との効果的な協力関係を築く。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

任命された同僚に運用上の方向性、サポート、およびガイダンスを提供します。チームの目標と個々の能力に沿って、日常的なタスクまたはプロジェクト作業を割り当てます。合意された基準に照らして品質とパフォーマンスを監視し、学習の推奨事項を作成したり、懸念をエスカレートしたりします。チームおよび個人の目標に沿ったターゲットスキルと能力の開発について同僚を指導します。チームメンバー間の効果的な仕事上の関係を促進します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織の目標を達成するために、ワークグループと個人を結成し、維持し、指導する。人事管理タスクを含む目的と責任を委任する。組織の目標に沿った品質、業績、能力の目標を設定する。業績と仕事上の関係を監視し、個々の問題に対処するためのフィードバックを提供する。チームや個人の目標に沿ったスキル開発を促す。個人の成長をサポートするために、仕事量、目標、チームのキャパシティを調整する。採用、報酬、昇進、懲戒手続きなどの正式な手続きに積極的に参加する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

人事管理および機能管理の目的と責任を決定し、委任します。戦略的な組織目標を達成するために、複数のワークグループの方向性を作成および設定します。組織の目標に沿った品質とパフォーマンスの測定戦略を設定します。個人とワークグループがタスクを効率的に実行できるようにする作業環境とリソースを提供します。採用、報酬、昇進、懲戒手続きなどの正式な組織プロセスの実装を主導します。

従業員経験 EEXP

従業員の関与と働き方を強化し、従業員に力を与え、健康と福祉をサポートします。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 個人の成長と学習の機会を提供する。
- 仕事の目的を達成する方法を決定するのに十分な個人の自由を提供し、必要に応じてサポートを利用できます。
- 作業環境内のさまざまなビュー、作業スタイル、および行動をサポートする。
- 仕事をするために必要なリソースを備えた安全で安全な作業環境を提供する。
- 透明性のあるコミュニケーションを提供し、リーダーシップへの信頼を築く。
- 精神的および肉体的健康をサポートする全体的なアプローチを提供します。

従業員という用語は、特定の雇用条件に限定されないことに注意してください。雇用主によっては、派遣社員や契約社員、サラリーマンが含まれる場合があります。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

組織の連絡先、コミュニケーションチャンネル、プロセス、仕事への期待、マネージャーとの関係などの分野に関するガイダンスを提供することにより、割り当てられた同僚をサポートします。個人が不確実な領域を切り抜けるよう支援し、実践的なアドバイスを提供し、必要に応じて適切なリソースを紹介する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

従業員のやる気を引き出し、健康と福祉をサポートする作業慣行を実施します。個人の長所と好みを考慮して、長期的な開発目標とキャリアの機会について個人にガイダンスを提供します。従業員の関与を促進または影響する可能性のあるビジネスの方向性、ポリシー、および目的を伝達します。委任されたタスクの明確なコミュニケーションを確保し、個人の意欲を高め、権限を与えるのに十分な自律性を提供します。従業員の心身の健康意識を維持し、必要に応じてカウンセリングを行います。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

従業員エンゲージメントのための組織戦略の実装を主導します。マネージャーが従業員の意欲を高め、健康と福祉をサポートする生産的な作業環境を提供することを保証します。リモート、仮想、およびオンサイトでの作業のための生産的な作業慣行を開始し、従業員のサポートの可用性を確保します。従業員の健康と福祉に関するポリシーを伝達および促進します。

組織調整 OFCL

組織の境界や専門分野を超えた効果的なチームワークのための原則と実践を実装するためのワークグループのサポートを行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 意思決定、優先順位付け、問題解決のためのチームの原則と実践を開発および実装する。
- チームが特定のアジャイル手法、プロセス、ツール、および儀式を含むがこれらに限定されない、新しい/現代的な作業慣行および行動を採用するのを支援する。
- チームが能力と作業の実績に基づいてワークロードを計画し、優先順位を付けるのを支援します。
- チームの使命と目的を達成するための障壁や障害を取り除く。
- チームメンバーが自己管理と部門の枠を超えた作業を行うのをサポートするためのガイダンスと提案を提供する。
- チームの有効性のレビュー—何がうまくいったか、何を改善できるか、そして何が彼らの作業慣行に追加または削除される可能性があるかを特定します。

ワークグループは、プロジェクト、製品、またはプロセスの管理に焦点を当てている場合もあれば、特定の問題や成果物に焦点を当てている場合もあります。

ワークショップのファシリテーションツールとテクニックは、このスキルの適用の一部ではありますが、十分ではありません。このスキルは、より広範な一連の責任を説明します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑さとあいまいさ、および競合するステークホルダのニーズの状況で、一連のグループ活動またはワークショップを促進します。複雑な問題を解決するために、会議、イベント、またはワークショップの構造化されたシーケンスを設計します。チームからの必要な結果と出力を理解し、チームがこれらを提供するのを容易にします。ワークショップや会議、イベントやワークショップでのチームプロセスとパフォーマンスの向上に役立ちます。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

定義された目標と結果を提供するためのワークグループを促進します。共同の問題解決を学び、チームのパフォーマンスを向上させるために、ワークグループとチームにサポート、ガイダンス、提案を提供します。チームとの責任の共有と持続可能な合意を作成します。合意されたチームの原則、慣行、プロセス、および式典を実装および改善します。チームダイナミクスの長所と制約を認識し、それを活用します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

部門の枠を超えたリーダーシップチームを促進して、組織の目標と成果を実現します。最高レベルでの意思決定、優先順位付け、および問題解決のための、反復可能な体系的または臨時的チームプロセスを設計します。リーダーシップチームが責任を共有し、持続可能な合意を可能にする意思決定を行うように導きます。質問をし、リーダーシップチームのパフォーマンスに対する意識を高めます。チームがどのように連携するかを学び、改善することを奨励するための提案を提供します。組織全体で自己組織化ワークグループの開発を推進します。

デプロイ DEPL

ソフトウェアを開発環境から本番環境に移行し、リスクを管理し、意図したとおりに機能することを確認します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 新規または変更されたコンポーネントをテスト環境、ステージング環境、およびライブ環境に移動
- 段階的ロールアウトや継続的デリバリーなど、適切なアプローチによるデプロイメントの管理
- デプロイ待ちのコンポーネントの安全な保管場所の維持
- デプロイメントツールと手法を使用して、一貫性のある反復可能なデプロイを実現し、ガバナンス、監査、および変更管理をサポートします
- デプロイメントプロセスの監視とトラブルシューティング
- 問題または障害が発生した場合のデプロイメントのロールバック
- デプロイされたコンポーネントの可用性、パフォーマンス、およびセキュリティの確保
- リリース管理や他のチームとのコラボレーション
- サプライヤーが管理するデプロイメントとそれが組織の環境に与える影響を考慮する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督下でのソフトウェアリリースとアップデートの展開を支援する。デプロイツールとテクニックを使用して、定義済みのデプロイプロセスと手順を実行できる。デプロイされたアプリケーションを監視し、問題を報告します。必要に応じてデプロイメントのロールバックを支援する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ソフトウェアリリースとアップデートを実稼働環境にデプロイします。デプロイツールと手法を使用して、デプロイメントの一貫性を確保します。デプロイメントプロセスを監視し、トラブルシューティングを行う。問題や障害が発生した場合にデプロイメントをロールバックします。リリース管理チームや運用チームと協力する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複雑なソフトウェアリリースとアップデートの展開を計画し、実行します。自動化ツールと手法を使用して継続的デプロイを管理します。デプロイメントプロセス、手順、およびスクリプトを開発し、維持します。デプロイメントプロセスを監視して最適化し、効率と信頼性を向上させる。デプロイされたアプリケーションの可用性、パフォーマンス、セキュリティを保証します。部門の枠を超えたチームと協力できる。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織向けのデプロイメントアプローチ、プロセス、自動化ツールを設計および実装します。重要かつ大規模なソフトウェアのデプロイメントを監督する。デプロイメントプロセスが組織の標準と推奨慣行に沿っていることを確認する。デプロイメントプロセスと自動化機能を継続的に改善します。デプロイされたアプリケーションの監視と警告の戦略を定義します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織のデプロイメント戦略、ポリシー、標準を定義します。デプロイメント方法を運用全体およびサービス提供の目標と整合させる。効果的なデプロイメントのためのリソースとツールの可用性を確保する。新しいデプロイメント手法とテクノロジーの採用を促進します。上級利害関係者と協力して、展開がビジネス戦略と目標を満たしていることを確認する。

専門性開発 PDSV

キャリアの目標と組織の要件に沿った個人の専門能力開発を促進します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 各個人の専門能力開発計画の交渉、レビュー、監視、検証
- 個人に専門能力開発のアドバイスとサポートを提供する。
- 適切な学習と能力開発またはキャリア向上活動を特定する。
- 学習と能力開発の内部および外部プロバイダーとの連携
- SFIAの様なスキル、知識、コンピテンシに適したフレームワークを採用する。
- 専門家キャリアパスを用意または定義する。
- 認定と資格のアプローチを作成するか、業界のフレームワークを採用する。
- 継続的な専門能力開発活動のメリットを評価します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

個人的な開発計画を作成することで専門職を支援します。特定の学習や経験など、適切な開発活動についてアドバイスします。専門職の継続的な専門能力開発の記録を監視します。成果と強化された機能が記録され、個人および組織の目標に参照されるようにします。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

専門的な実践分野の開発ニーズを決定します。開発活動を組織の優先事項、学習および開発戦略、キャリアパスに合わせます。開発計画の作成で専門職を支援します。任命された専門職に助言およびサポートし、専門能力開発計画およびキャリアの機会との整合性を確保します。専門職が継続的な専門能力開発の証拠を記録することを保証します。専門職の業績評価に貢献する可能性があります。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

1つ以上の専門分野の専門能力開発フレームワークを開発および定義します。ビジネスニーズと戦略的方向性に沿って組織開発ニーズを決定し、維持します。必要な変更を実現するための開発戦略を生成します。キャリアパスの定義を含む、実践コミュニティを開発し、主導します。キャリアに関するアドバイスとサポートを提供するのに適した個人を特定するためのアプローチを定義します。進捗状況を監視し、継続的な専門能力開発から得られるビジネス上のメリットを評価します。

要員計画 WFPL

人材とスキルの需要を戦略的に予測し、組織のニーズを満たすために積極的に労働力の供給を計画します。

ガイダンスノート

ワークフォースプランニングでは通常、全社的な視点に立って、単一のチームだけでなく、組織全体の能力を評価します。対象範囲は、プロジェクトや業務上の作業スケジュールへの戦術的なリソース配分よりも戦略的です。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 要員の現状をアセスする。
- 長期間にわたる組織全体のデータを評価して、複数年にわたる傾向を発見する
- 差し迫ったリソース配分のギャップだけでなく、競争力を高め、戦略的目標を達成するために必要な重要な能力を特定する
- 現在および将来の活動に必要な要員を特定する。
- スキルと能力のフレームワークを採用または開発する。
- 外部採用、社内育成、リスキル、外部パートナーの調達、組織設計、再就職支援などのアクションを使用して、現在の状態と将来の状態の間のギャップを埋める計画を作成します。
- 包括的で多様な要員の育成を支援するために、採用、学習、昇進、表彰、報酬を調整するための組織の方針と慣行に影響を与える。
- レイオフやリストラに関する要件を含む、雇用慣行および組織方針に関する関連規制および倫理基準の順守

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

要員能力データを収集、維持、分析します。ギャップ分析を実行して、ビジネス戦略と特定の将来のニーズを参照して、従業員の長所と短所を特定します。現在および将来の需要を満たすための要員計画の策定に貢献します。進行中の要員計画活動を調整およびスケジュールします。スキルと能力のインベントリの維持を支援します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織の目標とコミットメントを満たすために適切に熟練したリソースの可用性を確保するための要員計画の開発を主導します。要員計画アプローチの開発に貢献します。要員計画の実施を監督およびレビューします。要員のスキル、能力、および可能性の現状アセスメントを推進します。事業計画と外部要因に基づいて、スキルに対する将来の労働力需要を予測します。スキルと能力のインベントリを維持し、ギャップを埋めるためのオプションを特定します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織のビジネス目標と将来のスキルニーズを結びつける統合型の戦略的要員計画アプローチを定義します。要員計画のアプローチを伝え、組織のコミットメントを得る。組織のスキルと能力のインベントリに使用するフレームワークを選択する。ビジネス戦略を解釈して、組織の労働力需要(スキルと人数)の予測(スキルと人数)を導く。供給と新たなトレンドに関連して外部環境を監視する。人材管理の方針と慣行に影響を与え、要員計画に沿ったものにする。リソース戦略や計画と統合できる。要員計画の実行を監視します。

リソーシング RESC

リソースの取得、展開、およびオンボーディングを行います。

ガイダンスノート

リソースには、サラリーマン、臨時職員、コンサルタント、請負業者が含まれますが、これらに限定されません。人員配置は、部署、チーム、プロジェクト、または個々の役割ごとに実施される場合があります。リソース調達、リソースの獲得と組織への統合という専門的な業務を担う人材に任せるべきです。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- リソースの採用、選択、展開、オンボーディング、移行
- 面接、アセスメントセンター、履歴書/履歴書のレビュー、テスト、演習などの方法を使用して候補者をアセスします。
- 関連する法定または外部の規制およびグッドプラクティスのコードへのコンプライアンスを確保する。
- ワークフォース分析とプロセス分析による採用の強化
- 将来の戦略的スキルに合わせた人材パイプラインを積極的に構築
- ソーシング・アプローチを適応させて、満たすのが難しいニーズの候補者を引き付ける
- 定着分析、メディアとサプライヤーアセスメント、顧客満足度、選択方法の検証などの方法を使用して、リソースアプローチの有効性を測定します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとでタスクのリソーシングを支援する。新入社員の採用と新人研修を支援する。リソース活動の文書化と追跡をサポートします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

マネージャーとチームのリソースと採用活動をサポートします。リソースアクティビティの計画、スケジュール設定、追跡に推奨ツールを使用します。リソース管理および採用ソフトウェア、手順、プロセス、ツール、および手法に関するガイダンスを提供します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

マネージャーやチームと協力して、リソース活動の実行を促進およびサポートします。リソース要求を分析して、必要なタスク、スキル、および労力を決定します。内部および外部のオープンポジションを作成および伝達します。計画された形式と構造を使用して、面接とアセスメントを実施します。タスクにスキルを一致させる内部リソース割り当てを実装します。関連する法規制または外部規制および行動規範を遵守し、リソースの移行に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

特定のニーズと継続的な需要を満たすために、リソースの取得と展開を計画および管理します。リソースプロセスとツールの実装を定義および管理します。利用可能なオプションについてアドバイスし、要件を満たすためにリソースへのアプローチをカスタマイズします。基準、法定または外部の規制および行動規範を順守し、コンプライアンスを確保します。リソース計画をサポートするために外部の関係者と連携します。リソースプロセスの有効性を測定し、改善を実装します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

要員計画と戦略的ビジネス目標に沿って、組織の重要な部分のリソースへのアプローチを定義します。リソースへのアプローチを伝達し、組織のコミットメントを取得します。基準、法定または外部の規制および行動規範について助言し、コンプライアンスを確保します。強力な外部ネットワークとサプライヤーフレームワークを維持して、リソースの調達と取得をサポートします。組織が組織の目標とコミットメントを満たすために適切に熟練したリソースを持っていることを保証するための計画と予算の開発を主導します。リソース管理プロセスの継続的な成功と有効性を確認します。

学習と能力開発の管理 ETMG

知識、スキル、コンピテンシの開発をサポートするための管理、アドバイザー、および管理サービスを提供します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 組織が必要とするあらゆる専門的、ビジネス的、または技術的能力を開発する。
- 学習と能力開発の戦略と方針の開発
- 適切な学習および開発ソリューション、認定、資格を特定する。
- スキルとコンピテンシフレームワークの選択、調整、採用
- 学習管理システムの選択と運用
- 学習および開発活動の管理、文書化、追跡、報告

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとでの学習と能力開発活動をサポートします。研修記録の管理と学習・能力開発活動の文書化を支援する。学習イベントの企画や出席状況の追跡に役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

トレーニング記録の維持と学習および能力開発リソースのカタログに貢献します。ロジスティクス、スケジュール、参加者とのコミュニケーションの調整を支援することで、学習イベントの開催を支援します。学習・能力開発活動に関するデータの収集と整理を支援し、その効果の評価に役立てる。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

学習および開発リソースのカタログの開発と保守に貢献します。データを使用して、学習/教育活動の有効性を分析および評価します。学習イベントを予約して整理します。証明書や認定の取得など、トレーニング記録を更新および管理します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

学習と能力開発の提供を管理し、リソースの最適な使用を保証します。学習および能力開発活動のカタログを維持、公表、および促進します。コースが最新で認定されていることを確認します（必要な場合）。必要に応じて、学習および開発プロバイダーと施設とスケジュールを調整します。データを使用して、学習または教育活動の有効性をアセスおよび改善します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

ビジネスニーズに合わせてスタッフのスキルを向上させるために必要な学習および開発プログラムと提供メカニズムを決定します。組織内の個人に適用可能な適切な認定および資格取得パスを識別します。学習成果を評価します。雇用組織の戦略的目的を考慮して、すべての学習の開発と提供を管理します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ビジネスニーズに合わせた組織の学習および能力開発戦略の開発と実装を指示します。戦略的および運用計画を実行するために必要な学習および開発の専門知識、ガイダンス、およびシステムの提供を主導します。学習および開発戦略を実行するための組織リソースを確保します。サプライヤーおよびパートナーとの戦略的関係の機会を特定します。

学習設計と能力開発 TMC

知識を伝達し、スキルを開発し、行動を変化するためのリソースを設計および開発します。

ガイダンスノート

インストラクショナルデザイン、コンテンツ開発、学習環境の構成とテスト、およびオーディオ、ビデオ、シミュレーション、アセスメントなどの適切な現在のテクノロジーの使用が含まれます。

範囲には、職場、教育のすべてのレベル、および見習いや仕事の配置などの混合モデルの学習および能力開発活動が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 材料とリソースの指定、設計、作成、パッケージ化、および保守
- 既存の情報源からの情報の融合
- 意図した目的と聴衆に適した形式で資料を選択して提示する。
- サードパーティの認定を確保する。
- シミュレートされたデータを作成し、シミュレートされた学習環境用に外部システム、インターフェース、アセスメントシステムを複製します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもとでの設計および開発タスクの学習を支援する。学習教材とリソースの作成と管理を支援する。学習コンテンツと環境の文書化と整理に役立ちます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

合意された結果を提供し、必要に応じて認定要件を満たすために、学習資料とリソースを設計、作成、カスタマイズ、および維持します。学習環境の設計、構成、およびテストに貢献します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

学習および開発資料の内容と構造を指定します。設計、作成、パッケージング、および保守に責任を持ち、合意された結果を提供するために開発を管理します。必要に応じて、学習環境を設計、構成、およびテストします。必要に応じて外部認定を確保します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

職場、義務教育、継続教育、高等教育における学習および能力開発プログラムで使用するソリューションを指定します。学習教材の開発を委託し、学習チームにリソースを割り当て、学習成果を定義します。学習プログラムを主導し、合意された学習成果に基づいて設計、開発、展開のための学習介入を推奨、指定する。

学習の提供 ETDL

さまざまな技術、リソース、メディアを使用して、知識を伝達し、スキルを開発し、行動を変える。

ガイダンスノート

学習の提供には、対面学習、eラーニング、オンライン仮想環境、フィールドワークとプロジェクト、自己評価、ピアアシスト学習、シミュレーションなど、さまざまな手法、リソース、メディアが使用されません。

通常、公式と非公式の両方の学習活動を組み込むことができる技術のブレンドが使用されます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- さまざまな形式やプラットフォームにわたる学習コンテンツの配信
- インタラクティブな学習セッションとワークショップの促進
- 学習者の進捗状況を評価し、建設的なフィードバックを提供する
- さまざまな学習スタイルやニーズに合わせて提供方法を調整する
- 学習提供における新しいテクノロジーと革新的なアプローチの組み込み
- 学習提供方法の有効性の評価
- ポジティブな学習環境を促進し、学習者の参加を促す
- 対象分野の専門家やインストラクショナルデザイナーとのコラボレーション

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

学習目標の達成をサポートするために、指示の下でさまざまな学習活動を実行します。学習環境の準備を支援します。学習者が実践的な活動や作業を行っているのを観察し、日常的な問い合わせの中で支援を提供し、必要に応じてエスカレーションします。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

確立された学習目標に沿った準備済み教材を使用して、さまざまな対象者に学習アクティビティを提供します。確立されたガイドラインに従い、学習環境を整える。関連する事例やケーススタディの開発と維持を支援する。さまざまな提供手法を用いて、学習者のスキルと知識を養う。学習者が実践的な活動や作業を行っているのを観察する。必要に応じて助言や支援を行う。必要に応じて詳細な指導を行い、質問に答え、自分の経験を越えた例外的な状況での助言を求める。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまな対象者や特定の学習目標に合わせた学習アクティビティを準備して提供します。適切な環境の設計と選択に貢献する。幅広い学習提供手法を用いて、学習者のスキルと知識を構築する。例とケーススタディ資料を作成し、更新します。学習者のパフォーマンスを観察および評価し、ガイダンスとカスタマイズされた指導を提供する。提供方法や教材を調整して学習者の体験を向上させ、専門的な質問に応え、目標が確実に達成されるようにする。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

学習目標が確実に達成されるように、学習プログラムの提供を管理します。学習活動の実施を計画およびスケジュールします。学習体験をサポートおよび強化するための適切な環境の設計と選択を主導します。関連するシナリオとケーススタディを組み込んだ学習活動をカスタマイズします。予測不可能な状況への高度な技術的および専門的原則の適用を必要とする専門家の聴衆に学習活動を提供します。他の人に学習提供テクニックとオプションをアドバイスします。学習提供活動のパフォーマンスを評価および監視します。

コンピテンシ評価 LEDA

SFIAなどのフレームワークを活用し、公式または非公式を問わず、あらゆる手段で知識、スキル、コンピテンシ、および行動をアセスします。

ガイダンスノート

コンピテンシアセスメントは、スキルやコンピテンシーを評価するための専門的な手法であり、業績評価や一般的な能力の理解とは異なります。職務遂行能力と貢献度に焦点を当てた業績評価とは異なり、コンピテンシ評価は技術的および専門的能力を客観的に測定します。

評価は、採用、キャリアアップ、専門能力開発計画、認定/認定など、さまざまな状況で実施できます。アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 評価とアセスメントオプションの選択
 - アセスメント方法、ツール、および手法の採用または適応
 - 評価の背景と評価の結果がどのように使用されるかを検討する
 - アセスメントを倫理的、法的小および規制上の要件に合わせる。
- 評価の完全性を確保し、個人データを保護するためには、倫理的、法的、規制上の要件が不可欠です。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、標準的なツールと手順を使用してコンピテンシー評価の管理を支援します。特定の手法やツールを用いた評価データや結果の収集と整理を支援する。文書の作成と管理を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

指定されたツールと方法を使用して、知識、スキル、能力、または行動の定期的な評価を行います。正確な記録を維持するための評価データの収集、整理、およびレビューを支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

指定された方法を使用して、知識、スキル、コンピテンシ、または行動の日常的小および非日常的小なアセスメントを実行します。アセスメント方法とツールの採用をサポートするためのアドバイスとガイダンスを提供します。他のアセッサーによって実施されるアセスメントを緩和します。アセスメント方法とツールの使用法と適用をレビューし、改善します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

アセスメント方法、ツール、および手法の選択、採用、および適応に関するアドバイスとガイダンスを提供します。アセスメントコンテキストとアセスメント結果の使用法に基づいてアセスメントを計画します。評価の実行を管理して、必要な結果を許容可能な品質で確実に提供します。他のアセッサーによって実行されたレビューを監視およびモデレートします。アセスメント方法とツールの利点と価値のレビューを管理します。アセスメント方法とツールの改善を特定し、推奨します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

アセスメントの重要性と価値、および適切なアセスメント方法、ツール、手法を擁護します。アセスメントのための組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。アセスメントの方法論とツールの導入と使用を主導します。組織内のアセスメント手法と評価者のプールを確立します。アセスメント結果の内部および/または外部の一貫性と信頼性を確保するための品質保証を確立します。さまざまなユーザーグループにわたるアセスメントの品質を保証します。

認証スキームオペレーション CSOP

デジタル識別情報またはバッジを含む、認証スキーム、認定、および識別情報の設計、開発、および運用を行います。

ガイダンスノート

個人向けの認定資格の全体的な目的は、特定のタスクや仕事を遂行する能力を認めたり、特定の知識基準を満たしているかどうかを判断したりすることです。

知識と能力は異なるため、この2つの用語を混同しないでください。認定機関は、能力を証明した個人のみが認定を受けるようにする責任があります。

個人の認定は、国民の信頼と信頼を築くことによって価値をもたらします。この信頼は、第三者による適切な能力評価に基づいており、一定の間隔で再確認されます。認定機関は、その能力、公平性、完全性について利害関係者に信頼を与える責任を持って行動しなければなりません。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 法的規制が適用される場合を除き、要求に応じて、個人が有効な証明書を所持しているかどうか、およびその証明書の範囲を確認する
- 機密審査資料の公開や不正行為への関与を防ぐための秘密保持契約やその他の措置を含む、セキュリティポリシーと手順の文書化
- 認定資格者が引き続き認定要件を満たす能力に影響を与える可能性のある変更を認定機関に通知するための手続きを実施する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

認証申請を処理します。苦情を記録します。資格資料の準備と整理を支援する。資格や証明書の作成と管理を支援し、認定ライフサイクルにおける日常的な問題の解決を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

認証または資格情報を発行し、認証レコードを維持および保持します。認証スキームに関する情報と認証プロセスの一般的な説明を維持します。識別情報または証明書を設計、作成、開発、カスタマイズ、および維持します。公開情報の要求に応答します。苦情や問題を分析し、対処します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

プロセスに関与する第三者との法的強制力のある合意を含む、認証に関与するすべての担当者向けの指示を文書化します。認証活動から生じる潜在的な利益相反を分析、軽減、または排除することにより、公平性に対する脅威を特定します。トレーニングを提供するための個人の認定手順を実装します。苦情のメリットと必要な是正措置を決定します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

組織構造、義務、責任、および権限を含む、認証または認定スキームを定義します。認証機能を実行するために必要なコンピテンスを決定します。審査官またはアセッサの選択および承認プロセスを設計および実装します。パフォーマンスと判断を監視し、是正措置に同意します。適切な施設、設備、およびリソースを計画および提供します。機密保持に関する法的合意の検討を含む、情報の保守と公開に関するポリシーと手順を文書化します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

職務の分離や公平性への対応など、認証スキームの運用に関するポリシーと基準を設定します。必要な倫理規定および専門的慣行の説明を作成および維持します。認証スキームを、関連する外部標準、SFIAなどのフレームワーク、およびベストプラクティスに合わせます。認定スキームの所有者またはガバナンス機関から承認を取得します。

指導 TEAC

構造化された体系的な教育環境でカリキュラムを提供およびアセスします。

ガイダンスノート

指導（教育）のフォーカスは次のとおりです。

- 特定のトピックまたは知識領域を支える原則、アプローチ、および実践の理解を深める。
- 指導（教育学）の方法、技術、実践
このスキルは一般的なもので、あらゆるトピックや知識分野の教育に適用できます。SFIAフレームワークの文脈では、これには以下が含まれます。
- SFIAフレームワークで説明されているスキルのいずれかをサポートするトピックと知識領域
- そして、これらのトピックと知識分野を他の分野や実践に適用すること
コンピューティングとITカリキュラムのコンテキストでは、通常、取り上げられるトピックは次のとおりです。
- 日常生活や仕事のデジタル世界から安全に利益を得、参加し、貢献するために必要な一般的なデジタルスキル
- 新技術や既存技術による新アプリケーションなど、特定のトピックや知識分野の基本的かつ高度な側面
- コンピューテーショナルシンキングのアイデアと、日常生活や専門的な作業慣行へのコンピューテーションの概念の適用

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

正式な教育コンテキストでのコンピューティングおよびITカリキュラムの側面の提供に貢献します。学習コンテンツの設計、開発、提供に優れた実践を適用します。カリキュラム領域の側面で学生の成績をアセスし、必要に応じて学生の理解を高めるためのサポートを提供します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

カリキュラムの大部分を提供します。学習コンテンツの設計、開発、提供に優れた実践を適用します。関連する教育学およびドメイン研究の認識を維持します。カリキュラム全体で生徒の成績をアセスします。生徒の理解を深めるのに役立つフィードバックとサポートを提供します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

カリキュラムを提供します。教育学的研究によってサポートされているグッドプラクティスを、学習コンテンツの設計、開発、提供に適用します。学生の成績をアセスし、コホートの成績をレビューします。学習目標の達成を可能にするために学生に助言し、支援します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

カリキュラムまたは学習経路の教育とアセスメントを主導します。教育とアセスメントのための強化戦略を実装します。カリキュラムのトピックに関連する教育学的研究と実践をレビューします。学習コンテンツの設計、開発、提供に優れた教育実践を適用します。カリキュラムに必要な専門的な教育実践の開発と実施に貢献します。カリキュラム全体での生徒の成績と教育活動の効果を評価および監視します。適切な教授法とアセスメントアプローチの使用についてアドバイスします。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

さまざまなカリキュラムまたは学習経路の教育、アセスメント、および強化を主導します。カリキュラムに関連する教育学的研究と実践をレビューし、厳密に評価します。高度なまたは専門的な教育実践の導入を開発し、主導します。コンテンツの設計、開発、配信の学習における優れた実践の開発において、他者を主導し、サポートします。責任範囲内での教育およびアセスメント活動のパフォーマンスを監視、評価、および報告します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

幅広いカリキュラムまたは学習経路の教育、アセスメント、および強化戦略を承認します。関連する法定および専門的なベンチマークとフレームワークを満たすために、教育の定義、実装、および監視を指示します。組織の教育への取り組みを実現するためのリソースを確保します。関連するドメインおよび教育学的研究を監視および評価して、カリキュラムの提供に対する改善を特定および実装します。

主体形成 SUBF

構造化された体系的な教育環境内でのカリキュラムの指定、設計、および開発を行います。

ガイダンスノート

主体形成は以下にフォーカルします：

- 特定のトピックや知識分野を支える原則、アプローチ、実践の理解を深めるためのカリキュラムを開発する。
 - 現在の学生が準備する必要がある重要な新しいテクノロジーとテクニックを取り入れています。範囲には、正式な教育または独立した試験機関のカリキュラムが含まれる場合があります。このスキルは一般的なもので、あらゆるトピックや知識分野のカリキュラムの設計と開発に適用できます。SFIAフレームワークの文脈では、これには以下が含まれます。
 - SFIAフレームワークで説明されているスキルをサポートするトピックと知識領域
 - そして、これらのトピックと知識分野を他の分野や実践に適用すること
- コンピューティングとITカリキュラムのコンテキストでは、通常、取り上げられるトピックは次のとおりです。
- 日常生活や仕事のためにデジタル世界から安全に利益を得、参加し、貢献するために必要な一般的なデジタルスキル
 - 新技術や既存技術による新アプリケーションなど、特定のトピックや知識分野の基本的かつ高度な側面
 - コンピュータショナルシンキングのアイデアと、日常生活や専門的な作業慣行へのコンピューターションの概念の適用

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

1つ以上の専門分野のカリキュラムの内容またはアセスメントアプローチを選択または指定することにより、カリキュラムの開発に貢献します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

教育的コンテキストまたは独立した試験機関のためのカリキュラムとアセスメントの仕様と開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

教育的コンテキストまたは独立した試験機関のためのカリキュラムとアセスメントの仕様と開発を主導します。カリキュラムの進化のための戦略の開発に貢献します。関連する現在のドメイン研究がカリキュラムに含まれていることを確認します。

レベル7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

幅広いカリキュラムまたは学習経路のカリキュラムおよびアセスメント戦略を承認します。関連する法定および専門的なベンチマークとフレームワークを満たすために、カリキュラムの定義、実装、および監視を指示します。時間の経過とともにカリキュラムを進化させるための戦略を開発します。将来のカリキュラムの計画に、新たな領域と教育的テーマを組み込みます。

調達 SORC

製品およびサービスの調達または試運転の管理またはアドバイスの提供を行います。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 調達に関する方針と基準を提供する
- 商業ガバナンス、法律、サプライヤー関連の情報セキュリティ要件の遵守の確保
- 試運転側とサプライヤー側の両方の問題と義務を十分に考慮して、準拠した調達プロセスを実装する
- 製品とサービスの要件を明確にする
- サプライヤーの特定、評価、選択
- 入札の評価
- 戦略的調達インプットの一環として、製造基準または購入基準に関するアドバイス
- クラウドベースのサービスの評価と購入
- サプライヤーのパフォーマンスのベンチマーク
- 契約の締結、監視、および終了

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

ビジネスケースに応じて、事前資格調査票と入札案内の作成を支援します。入札に関連する情報を収集します。単純な入札基準の詳細な評価基準を作成します。入札の評価を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

ビジネスケースに応じて、事前資格調査票と入札案内を作成します。オープンソースと私有システムのオプションの違いを認識します。標準的な手順とツールを適用して、複雑な入札の詳細な評価基準を作成し、入札を評価します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ビジネスケース（要件、潜在的なメリット、オプション）を確認し、適切な調達ルートを決定します。市場の知識を使用して仕様を通知し、詳細な事前資格調査票と入札案内が準備されていることを確認します。コラボレーションをサポートするためにデータを収集および照合し、要件の規模を反映して良好なパフォーマンスを促進するために契約条件を交渉します。仕様と評価基準に基づいて入札を評価し、承認文書を作成し、契約とサービスレベル契約についてアドバイスします。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

調達活動を計画および管理します。入札、評価、買収のプロセスを管理します。サプライヤーと市場を調査し、商業環境についての幅広い理解を維持して、商業戦略と調達計画に情報を提供し、開発します。代替ソーシングモデルのビジネスケースについてアドバイスします。入札、サプライヤーの選択、調達をカバーする方針と手順について助言します。潜在的なパートナーやサプライヤーと交渉し、受け入れ基準と手順を作成します。契約のドラフト作成と配置をする。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

調達および調達活動に関する方針と手順を策定する。法律、規制、情報セキュリティ要件の遵守を保証する調達戦略、基準、方法、プロセス、およびグッドプラクティスを確立する。要件の明確化から契約の締結、監視、終了に至るまで、調達プロセスを主導する。複雑な交渉を行い、日常的な交渉のパラメータを設定する。契約条件が組織の要件、現行の法律および方針と一致していることを確認する。外部パートナーを特定し、必要に応じて関連分野の専門家と協働する。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織の包括的な調達および調達戦略を策定および主導し、グローバルなビジネスビジョンと長期目標との整合性を確保します。組織の調達ビジョンと戦略的調達決定を導きながら、すべての調達および調達活動について全面的な説明責任を引き受ける。市場の動向や組織の目標に合わせて、調達プロセスを戦略的に開発、展開、継続的に評価することができる。組織の市場での地位と成功に大きな影響を与える交渉の枠組みと戦略を設定し、組織を定義する主要な契約に関するハイレベルな交渉を主導する。

サプライヤー管理 SUPP

組織のサプライヤーのパフォーマンス目標と活動を調達戦略と計画に合わせ、コスト、効率、サービス品質のバランスを取ります。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- コラボレーション、信頼、オープンなコミュニケーションに基づいた協力関係の確立
- サプライヤーとの共同イノベーションとサービス改善を奨励する。
- 運用上のインシデント、問題、パフォーマンスの低下、およびその他の競合の原因を解決するために、相互利益のためにサプライヤーを積極的に関与させる。
- 問題を話し合い、解決するための明確なエスカレーションパスを実装する。
- 合意された一連のメトリックスを使用して、複数のサプライヤー（内部および外部）にわたるパフォーマンスとリスクを管理する。
- 法律を遵守する。
- 商用ガバナンスとサプライチェーン管理
- 供給のセキュリティ、継続性、整合性に関連するリスクの管理
- クラウドベースのサービスに合わせたサプライヤー管理慣行の組み込み
- サプライヤーの選択とサプライヤーのパフォーマンスのベンチマークに関するポリシーの実装

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

サプライヤーのパフォーマンスデータの収集と報告を支援します。組織とサプライヤー間の日常的なコミュニケーションを支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

組織とサプライヤー間の日常的な連絡窓口として機能します。サプライヤー関連のインシデント、問題、または不十分なパフォーマンスの解決をサポートします。サプライヤーのパフォーマンスデータを収集して報告します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

サプライヤーのパフォーマンスデータを収集し、問題を調査します。サプライヤーのパフォーマンス、顧客満足度、セキュリティ要件の順守、および市場インテリジェンスを監視および報告します。サプライヤーのパフォーマンスが契約条件に従っていることを検証します。インシデント、問題、または不十分なパフォーマンスを解決するために、サプライヤーと積極的かつ協力的に関与します。サプライヤー管理関連のサービス改善イニシアチブとプログラムを実施します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

主要業績評価指標と合意された目標を達成するためにサプライヤーを管理します。サプライヤー間の運用上の関係を管理し、潜在的な紛争または競合が発生して解決されるようにします。ベンチマークを実行し、サプライヤーのパフォーマンスデータを利用して、パフォーマンスが適切に監視され、定期的にレビューされるようにします。サプライヤーの専門知識を使用して、開発ロードマップをサポートおよび通知します。サプライヤーサービス改善アクションの実装を管理します。契約を交渉または再交渉する際の制約と機会を特定します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

統合されたサプライチェーン全体で効果的なサプライヤー管理を確実にするために、組織のポリシー、標準、およびガイドラインを作成します。商用コミュニケーションおよびサプライヤーとの関係の管理のためのアプローチを定義します。相互利益のためにサプライヤーとの前向きで効果的な職場環境を確立します。ベンチマークを実施するためのリソースとツールが整っていることを確認します。サプライヤー分析をレビューし、サプライチェーン全体の有効性をアセスします。リスクを管理し、サプライヤーが提供するサービスの品質を保証します。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

すべてのレベルで効果的な管理と業務上の関係を取り入れながら、全体的なサプライヤー管理戦略を決定します。協力的なサプライヤー・パートナーシップを主導する。サプライヤーの業績と関係管理を事業目標と調達戦略と整合させる。サプライヤーガバナンスとサービス監視の枠組みを確立する。契約から得られる商業的価値を保証し、サプライヤーとの重大な紛争において組織を代表する。

契約管理 ITCM

正式契約の管理と運用、製品およびサービスの提供におけるサプライヤーとクライアントのニーズへの対応

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 契約の開始、交渉、更新または終了までの契約の監督
- 社内チーム、サプライヤー、クライアントとの効果的なコミュニケーションとコラボレーションの確保
- 法律、規制、組織方針との整合性の維持
- 合意された指標と主要業績評価指標（KPI）に対する契約履行の評価
- 変化するビジネスニーズや市場の状況に応じた契約の変動や調整の管理
- 契約上の合意に関連するリスクの評価と軽減
- 持続可能性と倫理的配慮を契約管理に統合する
- 契約管理ソフトウェアとツールの使用による効率と正確性の向上
- クラウドベースのサービスに合わせた契約管理手法を取り入れています。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

契約履行データの収集を支援します。日常的な監督のもとでの契約履行に関する標準報告書を作成する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

契約管理に関する組織とサプライヤー間の日常的な連絡窓口として機能します。契約実績データの収集をサポートします。契約実績に関する標準レポートを作成します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

契約のパフォーマンスデータ（価格およびサプライチェーン費用など）を取得、収集し、KPIに照らしてパフォーマンスのモニタリングを行う。業績の伸び悩みを特定、報告し、改善の機会を開発する。契約条件に対する準拠のモニタリングを行い、準拠していない場合には適切なステップを講じる。契約におけるリスクおよび報奨メカニズムを前もって管理する。ビジネスケースにおいて特定されたビジネス目標に照らして進捗状況のモニタリングを行う。変更が必要な箇所を特定し、別の方法のための計画を策定する。ステークホルダーと協働し、変更管理プロトコルが実装されていることを確認する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

契約上の義務の履行を監督および測定します。主要業績評価指標を使用して、パフォーマンスを監視およびチャレンジし、継続的な改善の機会を特定します。契約条件の適用を含む、パフォーマンスの低下とコンプライアンスの失敗に対処するための戦略を開発します。変更が必要な場所を特定し、影響を評価し、その影響と結果についてステークホルダーにアドバイスします。パリエーションを交渉し、適切な承認を求めます。専門家やステークホルダーを積極的にサポートおよび関与して、レビューおよびベンチマークプロセスを通じて継続的な改善が特定されるようにします。変更管理プロトコルを開発および実装します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

契約上の義務の不履行を含む契約上の問題を交渉し、解決する。変更管理プロセスを促進し、必要に応じて変更交渉を主導する。継続的な改善プログラムを支持し、業績向上のための戦略とインセンティブを共同で策定する。包括的な財務評価を実施する。デューデリジェンスと法的審査がすべての調達プロセスを支えていることを確認し、契約上の契約におけるリスク評価とコンプライアンスを確認する。レビューから学んだ教訓が文書化され、すべての利害関係者に伝わるようにする。特定の事業領域またはカテゴリーにおける効果的な契約管理慣行の推進と適用を主導する。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織全体の契約管理プロセスの戦略的方向性とガバナンスを主導します。契約管理のリスクと戦略について経営幹部に助言する。重要な契約や関連する法的リスクの監督を含め、組織の目標と市場の動向に沿った契約管理戦略を実施することができる。重大な紛争のエスカレーションポイントとしての役割を果たす。契約管理におけるオペレーショナル・エクセレンスを促進し、サプライチェーン契約の改善と革新を推進します。組織とサプライヤーの目標を一致させる戦略的パートナーシップを確立する。重要な交渉において組織を代表し、戦略的かつ規制に準拠した成果を確保する。

ステークホルダリレーションシップ管理 RLMT

ステークホルダーとの関係を体系的に分析、管理、影響を与え、体系的なエンゲージメントを通じて相互に有益な成果を達成します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ステークホルダを特定し、関係を分析する。
- 相互に有益な結果に同意する。
- ステークホルダとの関係の管理、監視、改善
- 採用する関係管理アプローチの決定－役割と責任、ガバナンス、ポリシー、プロセス、ツール、サポートメカニズムを含む。
- 影響の協議と検討を通じて行動へのコミットメントを得る。
- 公式および非公式のコミュニケーションチャンネルを組み合わせ、望ましい結果を達成する。
- ステークホルダとの関係とコミュニケーションの運用管理

このスキルの焦点は、体系的で計画的なアプローチです。このスキルは、一般的なコミュニケーションや生産的な人間関係の構築を目的としたものではありません。これらの要因は、SFIAの一般的な属性と責任のレベルで説明されています。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

問題と課題、解決策の管理、是正措置、学んだ教訓、および関連情報の収集と配布を扱います。ステークホルダの関与/コミュニケーション計画を実施します。顧客やステークホルダからのフィードバックを収集して使用し、ステークホルダの管理の有効性を測定します。顧客とステークホルダの関係を発展させ、強化するのに役立ちます。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ステークホルダグループのコミュニケーションと関係のニーズを特定します。コミュニケーション/ステークホルダの関与戦略を特定の活動と成果物に変換します。ステークホルダ間のオープンなコミュニケーションと議論を促進します。ステークホルダの関与戦略および計画を策定、維持、および実施することにより、単一連絡窓口として機能します。理解をアセスおよび促進するための情報に基づくフィードバックを提供します。ビジネスの意思決定プロセスを促進します。技術情報とビジネス情報を収集して広めます。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

包括的な利害関係者管理戦略と計画の策定を主導します。サービスの提供と変革の取り組みを支援するために、主要な利害関係者と長期的かつ戦略的な関係を確立および構築する。主要な連絡窓口としての役割を果たし、効果的なコミュニケーションと意思疎通を図る。契約が利害関係者のニーズを満たしていることを交渉し、確認する。ステークホルダーとの関係のモニタリングを監督し、学んだ教訓を把握し、フィードバックを提供する。コミュニケーションと関係を強化し、すべての関係者間の協力と理解を促進するためのイニシアチブを主導する。

レベル7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

ステークホルダの目的と要件を理解するための戦略的アプローチを決定します。すべての利害関係者と協力して、ステークホルダを特定し、効果的な関係を確立します。ステークホルダの目標がどのように達成されるかについての全体的なビジョンを確立および促進し、組織の役割と調整を決定します。最上級のステークホルダとの関係を積極的に管理し、問題解決のための究極のエスカレーションポイントとなる。

顧客サービスサポート CSMG

顧客サービスまたはサービスデスク機能の管理と運用を行う。

ガイダンスノート

カスタマーサービスサポートは、物理的なコンタクトセンター、分散チームや仮想チーム、チャットボットやセルフサービスポータルなどの自動化システムなど、さまざまな環境で管理および提供できます。これらの機能は、コンタクトセンター、サービスデスク、デジタルカスタマーインタラクショナルチャンネルを含むがこれらに限定されない、顧客と接するあらゆる状況に適用できます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 顧客サービス機能とチームの管理
- ユーザーと顧客の連絡窓口として機能する。
- 問い合わせや問題への対応
- 情報または支援の要求への対応
- 製品、サービス、またはシステムへのアクセスの管理
- サービスリクエストの処理と履行
- 顧客満足度の維持。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

確立された手順に従って、日常的な顧客からの問い合わせや要求を受け取り、処理します。顧客とのやりとりを正確に記録し、関連する記録を維持する。複雑な問題を適切なチームメンバーまたは部門にエスカレーションする。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

一般的な顧客サービス要求に応答し、実行または解決を可能にする情報を提供します。未解決の通話、要求、または問題を適切な機能に割り当てます。顧客サービスのナレッジベースとドキュメントの維持に貢献します。顧客満足度指標の監視を支援します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

顧客の日常的な窓口として機能し、幅広い問い合わせやサービス要求に対応します。顧客の問題の初期調査と診断を行い、可能な場合は解決するか、必要に応じてエスカレーションします。サービスの標準と手順の策定に貢献する。サービスパフォーマンスデータの分析と改善が必要な領域の特定を支援する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複数のチャンネルにわたるサービス提供を監視し、パフォーマンスデータを分析します。サービス標準と手順の策定と実施に貢献する。チームメンバーに技術的および手続き上のガイダンスを提供する。顧客からの問い合わせやサービス問題の傾向を特定し、プロセスの改善を推奨する。他の部門と協力して、全体的な顧客体験を向上させる。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

リソース計画や作業割り当てなど、顧客サービス機能の日常業務を管理します。サービス基準、ポリシー、手順を開発して実装します。サービス指標と顧客フィードバックを分析して、継続的な改善活動を推進します。サービスカタログが包括的かつ最新であり、組織の目標と一致していることを確認します。顧客満足度を高めるためのアプローチを開発します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

戦略的方向性に影響を与え、顧客サービス機能の全範囲に責任を負います。顧客サービスまたはサービスデスクスタッフのサービスチャネル、サービスレベル、標準、および監視プロセスを定義します。組織的な成果をもたらすために必要なサービス文化を擁護します。苦情、サービス標準、運用契約のための組織的フレームワークの開発と実装を主導します。ビジネスの継続性と、法律、規制、および契約のコンプライアンスに責任を負います。

ビジネス管理 ADMN

個人、チーム、および組織が目的を達成できるようにするための管理サービスおよびタスクの管理と実行を行います。

ガイダンスノート

このスキルの用途は、役割や組織の状況によって大きく異なります。

ビジネス管理タスクには、コミュニケーション管理、情報整理、スケジューリング、およびさまざまなデジタルツールやプラットフォームを使用した内部および外部の利害関係者との調整が含まれる場合があります。

管理レベルの経営管理タスクは、個人やチームが効率的かつ効果的に目標を達成できるように、個人やチームの活動の計画、管理、調整に重点を置いています。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- カレンダーの管理と会議のスケジュール設定
- ファイリングシステムの整理と維持 (フィジカルおよびデジタル)
- レポート、プレゼンテーション、通信の準備
- 旅行手配と経費管理の調整
- 事務用品および備品の管理
- 内部および外部コミュニケーションの促進
- プロジェクト管理活動のサポート
- 予算の準備と監視の支援
- 管理プロセスと手順の実装と維持

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

構造化された環境で日常的な管理タスクを実行します。明確な手順に従う。一般的なオフィスソフトウェアと機器を使用する。合意された手続きに従って情報を整理し、維持する。基本的な調整活動を支援する。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

チームの管理タスクを支援します。情報や文書を整理するためのシステムを維持する。チームの活動を調整し、内部および外部の連絡先の連絡窓口としての役割を果たす。関連するデジタルツールとプラットフォームを使用する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

チームや会議に管理サポート機能を提供します。チームディスカッションに積極的に参加する。情報や文書を整理するためのシステムを構築し、維持する。レポートをまとめて配布する。管理ソフトウェア、手順、プロセス、ツール、および手法に関するガイダンスを提供する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

チームとマネージャーが進行中のプロセスをサポートするために必要な情報とリソースを確保できるように支援します。会議の計画を支援する。さまざまな機能を連携させ、組織化する。管理と職場の生産性向上のためのソフトウェア、手順、プロセス、ツール、テクニックを設定し、詳細なガイダンスを提供する。組織の方針、手順、文書の作成と維持に貢献する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ビジネス管理サービスの提供を管理します。時間とリソースを効率的に使用するために、上級管理者とリーダーシップチームのスケジュールとコミュニケーションを管理し、優先順位を付けます。機密性の高い機密情報を取り扱います。進行中のプロセスとプロセスの変更をサポートするために必要な情報とリソースを管理者が確実に持つようにします。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

部門や職務の境界を越えて戦略的イニシアチブを主導し、調整します。戦略目標と望ましい成果との整合性を確保しながら、ハイレベルな会議やイベントを設計、計画、調整する。経営陣のメンバーから指示を出し、進捗状況の最新情報を受け取る。リーダーシップ管理チームのメンバーと共同または個別にミーティングを行い、アクションポイント、問題、リスクについてフォローアップする。進捗状況を報告し、問題を解決する。機密性の高い問題や情報を管理します。

入札/提案管理 BIDM

契約、助成金、プロジェクト、またはサービスに関する入札および提案の準備と提出を管理します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 提案または入札に関連する要件、条件、および顧客ニーズの評価
- 競争上のポジショニングを含む入札および提案戦略の策定と実施
- 詳細で質の高い、説得力のある提案書の作成において、学際的なチームを率いる
- 提案ライフサイクル全体にわたる入札および提案チーム、リソース、リスク、問題の管理
- 法的要件、アクセシビリティ要件、顧客要件、組織要件の遵守の監督
- 利害関係者の関与、コミュニケーション、提案のレビュー/承認の調整
- 提案書作成における効果的な実践と革新的なアプローチの提唱
- 顧客や利害関係者との交渉と取引の締結。

このスキルは、契約に入札する商業組織や資金提供を求める公共部門の団体など、さまざまな状況に適用できます。商業環境では、競争上のポジショニングと市場戦略に重点が置かれます。公共部門では、政策目標との整合を図り、公共の価値を示すことに重点を置いています。中核となる活動は、さまざまな環境でも一貫しています。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

文書分析と内部レビューに従事することにより、提案書の作成をサポートします。入札書類と要件を理解して分析し、組織の能力と利害関係者のニーズに合った初期回答草案を作成する。社内の利害関係者とコミュニケーションを取り、必要な情報を収集し、提案要件を明確にする。提案への回答が基本的なコンプライアンス基準を満たし、指定された要件と組織能力に沿っていることを確認する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

テクニカル分析と幅広いコンテキストを統合して、中小規模の提案の作成を主導します。チームの取り組みを調整し、提案構造を形成し、予算編成や価格戦略などの財務面に取り組みます。提案のリスクを特定して管理し、利害関係者の期待にタイムリーに応えられるようにします。利害関係者と関わり、綿密な議論とフィードバックに基づいて提案の構造と内容を形成する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

重要な提案の策定と実行を主導し、初期評価から最終提出までのプロセスを管理します。重要な提案を監督し、組織の戦略と整合させ、開始から提出までのプロセスを管理する。ハイレベルな利害関係者と協力し、主要な利害関係者と交渉し、有利なパートナーシップを確保することができる。提案書作成プロセスを改善および最適化して、効率と効果を高める。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

主要な提案イニシアチブを指揮し、エンゲージメント戦略を考案し、組織全体で提案慣行の卓越性を促進する。提案管理における組織の方針と戦略に影響を与え、基準と期待値を設定する。

販売 SALE

見込み客を見つけ、彼らと協力してニーズを特定し、購入決定に影響を与え、将来のビジネスチャンスを強化します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 適切なチャネルを通じて販売リードを特定、評価、および調査する
- 信頼関係を築き、ニーズを理解し、解決策を提案することにより、顧客の関心を高めます
- 外部または内部市場における製品またはサービスの販売の準備、実行、監視
- 価値分析の実施、プレゼンテーションの実施、販売成立のための条件交渉
- 入札/提案管理チームと協力して販売活動をサポートする
- 既存顧客との関係の管理と強化（アップセルやクロスセルの機会の特定を含む）
- 継続的な顧客満足度を確保するために、定期的なアカウントレビューとニーズ評価を実施します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

新しい見込み客や見込み客を特定し、セールスマネージャーに伝えます。割り当てられたセールスリードに応答します。既存の顧客との関係維持を支援し、新たな販売やサービスの機会を見出すことができる。合意された標準とツールを適用して、簡単な営業タスクを実行したり、複雑な販売プロセスをサポートしたりする。割り当てられた販売ノルマ、業績、顧客満足度、マーケット・インテリジェンス、競合他社を監視し、報告する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

潜在的な機会のパイプラインを構築する目的で、新しいセールスリードや見込み客を特定して見極めます。既存のセールスリードを管理します。販売目標を達成するために情報を収集して使用する。顧客とそのニーズを理解し、契約/契約の締結前、締結中、締結後に顧客との関係を構築し、強化する。既存の顧客ベースにおけるアップセルとクロスセルの機会を特定する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

販売戦略を設計および実施し、上級管理職と協力して販売計画を実施します。経営幹部レベルで効果的な顧客関係を構築および維持し、新しいセールスリードを見極めます。入札チームと協力して販売戦略を調整する。合意し、契約書に署名する。販売中および販売後に顧客と連絡を取り合い、問題を未然に防ぎ、機会を特定する。アカウントの拡大と維持のための戦略を策定する。長期的な価値とロイヤルティを確保するための取り組みを実施する。営業チームを計画、監視、統制します。営業チームの育成と製品/サービスの開発に貢献します。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

事業目標に沿うように組織の営業活動を監督する。販売提案と目標を承認する。販売方針と戦略を策定し、マーケティング戦略に貢献する。入札管理部門と連携して、販売戦略が主要な提案書に効果的に反映されていることを確認する。技術上および契約上の問題について、上級顧客担当者と交渉することができる。合意し、契約に署名する。将来の顧客ニーズを満たすために、進化するサービス、製品、システム、契約について協力することができる。生涯にわたる顧客価値とパートナーシップを実現するための戦略を実施する。主要なアカウント管理プログラムを監督する。

販売サポート SSUP

営業部隊、顧客、販売パートナーにアドバイスとサポートを提供します。

ガイダンスノート

販売サポートは、販売員、販売代理店、再販業者/販売代理店のスタッフ、既存または将来の顧客など、さまざまな役割に提供できます。

このスキルには、顧客の開拓や営業活動をサポートするため、または営業義務を履行するための技術的なアドバイスや支援の提供が含まれます。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 製品およびサービスに関する技術情報の提供
- 販売提案書やプレゼンテーションの準備を支援します
- 製品デモンストレーションの実施
- 顧客からの問い合わせへの対応とソリューションの提供
- 営業チームが顧客の要件を理解できるようサポートする
- 他の部門と協力して顧客の問題を解決する
- 顧客関係管理 (CRM) システムの維持
- 販売後のサポートと顧客オンボーディングを支援します。

レベル 1

レベル1-従う: レベルの本質：綿密な監督下で日常業務を遂行し、指示に従い、業務を遂行するための指導を必要とする。基本的なスキルと知識を学び、応用します。

顧客と効果的にコミュニケーションを取り、製品やサービスに関する基本的な情報を提供します。より複雑な顧客サービスの問い合わせや苦情を解決するために、同僚に支援を求めます。データベースを使用してデータを取得および入力します。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的な問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

電話や直接のお客様との効果的なコミュニケーション。製品やサービスの使用を成功させるための技術的なアドバイスやガイダンスなど、顧客サービスの提供を支援します。顧客の要件に対するソリューションの考えを支援し、簡単な問題を解決します。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

お客様が要件を明確にし、到達した結論を文書化するのに役立ちます。入札と販売提案の準備とサポートに貢献します。複雑な製品やサービスの使用を成功させるための技術的なアドバイスやガイダンスなど、顧客サービスを提供します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

セールsteamと緊密に連携して、見込み客がニーズと要件を明確にするのを支援します。ソリューションを考案し、その実現可能性と実用性をアセスします。物理モデルまたはシミュレーションモデルを使用して、技術的な実現可能性を示します。技術的な問題を解決します。コストとリスクの見積もり、および販売提案を通知するための初期プロジェクト計画を作成します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

営業チームと緊密に連携して、お客様に適切な支援とアドバイスを提供します。信頼できるコスト、労力、リスクの見積もりとプロジェクト計画の作成を保証します。入札および販売提案の技術的内容について全責任を負い、すべての販売支援活動を管理します。業績に関するデータを提供し、販売支援活動の継続的な改善を支援する指標を確立する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織の顧客サービス活動をリードし、それらが企業の目的と方針に整合していることを確認することができる。カスタマーサービスおよびシステムにおいて提案を承認し、開発活動を実施することができる。

マーケティング管理 MKTG

組織の目標を達成し、ビジネスの成長を促進するためのマーケティング戦略と計画の策定、実施、管理

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- マーケティング戦略、目標、ターゲット顧客の定義
- 包括的なマーケティング計画の作成と実行
- マーケティング予算とリソースの管理
- マーケティング活動とビジネス目標の連携
- マーケティング効果と投資収益率 (ROI) の測定と分析
- 事業開発と成長イニシアチブのサポート
- マーケティング活動の評価と最適化
- ブランドやビジネスの課題に対するクリエイティブなソリューションの開発
- 市場洞察とパフォーマンスデータに基づく戦略の適応
- 利害関係者と協力して戦略を伝え、実行する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

マーケティング計画の策定と実行に貢献します。認知されているグッドプラクティスを適用してマーケティング効果とROIを分析する。ターゲット顧客とブランドポジショニングの定義を支援する。確立されたガイドラインの範囲内でマーケティング上の課題に対するソリューションを実装することができる。チームメンバーと協力してマーケティング活動を実施する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ビジネス目標に沿った包括的なマーケティング計画を策定し、管理します。組織の目標に基づき、マーケティング効果を最大化するための戦略を実施する。ターゲット顧客とブランドポジショニングの定義を主導する。複雑なデータを分析してマーケティングの意思決定に役立てる。マーケティングの課題に対する革新的なソリューションを考案します。他のチームと連携して統合的なマーケティングアプローチを実行する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織の目標を達成するためのマーケティング戦略を定義し、実行を監督する。マーケティング計画とビジネス目標および市場インサイトとの整合性を確保する。マーケティング効果と予算配分を評価して最適化し、成果を上げる。現在および将来のマーケティング能力のニーズを特定して対処します。上級管理職と協力して、マーケティング戦略を組織のビジョンと統合することができる。

レベル 7

レベル7-戦略を設定し、鼓舞し、動員する: レベルの本質：組織の最高レベルで運営し、組織全体のビジョンと戦略を決定し、全体的な成功に対する説明責任を引き受けます。

組織のビジョンに沿った長期的なマーケティング戦略の策定を主導します。マーケティング機能を指揮し、マーケティング計画と事業目標を確実に統合する。マーケティング活動の評価と最適化を監督し、最大限の効果と効率性を確保する。マーケティングの動向と機会について、上級管理職に戦略的アドバイスを提供する。マーケティングチーム内の創造性と継続的な改善の文化を促進します。マーケティング部門が市場の状況やビジネスニーズの変化に適応できるようにする。

マーケットリサーチ MRCH

市場、顧客、競合他社に関するデータを収集、分析、解釈して、ビジネス上の意思決定と戦略に役立てます。

ガイダンスノート

市場調査には、さまざまなソースからデータを体系的に収集、分析、解釈して、市場動向、顧客のニーズと好み、および競争環境を理解することが含まれます。このスキルは、質的調査方法と定量的調査方法の両方に当てはまります。

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 調査、フォーカスグループ、インタビュー、その他の方法を使用した市場調査研究の設計と実施
- 市場データを分析して傾向、機会、課題を特定する
- 市場を細分化し、調査結果に基づいてターゲット顧客を特定する
- 競合他社の活動を監視し、その戦略とパフォーマンスを分析する
- 意思決定と戦略立案に役立つように、研究結果と推奨事項を利害関係者に伝えます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

市場調査研究の設計と実施を支援します。標準的な手法とツールを使用してデータを収集し、分析する。研究レポートやプレゼンテーションの作成に貢献します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

市場調査研究を独自に設計および実施します。市場データを分析して、傾向、機会、課題を特定する。調査結果に基づいて市場を細分化し、ターゲット顧客を特定します。調査結果と推奨事項を伝えるための調査レポートとプレゼンテーションを準備する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑な市場調査研究の設計と実施を主導します。複数の情報源からの市場データを分析および統合して、洞察と推奨事項を生成します。調査結果と戦略的提言を利害関係者に提示する。研究結果が事業戦略と意思決定に与える影響について利害関係者に助言する。組織の市場調査方法および基準の開発に貢献する。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織における市場調査の全体的な方向性と戦略を設定します。市場調査に関する組織の方針、基準、ガイドラインを策定する。市場調査能力とリソースがビジネスのニーズと目的に合致していることを確認する。市場に関するハイレベルな洞察と戦略的意義を上級管理職や利害関係者に伝える。社内外のパートナーと協力して組織の戦略に影響を与え、意思決定と戦略策定における市場調査の効果的な活用を推進する。

ブランド管理 BRMG

組織の目標に沿ったブランドアイデンティティと価値を確立および強化するためのブランド戦略の管理。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ブランド戦略開発に役立つブランド調査と分析の実施
- ブランドポジショニング、バリュー、パーソナリティ、バリュープロポジションの定義
- ロゴ、カラーパレット、タイポグラフィなどのブランドアイデンティティ要素の作成と管理
- ブランドガイドラインを策定し、すべてのタッチポイントに一貫して適用できるようにする
- ブランドポートフォリオ、アーキテクチャ、エクステンションの管理
- ブランドパフォーマンス指標と消費者認識のモニタリングと分析
- 社内の利害関係者と協力して、ブランド戦略を全体的なビジネス目標に合わせる
- 外部機関やベンダーと提携してブランドイニシアチブやキャンペーンを実施
- クリエイティブな戦略を駆使してブランドを差別化し、商業的成功を促す
- ブランド価値の保護と向上による全体的な商業的成果への貢献
- 市場動向と洞察に基づいてブランド戦略を継続的に改善し、適応させます。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

ブランドアイデンティティの要素とガイドラインの開発と実施に貢献します。ブランド調査と分析を支援します。割り当てられたプロジェクト全体でブランド基準を一貫して適用できるようにする。ブランドパフォーマンス指標を監視し、主要な結果について報告する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

ブランド戦略と計画の策定と実行を主導します。ブランドポジショニング、バリュー、バリュープロポジションを定義します。ブランド・アーキテクチャの原則を適用してブランド・ポートフォリオを管理します。詳細なブランドパフォーマンス分析を行い、戦略的な提言を行う。クリエイティブなアプローチでブランドを差別化する。社内外の利害関係者と協力して、ブランド・イニシアチブを事業目標と整合させることができる。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

組織の全体的なブランドビジョン、戦略、ガバナンスを確立します。ブランドリサーチ、分析、戦略計画を監督する。ブランドのパフォーマンスと公平性を評価し、ブランド価値と組織の成果を高めるための意思決定を行う。ブランド戦略が組織の目標や市場のダイナミクスと整合していることを確認する。組織全体におけるビジュアル・アイデンティティと特徴的なブランド資産の適用を統制する。

マーケティングキャンペーン管理 MKCM

さまざまなチャネルでマーケティングキャンペーンを実施、監視、最適化して、ターゲットオーディエンスを引き付け、望ましい結果を達成します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- キャンペーン戦略の策定と適切なチャネルとツールの選択
- クリエイティブブリーフの執筆とクリエイティブなコンセプトの評価
- 社内チームや外部機関と協力して、魅力的なマーケティングコンテンツを開発する
- マルチチャネルマーケティングキャンペーンの実施と監視
- ターゲットオーディエンスにリーチするための適切なツールとチャネルの選択
- マーケティングコンテンツと資料の開発と配布
- マーケティングイベントやイニシアチブの企画と参加
- キャンペーンのパフォーマンスを分析し、より良い結果を得るための最適化を行います。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

マーケティングキャンペーンの実施を支援します。特定のツールとチャネルを使用してターゲットオーディエンスを引き付ける。キャンペーンのパフォーマンスを監視し、分析用のデータを収集します。マーケティングイベントやイニシアチブに参加する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

複数のチャネルにわたるマーケティングキャンペーンを計画し、実行します。希望するオーディエンスにリーチするための適切なツールとプラットフォームを選択する。魅力的なマーケティングコンテンツと資料を作成し、配布する。キャンペーンの概要を書き、クリエイティブな評価に貢献します。キャンペーンのパフォーマンスを分析し、最適化のための提言を行う。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

複雑なマルチチャネルマーケティングキャンペーン戦略を策定し、監督する。最適なチャネル、ツール、クリエイティブパートナーを選択する。クリエイティブブリーフィングを主導し、コンセプトを評価する。利害関係者を管理し、ブランドの一貫性を確保する。キャンペーンのパフォーマンスを監視し、必要に応じて戦略を調整する。キャンペーンの結果を分析し、主要な指標と結果について報告する。

顧客エンゲージメントとロイヤルティ CELO

ターゲットを絞ったコミュニケーションとロイヤルティイニシアチブを通じて、顧客を引き付け、エンゲージメントを高め、維持するための戦略を策定し、実行します。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 顧客エンゲージメントとロイヤルティ戦略の開発
- 顧客ライフサイクルコミュニケーション戦略の確立
- 顧客ロイヤルティプログラムとイニシアチブの作成と管理
- 顧客データ収集とプロフィール拡張の管理
- 顧客データを分析して、パーソナライズされたコミュニケーションとエクスペリエンスを提供する
- カスタマージャーニーとセグメンテーション戦略の開発
- カスタマーエンゲージメントのためのマーケティングテクノロジーツールの評価と使用
- 顧客エンゲージメントとロイヤルティ指標の測定と報告
- 部門の枠を超えたチームと協力して、顧客維持と満足度を向上させます。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

顧客エンゲージメントとロイヤルティイニシアチブの実施を支援します。マーケティングテクノロジーを顧客エンゲージメントタスクに使用する。ライフサイクル管理ツールでキャンペーンを設定します。顧客データを収集して分析し、パーソナライズされたコミュニケーションを支援します。顧客エンゲージメント指標を監視し、報告する。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

顧客エンゲージメントとロイヤルティの取り組みを開発し、実行します。ロイヤルティプログラムの作成と管理。顧客データを分析して、的を絞ったコミュニケーションとエクスペリエンスを提供する。顧客セグメンテーションアプローチを開発する。適切なマーケティング技術を適用してイニシアチブを支援する。エンゲージメントとロイヤルティの取り組みの有効性を測定し、報告する。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

包括的な顧客エンゲージメントおよびロイヤルティ計画の開発と実施を主導します。ロイヤルティプログラムとイニシアチブの作成と管理を監督する。ライフサイクルの全段階にわたる顧客コミュニケーションに関する包括的な計画を策定する。高度なアナリティクスを活用して、パーソナライズされたカスタマーエクスペリエンスを最適化します。顧客エンゲージメントとロイヤルティに関する洞察に基づいて推奨事項を提示します。部門の枠を超えたチームと協力して、顧客維持率と顧客満足度を向上させる。顧客エンゲージメントのためのマーケティング技術を評価し、推奨することができる。

レベル 6

レベル6-開始する、影響を与えます。: レベルの本質：組織に大きな影響力を持ち、ハイレベルな意思決定を行い、ポリシーを形成し、リーダーシップを発揮し、組織的なコラボレーションを促進し、主要な領域の説明責任を受け入れます。

顧客エンゲージメントとロイヤルティに関する組織のビジョンと戦略を定義します。ロイヤルティプログラムの開発と実施におけるイノベーションを促進します。顧客エンゲージメント戦略を全体的なビジネス目標と整合させる。高度なマーケティング技術の評価と採用を主導する。カスタマージャーニーとデータベース管理戦略の開発を指揮する。すべての事業部門にわたる顧客エンゲージメントイニシアチブの統合を保証します。

デジタルマーケティング DIGM

デジタルチャネルとテクノロジーを通じて製品、サービス、ブランドを宣伝するための活動の計画と実行。

ガイダンスノート

アクティビティには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 全体的なビジネス目標に沿ったデジタルマーケティング活動の計画と実行
- ウェブサイト、ソーシャルメディア、電子メールなど、さまざまなデジタルプラットフォーム向けのコンテンツの作成と最適化
- 検索、ソーシャル、ディスプレイネットワークにわたる有料デジタル広告キャンペーンの管理
- 検索エンジン最適化 (SEO) プラクティスの実装と最適化
- マーケティング自動化ツールによるマーケティング活動のパーソナライズと合理化
- デジタルマーケティング指標の分析とインサイトの活用による意思決定と戦術の指針
- デジタルマーケティングのパフォーマンスを最適化するためのA/Bテストと多変量テストの実施
- デジタルマーケティングベンダー、エージェンシー、プラットフォーム担当者との関係の管理
- 新たなデジタルマーケティングのトレンド、テクノロジー、認知されているグッドプラクティスに関する最新情報の入手
- デジタルマーケティング活動が関連する規制とプラットフォームポリシーに準拠していることを確認する
- 部門横断的なチームと協力して、デジタルマーケティングの取り組みを他のビジネスイニシアチブと連携させます。

レベル 2

レベル2-アシストする: レベルの本質：他者を援助し、日常的な監督下で働き、日常的問題に対して裁量権を用いて対処します。訓練や実地体験を通じて積極的に学びます。

日常的な監督のもと、基本的なデジタルマーケティング業務を行います。さまざまなプラットフォームにわたるデジタルマーケティングキャンペーンの実施を支援する。デジタルマーケティング活動から得られる基本的なパフォーマンスデータを収集し、整理することができる。確立されたガイドラインに従い、デジタルマーケティングコンテンツの作成と配信に貢献する。

レベル 3

レベル3-適用する: レベルの本質：標準的な方法と手順を使用して、時には複雑で非定型的なさまざまなタスクを実行します。一般的な指示の下で機能し、裁量権を行使し、期限内に自分の仕事を管理します。職場でのスキルと影響力を積極的に高めます。

複数のチャネルにわたってデジタルマーケティング活動を実施します。キャンペーンのパフォーマンスを監視し、基本的な最適化を行います。デジタルマーケティングコンテンツの開発を支援する。規制要件とプラットフォームポリシーを遵守するための手順に従う。マーケティング指標の分析に貢献し、レポートを作成する。マーケティングパフォーマンス改善イニシアチブの計画と実施を支援します。

レベル 4

レベル4-実現する: レベルの本質：多様で複雑な活動を行い、他者をサポートして指導し、適切な場合はタスクを委任し、一般的な指示の下で自律的に作業し、チームの目標を達成するために専門知識を貢献します。

さまざまなプラットフォームにわたるデジタルマーケティング活動を計画し、実行します。詳細なマーケティングデータを分析して洞察を導き出し、キャンペーンのパフォーマンスを向上させる。パフォーマンスデータに基づいてデジタルマーケティング活動の改善を推奨し、実施することができる。デジタルマーケティングベンダーおよびプラットフォーム担当者との関係を管理します。マーケティング自動化プロセスの実装を主導する。組織のガイドラインを適用し、適切なツールを使用して、デジタルマーケティング活動が関連する規制やプラットフォームポリシーに準拠していることを確認します。

レベル 5

レベル5-確信し、忠告する: レベルのエッセンス：各分野で権威ある指導を行い、幅広い指示の下で活動します。分析から実行、評価まで、大きな仕事の成果をもたらす責任があります。

包括的なデジタルマーケティング計画の開発と実施を主導します。より広範なマーケティング目標と事業目標との統合を監督する。デジタルマーケティングイニシアチブの予算とリソースを管理します。組織全体の利害関係者に、デジタルマーケティングで認められているグッドプラクティスや新たなトレンドに関するガイダンスを提供する。新しいデジタルマーケティング技術とアプローチを評価し、推奨することができる。デジタルマーケティングベンダーおよびプラットフォーム担当者と戦略的関係を確立し、維持する。コンプライアンスに準拠したデジタルマーケティングプラクティスの基準と手順を策定する。

A to Z スキルリスト

BI BINT 197
ID とアクセス管理 IAMT 269
アクセシビリティとインクルージョン ACIN 207
アニメーション開発 ADEV 183
アプリケーションサポート ASUP 231
イノベーション・マネジメント INOV 63
インシデント管理 USUP 259
インフラストラクチャー設計 IFDN 159
インフラ運用 ITOP 233
エンタープライズとビジネスのアーキテクチャー STPL 59
カスタマーエクスペリエンス CEXP 205
ガバナンス GOVN 93
キャパシティ管理 CPMG 257
グラフィックデザイン GRDN 221
コスト管理 COMG 81
コンサルタント業務 CNSL 105
コンテンツデザインとオーサリング INCA 215
コンテンツ公開 ICPM 217
コンピテンシ評価 LEDA 309
サイバー犯罪調査 CRIM 277
サプライヤー管理 SUPP 319
サービスの受入れ SEAC 267
サービスカタログ管理 SCMG 251
サービスレベル管理 SLMO 249
システムおよびソフトウェアライフサイクルエンジニアリング SLEN 151
システムソフトウェア管理 SYSP 235
システム導入と撤去 HSIN 239
システム統合と構築 SINT 165
システム設計 DESN 153
システム開発管理 DLMG 149
ステークホルダリレーションシップ管理 RLMT 323
ストレージ管理 STMG 245
セキュリティ運用 SCAD 271
ソフトウェア構成 PORT 173
ソフトウェア設計 SWDN 155
ソリューションアーキテクチャ ARCH 61

テクノロジーサービス管理 ITMG 229
デジタルフォレンジック DGFS 275
デジタルマーケティング DIGM 345
デプロイ DEPL 295
デリバリー管理 DEMG 121
データの可視化 VISL 201
データサイエンス DATS 193
データベース管理 DBAD 287
データベース設計 DBDS 189
データモデリングと設計 DTAN 187
データ分析 DAAN 191
データ工学 DENG 199
データ管理 DATM 185
ネットワークサポート NTAS 237
ネットワーク設計 NTDS 157
ハイパフォーマンスコンピューティング HPCC 227
ハードウェア設計 HWDE 161
パフォーマンス管理 PEMT 289
ビジネスプロセスの改善 BPRE 135
ビジネスモデリング BSMO 129
ビジネス状況分析 BUSA 123
ビジネス管理 ADMN 327
フォーマルリサーチ RSCH 67
ブランド管理 BRMG 339
プログラミング/ソフトウェア開発 PROG 163
プログラム管理 PGMG 115
プロジェクト管理 PRMG 117
プロセステスト PRTS 171
ポートフォリオ、プログラムとプロジェクトのサポート PROF 119
ポートフォリオ管理 POMG 113
マーケットリサーチ MRCH 337
マーケティングキャンペーン管理 MKCM 341
マーケティング管理 MKTG 335
ユーザーエクスペリエンス分析 UNAN 209
ユーザーエクスペリエンス設計 HCEV 211
ユーザーエクスペリエンス評価 USEV 213

ユーザー受入テスト BPTS 131
ユーザー調査 URCH 203
リアルタイム/組込みシステム開発 RESD 175
リスク管理 BURM 95
リソーシング RESC 301
リリース管理 RELM 243
主体形成 SUBF 315
予算編成と予測 BUDF 77
人工知能 (AI) とデータ倫理 AIDE 97
侵入テスト PENT 281
入札/提案管理 BIDM 329
分析分類とコーディング ANCC 285
利益管理 BENM 75
可用性管理 AVMT 253
品質保証 QUAS 103
品質管理 QUMG 101
問題管理 PBMG 261
変更コントロール CHMG 263
契約管理 ITCM 321
学習と能力開発の管理 ETMG 303
学習の提供 ETDL 307
学習設計と能力開発 TMCR 305
安全工学 SFEN 177
安全性評価 SFAS 179
実現可能性アセスメント FEAS 125
専門家の助言 TECH 107
専門性開発 PDSV 297
従業員経験 EEXP 291
情報およびデータコンプライアンス PEDP 109
情報システムの調整 ISCO 55
情報セキュリティ SCTY 87
情報保証 INAS 89
情報管理 IRMG 57
戦略企画 ITSP 53
手法とツール METL 111
投資評価 INVA 73

持続可能性 SUST 69
指導 TEAC 313
攻撃的なサイバーオペレーション OCOP 279
数値解析 NUAN 225
施設管理 DCMA 247
最先端技術モニタリング EMRG 65
構成管理 CFMG 241
機械学習 MLNG 195
機能テスト TEST 167
測定 MEAS 85
無線エンジニアリング RFEN 181
監査 AUDT 99
知識管理 KNOW 219
科学的モデリング SCMO 223
組織変更管理 CIPM 145
組織変革支援 OCEN 137
組織能力開発 OCDV 139
組織計画と実装 ORDI 141
組織調整 OFCL 293
継続管理 COPL 255
職務分析と設計 JADN 143
脅威インテリジェンス THIN 91
脆弱性評価 VUAS 273
脆弱性調査 VURE 133
製品管理 PROD 147
要件定義と管理 REQM 127
要員計画 WFPL 299
記録管理 RMGT 283
認証スキームオペレーション CSOP 311
調達 SORC 317
財務分析 FIAN 79
財務管理 FMIT 71
販売 SALE 331
販売サポート SSUP 333
資産管理 ASMG 265
需要管理 DEMM 83

非機能テスト NFTS 169

顧客エンゲージメントとロイヤルティ CELO 343

顧客サービスサポート CSMG 325

SFIAの使用およびライセンス

重要：SFIAの利用にはライセンスが必要です

SFIA Foundationは、ライセンスのもとSFIAを維持、公表しています。個人的なキャリア開発やスタッフ管理での内部利用の多くの場合、SFIA Foundationのウェブサイトにて無料ユーザーライセンスを入手すれば、無料で利用することができます。それ以外の利用については異なる種類のライセンスが必要で、妥当な費用が発生することがあります。

SFIA Foundationより、特別な課金ライセンスを得ていない限り、下記のような利用は禁止されています。

- SFIAを、製品やサービスの販売およびマーケティングの支援に利用すること
- 外部認証または資格情報にSFIAを使用すること
- 料金表への記載を含め、SFIAを企業、組織、団体の宣伝広告に利用すること
- 本文書を他の組織（関連会社を含む）に、電子的、印刷の形で再配布すること
- SFIAを大規模な分散組織において利用すること
- SFIAを別の言語などに翻訳し、それを配布すること

大規模なSFIAの使用には、個別のライセンスが利用可能です。これは、国がSFIAのグローバルな共通参照モデルをその大規模なスキルとコンピテンシのイニシアチブの基盤として使用したい場合に特に魅力的です。ライセンスには以下が含まれます：

- 公共部門全体のライセンス
- 国全体のライセンス

非営利団体として、SFIA Foundationは、その自給自足のニーズ以上の商業的利益を求めています。受け取ったすべての収益は、フレームワークを開発、維持、利用可能にし、グローバルエコシステムを通じて世界中の組織や個人による採用をサポートするために使用されます。SFIA Foundationのライセンス条項は、SFIA Foundationの知的財産には確かに価値があることを反映しているため、その使用から商業的に利益を得る人々のために、非常に控えめな料金の取り決めを通じてその保護を求めています。SFIA Foundationは実質的な収益を生み出しておらず、世界中のSFIAのユーザー、トレーナー、コンサルタント、パートナーによってサポートされている非常に控えめな運用能力を備えています。

SFIA Foundationのガバナンスは、尊敬される組織または専門機関によって提供され、すべての情報はSFIA Webサイトから入手できます。 www.sfia-online.org

知的財産権とコピーライト

SFIAは、SFIA Foundationの知的財産です。

SFIAの商標は世界35ヶ国以上で保護されています。

SFIA Foundationからの書面による承認またはSFIA Foundationから取得した有効なSFIAライセンスなしでは、この文書のコピーは禁止されています。

SFIA Foundation Ltd. A private company limited by guarantee. 登録番号：英国04770377
Registered Office: The Scalpel, 18th Floor, 52 Lime Street, London EC3M 7AF, UK

謝辞および連絡先情報

日本語翻訳：林口英治 (eiji_hayashiguchi@biscuit.ocn.ne.jp)

SFIA Foundation は、SFIAの日本語訳に多大な貢献をした林口英治氏に深く感謝いたします。林口英治氏は、SFIA認定コンサルタントであり、SFIAカウンシルの尊敬されるメンバーです。彼の専門知識は、日本語話者コミュニティにSFIAを提供する上で重要な役割を果たしました。

日本でのSFIAの使用と実装に関する詳細については、林口氏に直接お問い合わせください。

ただし、ライセンスに関するお問い合わせは、ops@sfia-online.orgまでご連絡ください。これにより、ライセンスに関する事項が適切なチャネルを通じて処理されます。

一般条項

知的財産権とコピーライト

Skills Framework for the Information Age (SFIA) の日本語訳、SFIA名称、およびSFIA Foundationが発行する文書、情報、デザイン、ロゴに関する知的財産権は、Foundationの単独所有物であり、そのまま維持されます。Foundationは上記のすべての項目の著作権を保有しています。ライセンスで特に許可されていない限り、SFIAの日本語訳のあらゆる形式または媒体での複製または配布は禁止されています。

ライセンサーがSFIAの日本語訳の全部または一部を複製することを許可されている場合、Foundationの知的財産権は「本出版物はSFIA Foundationの許可を得て、Skills Framework for the Information Ageの日本語訳からの情報を含んでいます」といった表現で認められるものとし、このような出版物は、SFIAの日本語訳の決定版を主張するものであってはなりません。

ライセンサーは、SFIAの日本語訳を競合するフレームワークの作成や宣伝に使用したり、そのような方法で使用されることを許可したりしてはなりません。

翻訳

本SFIAの日本語訳はFoundationにより特別に許可されています。他の言語、言語変種または方言にSFIAを翻訳することを希望する当事者は、特別な取り決めについてFoundationに相談する必要があります。そのような翻訳の場合、Foundationは翻訳作品に含まれる知的財産権および著作権を所有するものとし、

使用とカスタマイズ

ライセンサーは、内部のスタッフ管理目的でSFIAの日本語訳を使用およびカスタマイズすることが許可されています。

ただし、翻訳資料の公開、商業利用、修正、改訂については、事前にSFIA Foundationに連絡して承認を得る必要があります。これにより、組織が内部プロセスでの適用から利益を得ることを可能にしながら、日本語版SFIAの完全性と正確性が維持されます。Foundationは、異なる適用とコンテキスト全体でフレームワークの一貫性と価値を保護するために、そのような外部使用や修正を確認し承認する権利を留保します。